

平成26年度

# 事業報告書

宇都宮商工会議所

# 目次

I	総括的概要	1
II	主要事業	2
III	事項別状況	12
1	定款及び規約等	12
(1)	定款	12
(2)	規約・規則・規程・内規	13
2	組織	28
(1)	会員	28
(2)	特別会員	32
(3)	役員	32
(4)	議員	35
(5)	部会長等	40
(6)	委員長等	44
(7)	顧問・参与	49
(8)	名誉議員等	50
3	選挙及び選任	51
(1)	選挙委員	51
(2)	議員	51
(3)	役員の選任	51
(4)	部会役員の選任	52
4	事務局	52
(1)	事務局機構	52
(2)	事務局職員	53
5	庶務	54
(1)	文書	54
(2)	表彰・受章	54
(3)	慶弔、その他	57
6	会議	58
(1)	議員総会	58
(2)	常議員会	60
(3)	監査会	62

(4) 会頭・副会頭会議	62
(5) 部会	64
(6) 委員会	73
(7) その他の会議	77
7 事業	80
(1) 各種事業活動	80
ア 企業活力の強化	80
(ア) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業	80
(イ) 経営サポート隊事業	80
(ウ) 宇都宮商工会議所振興委員	81
(エ) 創業スクール	83
(オ) 創業フォローアップ	84
(カ) 宇都宮餃子拡大事業	85
(キ) 宇都宮商工会議所ビジネスローン	85
(ク) 商工いきいき特別保証制度	86
(ケ) M&Aサポート事業	86
(コ) IT活用支援事業	86
(サ) エコアクション21普及事業	87
(シ) 事業所版環境ISO認定証交付事業	89
(ス) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業	89
(セ) 宇都宮珠算連盟	90
(ソ) 普通共済（ふれあい共済）	90
(タ) 個人保険（総合保険等）	90
(チ) その他の保険・共済制度（PL保険・休業補償プラン等）	92
(ツ) 特定退職金共済制度	93
(テ) 当商工会議所ホームページによる情報発信	93
(ト) 会員Eメール配信サービス事業	93
(ナ) 会員及び普通共済加入者福祉サービス事業	94
(ニ) 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業	95
(ヌ) 当商工会議所会報「天地人」有料折り込みチラシ事業	96
(ネ) 普通共済加入者還元事業	97
(ノ) 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナーの設置管理	98
(ハ) 自治体電子入札対応事業	98

(ヒ) メンタルヘルス支援事業	98
(フ) ワークライフバランス支援事業	99
イ 地域経済の活性化	99
(ア) 中心商業地新規出店促進事業（空き店舗対策事業）の促進	99
(イ) 個店力強化事業（個店活性化支援セミナー）	102
(ウ) 中心市街地広域ソフト支援事業	102
(エ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参画	104
(オ) 宇都宮まちづくり推進機構への協力	107
(カ) 商店街振興事業	108
(キ) 宇都宮市中心商店街連合会支援事業	109
(ク) イベントフォローアップ事業	110
(ケ) 産業経営改善支援事業	112
(コ) 宇都宮地域商業振興協議会への支援	112
(サ) プロスポーツチームの支援	113
(シ) 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」の管理・運営	114
(ス) 宮のもの知り達人検定	122
(セ) 北関東三県交流事業	122
(ソ) 北関東中核都市商工会議所連携会議	122
(タ) うつのみやアグリネットワーク事業	123
(チ) 新名産品開発事業（宇都宮雷都物語）	126
(ツ) うつのみや次世代産業イノベーション推進会議	130
(テ) 食品業界交流会事業への支援	133
(ト) 異業種交流事業	135
(ナ) ザ・商談！し・ご・と発掘市	141
(ニ) 工業団地との連携交流事業	142
(ヌ) 青年部事業の支援	142
(ネ) 女性部事業の支援	153
(ノ) 地域リーダーの育成事業（個店力強化事業）	155
(ハ) 宇都宮地区雇用協会の支援	155
(ヒ) 第17次中国斎齋哈爾市技能実習生受入事業	157
(フ) 会員割引チケットサービス事業	157
(ヘ) 栃木県LRT研究会	158
(ホ) 宇都宮中心商店街にぎわい事業	160

(マ)	中小企業国際ビジネス支援事業	160
ウ	政策提言・組織・財政基盤の強化	161
(ア)	宇都宮商工会議所入会推進事業	161
(イ)	部会活動の充実	161
(ウ)	委員会活動の充実	161
(エ)	職員による全会員事業所訪問	162
(オ)	会員管理	162
(カ)	中期事業計画のローリング	162
(キ)	中長期財政計画のローリング	163
(ク)	会員拡大特別キャンペーン	163
(ケ)	会員交流事業	163
(2)	意見活動	164
ア	国・県への建議・要望活動	164
(ア)	第51回栃木県商工会議所議員大会提言要望	164
イ	市への建議・要望活動	176
(ア)	宇都宮駅東地区整備事業に係る要望	176
(イ)	宇都宮市への平成27年度予算化及び措置要望	176
ウ	その他の要望活動	179
(ア)	北海道新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車に関する要望	179
(3)	調査、研究	182
ア	地域実態調査	182
(4)	広報	183
ア	刊行	183
(ア)	宇都宮商工会議所会報「天地人」の発行	183
(イ)	ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊	189
(ウ)	データマップの作成と情報提供	189
(5)	証明	189
ア	貿易関係証明	189
(6)	各種事業	191
ア	宮の市（商業祭）	191
イ	オリオン七夕まつりへの支援	192
ウ	ミヤ・ジャズインの開催	192
エ	宇都宮餃子祭り	195

オ	第39回ふるさと宮まつり	195
カ	フェスタ in 大谷への支援	196
キ	創業スクール	196
ク	新入社員講習会	196
ケ	初級簿記講座	196
コ	ひとづくり未来塾	196
サ	タブレット教室<基本編>	197
シ	新年賀詞交歓会	197
ス	経済団体新春講演会	197
セ	販売士養成講習会	197
ソ	優良従業員表彰	199
タ	その他の後援・協賛事業	199
チ	視察受入状況	202
(7)	技術・技能の普及検定	203
ア	検定	203
イ	販売士資格更新講習会	207
(8)	相談・指導・斡旋等	207
ア	不動産鑑定相談	207
イ	知的財産権相談（1日知財窓口）	207
ウ	弁理士知財相談（発明相談事業）	208
エ	法律相談	208
オ	税務相談	209
カ	納税相談	209
キ	決算代行	209
ク	消費税転嫁対策窓口相談等事業	210
ケ	WEB経営相談	211
コ	創業補助金	211
サ	小規模事業者持続化補助金	212
(9)	経営改善普及事業	212
ア	経営安定特別相談室	213
イ	巡回・窓口相談指導	213
ウ	創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）	215
エ	講習会等の開催による指導	215

オ	小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）	222
カ	記帳代行・記帳継続指導	223
キ	経営・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）	224
ク	県内商工会議所経営指導員等研修会	225
ケ	県内商工会議所経営指導員等技術研修会	226
コ	県内商工会議所統一パンフレット作成事業	227
(10)	受託事業	228
ア	栃木県中小企業再生支援協議会事業	228
イ	栃木県経営改善支援センター事業	230
ウ	栃木県事業引継ぎ支援センター事業	230
エ	小規模企業共済制度	232
オ	中小企業倒産防止共済制度	232
カ	栃木県火災共済制度	233
キ	関東自動車共済制度	233
ク	公害健康被害補償受託業務	233
ケ	容器包装リサイクル再商品化事務受託事業	233
コ	ジョブ・カード制度推進事業	233
サ	若年者地域連携事業	235
シ	GS1（JAN）コード受託業務	236
ス	労働保険事務組合	236
セ	中小企業景況調査（日商委託事業）	237
ソ	商工会議所早期景気観測調査（L O B O調査・日商委託事業）	237
8	会館・事務所等	238
(1)	事務所所在地	238
(2)	建物の概要	238
9	関係団体への加入及び連携	238
(1)	日本商工会議所	238
(2)	関東商工会議所連合会	241
(3)	（一社）栃木県商工会議所連合会	241
(4)	宇都宮観光コンベンション協会	243
(5)	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構	246
(6)	その他の団体	247
ア	各種委員等就任関係団体	247

イ 諸会議等出席状況	252
------------	-----

平成26年度事業収支決算書

事業収支決算総括表	1
一般会計収支決算書	2
中小企業相談所特別会計収支決算書	6
特定退職金共済制度特別会計収支決算書	9
各種事業特別会計収支決算書	11
まちづくり特別会計収支決算書	14
中小企業再生支援協議会特別会計収支決算書	15
経営改善支援センター特別会計収支決算書	16
事業引継ぎ支援センター特別会計収支決算書	17
諸積立金収支決算書	18
職員福利厚生資金貸付金収支決算書	19
貸借対照表	20
財産目録	21
監査報告書	22

## I 総括的概要

平成26年度の我が国経済は、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」の一体的推進により、一部大企業の経常利益は過去最大となるなど、年度前半は景気回復の好循環が生まれ始める兆しが窺われた。

しかし、個人消費の弱さに加え、消費税率引上げに伴う掛けこみ需要の反動減や夏の天候不順の影響に加え、輸入物価の上昇、さらには、消費税率引上げの影響を含めた物価の上昇に家計の所得が追い付いていないことなど、地域ごとに景気回復にばらつきも見られ、実質GDP成長率がマイナスとなり先行き不安な材料も見られたが、年度後半からは、原油価格の下落により企業収益の改善が進むとともに、物価上昇のテンポは穏やかなものとなった。

こうした状況の下、経済の好循環を確かなものとし、地方に経済成長の成果が広く行き渡るようにするため、平成26年12月に政府は「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」を閣議決定し、これを実行すべく総額3兆5千億円余の補正予算を成立させた。なかでも「地方の活性化」に係る経費として、5千7百億円余の財政支出は、経済の好循環を更に加速させるものと大きな期待が寄せられた。

反面、当商工会議所管内の中小企業の多くは、依然として消費の低迷、取引条件の厳しさから引き続き売上減少や収益悪化となり厳しい経営状況が続くとともに、少子高齢化、環境問題などの大きな課題を抱え、地域と中小企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況であった。

一方、「JR上野東京ライン」の開業は、市民の利便性向上はもとより、交流人口の増加を契機としたビジネス交流、販路拡大、観光客誘致等に繋がるものと期待が寄せられ、また、海外57か国76か所の海外事務所と国内事務所とのネットワークをダイレクトに結ぶ、国内42番目となる「ジェトロ栃木貿易情報センター」が開設したことは、海外展開をはじめ、県産品の販路拡大が一層推進されるなど、地方の再生に繋がる明るい話題も多い年度となった。

このような中、宇都宮商工会議所は、第3次中期事業計画（計画期間：平成26年度～平成28年度）及び平成26年度事業計画書の基本方針に基づいて、企業活力の強化、地域経済の活性化、政策提言・組織・財政基盤の強化の主要課題を掲げ各種事業を推進した。

具体的には、「中小法人の軽減税率を含む法人実効税率の引き下げに関する要望」や「宇都宮駅東地区整備事業に係る要望」など、国・県・市への要望活動を積極的に行うほか、北海道新幹線「はやぶさ」の宇都宮駅停車の実現に向けた連携強化や、北関東中核都市商工会議所連携会議を設置し、各種交流事業の実現に向けた組織基盤を整えた。また、栃木県内主要経済6団体で構成する「栃木県LRT研究会」や「栃木県事業引継ぎ支援センター」を設置するなど、主要課題の解決に向けた新規事業にも取り組んだ。

## II 主要事業

### 1 企業活力の強化

地域経済を牽引する中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は目まぐるしく変化し、経営課題・経営支援ニーズも複雑化・高度化・専門化している。これら経営課題・経営支援ニーズを的確に把握し、その課題等の解決・克服に向けてきめ細かく継続的に対応し、中小企業・小規模事業者の成長を後押しした。また、外部専門家や関係機関との連携により各種支援施策を活用して、創業の促進や経営革新、新分野進出、事業承継、事業再生等の経営支援を推進した。

#### (1) 経営相談支援の推進

職員による巡回・窓口による経営相談のほか、国の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業など専門家派遣事業を積極的に活用し、小規模事業者等の複雑で高度化・専門化する経営課題に対応するため、各種専門家とともに経営相談を実施し経営改善を支援した。

ア 経営指導員等による巡回・窓口相談の強化

巡回相談 6,026 件（計画 6,000 件）、窓口相談 2,678 件（計画 2,700 件）

イ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業 専門家派遣 28 件（計画 30 件）

ウ 経営・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）による専門家派遣 74 件（計画 72 件）

エ 経営サポート隊事業による相談・支援体制の確保 会員事業所隊員支援 7 件（計画 2 件）

オ 宇都宮商工会議所振興委員による地域・企業との連携強化 商工会議所の事業案内等の活動実績 400 件

カ 税務指導（記帳代行、記帳継続指導、決算代行、納税相談）の実施

(ア) 記帳代行 事業所数 8 件（計画 10 件）

(イ) 記帳継続指導 事業所数 130 件（計画 130 件）

(ウ) 決算代行 利用者数 235 件（計画 250 件）

(エ) 納税相談 実施回数 2 回、利用者 11 件（計画 10 件）

キ 専門相談（税務相談、弁理士知財相談、法律相談、不動産鑑定相談）の実施

(ア) 税務相談 実施回数 3 回、相談件数 3 件（計画 5 件）

(イ) 弁理士知財相談 実施回数 12 回、相談件数 23 件（計画 50 件）

(ウ) 法律相談 実施回数 12 回、相談件数 22 件（計画 30 件）

(エ) 不動産鑑定相談 実施回数 4 回、相談件数 3 件（計画 10 件）

ク 知的財産権相談（1日知財窓口）の実施

(ア) 知的財産権相談（1日知財窓口） 実施回数 12 回、相談件数 24 件

ケ 消費税転嫁対策窓口相談等事業の実施

(ア) 巡回指導 2, 638件、窓口相談 347件

(イ) セミナーの実施 8回、参加人数 213人

コ WEB経営相談の実施 相談件数 5件 (計画 12件)

サ 小規模企業共済制度の普及促進 加入件数 81件 (計画 70件)

シ 経営指導員等のスキルアップ及びコンサルティング能力の向上

(ア) 県内商工会議所経営指導員等研修会の開催 講義 7コース受講者延べ 311人

(イ) 県内商工会議所経営指導員等技術研修会の開催 事業承継部門 11人、農商工連携部門 11人

ス 小規模事業者持続化補助金に係る事業計画確認書発行

発行件数 64件 (平成 25年度補正予算分 36件、平成 26年度補正予算一次締切分 28件)

## (2) 創業支援体制の強化

創業者輩出を図るため、創業に必要な基礎知識や具体的な事業計画、資金計画の立て方など総合的な学習機会の提供の場として「創業スクール」を開催した。また、創業希望者や創業して間もない事業者の交流の場「創業支援交流会」の開催や、巡回・窓口相談等により個々の抱えている課題に対しフォローアップを行いスムーズな創業に繋がるよう努めた。

ア 創業スクールの開催

(ア) 創業セミナー 1回 (1日)、参加者数 27人

(イ) 創業スクール 1回 (5日)、参加者数 15人

イ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業 (再掲) 専門家派遣 5件

ウ 経営指導員等による巡回・窓口相談の強化 (再掲) 巡回相談 17件、窓口相談 225件

エ 経営・技術強化支援事業 (エキスパートバンク事業) (再掲) による専門家派遣 2件

オ 創業者向け各種融資制度の斡旋 相談件数 31件

カ 創業補助金申請に係る事業計画確認書発行 発行件数 6件

キ 創業フォローアップ

(ア) 創業者個別指導 13件、述べ指導回数 18回

(イ) 創業支援交流会 1回、参加者人数 14人

ク 宇都宮餃子拡大事業 協宇都宮餃子会会員に対し、事業承継や創業者希望者に対する支援協力体制についてアンケートを行い、当商工会議所と協宇都宮餃子会との今後の連携体制について検討を行った。

## (3) 金融支援の推進

国、県、市の融資制度及び県信用保証協会の保証制度を普及するため、経営支援ガイド (融

資制度掲載パンフレット)を作成配布するとともに、金融相談事業者への各種融資制度の斡旋などに努めながら、管内事業者の資金調達を支援した。

ア 小規模事業者経営改善資金(マル経融資) 融資推薦件数68件(計画120件)、融資推薦額366百万円

イ 宇都宮商工会議所ビジネスローン(会員限定特別融資制度) 会員確認書発行件数0件(計画5件)

ウ 商工いきいき特別保証制度 推薦書発行件数15件(計画45件)

エ 経営支援ガイド2014の作成・配布 作成部数2,000部

#### (4) 企業再生支援の促進

当商工会議所に設置した栃木県中小企業再生支援協議会及び経営安定特別相談室等を中心に、企業再生や経営改善を支援し、地域の雇用確保に繋げた。また、栃木県事業引継ぎ支援センターを設置し、地域経済を支える中小企業・小規模事業者に対する事業引継ぎ支援体制を整備した。

ア 栃木県中小企業再生支援協議会 相談77社(累計963社)、再生計画策定支援103社(累計523社)、フォローアップ265社、支援完了102社(うち抜本計画3社)(累計488社、20,315人の雇用確保)

イ 栃木県経営改善支援センター 相談112件(累計190件)、利用申請61件(累計77件)、支払申請12件(累計12件)、モニタリング申請3件(累計3件)、モニタリング回数3回(累計3回)

ウ 栃木県事業引継ぎ支援センター 相談件数50社(相談延件数61回)

内、2次対応開始案件6件[M&A登録専門機関への紹介]

3次対応開始案件3件[当センターにおけるM&A]

エ 経営安定特別相談室 7社20件(計画8件)

オ 中小企業倒産防止共済制度(セーフティ共済)の普及促進 加入12件(計画6件)

カ M&Aサポート事業の啓発普及 相談件数50件(栃木県事業引継ぎ支援センター含む)(計画1件)(平成26年11月より栃木県事業引継ぎ支援センターを開設)

#### (5) 人材確保・育成の支援

中小企業の人材確保・育成を支援するため、各種講習会や研修会、検定試験等を実施した。

ア 検定試験 実施回数10種・21回、受験者数4,387人(計画4,365人)

イ 新入社員講習会の開催 実施回数1回(1日)、参加者数52人(計画50人)

フォローアップ研修の開催 実施回数0回、参加者数0人(計画30人)

ウ 初級簿記講座の開講 実施回数1回(34回)、参加者数42人(計画50人)

- エ 優良従業員表彰 事業所数56社、表彰者数197人（計画60社、250人）
- オ 宇都宮珠算連盟への支援
  - フェスタmy宇都宮への出店、そろばんコンクール、あんざんコンクールへの支援
- カ ひとつくり未来塾の開催 実施回数1回（1泊2日）、参加者数23人（計画30人）

## (6) 情報活用支援の推進

中小企業経営におけるIT化の重要性・必要性を啓蒙し、個々の中小企業のIT化を支援した。

### ア IT活用支援事業の推進

(ア) 「スマートフォン・タブレットの今後について」セミナーを情報・サービス部会にて実施した。参加者24人

イ 自治体電子入札対応事業 取扱件数4件

ウ タブレット教室<基本編>（(公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部との共催）  
参加者39人

## (7) 環境マネジメントの推進

企業における「循環型経営」を広く提唱する認証・登録制度の普及と認証取得を推進した。

ア エコアクション21普及事業 認証登録9社（計画20社）

イ 事業所版環境ISO認定証交付事業 認定証交付3社（計画15社）

ウ 環境にやさしい優良企業認定証交付事業 認定証交付10社（計画20社）

エ 容器包装リサイクル再商品化事務受託事業 取扱件数232件

オ 公害健康被害補償受託業務 期限内申告・納付事業所132社

## (8) 福利厚生・リスク対策の推進

会員事業所の福利厚生・リスク対策を支援するため、会員メリットがあり、安心して加入できる各種共済や各種保険制度の普及に努めた。

### ア 普通共済（ふれあい共済）の加入促進

加入事業所数1,741事業所、加入者数4,975人、加入率34.8%（計画35.0%）

但し、平成26年度10月1日契約更新時においては、基準となる加入率35.0%を達成した。

### イ 個人保険（総合保険等）の加入促進

ベストウイズクラブ福祉制度キャンペーン実施回数年2回

第1回 獲得年間換算保険料2,741万円（計画3,600万円）

第2回 獲得年間換算保険料3,239万円（計画3,600万円）

ウ その他の保険・共済制度の加入促進

- (ア) 中小企業PL保険制度 新規加入5件(計画20件)
- (イ) 全国商工会議所の業務災害補償プラン 新規加入54件(計画100件)
- (ウ) 栃木県火災共済制度 新規加入7件(計画10件)
- (エ) 関東自動車共済制度 保有台数100台

エ 特定退職金共済制度の加入促進 新規加入11件(計画10件)

オ 会員企業向け健康診断

- (ア) 春の巡回健康診断 実施日数6日間 受診者数254人
- (イ) 秋の巡回健康診断 実施日数6日間 受診者数316人
- (ウ) 日帰り人間ドック検診 随時実施 受診者数23人

カ 普通共済加入者還元事業 会員バスツアー「浜焼き食べ放題とアウトレットパーク木更津でお買い物」 参加者数76人

キ メンタルヘルス支援事業 講師派遣件数1件、相談件数0件、セミナー実施回数1回

ク ワークライフバランス支援事業 セミナー実施回数1回、参加者数38人

## 2 地域経済の活性化

中心市街地の活性化や商店街への支援、及び広域からの集客を促進する観光交流事業に取り組み、商業振興を図る一方、地域資源の掘り起こしや産学官連携・農商工連携を通して、新しいものづくりを支援し、地域の産業振興を推進した。また、企業の人材確保・育成を支援し企業活力の向上に努めた。

### (1) 地域商業の振興促進

商店街の集客力向上と賑わい創出(ハード事業・ソフト事業・活性化イベント)を支援し、中心市街地及び各地商店街の活性化を図った。

ア 中心商業地新規出店促進事業(空き店舗対策事業)の促進 認定件数26件(計画30件)

イ 個店力強化事業(個店活性化支援セミナー)の実施 「SNS&IT&動画 商売繁盛塾」全6回 参加者25人

ウ 宮の市(商業祭) ふれあい懸賞、お客様感謝セール等 集客数140,000人

エ 中心市街地広域ソフト支援事業の推進

- (ア) 特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業(支援イベント よー元気まつり、中心商店街イルミネーション2014)
- (イ) 宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会支援事業(支援イベント みやヒルズビアガーデン、みやの盆踊り、みやのひなまつり)

オ 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参画

- (ア) 総会 1回
- (イ) 幹事会 3回
- (ウ) 専門部会 9回
- (エ) 中心市街地ライトアップ実行委員会 1回
- (オ) 歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会 1回
- (カ) 歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会ワーキング会議 9回
- (キ) うつのみやイルミネーション2014点灯式 点灯期間57日間

カ オリオン七夕まつりへの支援 七夕飾り掲出件数 37件(市民参加者15件、企業協賛5件、商店街17件)

キ 商店街振興事業

- (ア) 宇都宮市商店街連盟への支援
- (イ) 「宇都宮駅東地区整備事業」に関する説明会の開催

ク イベントフォローアップ事業 支援件数19件

ケ 宇都宮市中心商店街連合会支援事業 共通駐車券システム事業の終了に伴い平成27年3月16日 解散

コ 地域実態調査の実施

平成26年度商店街実態調査(栃木県主催)と連携し、市内38商店街に対して、会員や財政状況、将来の方向性等についてアンケート調査を実施。

サ 産業経営改善支援事業の実施 研修・講演会2回

シ 宇都宮地域商業振興協議会への支援 定例会11回・視察研修会1回・当所役員懇談会1回

ス 会員割引チケットサービス事業 自販機設置 21台

セ 栃木県LRT研究会 2回 栃木県LRT研究会作業部会 3回 視察研修1回(富山市ライトレール)

ソ 宇都宮市中心商店街にぎわい事業の実施 集客数35,000人

## (2) 宇都宮ブランド力の強化

観光・文化・スポーツなどの地域資源のブランド力強化に努め、集客交流を促進した。

ア プロスポーツチームの支援 チラシポスターやチームグッズ配布によるPR

イ 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」の管理・運営事業 来店者数平均17,641人/月、  
購買者数平均9,753人/月(計画10,000人/月)

ウ ミヤ・ジャズインの開催 集客数140,000人

エ おもてなし事業の推進 宮のもの知り達人検定試験の実施 受験者43人(計画100人)

- オ 宇都宮餃子祭りへの支援 集客数140,000人
- カ 第39回ふるさと宮まつりへの支援 協賛金確保5,910,000円
- キ フェスタ in 大谷への支援 集客数31,000人
- ク 北関東三県交流事業の実施 北関東3県商工会議所幹部職員研修会への参加
- ケ 北関東中核都市商工会議所連携会議を設置

### (3) ものづくり・販路拡大支援の推進

地域企業が持つ技術力・システム・素材など、地域の特性を活かしたものづくりを支援し、地域活性化と地域産業の振興を図った。

- ア うつのみやアグリネットワーク事業 運営委員会1回、異業種交流会1回、研究会開催3回、プロジェクト採択6件(計画10件)
- イ 新名産品開発事業(宇都宮雷都物語) セミナー開催1回、会員交流会1回、展示・販売キャンペーン開催6回、手づくり教室開催18回、着ぐるみ「ごろっぺ」の広報活動15回、売上5,213万円(計画8千万円)
- ウ うつのみや次世代産業イノベーション推進会議  
異業種交流会2回、フォーラム1回、セミナー1回、WRO JAPANうつのみや1回、企業見学会等2回、科学技術体験教室2回、
- エ 食品業界交流会事業への支援 セミナー開催1回(共催)、視察研修会1回(主催)、会員交流会1回
- オ 異業種交流事業 みやみらい21 例会他12回、宇都宮創遊倶楽部 例会他13回
- カ ザ・商談!し・ご・と発掘市による取引拡大の支援 工業版開催2回  
当所会員企業:発注企業0社 受注希望企業エントリー5社 商談会参加1社
- キ 貿易関係証明等発給事業の実施 発給件数809件(原産地証明600件、インボイス証明35件、サイン証174件、非放射能汚染証明0件)
- ク GS1(JAN)コード受諾業務 受付64件
- ケ 工業団地との連携交流事業 瑞穂野工業団地協同組合役員との交流会開催1回
- コ 中小企業国際ビジネス支援事業 ビジネスセミナー開催1回、海外ビジネスに係るアンケート調査実施

#### (4) ひとつづくり支援の推進

企業活力の強化や地域経済の活性化を推進するため、その活動基盤となる青年経営者等の育成を支援した。

##### ア 青年部事業の支援

次代を担うリーダーとして青年経営者の成長を促すとともに、商工会議所の組織強化を図るため青年部が実施する事業、特に、日本商工会議所青年部会長への就任を平成27年度に控えて、各種関係団体への出向を支援した。

新規会員加入9件（計画20件）

##### イ 女性部事業の支援

各種事業を通して、女性リーダーとしての資質向上や研鑽等が図られた。

新規会員加入3件（計画5件）

##### ウ 地域リーダーの育成事業（個店力強化事業）（再掲） セミナー開催全6回 参加者25人

#### (5) 雇用の促進支援

若年者等に対する職業意識の啓発や職業能力形成の支援を通し、ハローワーク等関係機関や学校との連携を図り、中小企業の常用雇用を支援した。

##### ア ジョブ・カード制度推進事業 企業向け制度説明会開催5回、ジョブ・カード普及サポーター企業309社、訓練実施計画確認済企業112社、訓練終了企業150社（前年度訓練開始企業を含む）

##### イ 労働保険事務組合の運営 受託事業所254事業所、380事業場（計画245事業所、340事業場）

##### ウ 若年者地域連携事業の強化 若年求職者合同企業説明会3回、フリーターに対する就職支援1,694人、セミナー講師派遣74回、受講者3,877人（計画 説明会2回）

##### エ 宇都宮地区雇用協会への支援 新卒求人説明会開催1回、雇用関連セミナー開催3回、高校新卒就職面接会開催1回、若年者合同企業説明会1回

##### オ 外国人研修生受入事業（第17次）受入人数7人、受入企業4社

### 3 政策提言・組織・財政基盤の強化

会員や地域からの意見・要望を幅広く反映させ、地域のオピニオンリーダーとして、行政等に対して積極的な政策提言活動を実施した。また、安定した事業活動を展開していくため、会員組織の拡大と財政基盤の強化に努めた。

## (1) 建議・要望活動の充実

地域及び産業の振興を図るため、景気対策や中小企業対策、まちづくり等について、建議・要望活動を積極的に実施した。

### ア 国・県への建議・要望活動

- (ア) 第51回栃木県商工会議所議員大会提言要望（提出先：栃木県知事、栃木県議会議長、日本商工会議所会頭、県選出国會議員、民主党栃木県総支部連合会代表、国土交通省宇都宮国道事務所長、㈱日本政策金融公庫総裁、東日本旅客鉄道㈱代表取締役社長

### イ 市への建議・要望活動

- (イ) 宇都宮駅東地区整備事業に係る要望（提出先：宇都宮市長、宇都宮市議会議長）
- (ロ) 宇都宮市への平成27年度予算化及び措置要望（提出先：宇都宮市長、宇都宮市議会議長）

### ウ その他の要望活動

- (ア) 北海道新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車に関する表敬訪問  
実施日 平成26年8月18日  
訪問先 北海道商工会議所連合会、北海道旅客鉄道㈱
- (イ) 北海道新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車に関する三者会議  
実施日 平成26年12月1日  
出席者 宇都宮市長・同市議会議長・宇都宮商工会議所会頭、函館市長・同市議会議長・函館商工会議所会頭
- (ロ) 北海道新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車に関する要望  
実施日 平成27年2月18日、平成27年3月27日  
提出先 国土交通省、東日本旅客鉄道㈱、北海道旅客鉄道㈱

## (2) 組織・財政基盤の強化

会員組織の拡大と安定した財政基盤の強化に努めるとともに、部会・委員会活動を積極的に展開、支援した。

### ア 入会推進事業の展開

平成26年4月から平成27年3月までの1年間を推進期間として加入促進活動を展開したほか、職員による「会員増強プロジェクト」を設置し、組織を横断した新規入会と退会防止策の検討を行った。

特に、役員・議員や既存会員からの紹介や、過去に指導実績がある非会員事業所への加入勧奨、当商工会議所の制度利用者への入会勧奨に加えて、当商工会議所青年部への入部を通して新規会員の加入促進に努めた。

新規加入件数195件（計画200件）

#### イ 部会活動の充実

- (ア) 部会設置数 10部会
- (イ) 部会開催回数 37回
- (ウ) 部会長会議開催回数 1回

#### ウ 委員会活動の充実

- (ア) 委員会設置数 6委員会
- (イ) 委員会開催数 20回
- (ウ) 委員長会議開催回数 1回
- (エ) 特別委員会
  - a 委員会設置数 1委員会
  - b 委員会開催回数 2回

#### エ 職員による全会員事業所への訪問

会員事業所との密接なコミュニケーションの構築及び各種情報等を商工会議所事業へ反映させるために、平成26年度から28年度までの3年間かけて全会員事業所訪問を実施、平成26年度から2巡目に入った。

平成26年度の会員訪問件数は2,118事業所(目標訪問件数2,088事業所)(目標達成率101.4%)である。

#### オ 会員管理

電話連絡や郵送による案内、会員巡回を通じて当商工会議所会員の現況を適正に管理するとともに、会費未納事業所に対し円滑な会費収納に努めた。

会費徴収率97.7%(計画98.0%)

#### カ 中期事業計画のローリング

平成25年度に策定した第3次中期事業計画(計画期間:平成26年度~平成28年度)について、平成26年度の事業実績や経済環境等を踏まえローリングを実施し、平成27年度事業計画に反映した。

#### キ 中長期財政計画のローリング

健全で安定的な財政基盤を確立するため、平成25年度に策定した第3次中長期財政計画(計画期間:平成26年度~平成35年度)について、内容の見直しを行った。

ク 県内商工会議所経営指導員等研修会の開催(再掲) 講義7コース受講者延べ311人

ケ 県内商工会議所経営指導員等技術研修会の開催(再掲) 事業承継部門11人、農商工連携部門11人

### (3) 広報広聴活動の充実

景気動向等の情報収集に努めるとともに、会員企業との定期的コミュニケーションツールであ

る会報の充実と、WEBを活用して各種情報を提供した。

- ア 当商工会議所会報「天地人」の発行 発行日毎月10日、発行部数8,000部
- イ ホームページからの情報の発信 アクセス件数150,415件(計画170,000件)
- ウ 会員Eメール配信サービス「e-天地人」の拡充 配信日毎月5日・20日、配信数24回、登録数934件(内新規登録117件)(計画70件)
- エ ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊配布 発刊部数7,200部
- オ 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」からの地域情報の発信 アクセス件数153,448件(計画150,000件)
- カ データマップ2015の作成と情報提供 会報「天地人」3月号に6,311部を折り込み、会員事業所に対し各種統計データの提供を実施
- キ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業 作成部数2,700部(計画2,700部)
- ク 中小企業景況調査の実施及び調査結果の提供 調査時期年4回四半期毎、調査企業39社、回収率72%(計画80%)
- ケ 商工会議所早期景気観測調査(LOBO調査)の実施及び調査結果の提供 調査時期毎月1回、調査企業7社、回収率96%(計画100%)

#### (4) 会員サービスの強化

会員企業へのサービス事業の事例研究と事業の検討を行った。

- ア 会員サービス事業(会員交流事業など)の構築  
竜門社宇都宮支部、宇都宮雷都物語メーカー協議会の協力により、「講演会・会員交流会」を実施した。  
新規事業実施 1件
- イ 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナーの設置管理 申込件数139件(計画95件)
- ウ 当商工会議所会報「天地人」有料折り込みチラシ事業の実施 49件(計画18件)

### Ⅲ 事項別状況

#### 1 定款及び規約等

##### (1) 定款

本年度の変更は行われなかった。

(2) 規約・規則・規程・内規

ア 宇都宮商工会議所給与規則の一部改正

平成26年6月27日改正

新	旧
<p>第3章 旅費</p> <p>第15条 役職員が職務のため出張するときは別表により旅費を支給する。</p> <p>第16条 宿泊施設が限定された研修に参加するため出張する場合は、前条の規定に拘らず打切旅費を支給することができる。</p> <p>第17条 旅費は、交通費、宿泊料及び旅行雑費の3種とする。</p> <p>第18条 交通費は、鉄道賃、航空賃、船賃及び車賃の4種とする。</p> <p>第18条の2 <u>旅行雑費は、駐車料金、有料道路の料金、通信連絡費等で実費額又はこれに相当する額を支給する。ただし、通信連絡費で通信連絡に要した実費額が書面等で確認できない場合は、これに相当する額として1日につき200円を支給する。</u></p> <p>(削 除)</p> <p><u>2 現地交通費は、鉄道賃、船賃及び車賃として別表1により請求できる。</u></p> <p><u>3 旅行雑費を請求する際の添付書類は、当該実費額が料金表等で確認できるとき又は通信連絡の経費で額の確定が困難として200円とした場合は、当該実費額の記載をもって添付書類に代えることができる。</u></p> <p>第19条～第21条 (省 略)</p> <p>第22条 宿泊料は宿泊数に応じてこれを支給する。</p>	<p>第3章 旅費</p> <p>第15条 役職員が職務のため出張するときは別表により旅費を支給する。</p> <p>第16条 宿泊施設が限定された研修に参加するため出張する場合は、前条の規定に拘らず打切旅費を支給することができる。</p> <p>第17条 旅費は、交通費、宿泊料及び旅行雑費の3種とする。</p> <p>第18条 交通費は、鉄道賃、航空賃、船賃及び車賃の4種とする。</p> <p>第18条の2 <u>旅行雑費は、県内（市内を除く。）旅行においては、通信連絡費等、<u>県外旅行においては、現地交通費及び通信連絡費等として、定額を支給する。</u></u></p> <p><u>2 旅行雑費の実費額が定額支給額を超える場合は、その超えた額も支給する。</u></p> <p>第19条～第21条 (省 略)</p> <p>第22条 宿泊料は宿泊数、<u>旅行雑費は日数（出発の日より帰着の日まで）</u>に応じてこれを支給する。</p>

新						旧								
別表 1 国内旅行						別表 1 国内旅行								
区 分	鉄道 賃船 賃	航空 賃	車賃	宿泊料 (1 泊)	旅行雑費	区 分	鉄道 賃	航空 賃	車賃	宿泊料 (1 泊)	旅行雑費			
											県内	県外		
役 員	普通 料金	実費 額 (領 収書 添 付)	バス料 金(タ クシー 利用の 場合領 収書添 付)	13,000 円	<u>現地での駐車料金、有料道路の料金、通信連絡費等で実費額又はこれに相当する額。ただし、通信連絡費で通信連絡に要した実費額が書面等で確認できない場合、これに相当する額として1日につき200円。</u>	役 員	普通 料金	実費 額 (領 収書 添 付)	バス料 金(タ クシー 利用の 場合領 収書添 付)	13,000 円	一律 300 円	一律 1,300 円		
職員				主 幹 以 上		12,000 円				職員	主 幹 以 上	12,000 円		
				そ の 他 職 員		11,000 円					そ の 他 職 員	11,000 円		
講師・委員 等											13,000 円		講師・委員 等	
1～4 (省 略)						1～4 (省 略)								
別表 2 外国旅行 1 (省 略) 2 旅行料金(参加者)に食事代及び諸費が含まれていない場合、又は当該職員が旅行団体を引率し庶務を担当する場合には、前号の手当のほか1日当たり5,000円以内の旅行雑費を支給する。 <u>附 則</u> <u>この規則は、平成26年7月1日から施行する。</u>						別表 2 外国旅行 1 (省略) 2 旅行料金(参加者)に食事代及び諸費が含まれていない場合、又は当該職員が旅行団体を引率し、 <u>1日あたり</u> 、5,000円以内の旅行雑費を支給する。								

新	旧
<p>第1条～第5条 (省略)</p> <p>第6条 職員採用試験については次の手順に従い実施する。</p> <p>(1) 1次試験(応募者全員)</p> <p>ア 教養試験(試験の水準は<u>大学卒業程度の内容</u>とし、試験問題の作成及び採点については外部委託することができる。) 職員として必要な一般的な知能及び知識を判断する。</p> <p>イ 作文試験(テーマは当所において作成、字数は<u>800</u>字以内) 職員として必要な判断能力、論理性、表現力等を判断する。</p> <p>(2) 2次試験(1次試験通過者)</p> <p>ア <u>適性検査</u>(試験問題の作成及び採点については外部委託することができる。) 職員として必要な<u>素質及び適性</u>を判断する。</p> <p>イ 面接試験(常勤役員その他専務理事が指名する職員の計3名以上の者により面接を実施する。) (ア)主として人柄、性格、健康状態をみるため<u>集団面接及び個別面接</u>を行う。</p> <p>(3) 採用判定試験 常勤役員その他専務理事が指名する職員の計3名以上の者の協議を経て採用候補者を決定する。</p> <p>(4) (省略)</p> <p><u>附 則</u> <u>この規程は、平成26年9月10日から施行する。</u></p>	<p>第1条～第5条 (省略)</p> <p>第6条 職員採用試験については次の手順に従い実施する。</p> <p>(1) 1次試験(応募者全員)</p> <p>ア 教養試験(試験の水準は<u>高校卒業程度から大学卒業程度までの内容</u>とし、試験問題の作成及び採点については外部委託することができる。) 職員として必要な一般的な知能及び知識を判断する。</p> <p>イ 作文試験(テーマは当所において作成、字数は<u>1200</u>字以内) 職員として必要な判断能力、論理性、表現力等を判断する。</p> <p>(2) 2次試験(1次試験通過者)</p> <p>ア <u>適性・性格検査</u>(試験問題の作成及び採点については外部委託することができる。) 職員として必要な<u>素質、適性及び性格</u>を判断する。</p> <p>イ 面接試験(常勤役員その他専務理事が指名する職員の計3名以上の者により面接を実施する。) 主として人柄、性格、健康状態をみるため個別面接を行う。</p> <p>(3) 採用判定試験 常勤役員その他専務理事が指名する職員の計3名以上の者の協議を経て採用候補者を決定する。</p> <p>(4) (省略)</p>

ウ 宇都宮商工会議所常勤役員の給与に関する規程別表の一部改正

平成27年2月23日改正

新		旧	
別表2 役員手当の額		別表2 役員手当の額	
役員名	役員手当の額	役員名	役員手当の額
専務理事	50,000円	専務理事	40,000円(ただし、栃木県商工会議所連合会専務理事と兼任の場合には、二分の一の額を支給)
常務理事	40,000円		常務理事
理事	30,000円	理事	20,000円
附 則 この規則は、平成27年4月1日から施行する。			

エ 宇都宮商工会議所職員の給与に関する規程の一部改正

平成27年2月25日改正

新		旧	
別表2 級別標準職務表		別表2 級別標準職務表	
職務の級	標準的な職務	職務の級	標準的な職務
1級	(1) 主事の職務 (2) 労務主事の職務	1級	(1) 主事の職務 (2) 労務主事の職務
2級	(1) 主任主事の職務 (2) 高度の技術又は経験を必要とする労務主事の職務	2級	(1) 主任主事の職務 (2) 高度の技術又は経験を必要とする労務主事の職務
3級	(1) 主査の職務 (2) 副主幹(主査在任5年以上で任用)の職務 (3) 特に高度の技術又は経験を必要とする労務主事の職務	3級	(1) 主査の職務 (2) 副主幹(主査在任6年以上で任用)の職務 (3) 特に高度の技術又は経験を必要とする労務主事の職務
4級	主幹の職務	4級	主幹の職務
5級	副参事の職務	5級	副参事の職務
6級	参事の職務	6級	参事の職務

新						旧					
別表3 級別資格基準表						別表3 級別資格基準表					
学歴 免許	2級	3級	4級	5級	6級	学歴 免許	2級	3級	4級	5級	6級
大学 卒	1級在 級7年 以上 かつ 1級47 号給以 上	2級在 級8年 以上 かつ 2級46 号給以 上	3級在 級 <u>9</u> 年 以上 かつ 3級 <u>69</u> 号給以 上	4級在 級 <u>3</u> 年 以上	5級在 級 <u>3</u> 年 以上	大学 卒	1級在 級7年 以上 かつ 1級47 号給以 上	2級在 級8年 以上 かつ 2級46 号給以 上	3級在 級 <u>11</u> 年以上 かつ 3級 <u>76</u> 号給以 上	4級在 級 <u>2</u> 年 以上	5級在 級 <u>2</u> 年 以上
短大 卒	1級在 級10 年以上 かつ 1級47 号給以 上	2級在 級8年 以上 かつ 2級46 号給以 上	3級在 級 <u>9</u> 年 以上 かつ 3級 <u>69</u> 号給以 上	4級在 級 <u>3</u> 年 以上	5級在 級 <u>3</u> 年 以上	短大 卒	1級在 級10 年以上 かつ 1級47 号給以 上	2級在 級8年 以上 かつ 2級46 号給以 上	3級在 級 <u>11</u> 年以上 かつ 3級 <u>76</u> 号給以 上	4級在 級 <u>2</u> 年 以上	5級在 級 <u>2</u> 年 以上
高校 卒	1級在 級12 年以上 かつ 1級47 号給以 上	2級在 級8年 以上 かつ 2級46 号給以 上	3級在 級 <u>9</u> 年 以上 かつ 3級 <u>69</u> 号給以 上	4級在 級 <u>3</u> 年 以上	5級在 級 <u>3</u> 年 以上	高校 卒	1級在 級12 年以上 かつ 1級47 号給以 上	2級在 級8年 以上 かつ 2級46 号給以 上	3級在 級 <u>11</u> 年以上 かつ 3級 <u>76</u> 号給以 上	4級在 級 <u>2</u> 年 以上	5級在 級 <u>2</u> 年 以上
附 則 この規則は、平成27年4月1日から施行する。											

新	旧
<p>(省略)</p> <p>(職名)</p> <p>第5条 事務局に置く職員の職名は、次のとおりとする。職員の数はいちがいが定める。</p> <p>(1) 職種上の職名</p> <p>ア 参事 上司の命を受け、特に高度な知識及び経験を必要とする管理監督その他の事務に従事する職</p> <p>イ 副参事 上司の命を受け、高度な知識及び経験を必要とする管理監督その他の事務に従事する職</p> <p>ウ 主幹 上司の命を受け、管理監督その他の事務に従事する職</p> <p>エ 副主幹 上司の命を受け、<u>監督及び特に高度な知識及び経験を必要とする事務に従事する職</u></p> <p>(省略)</p> <p>(2) 組織上の職名</p> <p>ア 事務局長 専務理事及び理事の命を受けて、事務局を統括する職</p> <p>イ 部長 上司の命を受けて、部の分掌事務を掌理し、所属職員を指揮監督する職</p> <p>ウ 次長 上司の命を受けて、部長を補佐し、分掌事務を処理する職</p> <p>エ <u>次長代理 上司の命を受けて、次長を補佐し、分掌事務を処理する職</u></p> <p>(省略)</p>	<p>(省略)</p> <p>(職名)</p> <p>第5条 事務局に置く職員の職名は、次のとおりとする。職員の数はいちがいが定める。</p> <p>(1) 職種上の職名</p> <p>ア 参事 上司の命を受け、特に高度な知識及び経験を必要とする管理監督その他の事務に従事する職</p> <p>イ 副参事 上司の命を受け、高度な知識及び経験を必要とする管理監督その他の事務に従事する職</p> <p>ウ 主幹 上司の命を受け、管理監督その他の事務に従事する職</p> <p>エ 副主幹 上司の命を受け、特に高度な知識及び経験を必要とする事務に従事する職</p> <p>(省略)</p> <p>(2) 組織上の職名</p> <p>ア 事務局長 専務理事及び理事の命を受けて、事務局を統括する職</p> <p>イ 部長 上司の命を受けて、部の分掌事務を掌理し、所属職員を指揮監督する職</p> <p>ウ 次長 上司の命を受けて、部長を補佐し、分掌事務を処理する職</p> <p>(省略)</p>
<p><u>附 則</u></p> <p><u>この規則は、平成27年4月1日から施行する。</u></p>	

カ 宇都宮商工会議所会員事業所共済制度規則の一部改正

平成27年3月30日改正

新	旧
<p>(省 略)</p> <p>(制度の運営)</p> <p>第2条 この制度の運営は、宇都宮商工会議所がアクサ生命保険株式会社との間に締結する次の各契約並びにこれに付随する協定によるものとする。</p> <p>(1) 福祉団体定期保険（以下「普通共済」という。）</p> <p>(2) <u>アクサ生命保険株式会社が扱う普通共済以外の保険</u></p> <p>(3)～(12) 削除</p> <p>(加入資格)</p> <p>第3条 この制度の加入者は、宇都宮商工会議所の会員事業所の事業主、役員及び従業員（家族従業員を含む。）で、次の要件を備えた者とする。</p>	<p>(省 略)</p> <p>(制度の運営)</p> <p>第2条 この制度の運営は、宇都宮商工会議所が<u>アクサ生命保険株式会社及びアクサ損害保険株式会社</u>との間に締結する次の各契約並びにこれに付随する協定によるものとする。</p> <p>(1) 福祉団体定期保険（以下「普通共済」という。）</p> <p>(2) <u>普通傷害保険付定期保険（以下「大型共済」という。）</u></p> <p>(3) <u>災害保障特約付無配当新定期保険（以下「福祉プラン」という。）</u></p> <p>(4) <u>保証期間付終身年金保険（以下「個人年金プラン」という。）</u></p> <p>(5) <u>終身保険（以下「終身保障プラン」という。）</u></p> <p>(6) <u>養老保険（以下「フリー設計プラン」という。）</u></p> <p>(7) <u>特定疾病保障保険（以下「エスリー」という。）</u></p> <p>(8) <u>医療保険</u></p> <p>(9) <u>終身医療保険</u></p> <p>(10) <u>通増定期特約付終身保険</u></p> <p>(11) <u>逡減定期保険</u></p> <p>(12) <u>変額個人年金保険</u></p> <p>(加入資格)</p> <p>第3条 この制度の加入者は、宇都宮商工会議所の会員事業所の事業主、役員及び従業員（家族従業員を含む。）で、<u>それぞれ次の要件を備えた者とする。</u></p>

新	旧
<p>(1) 普通共済 年齢14歳6ヶ月を超え、70歳6ヶ月までの者で、加入直前1年間に病気、けが等で通算2週間以上の治療を受けていない者とする。</p> <p>(2) <u>アクサ生命保険株式会社が扱う普通共済以外の保険</u> <u>アクサ生命保険株式会社の各保険約款に従うものとする。</u></p> <p>(3)～(12) 削除</p>	<p>(1) 普通共済 年齢14歳6ヶ月を超え、70歳6ヶ月までの者で、加入直前1年間に病気、けが等で通算2週間以上の治療を受けていない者とする。</p> <p>(2) <u>大型共済</u> <u>年齢4歳6ヶ月を超え、70歳6ヶ月までの者で、所定の健康診断を行い、加入の承諾を得た者とする。</u></p> <p>(3) <u>福祉プラン</u> ア <u>年齢60歳6ヶ月を超え、70歳6ヶ月迄の者で、所定の健康診断を行い、加入の承諾を得た者とする。但し、普通共済からの転換については、同一保険金額において無条件とする。</u> イ <u>この制度の加入は、平成7年4月1日成立分をもって停止する。但し、平成7年4月1日以降を契約日とする契約で、平成7年4月2日以降に保険期間を満了する契約についての自動更新は、できるものとする。</u></p> <p>(4) <u>個人年金プラン</u> <u>年齢25歳から65歳までの者とする。</u></p> <p>(5) <u>終身保障プラン</u> <u>年齢25歳から70歳6ヶ月までの者とする。</u></p> <p>(6) <u>フリー設計プラン</u> <u>年齢5歳6ヶ月から70歳6ヶ月までの者とする。</u></p> <p>(7) <u>エスリ一定期型（終身型）</u> <u>年齢15歳から70歳までの者とする。</u></p>

新	旧
<p>(省 略)</p> <p>(効力発生日と保険期間及び払込み期間)</p> <p>第5条 この制度による保険等の効力発生日及び期間は次の通りとする。</p> <p>(1) 普通共済</p> <p>加入申込書記載の効力発生日から効力が発生し、保険期間は毎年10年1日から翌年9月30日までの1年間とする。(中途加入者については効力発生日から9月30日まで)但し、特に申し出のない限り、自動的に更新継続するものとする。</p> <p>(2) <u>アクサ生命保険株式会社が扱う普通共済以外の保険</u></p> <p><u>アクサ生命保険株式会社の各保険約款に従うものとする。</u></p> <p>(3)～(12) 削除</p>	<p><u>(終身型は18歳から。)</u></p> <p>(8) <u>医療保険</u></p> <p><u>年齢4歳6ヶ月から60歳6ヶ月までの者とする。</u></p> <p>(9) <u>終身医療保険</u></p> <p><u>年齢5歳から70歳までの者とする。</u></p> <p>(10) <u>逡増定期特約付終身保険</u></p> <p><u>年齢25歳から70歳までの者とする。</u></p> <p>(11) <u>逡減定期保険</u></p> <p><u>年齢25歳から70歳までの者とする。</u></p> <p>(12) <u>変額個人年金保険</u></p> <p><u>年齢0歳から75歳までの者とする。</u></p> <p>(省 略)</p> <p>(効力発生日と保険期間及び払込み期間)</p> <p>第5条 この制度による保険等の効力発生日及び期間は次の通りとする。</p> <p>(1) 普通共済</p> <p>加入申込書記載の効力発生日から効力が発生し、保険期間は毎年10年1日から翌年9月30日までの1年間とする。(中途加入者については効力発生日から9月30日まで)但し、特に申し出のない限り、自動的に更新継続するものとする。</p> <p>(2) <u>大型共済</u></p> <p><u>加入申込書記載の効力発生日から効力が発生し、保険期間は5年間又は10年間とする。</u></p> <p>(3) <u>福祉プラン</u></p> <p><u>加入申込書記載の効力発生日より効力が発生し、保険期間は5年間とする。</u></p>

新	旧
<p>(省 略)</p> <p>(掛金、保険料の払込み及び失効・解約)</p> <p>第7条 加入者は当該掛金及び保険料を定められた期日までに定められた方法により払込むものとする。</p>	<p>(4) <u>個人年金プラン</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(5) <u>終身保障プラン</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(6) <u>フリー設計プラン</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(7) <u>エスリー</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(8) <u>医療保険</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、保険期間は10年とする。</u></p> <p>(9) <u>終身医療保険</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(10) <u>逡増定期特約付終身保険</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(11) <u>逡減定期保険</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(12) <u>変額個人年金保険</u></p> <p><u>加入申込書記載の契約日から効力が発生し、払込み期間は別に定めるものとする。</u></p> <p>(省 略)</p> <p>(掛金、保険料の払込み及び失効・解約)</p> <p>第7条 加入者は当該掛金及び保険料を定められた期日までに定められた方法により払込むものとする。</p>

新	旧
<p>2 普通共済の掛金が前項の期日までに払込まれない場合には、1ヶ月目の掛金が払込まれない月の翌月末日までは猶予期間とし、この期間内に払込まれないときは1ヶ月目の掛金が払込まれない月の翌月1日をもって効力を失い、契約は解除されるものとする。</p> <p>3 <u>アクサ生命保険株式会社が扱う普通共済以外の保険の掛金については、アクサ生命保険株式会社の各保険約款に従うものとする。</u></p> <p>4～5 削除</p> <p>(保険金額)</p> <p>第8条 この制度による保険金額は別に定めるものとし、加入者は保険金額を任意に選択できるものとする。</p> <p>(保険金、給付金受取人)</p> <p>第9条 この制度による保険金及び給付金等はアクサ生命保険株式会社の福祉団体定期保険普通保険約款によるほか普通共済加入者に対する<u>宇都宮商工会議所会員事業所共済制度見</u></p>	<p>2 普通共済<u>制度</u>の掛金が前項の期日までに払込まれない場合には、1ヶ月目の掛金が払込まれない月の翌月末日までは猶予期間とし、この期間内に払込まれないときは1ヶ月目の掛金が払込まれない月の翌月1日をもって効力を失い、契約は解除されるものとする。</p> <p>3 <u>大型共済・福祉プランの掛金が2ヶ月連続して払込まれない場合には、1ヶ月目の掛金が払込まれない月の翌々月末日までは猶予期間とし、この期間内に払込まれないときはその翌日から契約は失効されるものとする。</u></p> <p>4 <u>個人年金プラン・終身保障プラン・フリー設計プラン・エスリー・医療保険・終身医療保険・逡増定期特約付終身保険・逡減定期保険の掛金が2ヶ月連続して払込まれない場合には、1ヶ月目の掛金が払込まれない月の翌月末日までは猶予期間として、この期間内に払込まれないときはその翌日から契約は失効されるものとする。</u></p> <p>5 <u>変額個人年金保険は、加入後5年で支払保険料が50万円未満の場合、翌日から契約は解除となる。</u></p> <p>(保険金額及び年金額)</p> <p>第8条 この制度による<u>保険金額及び年金額</u>は別に定めるものとし、加入者は<u>保険金額及び年金額</u>を任意に選択できるものとする。</p> <p>(保険金、給付金及び年金等受取人)</p> <p>第9条 この制度による保険金及び給付金等はアクサ生命保険株式会社の福祉団体定期保険普通保険約款<u>及び定期保険普通保険約款、保証期間付終身年金保険普通保険約款、終身保険普</u></p>

新	旧
<p>舞金・祝給付金規程によるものとする。</p> <p>2 普通共済及びアクサ生命保険株式会社が扱う<u>普通共済以外の保険</u>による保険金及び給付金受取人は約款に定めるものとする。</p> <p>(普通共済の脱退)</p> <p>第10条 普通共済の加入者が、次の各号の一つに該当したときは<u>脱退通知書が提出された月の末日をもって脱退するものとする。</u></p> <p>(省 略)</p> <p>(普通共済以外の保険の解約)</p> <p>第11条 <u>普通共済以外の保険の解約</u>に関しては、<u>アクサ生命保険株式会社が扱う普通共済以外の各保険約款に従うものとする。</u></p> <p>(普通共済の利益配当金)</p> <p>第12条 普通共済は、1年間を1保険期間として収支計算が行われ、利益配当金が生じた場合はこれを<u>加入事業所</u>に対し、負担した掛金の口</p>	<p><u>通保険約款、養老保険普通保険約款、特定疾病保障保険普通保険約款及び医療保険普通保険約款(それぞれの特約条項を含む。)、また、アクサ損害保険株式会社の傷害保険普通保険約款(特約条項を含む)</u>によるほか<u>普通共済及び福祉プラン加入者</u>に対する<u>宇都宮商工会議所共済制度見舞金・祝給付金規程によるものとする。</u></p> <p>2 普通共済・<u>大型共済・福祉プラン・終身保障プラン・フリー設計プラン・エスリー・医療保険・終身医療保険・遡増定期特約付終身保険・遡減定期保険・変額個人年金保険制度</u>による保険金及び給付金受取人と<u>個人年金プラン制度</u>による年金の受取人は約款に定めるものとする。</p> <p>(脱 退)</p> <p>第10条 <u>普通共済制度</u>の加入者が、次の各号の一つに該当したときは脱退するものとする。</p> <p>(省 略)</p> <p>(解 約)</p> <p>第11条 <u>大型共済・福祉プラン・個人年金プラン・終身保障プラン・フリー設計プラン・エスリー・医療保険・終身医療保険・遡増定期特約付終身保険・遡減定期保険・変額個人年金保険制度の解約</u>は加入者が死亡、高度障害又は加入者から解約の申し出があった時に限る。</p> <p>(利益配当金)</p> <p>第12条 <u>この制度の普通共済</u>にあっては、1年間を1保険期間として収支計算が行われ、利益配当金が生じた場合はこれを<u>掛金負担者</u>に対</p>

新	旧
<p>数に応じて配当するものとする。</p> <p>(その他)</p> <p>第13条 この規則に定められていない事項で必要な事項はその都度、<u>アクサ生命保険株式会社</u>と協議して定めるものとする。</p> <p>(省 略)</p>	<p>し、負担した掛金の口数に応じて配当するものとする。</p> <p>(その他)</p> <p>第13条 この規則に定められていない事項で必要な事項はその都度、<u>委託機関</u>と協議して定めるものとする。</p> <p>(省 略)</p>
<p><u>附 則</u></p> <p><u>この規則は平成27年4月1日から施行する。</u></p>	

キ 宇都宮商工会議所会員事業所共済制度見舞金・祝給付金規程の一部改正

平成27年3月30日改正

新	旧
<p>(省 略)</p> <p>(給付内容)</p> <p>第2条 見舞金、祝給付金等については次に掲げるものとする。</p> <p>(1) 不慮の事故による通院見舞金</p> <p>加入者が不慮の事故で5日以上通院した<u>場合</u>、日数に係わらず、次の表により口数に応じて支給する。但し、支給は<u>1保険期間2回まで</u>を上限とする。</p> <p>(省 略)</p> <p>(2) 病気による入院見舞金</p> <p>加入者が病気で1日以上入院した<u>場合</u>に、次の表により、日数・口数に応じて支給する。但し、支給は<u>1保険期間2回まで</u>を上限とする。</p> <p>(省 略)</p>	<p>(省 略)</p> <p>(給付内容)</p> <p>第2条 見舞金、祝給付金等については次に掲げるものとする。</p> <p>(1) 不慮の事故による通院見舞金</p> <p>加入者が不慮の事故で5日以上通院した<u>とき</u>、日数に係わらず、次の表により口数に応じて支給する。但し、支給は<u>年2回</u>を上限とする。</p> <p>(省 略)</p> <p>(2) 病気による入院見舞金</p> <p>加入者が病気で1日以上入院した<u>ときに</u>、次の表により、日数・口数に応じて支給する。但し、支給は<u>年2回</u>を上限とする。</p> <p>(省 略)</p>

新	旧																				
<p>(4) 要介護認定見舞金 加入者が、公的介護保険制度の「<u>要介護区分5</u>」の認定を新たに受けた場合に10万円を支給する。</p> <p>(省 略)</p> <p>(9) 還暦祝品 加入者の年齢が60歳6ヶ月に達し、<u>契約更新をした</u>場合に2千円相当の記念品を支給する。</p> <p>(省 略)</p> <p>(請 求)</p> <p>第3条 第2条に定める見舞金、祝給付金等の支給を受けようとする場合は、普通共済の加入者が所属する事業所の事業主が、所定の請求書および次の表に掲げる必要書類により、速やかに商工会議所に通知しなければならない。</p>	<p>(4) 要介護認定見舞金 加入者が、公的介護保険制度の「<u>要介護区分4</u>」以上の認定を新たに受けた場合に10万円を支給する。</p> <p>(省 略)</p> <p>(9) 還暦祝品 加入者が満60歳を迎えた場合に2千円相当の記念品を支給する。</p> <p>(省 略)</p> <p>(請 求)</p> <p>第3条 第2条に定める見舞金、祝給付金等の支給を受けようとするときは、普通共済の加入者が所属する事業所の事業主が、所定の請求書および次の表に掲げる必要書類により、速やかに商工会議所に通知しなければならない。</p>																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>見舞金・祝給付金等</th> <th>必要書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不慮の事故による通院見舞金</td> <td>診断書（コピー可） 但し、支給額が5万円未満の場合は、領収書やレシートなどの通院日数、入院日数が証明できる書類の添付により診断書の代わりとすることができる。</td> </tr> <tr> <td>病気による入院見舞金</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>削除</td> <td>削除</td> </tr> <tr> <td>要介護認定見舞金</td> <td>介護保険被保険者証（コピー可）</td> </tr> </tbody> </table>	見舞金・祝給付金等	必要書類	不慮の事故による通院見舞金	診断書（コピー可） 但し、支給額が5万円未満の場合は、領収書やレシートなどの通院日数、入院日数が証明できる書類の添付により診断書の代わりとすることができる。	病気による入院見舞金	同上	削除	削除	要介護認定見舞金	介護保険被保険者証（コピー可）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>見舞金・祝給付金等</th> <th>必要書類・確認事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不慮の事故による通院見舞金</td> <td>診断書（コピー可） 但し、支給額が5万円未満の場合は、領収書やレシートなどの通院日数、入院日数が証明できる書類の添付により診断書の代わりとすることができる。</td> </tr> <tr> <td>病気による入院見舞金</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>商工会議所主催人間ドック健診・成人病健診・健康診断補助</td> <td><u>CANシステムにより、加入事業所の加入者数を商工会議所が確認する。</u></td> </tr> <tr> <td>要介護認定見舞金</td> <td>介護保険被保険者証（コピー可）</td> </tr> </tbody> </table>	見舞金・祝給付金等	必要書類・確認事項	不慮の事故による通院見舞金	診断書（コピー可） 但し、支給額が5万円未満の場合は、領収書やレシートなどの通院日数、入院日数が証明できる書類の添付により診断書の代わりとすることができる。	病気による入院見舞金	同上	商工会議所主催人間ドック健診・成人病健診・健康診断補助	<u>CANシステムにより、加入事業所の加入者数を商工会議所が確認する。</u>	要介護認定見舞金	介護保険被保険者証（コピー可）
見舞金・祝給付金等	必要書類																				
不慮の事故による通院見舞金	診断書（コピー可） 但し、支給額が5万円未満の場合は、領収書やレシートなどの通院日数、入院日数が証明できる書類の添付により診断書の代わりとすることができる。																				
病気による入院見舞金	同上																				
削除	削除																				
要介護認定見舞金	介護保険被保険者証（コピー可）																				
見舞金・祝給付金等	必要書類・確認事項																				
不慮の事故による通院見舞金	診断書（コピー可） 但し、支給額が5万円未満の場合は、領収書やレシートなどの通院日数、入院日数が証明できる書類の添付により診断書の代わりとすることができる。																				
病気による入院見舞金	同上																				
商工会議所主催人間ドック健診・成人病健診・健康診断補助	<u>CANシステムにより、加入事業所の加入者数を商工会議所が確認する。</u>																				
要介護認定見舞金	介護保険被保険者証（コピー可）																				

新		旧	
削除	削除	成人祝給付金	<u>CANシステムにより、加入者の生年月日を商工会議所が確認する。</u>
結婚祝給付金	次のいずれかの書類（コピー可） 1 結婚披露宴案内状 2 戸籍謄(抄)本 3 その他結婚したことを証明できる公的な書類	結婚祝給付金	次のいずれかの書類（コピー可） <u>1 婚姻届</u> 2 結婚披露宴案内状 3 戸籍謄(抄)本 <u>4 住民票（続柄のわかるもの）</u> 5 その他結婚したことを証明できる公的な書類
出産祝給付金	親子関係および子供の誕生日が確認できる次のいずれかの書類（コピー可） 1 出生届 2 母子手帳の出生届済証明 3 戸籍謄(抄)本 4 健康保険証 5 その他、親子関係や誕生日の確認できる公的な書類	出産祝給付金	親子関係および子供の誕生日が確認できる次のいずれかの書類（コピー可） 1 出生届 2 母子手帳の出生届済証明 3 戸籍謄(抄)本 4 健康保険証 5 その他、親子関係や誕生日の確認できる公的な書類
小学校入学祝給付金	<u>加入者との親子関係が確認できる次のいずれかの書類（コピー可）</u> 1 <u>入学通知書</u> 2 <u>加入者の健康保険証</u>		
削除	削除	還暦祝品	<u>CANシステムにより、加入者の生年月日を商工</u>

新		旧	
削除	削除		会議所が確認する。
削除	削除	加入年齢の満了祝品	CANシステムにより、 加入者の生年月日を商工 会議所が確認する。
附 則			
この改正は、平成27年4月1日から施行する。			

## 2 組織

### (1) 会員

#### ア 会員数

(平成27年3月31日現在)

区分	前年度末 会員数	新規 加入者数	事業形態の 移行数	特別会員へ の移行数	特別会員か らの移行数	脱退者数	年度末 会員数
個人	1,608	83	0	0	0	106	1,585
法人	4,321	89	0	0	0	190	4,220
団体	67	0	0	0	0	3	64
計	5,996	172	0	0	0	299	5,869

#### (7) 業種別会員数及び特別会員数

業 種	会員数	比率 (%)	特別会員数	比率 (%)
鉱 業	13	0.2	0	0
建設業	1,186	20.2	40	25.3
製造業	650	11.1	23	14.6
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0.1	0	0
運輸・通信業	136	2.3	8	5.1
卸売業	530	9.0	17	10.8

業種	会員数	比率 (%)	特別会員数	比率 (%)
小売業	1,046	17.8	15	9.5
飲食業	478	8.2	5	3.2
金融・保険業	170	2.9	6	3.8
不動産業	158	2.7	2	1.3
サービス業	1,492	25.4	42	26.6
その他	6	0.1	0	0
計	5,869	100.0	158	100.0

(イ) 地域別会員数及び特別会員数

地区内	地区外	計
5,869	158	6,027

(ウ) 会費負担口数別会員数及び特別会員数

3口～10口

口数	3	4	5	6	7	8	9	10
会員・特別会員数	3,329	1,431	591	182	89	61	33	107
総口数	9,987	5,724	2,955	1,092	623	488	297	1,070

11口～30口

口数	11	13	14	15	17	20	25	28	30
会員・特別会員数	1	1	1	18	1	22	7	1	13
総口数	11	13	14	270	17	440	175	28	390

37口～130口

口数	37	40	50	70	85	100	105	110	130
会員・特別会員数	1	1	61	9	23	1	21	1	1
総口数	37	40	3,050	630	1,955	100	2,205	110	130

150 口～340 口

口数	150	170	340	合計
会員・特別会員数	15	4	1	6,027
総口数	2,250	680	340	35,121

(エ) 会費負担組織別口数

区分	会員			特別会員	計
	個人	法人	団体		
口数	4,881	28,834	714	692	35,121

イ 部会（10部会）

部会名	分科会名	所属業種	部会員数 (人)
商業小売部会	食料品分科会 衣料・身の回り品分科会 一般小売分科会 大規模小売店舗分科会	生鮮、一般食品 衣料品・身の回り品 家庭用品、文化用品、燃料、医薬・化粧品、一般小売 大型店（売場面積1,000㎡超）	947
商業卸部会	繊維・身の回り品分科会 食料品分科会 機械器具分科会 一般卸分科会	繊維・身の回り品 生鮮、一般食料品 機械・器具 医薬・化粧品、家具・建具、什器、一般卸	548
金属工業部会	金属分科会 金属製品分科会 電気分科会	金属 金属製品 電気	289
一般工業部会	化学工業分科会 繊維工業分科会 印刷・紙工業分科会 鉱業・土石製品分科会 諸工業分科会	化学工業 繊維工業 印刷・紙工業 鉱業・土石製品 諸工業	287
食品工業部会		食料品 飲料、飼料、たばこ製造業	107
建設部会	総合工事分科会 専門工事分科会 設計・測量サービス分科会	総合工事 専門工事 設計・測量サービス	1,346
金融部会	銀行分科会 生命保険分科会 損害保険分科会 証券分科会	銀行 生命保険 損害保険 証券	176

部会名	分科会名	所属業種	部会員数 (人)
交通運輸部会	旅客運輸分科会 貨物運輸分科会 販売分科会 整備分科会	旅客運輸 貨物運輸 販売 整備	386
環境衛生部会	ホテル・旅館業分科会 飲食業分科会 理容業分科会 美容業分科会 クリーニング・浴場業分科会	ホテル・旅館 料理・飲食 理容 美容 クリーニング・浴場	700
情報・サービス部会	情報サービス分科会 一般サービス分科会	情報処理、電気・通信、広告等 不動産、個人教授所、事業・専門サービス業	1,241
計			6,027

#### ウ 委員会

委員会名	委員数	主な調査・研究事項
総務企画委員会	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策提言、要望に関すること</li> <li>・商工会議所の組織・事業運営、財政の健全化に関すること</li> <li>・その他、他委員会に属さないこと</li> </ul>
企業経営委員会	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業の経営支援に関すること</li> <li>・商業・流通施策に関すること</li> </ul>
産業振興委員会	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業振興施策の構築に関すること</li> <li>・企業誘致や新産業の開発・推進に関すること</li> <li>・国際化に対応した施策に関すること</li> </ul>
まちづくり委員会	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地活性化施策に関すること</li> <li>・コンパクトシティの推進や公共交通ネットワークのあり方、推進方策に関すること</li> <li>・市街地再開発・都市開発に関すること</li> </ul>
地域活性化委員会	29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の発掘・活用に関すること</li> <li>・宇都宮ブランド戦略に関すること</li> <li>・プロスポーツや芸術文化の振興と地域活性化策に関すること</li> </ul>
環境・福祉委員会	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全・環境ビジネスに関すること</li> <li>・エネルギーに関すること</li> <li>・高齢者・子ども・障がい者への福祉施策に関すること</li> </ul>
計	141	

(7) 特別委員会（平成25年11月1日設置）

委員会名	委員数	主な調査・研究事項
東西基幹公共交通整備特別委員会	17	・東西基幹公共交通（LRT）に関する事項

(2) 特別会員

区分	前年度末 特別会員数	新規 加入者数	会員への 移行数	会員からの 移行数	脱退者数	年度末特別 会員数
個人	31	10	0	0	3	38
法人	117	13	0	0	10	120
団体	0	0	0	0	0	0
計	148	23	0	0	13	158

(3) 役員

ア 役員の数及び実数

（平成27年3月31日現在）

区分	定数(人)	実数(人)
会 頭	1	1
副 会 頭	4	4
専 務 理 事	1	1
常 務 理 事	1	1
理 事	1	1
常 議 員	45	44
監 事	3	3
計	56	55

## イ 役員の名

役員名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
会 頭	北 村 光 弘	(株)横倉本店代表取締役会長	酒類卸
副 会 頭	斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
副 会 頭	増 渕 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
副 会 頭	森 宏	(株)足利銀行常務執行役	銀行
副 会 頭	関 口 快 流	(株)関口代表取締役会長	菓子類卸
専務理事	佐 藤 佳 正	宇都宮商工会議所専務理事	商工会議所
常務理事	刑 部 郁 夫	宇都宮商工会議所常務理事	商工会議所
理 事	金 子 敏	宇都宮商工会議所理事・事務局長	商工会議所
常 議 員	須 賀 英 之	学校法人須賀学園副理事長	高等教育機関
常 議 員	青 木 利 光	(株)アオショー代表取締役会長	ユニフォーム、厨房用品卸小売
常 議 員	野 澤 榮一郎	マルウ製菓(株)代表取締役	米加工菓子食品製造販売
常 議 員	松 本 典 文	北関東産業(株)代表取締役	総合ビル管理
常 議 員	中 津 正 修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役	土木建築工事
常 議 員	藤 井 昌 一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
常 議 員	青 木 直 樹	青源味噌(株)代表取締役会長	味噌製造
常 議 員	上 野 泰 男	(株)サンシャイン代表取締役	ホテル
常 議 員	福 田 治 雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
常 議 員	青 木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長	警備保障
常 議 員	宇佐美 修	第一測工(株)代表取締役会長	測量・土木建設
常 議 員	笠 原 正 人	アサヒタクシー(株)代表取締役	旅客運送
常 議 員	金 中 烈	(株)南大門ホールディングス代表取締役会長	遊技場
常 議 員	酒 井 淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長	建築設計
常 議 員	若 月 章 男	鈴運メンテック(株)代表取締役	廃棄物収集運搬・処分
常 議 員	赤 塚 博 実	(株)カネマス代表取締役	自動車用部品卸
常 議 員	飯 村 慎 一	光陽電気工事(株)代表取締役社長	電気工事
常 議 員	加 治 康 正	加治金属工業(株)代表取締役	金属表面処理
常 議 員	喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	自動車販売
常 議 員	佐 藤 節	パスキン工業(株)代表取締役	コンクリート製品製造
常 議 員	辻 裕 司	(株)辻由取締役社長	建設資材卸
常 議 員	若 井 勲	(株)かましん代表取締役会長	スーパーマーケット

役員名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
常議員	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役	産業廃棄物収集運搬
常議員	辻博明	(株)浄邦堂代表取締役	葬祭
常議員	増山郁夫	ランスタッド(株)専務執行役員	人材派遣
常議員	里村佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長	総合スポーツクラブ
常議員	角一幸	(株)TKC代表取締役社長	情報処理サービス
常議員	増田武見	環境整備(株)代表取締役	総合ビル管理
常議員	増田仲夫	(株)福田屋百貨店相談役	百貨店
常議員	村上芳弘	日東石油(株)代表取締役	石油製品卸
常議員	阿久津平	(株)オータニ取締役会長	スーパーマーケット
常議員	石井貢	宇都宮証券(株)代表取締役社長	証券
常議員	永野尚	富士重工業(株)宇都宮製作所専務執行役員・航空宇宙カンパニープレジデント・所長	航空機・環境製品製造
常議員	瓦井成	光機材(株)代表取締役社長	高圧ガス溶接材料機械工具販売
常議員	伊藤克俊	東野交通(株)取締役社長	旅客運送
常議員	菊地正敏	(株)栃木銀行専務取締役	銀行
常議員	小林高行	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役社長	百貨店
常議員	奥本雅之	東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長	電気通信
常議員	木村一義	(株)コジマ代表取締役会長兼社長	家庭用電気機械器具小売
常議員	羽石是之	レオン自動機(株)取締役兼執行役員管理本部長	菓子機械製造
常議員	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長	建築設計
常議員	谷田部峻	谷田部石材販売(株)取締役会長	石工品製造
常議員	佐藤剛	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
常議員	小池美源	野村證券(株)宇都宮支店支店長	証券
監事	柿沼賢	宇都宮市商店街連盟相談役	商店街団体
監事	川村壽文	川村公認会計士事務所所長	公認会計士
監事	八城光男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事

○三和正寿 職務執行者の変更（平成26年4月1日）により常議員1名欠員となる。

○小池美源 常議員会・通常議員総会（平成26年6月27日）により常議員就任

○須賀英之 副会頭辞任（平成26年11月14日）により副会頭1名欠員となる。

○関口快流 常議員会・臨時議員総会（平成26年12月16日）により副会頭就任

○須賀英之 常議員会・臨時議員総会（平成26年12月16日）により常議員就任

○武藤俊夫 職務執行者の変更（平成27年3月27日）により常議員1名欠員となる。

## (4) 議員

## 1号議員 (70人)

氏名	企業名・役職名	企業の業種
川村 壽文	川村公認会計士事務所 所長	公認会計士
青木 利光	(株)アオショー 代表取締役 会長	ユニフォーム、厨房用品卸 小売
野澤 榮一郎	マルウ製菓(株) 代表取締役	米加工菓子食品製造 販売
笠原 正人	アサヒタクシー(株) 代表取締役	旅客運送
佐藤 節	パスキン工業(株) 代表取締役	コンクリート製品製造
増山 郁夫	ランスタッド(株) 専務執行役員	人材派遣
里村 佳行	(株)ビッグツリー 代表取締役 社長	総合スポーツクラブ
村上 芳弘	日東石油(株) 代表取締役	石油製品卸
瓦井 成	光機材(株) 代表取締役 社長	高圧ガス、溶接器材、機械工具 販売
田嶋 章夫	(株)ホテルニューイタヤ 専務取締役	ホテル
藤本 達也	日本通運(株)宇都宮支店 支店長	運輸
坂井 俊司	(有)春日屋商店 代表取締役	酒類小売
鈴木 康夫	(株)スズテック 監査役	農業機械製造 販売
倉井 章	関東信越税理士会 宇都宮支部 支部長	税理士団体
中島 理	ミユキ建設(株) 代表取締役	建設
中村 太三郎	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル 代表取締役 社長	ホテル
上野 和夫	(有)旅館藤江 代表取締役 社長	旅館
柿沼 光子	(株)雅洞 相談役	和菓子製造 販売
長谷川 正	(有)長谷川時計店 代表取締役	時計小売
長島 俊夫	宇都宮オリオン通り商店街 振興組合理事長	商業団体
岡安 規男	関東総合開発(株) 代表取締役	不動産
片岡 泰三	(株)アトムエンジニアリング 代表取締役	情報サービス(ソフトウェア 開発)
篠崎 昌平	(株)シノザキ 取締役 会長	住宅資材 販売
花田 静子	明花商事(株) 専務取締役	食料、乳飲料品卸
加藤 泰夫	富士通(株)栃木支店 支店長	コンピュータ製造
小松 宏彦	マ・マーマカロニ(株) 取締役 社長	食品製造
青柳 勝男	朝日不動産(株) 代表取締役	不動産
上野 勝弘	上陽工業(株) 代表取締役	建設
助川 通泰	宇都宮二荒山神社 代表役員・宮司	宗教法人(神社神道)

氏名	企業名・役職名	企業の業種
深澤雄一	(株)フカサワ代表取締役	梱包機械類包装資材卸
高橋純夫	村田発條(株)代表取締役社長	自動車部品（ばね）製造
森野良幸	(株)キガ代表取締役社長	各種物品賃貸
吉村憲光	(株)三洋製作所取締役社長	金属部品製造
横松宏明	(株)横松建築設計事務所代表取締役	建築設計
横山幸子	横山法律事務所所長	弁護士
本多武則	日本郵便(株)宇都宮中央郵便局局長	郵政事業
秋本薫	(株)アキモ代表取締役	漬物製造・販売
朝稲文江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長	有料職業紹介・労働者派遣
飯村悟	(株)飯村石材工業代表取締役社長	石工事
岡崎善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
佐藤忠雄	興新特殊鋼(株)取締役会長	鋼材販売
佐畑浩司	東都工業(株)代表取締役社長	航空宇宙部品加工
善林隆充	(株)マルゼン代表取締役社長	繊維製品製造卸・介護機器レンタル・販売
高久和男	イーランド(株)代表取締役	事業所給食調理
高山實	(株)太陽警備保障代表取締役	警備
生出栄	栃木信用金庫宇都宮営業部専務理事	銀行
星野隆一	富士興産(株)代表取締役	不動産
町田卓大	(株)町田建塗工業代表取締役	左官工事
矢治和之	(株)ロココ企画装飾代表取締役	イベント・式典の企画会場設営
安齋幸	トランセンス(株)代表取締役	電気通信
石川秋十	報徳流通システム(株)代表取締役社長	物流（冷凍倉庫・運送）
金柿説生	(有)石川印刷所代表取締役	印刷
金田秀壽	(株)ニッカネ代表取締役会長	業務用食品
児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員社長	税理士
小矢島重男	宮ビルサービス(株)代表取締役	ビルメンテナンス
坂本昭一	(株)新光社印刷代表取締役	印刷
高橋啓子	(有)高橋佑知商店取締役	石材
田村哲男	(株)田村忠設計事務所代表取締役	建築設計
伴靖	伴印刷(株)取締役	印刷
保坂和夫	関東交通(株)代表取締役社長	一般乗用旅客自動車運送

氏名	企業名・役職名	企業の業種
和 氣 幸 雄	(有)高林堂代表取締役会長	和菓子製造販売
池 田 勇 介	(株)アイ・シー・エス代表取締役会長	情報サービス業・飲食
檜 山 昌 彦	(株)うさぎや商店代表取締役	菓子小売
松 倉 秀 世	(株)エージーエム代表取締役	広告代理
大 矢 裕 啓	大矢商事(株)代表取締役	ドライアイス・保冷資材卸小売
黒 崎 成 一	(株)クロサキ取締役会長	理美容器材卸
崎 尾 肇	(株)コアミ計測機代表取締役	精密機械販売
塩 田 潔	(株)シオダ建築デザイン事務所代表取締役	建築設計、監理、コンサルタント
松 本 謙	(株)ファーマーズ・フォレスト代表取締役	地域プロデュース
小 川 恒 夫	(株)ユーユーワールド代表取締役	国際総合物流、総合人材サービス、介護

#### 議員職務執行者の変更

- 平成26年 4月 1日 日本郵便(株)宇都宮中央郵便局局長櫻井鎮雄氏から同局長本多武則氏に変更
- 平成26年 5月 1日 日本通運(株)宇都宮支店支店長中村隆一郎氏から同支店長藤本達也氏に変更
- 平成26年 6月26日 マ・マーマカロニ(株)取締役社長祢宜博氏から同取締役社長小松宏彦氏に変更

#### 2号議員（48人）

部会名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
商 業 小 売 ( 7 人 )	柿 沼 賢	宇都宮市商店街連盟相談役	商店街団体
	若 井 勲	(株)かましん代表取締役会長	スーパーマーケット
	阿久津 平	(株)オータニ取締役会長	スーパーマーケット
	石 黒 陽 一	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長	各種商品小売
	平 典 子	(株)たいらや代表取締役社長	スーパーマーケット
	佐 藤 千 秋	サトーカメラ(株)代表取締役社長	写真機・写真材料小売
	山 本 仁 也	(株)パルコ宇都宮店店長	各種商品小売
商 業 卸 ( 5 人 )	関 口 快 流	(株)関口代表取締役会長	菓子類卸
	赤 塚 博 実	(株)カネマス代表取締役	自動車用部品卸
	辻 裕 司	(株)辻由取締役社長	建設資材卸
	田野邊 大 介	東一字都宮青果(株)代表取締役社長	青果物卸売

部会名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
	船田 雅弘	コクヨ北関東販売(株)代表取締役	事務用品卸
金属工業 (3人)	加治 康正 坂井 知峰 黒川 知祐	加治金属工業(株)代表取締役 (株)ミットヨ宇都宮事業所取締役上席執行役員・所長 (株)日工社栃木事業本部代表取締役専務	金属表面処理 精密測定器製造 航空機部分品・補助装置組立
一般工業 (2人)	谷田部 峻 寺山 浩一	谷田部石材販売(株)取締役会長 西川レベックス(株)代表取締役	石工品製造 寝具製造
食品工業 (1人)	青木 直樹	青源味噌(株)代表取締役会長	味噌製造
建設 (10人)	八城 光男 宇佐美 修 酒井 淳 飯村 愼一 安藤 英夫 柴田 恒男 菊池 三紀男 菊池 茂 神宮 晃 雪村 透	五十二電気工事(株)代表取締役 第一測工(株)代表取締役会長 (株)酒井建築設計事務所代表取締役会長 光陽電気工事(株)代表取締役社長 (株)安藤設計代表取締役会長 柴田建設(株)代表取締役 (株)菊地組代表取締役 山本建設(株)代表取締役 日神工業(株)代表取締役 (株)関電工 北関東・北信越営業本部栃木支社 執行役員 北関東・北信越営業本部副本部長兼栃木支社長	電気工事 測量・土木建設 建築設計 電気工事 建築設計 土木建築工事 土木建築工事 土木建築工事 設備工事 一般電気工事
金融 (2人)	佐藤 剛 高野 芳裕	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長 (株)みずほ銀行宇都宮支店支店長	生命保険 銀行
交通運輸 (3人)	喜谷 辰夫 保坂 正裕 吉田 元	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長 ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長 関東自動車(株)取締役専務執行役員	自動車販売 自動車用品卸 一般乗合旅客自動車運送
環境衛生 (5人)	上野 泰男 福田 治雄 廣田 鶴男 鈴木 章弘 村上 龍也	(株)サンシャイン代表取締役 (株)丸治代表取締役 元気寿司(株)相談役 協同組合宇都宮餃子会事務局長 (株)村上代表取締役	ホテル ホテル 寿司販売 事業協同組合 公衆浴場
情報・サービス (10人)	松本 典文 金 中 烈 若月 章男	北関東産業(株)代表取締役 (株)南大門ホールディングス代表取締役会長 鈴運メンテック(株)代表取締役	総合ビル管理 遊技場 廃棄物収集運搬・処分

部会名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役	産業廃棄物収集運搬
	辻博明	(株)浄邦堂代表取締役	葬祭
	加藤紀夫	(株)ケイエムシー代表取締役	受託開発ソフトウェア
	石島洋	税理士法人石島会計総務部長	税理士
	田部井純	東京瓦斯(株)宇都宮支社支社長	ガス事業
	木内裕祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室長	イベント・ディスプレイ
	高橋和夫	(株)大高商事代表取締役	ビルメンテナンス

#### 議員職務執行者の変更

- 平成26年 4月 1日 (株)たいらや取締役相談役村上篤三郎氏から同代表取締役社長平典子氏に変更
- 平成26年 6月 27日 宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長高橋好一氏から同代表取締役社長石黒陽一氏に変更
- 平成26年10月 22日 (株)みずほ銀行宇都宮支店支店長宮下能成氏から同支店長高野芳裕氏に変更
- 平成27年 3月 27日 (株)ミットヨ宇都宮事業所取締役所長武藤俊夫氏から同取締役上席執行役員・所長坂井知峰氏に変更

#### 事業所名の変更

- 平成26年10月 1日 (株)関電工栃木支店から(株)関電工北関東・北信越営業本部栃木支社に変更

#### 3号議員（21人）

氏名	企業名・役職名	企業の業種
北村光弘	(株)横倉本店代表取締役会長	酒類卸
斎藤高藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
増渕正二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
森 宏	(株)足利銀行常務執行役	銀行
須賀英之	学校法人須賀学園副理事長	高等教育機関
中津正修	トヨタウッドニューホーム(株)代表取締役	土木建築工事
藤井昌一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
青木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長	警備保障
角 一幸	(株)TKC代表取締役社長	情報処理サービス

氏名	企業名・役職名	企業の業種
増田 武見	環境整備(株)代表取締役	総合ビル管理
増田 仲夫	(株)福田屋百貨店相談役	百貨店
石井 貢	宇都宮証券(株)代表取締役社長	証券
永野 尚	富士重工業(株)宇都宮製作所専務執行役員・航空宇宙カンパニープレジデント・所長	航空機・環境製品製造
伊藤 克俊	東野交通(株)取締役社長	旅客運送
菊地 正敏	(株)栃木銀行専務取締役	銀行
小林 高行	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役社長	百貨店
奥本 雅之	東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長	電気通信
木村 一義	(株)コジマ代表取締役会長兼社長	家庭用電気機械器具小売
羽石 是之	レオン自動機(株)取締役兼執行役員・管理本部長	菓子機械製造
小池 美源	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
長谷川 静夫	(株)カンセキ代表取締役	ホームセンター

議員職務執行者の変更

平成26年 4月 1日 野村証券(株)宇都宮支店支店長三和正寿氏から同支店長小池美源氏に変更

(5) 部会長等

ア 商業小売部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	柿沼 賢	宇都宮市商店街連盟相談役	商店街団体
副部会長	小林 高行	(株)東武宇都宮百貨店取締役社長	百貨店
副部会長	阿久津 平	(株)オータニ取締役会長	スーパーマーケット
副部会長	長谷川 正	(有)長谷川時計店代表取締役	時計小売

イ 商業卸部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	藤井 昌一	藤井産業(株)代表取締役社長	電設、建設資材卸
副部会長	赤塚 博実	(株)カネマス代表取締役	自動車部品卸
副部会長	辻 裕司	(株)辻由取締役社長	セメント建築材卸
副部会長	深澤 雄一	(株)フカサワ代表取締役	梱包資材卸
繊維・身の回り品 分科会長	善林 隆充	(株)マルゼン代表取締役	寝具類卸
副分科会長	渡部 修三	(株)渡部代表取締役	繊維製品卸
食料品 分科会長	花田 静子	明花商事(株)専務取締役	その他食料飲料卸
副分科会長	田野邊 大介	東一宇都宮青果(株)代表取締役社長	青果物卸

役名	氏名	企業名・役職名	業種
機械器具 分科会長 副分科会長	阿久津 聰 増田 眞一	コマツ栃木代表取締役社長 パナソニック(株)エコソリューションズ社関東電 材営業部宇都宮電材営業所所長	建設機械卸 電気機械器具製造卸
一般卸 分科会長 副分科会長	篠崎 昌平 大矢 裕啓	(株)シノザキ取締役会長 大矢商事(株)代表取締役	建築資材卸 その他化学製品卸

## ウ 金属工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長 副部会長 副部会長 副部会長	武藤 俊夫 吉村 憲光 永野 尚 羽石 是之	(株)ミットヨ宇都宮事業所取締役所長 (株)三洋製作所取締役社長 富士重工業(株)宇都宮製作所専務執行役員・所長 レオン自動機(株)取締役兼執行役員 管理本部長	精密測定器製造 事務用品機械製造 航空機等製造 食品機械製造
金属 分科会長 副分科会長	加治 康正 佐藤 忠雄	加治金属工業(株)代表取締役社長 (株)テクノマイスター会長	航空部品製造 精密測定機製造
金属製品 分科会長 副分科会長	鈴木 康夫 佐畑 浩司	スズテック(株)監査役 東都工業(株)代表取締役社長	農業機械製造 航空部品製造
電気 副分科会長	川田 省二	日本信号(株)宇都宮事業所執行役員事業所長	交通信号保安機具製造

## エ 一般工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長 副部会長 副部会長	谷田部 峻 佐藤 節 金柿 説生	谷田部石材販売(株)取締役会長 パスキン工業(株)代表取締役 (有)石川印刷所代表取締役	石材加工 コンクリート製品製造 印刷
化学工業 分科会長 副分科会長	村田 友次 竹村 和則	日本サーファクタント工業(株)宇都宮事業所常務取締役宇都宮事業所長 第一技研工業(株)代表取締役	界面活性剤製造 プラスチック製品製造
繊維工業 分科会長 副分科会長	寺山 浩一 佐藤 裕信	(株)西川レバックス代表取締役 (株)マルサ会長	縫製 縫製
印刷・紙工業 分科会長 副分科会長	伴 靖 斎藤 正治	伴印刷(株)取締役 (株)ダイサン宇都宮代表取締役会長	印刷 印刷
鉱業・土石製品 分科会長 副分科会長	高橋 啓子 菊池 清二	(有)高橋佑知商店取締役 (株)八幡代表取締役	石工品製造 コンクリート製品製造
諸工業 分科会長	加藤 進	加藤ブラシ工業(株)代表取締役	ほうき・ブラシ製造

役名	氏名	企業名・役職名	業種
副分科会長	小倉和己	(株)ノイプランニング代表取締役	看板標識製造

## オ 食品工業部会

部会役職名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	青木直樹	青源味噌(株)代表取締役会長	味噌製造
副部長	小松宏彦	マ・マーマカロニ(株)取締役社長	麺類製造
副部長	秋本薫	(株)アキモ代表取締役社長	漬物製造

## カ 建設部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	酒井淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長	建築設計業
副部長	八城光男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事業
副部長	宇佐美修	第一側工(株)代表取締役会長	土木建築サービス業
副部長	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長	建築設計業
総合工事 分科会長	菊池茂	山本建設(株)代表取締役	総合建築業
副分科会長	菊池三紀男	(株)菊地組代表取締役社長	〃
副分科会長	増淵薫	(一社)宇都宮建設業協会	建設業団体
専門工事 分科会長	飯村慎一	光陽電気工事(株)代表取締役社長	電気工事業
副分科会長	田中英治	(株)田中工業代表取締役	給排水・衛生設備工事業
設計・測量サービス 分科会長	横松宏明	(株)横松建築設計事務所代表取締役	建築設計業
副分科会長	田村哲男	(株)田村忠設計事務所代表取締役	〃

## キ 金融部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	菊地正敏	(株)栃木銀行専務取締役	銀行
副部長	小池美源	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副部長	石井貢	宇都宮証券(株)代表取締役社長	証券
副部長	佐藤剛	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
銀行 分科会長	高野芳裕	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長	銀行
副分科会長	秋葉浩一	(株)常陽銀行宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	宮崎和雄	(株)りそな銀行宇都宮支店営業部長	〃
生命保険 分科会長	瀬戸秀雄	大同生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
副分科会長	新多治	住友生命保険(相)栃木支社支社長	〃
副分科会長	中川淳司	三井生命保険(株)栃木支社支社長	〃

役名	氏名	企業名・役職名	業種
損害保険 分科会長	岡本圭司	三井住友海上火災保険(株)栃木支店支店長	損害保険
副分科会長	多賀信彦	東京海上日動火災保険(株)栃木支店支店長	〃
副分科会長	吉田光徳	あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店支店長	〃
証券 分科会長	久楽晋司	大和証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副分科会長	関戸優	SMB C日興証券(株)宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	三浦久之	中原証券(株)宇都宮支店支店長	〃

## ク 交通運輸部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	喜谷辰夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	販売
副部会長	笠原正人	アサヒタクシー(株)代表取締役	旅客運輸
副部会長	藤本達也	日本通運(株)宇都宮支店支店長	貨物運輸
旅客運輸 分科会長	伊藤克俊	東野交通(株)取締役社長	旅客運輸
副分科会長	保坂和夫	関東交通(株)代表取締役社長	〃
貨物運輸 分科会長	笠原秀人	笠原運送(株)代表取締役	貨物運輸
副分科会長	長谷川眞	長谷川貨物自動車(株)代表取締役	〃
販売 分科会長	保坂正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長	販売
副分科会長	五月女明男	(株)ホンダプリモ中央代表取締役	〃
整備 分科会長	實川光	(株)実川自動車代表取締役	整備
副分科会長	間屋口健次	(有)吉田自動車整備工場代表取締役	〃

## ケ 環境衛生部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	福田治雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
副部会長	村上龍也	(株)村上代表取締役社長	公衆浴場
副部会長	上野和夫	(有)旅館藤江代表取締役社長	旅館
副部会長	岡崎善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
ホテル・旅館業 分科会長	田嶋章夫	(株)ホテルニューイタヤ常務取締役	ホテル
副分科会長	五位野晃矢	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル	〃
飲食業 分科会長	坂本富治	(株)きらく代表取締役	飲食
副分科会長	田中米作	(株)ヨコハマ商事代表取締役	〃

役名	氏名	企業名・役職名	業種
理容業 分科会長 副分科会長	立川 真智男 石田 挺留貢	(有)オバコサロンドヘム代表取締役社長 サロンドヴァリエ代表	理容 〃
美容業 分科会長 副分科会長	黒子 和夫 福田 訓	栃木県美容業生活衛生同業組合宇都宮支部長 ヘアースロンサトシ代表	美容 〃
クリーニング・浴場業 分科会長 副分科会長	柿沼 康夫 久郷 正紀	前田クリーニング商会代表 (有)くごうクリーニング代表取締役	クリーニング 〃

## コ 情報・サービス部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長 副部会長 副部会長 副部会長	里村 佳行 片岡 泰三 辻 博明 仲田 俊夫	(株)ビッグツリー代表取締役社長 (株)アトムエンジニアリング代表取締役社長 (株)浄邦堂代表取締役 仲田総業(株)代表取締役	総合スポーツクラブ ソフトウェア開発 葬祭 産業廃棄物収集運搬
情報サービス 分科会長 副分科会長	奥本 雅之 加藤 紀夫	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長 (株)ケイエムシー代表取締役社長	電気通信 ソフトウェア開発
一般サービス 分科会長 副分科会長	助川 通泰 岡安 規男	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司 関東総合開発(株)代表取締役	神社 不動産代理業・仲介業

## (6) 委員長等

### ア 総務企画委員会 (11人)

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	中津 正修	トヨタウッドニューホーム(株)代表取締役
副委員長	藤井 昌一	藤井産業(株)代表取締役
委員	青木 直樹	青源味噌(株)代表取締役会長
委員	笠原 正人	アサヒタクシー(株)代表取締役
委員	金中 烈	(株)南大門ホールディングス代表取締役会長
委員	加治 康正	加治金属工業(株)代表取締役
委員	喜谷 辰夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長
委員	佐藤 節	パスキン工業(株)代表取締役
委員	辻 博明	(株)浄邦堂代表取締役
委員	菊地 正敏	(株)栃木銀行専務取締役
委員	安藤 英夫	(株)安藤設計代表取締役会長

## イ 企業経営委員会（25人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	村上 芳弘	日東石油(株)代表取締役
副委員長	加藤 紀夫	(株)ケイエムシー代表取締役
委員	柿沼 賢	宇都宮市商店街連盟相談役
委員	川村 壽文	川村公認会計士事務所所長
委員	赤塚 博実	(株)カネマス代表取締役
委員	若井 勲	(株)かましん代表取締役会長
委員	角 一幸	(株)TKC代表取締役社長
委員	武藤 俊夫	(株)ミットヨ宇都宮営業所取締役所長
委員	石井 貢	宇都宮証券(株)代表取締役社長
委員	倉井 章	関東信越税理士会宇都宮支部支部長
委員	片岡 泰三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役
委員	菊池 昌平	山本建設(株)代表取締役
委員	篠崎 昌平	(株)シノザキ取締役会長
委員	神宮 晃	日神工業(株)代表取締役
委員	秋本 薫	(株)アキモ代表取締役
委員	黒川 知祐	(株)日工社栃木事業本部代表取締役専務
委員	生出 栄	栃木信用金庫宇都宮営業部専務理事
委員	矢治 和之	(株)ロココ企画装飾代表取締役
委員	坂本 昭一	(株)新光社印刷代表取締役
委員	保坂 和夫	関東交通(株)代表取締役社長
委員	池田 勇介	(株)アイ・シー・エス代表取締役社長
委員	松倉 秀世	(株)エージェーム代表取締役
委員	大矢 裕啓	大矢商事(株)代表取締役
委員	崎尾 肇	(株)コアミ計測機代表取締役
委員	今井 キヨ	(株)松本取締役副社長

## ウ 産業振興委員会（22人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	増田 仲夫	(株)福田屋百貨店相談役
副委員長	飯村 慎一	光陽電気工事(株)代表取締役社長
委員	八城 光男	五十二電気工事(株)代表取締役
委員	青木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長
委員	永野 尚	富士重工業(株)宇都宮製作所専務執行役員・航空宇宙カンパニープレジデント・所長
委員	羽石 是之	レオン自動機(株)取締役兼執行役員、管理部長
委員	佐藤 剛	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長
委員	田野邊 大介	東一宇都宮青果(株)代表取締役社長
委員	鈴木 康夫	(株)スズテック監査役
委員	船田 雅弘	コクヨ北関東販売(株)代表取締役
委員	上野 和夫	(有)旅館藤江代表取締役社長
委員	寺山 浩一	西川レベックス(株)代表取締役
委員	加藤 泰夫	富士通(株)栃木支店支店長
委員	高橋 純夫	村田発條(株)代表取締役社長
委員	吉村 憲光	(株)三洋製作所取締役社長
委員	本多 武則	日本郵便(株)宇都宮中央郵便局局長
委員	雪村 透	(株)関電工栃木支店執行役員、北関東・北信越営業本部副本部長兼栃木支社長
委員	佐藤 忠雄	興新特殊鋼(株)取締役会長

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	高橋和夫	(株)大高商事代表取締役
委員	高野芳裕	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長
委員	松本謙	(株)ファーマーズ・フォレスト代表取締役
委員	渡辺早月	(学校法人)宇都宮メディア・アーツ専門学校理事長

### エ まちづくり委員会（35人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	宇佐美修	第一測工(株)代表取締役会長
副委員長	阿久津平	(株)オータニ取締役会長
委員	野澤榮一郎	マルウ製菓(株)代表取締役
委員	上野泰男	(株)サンシャイン代表取締役
委員	福田治雄	(株)丸治代表取締役
委員	辻裕司	(株)辻由取締役社長
委員	小池美源	野村証券(株)宇都宮支店支店長
委員	伊藤克俊	東野交通(株)取締役社長
委員	谷田部峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
委員	柴田恒男	柴田建設(株)代表取締役
委員	坂井俊司	(有)春日屋商店代表取締役
委員	長谷川静夫	(株)カンセキ代表取締役社長
委員	菊池三紀男	(株)菊地組代表取締役
委員	石島洋	税理士法人石島会計総務部長
委員	中村太三郎	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役社長
委員	柿沼光子	(株)雅洞相談役
委員	長島俊夫	宇都宮オリオン通り商店街振興組合理事長
委員	岡安規男	関東総合開発(株)代表取締役
委員	花田静子	明花商事(株)専務取締役
委員	上野勝弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	助川通泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司
委員	深澤雄一	(株)フカサワ代表取締役
委員	横松宏明	(株)横松建築設計事務所代表取締役
委員	飯村悟	(株)飯村石材工業代表取締役社長
委員	鈴木章弘	協同組合宇都宮餃子会事務局長
委員	木内裕祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室長
委員	高久和男	イーランド(株)代表取締役
委員	町田卓大	(株)町田建塗工業代表取締役
委員	村上龍也	(株)村上代表取締役
委員	石川秋十	報徳流通システム(株)代表取締役社長
委員	和氣幸雄	(有)高林堂代表取締役
委員	磯野浩久	(有)磯野商会専務取締役

### オ 地域活性化委員会（29人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	若月章男	鈴運メンテック(株)代表取締役
副委員長	増山郁夫	ランスタッド(株)専務執行役員
委員	青木利光	(株)アオショー代表取締役会長
委員	酒井淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長

役名	氏名	企業名・役職名
委員	里村佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長
委員	奥本雅之	東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長
委員	木村一義	(株)コジマ代表取締役会長兼社長
委員	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長
委員	田嶋章夫	(株)ホテルニューイタヤ常務取締役
委員	高橋好一	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長
委員	長谷川正	(有)長谷川時計店代表取締役
委員	青柳勝男	朝日不動産(株)代表取締役
委員	上野勝弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	高山實一	(株)太陽警備保障代表取締役
委員	星野隆一	富士興産(株)代表取締役
委員	村上龍也	(株)村上代表取締役
委員	金柿説生	(有)石川印刷所代表取締役
委員	児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員社長
委員	佐藤千秋	サトーカメラ(株)代表取締役社長
委員	高橋啓子	(有)高橋佑知商店取締役
委員	吉田元靖	関東自動車(株)取締役専務執行役員
委員	山本仁也	伴印刷(株)取締役
委員	檜山昌彦	(株)パルコ宇都宮店 店長
委員	黒崎成一	(株)うさぎや商店代表取締役
委員	塩田潔	(株)クロサキ取締役会長
委員	小川恒夫	(株)シオダ建築デザイン事務所代表取締役
委員	神宮祥臣	(株)ユーユーワールド代表取締役
委員		(株)メディカルコミュニケーションズ副社長

### カ 環境・福祉委員会（21人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役
副委員長	増田武見	環境整備(株)代表取締役
委員	松本典文	北関東産業(株)代表取締役
委員	瓦井成	光機材(株)代表取締役社長
委員	小林高行	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役社長
委員	藤本達也	日本通運(株)宇都宮支店支店長
委員	保坂正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長
委員	中島理	ミュキ建設(株)代表取締役
委員	廣田鶴男	元気寿司(株)相談役
委員	小松宏彦	マ・マーマカロニ(株)取締役社長
委員	田部井純	東京瓦斯(株)宇都宮支社支社長
委員	森野良幸	(株)キガ代表取締役社長
委員	横山幸子	横山法律事務所 所長
委員	朝稲文江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長
委員	岡崎善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長
委員	善林隆充	(株)マルゼン代表取締役社長
委員	平典子	(株)たいらや代表取締役社長
委員	安齋幸	トランセンス(株)代表取締役
委員	金田秀壽	(株)ニッカネ代表取締役会長
委員	小矢島重男	宮ビルサービス(株)代表取締役
委員	田村哲男	(株)田村忠設計事務所代表取締役

キ 青年部役員（17人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員
直前会長	伴靖	伴印刷(株)取締役
相談役	金柿説生	(有)石川印刷所代表取締役
副会長	長谷川博夫	(株)デザイン・オフィス・スイッチ代表取締役
副会長	直井昭佳	(有)夢創代表取締役
副会長	高橋裕樹	高橋税務会計事務所代表
運営専務	檜山昌彦	(株)うさぎや商店代表取締役社長
理事	滝川潤	取締役部長
理事	神宮祥臣	(株)メディカルコミュニケーションズ取締役副社長
理事	渡部修三	(株)渡部代表取締役
理事	齋藤健吾	(株)齋藤鑑識証明研究所取締役
理事	永田守	日本アステル(株)代表取締役
理事	川村竜也	(株)オールアウトアドバンス代表取締役
理事	中村悟志	(株)アクティチャレンジ常務取締役
理事	浜野達哉	浜野労務管理事務所副所長
監事	坂本英典	(株)さかもと専務取締役
監事	宮田和彦	(株)ファーストトリップ代表取締役

ク 女性部役員（24人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	福田泰子	(株)丸治常務取締役
副会長	花田静子	明花商事(株)専務取締役
副会長	渡辺早月	宇都宮メディア・アーツ専門学校理事長
副会長	今井キヨ	(株)松本副社長
副会長	森田陽子	(有)ニューみらく代表取締役
常任理事	江連京子	(株)エツレインテリア専務取締役
理事	新由美子	(有)新正堂薬局取締役
理事	鹿野順子	鹿野法律事務所秘書
理事	斎藤史江	(株)泰明グラフィクス
理事	高橋裕子	(株)三恵工業 花卉部門 花いちもんめ 代表
理事	田中朝子	日東燃機工業(株)専務取締役
理事	永井京子	永井印刷(株)取締役会長
理事	西岡美沙	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル営業部支配人
理事	山森睦美	山千
理事	渡辺幸子	渡辺設備工業(有)取締役
理事	渡辺やす	渡辺不動産代表
監事	並木久子	あすか中央税理士法人会長
監事	荒井淳美	宇都宮土建工業(株)監査役
名誉会長	中村喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル名誉会長
名誉会長	柿沼光子	(株)雅洞相談役
顧問	中村千栄子	宇都宮製氷冷蔵(株)専務取締役
顧問	今井芙美子	宇都宮酒造(株)相談役
顧問	朝稲文江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長
相談役	横山幸子	横山法律事務所所長

ケ 小規模事業者経営改善資金融資制度審査会審査委員（５人）

役名	氏名	役職名
委員長	佐藤佳正	宇都宮商工会議所専務理事
副委員長	刑部郁夫	宇都宮商工会議所常務理事
委員	金子敏	宇都宮商工会議所理事・事務局長
委員	矢口季男	中小企業診断士
委員	中村芳雄	税理士

コ 東西基幹公共交通整備特別委員会（１７人）

役名	氏名	企業名・役職名
副会頭	斎藤高藏	齋藤商事(株)代表取締役
商業小売部会部会長	柿沼賢	宇都宮市商店街連盟相談役
商業卸部会部会長	藤井昌一	藤井産業(株)代表取締役社長
金属工業部会部会長	武藤俊夫	(株)ミットヨ宇都宮事業所取締役所長
一般工業部会部会長	谷田部峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
食品工業部会部会長	青木直樹	青源味噌(株)代表取締役会長
建設部会部会長	酒井淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長
金融部会部会長	菊地正敏	(株)栃木銀行専務取締役
交通運輸部会部会長	喜谷辰夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長
環境衛生部会部会長	福田治雄	(株)丸治代表取締役
情報・サービス部会部会長	里村佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長
総務企画委員会	中津正修	トヨタウッドニューホーム(株)代表取締役社長
企業経営委員会	村上芳弘	日東石油(株)代表取締役
産業振興委員会委員長	増田伸夫	(株)福田屋百貨店相談役
まちづくり委員会委員長	宇佐美修	第一測工(株)代表取締役会長
地域活性化委員会委員長	若月章男	鈴運メンテック(株)代表取締役
環境・福祉委員会委員長	仲田俊夫	仲田産業(株)代表取締役

オブザーバー

氏名	企業名・役職名
須賀英之	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 理事長

(7) 顧問・参与

ア 顧問（１０人）

氏名	役職名
佐藤栄一	宇都宮市長
進村武男	宇都宮大学学長
太田周	作新学院大学学長
上野憲示	文星芸術大学学長
波江野勉	帝京大学理工学部学部長
観堂義憲	(株)下野新聞社代表取締役社長

氏名	役職名
竹澤 一夫	(株)栃木放送代表取締役社長
吉澤 文夫	(株)とちぎテレビ代表取締役社長
大森 敏秋	(株)エフエム栃木代表取締役社長
菊池 康雄	(株)栃木銀行代表取締役頭取

#### イ 参与（1人）

氏名	役職名
岡本 典幸	宇都宮市経済部長

#### (8) 名誉議員等

##### ア 名誉会頭・名誉副会頭（12人）

役職名	氏名
名誉会頭	築 郁夫
名誉副会頭	七原 義一
名誉副会頭	小野 傳
名誉副会頭	柳田 美夫
名誉副会頭	出射 聡明
名誉副会頭	箕輪 勝朗
名誉副会頭	中坪 博之
名誉副会頭	荒井 祥
名誉副会頭	小林 辰興
名誉副会頭	鈴木 貞夫
名誉副会頭	松尾 則久
名誉副会頭	藤澤 智

##### イ 名誉議員（53人）

氏名				
津布久 加一郎	粕谷 忠市	松村 光雄	小林 昭雄	辻 幸明
松丸 俊夫	高橋 行男	大平 一巳	堀井 毅	福田 直司
関口 正男	坂本 恒五郎	河合 耕吉	柳田 孝	鈴木 進
保坂 正次	矢野 文郎	鈴木 孝助	田嶋 光男	菊池 功

氏 名				
宮 崎 守	植 木 啓 之	高 橋 陸 夫	林 虎 彦	保 坂 正 雄
上 野 文 昭	増 渕 秋 雄	渡 辺 勇 雄	堀 井 宏 祐	中 川 善 一 郎
加 賀 田 敏 雄	笠 間 陽 一	宮 本 隆 昌	亀 田 清	福 田 恭 之
渡 邊 幸 富	田 邊 幅 一	北 村 長 栄	飯 塚 真 玄	伊 澤 通 郎
小 林 敏 男	檜 山 幸 雄	青 木 栄 久	店 橋 成 和	最 上 勝 弘
大 谷 伸	瓦 井 利 宗	半 田 芳 正	竹 石 俊 太	高 柳 實
藤 原 宏 史	田 代 好 孝	利 根 川 節 二		

### 3 選挙及び選任

#### (1) 選挙委員

##### ア 選挙委員会構成

当該年度において選挙委員会委員の構成はなかった。

##### イ 選挙委員会

当該年度において選挙委員会は開催されなかった。

#### (2) 議員

##### ア 1号議員（定数70人）

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

##### イ 2号議員（定数49人）

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

##### ウ 3号議員

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

#### (3) 役員の選任

当該年度において会頭、副会頭、専務理事、監事、常務理事の選任は行われなかった。

##### ア 常議員

平成26年度通常議員総会（平成26年6月27日開催）において選任した。

小池 美源 氏 野村證券株式会社宇都宮支店 支店長（平成26年6月27日付）

平成26年度臨時議員総会（平成26年12月16日開催）において選任した。

須賀 英之 氏 学校法人須賀学園 副理事長（平成26年12月16日付）

#### (4) 部会役員を選任

##### ア 商業卸部会

選任年月日 平成27年2月24日（宇都宮東武ホテルグランデ）

部会長	藤井 昌一 氏	藤井産業(株)	代表取締役社長
副部会長	深澤 雄一 氏	(株)フカサワ	代表取締役
機械器具副分科会長	増田 慎一 氏	パナソニック(株)	
一般卸副分科会長	大矢 裕啓 氏	大矢商事(株)	

## 4 事務局

### (1) 事務局機構

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
総 務 部 職員数 17 人	○定款及び諸規程に関する事 ○役員議員及び総会・常議員会等に関する事 ○部会・委員会に関する事 ○事業計画及び事業報告に関する事 ○事業・財政基盤及び内部管理体制の強化に関する事 ○行政及び関係団体等との調整に関する事 ○予算の編成及び執行管理並びに決算報告に関する事 ○地域経済振興及び経営力向上支援に寄与する建議要望等に関する事 ○公印に関する事 ○職員及びその他人事管理に関する事 ○文書管理及び事務管理の総括に関する事 ○個人情報保護制度に関する事 ○事務室及び会議室の管理に関する事 ○青年部・女性部に関する事 ○企業家精神再発見事業の普及啓蒙に関する事 ○経営情報の提供及び広報広聴に関する事 ○情報通信技術の活用による経営・地域情報の提供に関する事 ○情報機器の保守管理及び諸証明の発行に関する事 ○ホームページの維持管理・更新に関する事 ○地域ポータルサイト「うつのみやマップ」からの集客イベント ○店舗案内等地域情報の発信に関する事 ○その他地域情報の収集、提供に関する事 ○現金・有価証券等の管理及び出納に関する事 ○小規模事業経営支援事業費補助金に関する事 ○決算諸表の作成に関する事 ○財産の管理運用に関する事 ○税務及び記帳相談事業に関する事 ○会員事業所の管理に関する事 ○会員事業所巡回の強化に関する事 ○BCP（事業継続計画）の運用に関する事 ○広域経済交流に関する事 ○会員交流会の開催に関する事 ○会員の福祉事業及び各種共済制度に関する事 ○火災共済の普及、加入、更新及び調査等に関する事 ○公害健康被害補償受託業務に関する事 ○製造物責任保険及び個人情報保護保険の普及に関する事 ○各種技能検定に関する事 ○他の部の主管に属さない事項
経 営 支 援 部	○中小企業の再生支援に関する事 ○倒産防止に関する事 ○企業の合併と統合に関する事 ○個別企業の経営改善に関する事 ○エキスパートバンク事業に関する事

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
職員数 7 人	こと○中小企業支援ネットワーク強化事業に関すること○専門相談及び個別相談に関すること○振興委員制度の運用に関すること○経営サポート隊に関すること○経営指導員等の資質向上に関すること○簿記講座に関すること○新入社員講習会に関すること○創業塾の開催に関すること○創業及び経営革新に関すること○税務及び納税相談等に関すること○小規模企業共済制度に関すること○小規模事業者経営改善資金融資及び各種制度融資に関すること○中小企業相談所の庶務に関すること
地域振興部 職員数 11 人	○地域産業の振興に関すること○名産品開発（雷都物語）及び地元製品振興に関すること○産学官連携及び異業種交流に関すること○外国人研修生の受け入れに関すること○アグリネットワークに関すること○工業団地との交流事業○環境問題に関すること○会員交流に関すること○雇用及び労務対策に関すること○ジョブ・カード事業に関すること○商店街環境整備支援に関すること○商店街イベントの協力・支援に関すること○商店街等診断事業に関すること○中心商店街等販売促進支援事業に関すること○宮の市（商業祭）に関すること○地域商業活性化（商店街研究会・講演会等）事業に関すること○卸小売業等の資料収集・提供に関すること○中心市街地の活性化施策の推進に関すること○空き店舗出店促進助成事業に関すること○ふるさと宮まつり・餃子まつりに関すること○スポーツを活用したまちづくりに関すること○通行量来街者調査に関すること○宇都宮音楽・観光交流活性化推進事業に関すること○宮カフェの運営管理に関すること○北関東3県交流に関すること

## (2) 事務局職員

### ア 主な職員の役職・氏名

事務局長	金子 敏
中小企業相談所長・経営支援部部長	村上 幸雄（兼務）
総務部部長	大町 純一
地域振興部部長	手塚 忠之
経営支援部次長	金田 勝
総務部次長	鈴木 毅
地域振興部次長	阿部 訓久

### イ 職員数

	専任職員	経営指導員	専門経営指導員	経営支援員	備員	計(人)
男	7	10	1	4	4	26
女	0	5	0	1	3	9
計	7	15	1	5	7	35

## 5 庶務

(1) 文書 発信文書 217件 受信文書 2,099件

### (2) 表彰・受章

#### ア 表彰

(ア) 宇都宮商工会議所表彰

- a 当商工会議所表彰規則に基づき、退任役員議員に感謝状と記念品を贈呈した。  
平成26年6月27日  
議員 利根川 節二 氏 (12年在任)
- b 当商工会議所名誉議員等に関する内規に基づき、退任役員議員に顕彰状の贈呈を行った。  
平成26年6月27日  
議員 利根川 節二 氏 (12年在任)
- c 当商工会議所表彰規則に基づき、叙勲・褒章受章者に記念品を贈呈し祝賀顕彰した。  
平成26年4月29日  
名誉議員 瓦井 利宗 氏 (旭日双光章)
- d 平成26年11月3日  
名誉議員 菊池 功 氏 (旭日小綬章)  
常議員 酒井 淳 氏 (旭日小綬章)  
常議員 村上 芳弘 氏 (旭日小綬章)
- e 平成26年度産業教育関係学校優良卒業生15人を表彰した。  
平成26年3月  
栃木県立宇都宮商業高等学校 3人  
栃木県立宇都宮工業高等学校 1人  
栃木県立宇都宮白楊高等学校 1人  
文星芸術大学附属高等学校 1人  
宇都宮文星女子高等学校 1人  
宇都宮短期大学附属高等学校 1人  
作新学院高等学校 6人  
宇都宮ビジネス電子専門学校 1人

#### イ 受賞

(ア) 叙勲・褒章

- a 平成26年4月29日  
名誉議員 瓦井 利宗 氏 (旭日双光章)
- b 平成26年11月3日  
名誉議員 菊池 功 氏 (旭日小綬章)  
常議員 酒井 淳 氏 (旭日小綬章)

- 常議員 村上 芳弘 氏 (旭日小綬章)
- (イ) 関東経済産業局長表彰
- a 平成26年6月27日
- 副会頭 フタバ食品(株) 増渕 正二 氏
- (ウ) 栃木県知事表彰
- a 平成26年9月26日
- 議員 柿沼 光子 氏
- 常議員 宇佐美 修 氏
- 常議員 若井 勲 氏
- 常議員 飯村 慎一 氏
- (エ) 日本商工会議所表彰
- a 退任役員議員表彰
- 平成26年6月27日
- 議員 利根川 節二 氏 (12年在任)
- b 役員議員表彰
- 平成26年12月16日
- 常議員 青木 直樹 氏 (20年在任)
- c 職員表彰
- 主幹 阿部 訓久 (30年勤続)
- 主幹 鈴木 毅 (30年勤続)
- (オ) 関東商工会議所連合会会長表彰
- a 平成26年6月27日
- ベスト・アクション表彰 (地域活性化・まちづくり部門)
- 宇都宮オリオン通り商店街(振) 理事長 長島 俊夫 氏
- (カ) 栃木県商工会議所連合会会長表彰
- a 平成26年9月26日
- 役員・議員表彰
- 常議員 武藤 俊夫 氏 (6年在任)
- 常議員 村上 芳弘 氏 (6年在任)
- 常議員 安藤 英夫 氏 (6年在任)
- 常議員 谷田部 峻 氏 (6年在任)
- 議員 保坂 正裕 氏 (6年在任)
- 議員 鈴木 康夫 氏 (6年在任)

議 員 船田 雅弘 氏 (6年在任)  
議 員 加藤 紀夫 氏 (6年在任)  
議 員 秋本 薫 氏 (6年在任)  
議 員 朝稻 文江 氏 (6年在任)  
議 員 飯村 悟 氏 (6年在任)  
議 員 岡崎 善胤 氏 (6年在任)  
議 員 木内 裕祐 氏 (6年在任)  
議 員 黒川 知祐 氏 (6年在任)  
議 員 佐藤 忠雄 氏 (6年在任)  
議 員 佐畑 浩司 氏 (6年在任)  
議 員 善林 隆充 氏 (6年在任)  
議 員 高久 和男 氏 (6年在任)  
議 員 高橋 和夫 氏 (6年在任)  
議 員 高山 實 氏 (6年在任)  
議 員 星野 隆一 氏 (6年在任)  
議 員 町田 卓大 氏 (6年在任)  
議 員 村上 龍也 氏 (6年在任)  
議 員 矢治 和之 氏 (6年在任)  
常議員 中津 正修 氏 (15年在任)  
常議員 藤井 昌一 氏 (15年在任)  
常議員 宇佐美 修 氏 (15年在任)  
常議員 酒井 淳 氏 (15年在任)  
常議員 飯村 慎一 氏 (15年在任)  
常議員 喜谷 辰夫 氏 (15年在任)  
常議員 若井 勲 氏 (15年在任)  
常議員 辻 博明 氏 (15年在任)  
常議員 里村 佳行 氏 (15年在任)  
議 員 上野 和夫 氏 (15年在任)  
議 員 柿沼 光子 氏 (15年在任)  
議 員 長谷川 正 氏 (15年在任)  
常議員 福田 治雄 氏 (25年在任)

法人役員議員表彰

常議員 東野交通(株) (伊藤 克俊 氏)

職員表彰

主幹 阿部 訓久 (30年勤続)

主幹 鈴木 毅（30年勤続）

### (3) 慶弔、その他

#### ア 慶事

開催年月日	行事名	出席者名
H26. 4. 4	岩曾東商店会設立30周年記念式典	斉藤副会頭、地域振興部長
23	さいたま商工会議所設立10周年記念式典	専務理事
5. 25	二荒山神社神輿保存会35周年記念祝賀会	会頭
9. 30	「マナーキッズプロジェクト」栃木県支部設立祝賀会	総務部長
10. 19	宇都宮月釜茶会 15周年記念茶会	会頭
26	宮のにぎわい 山車復活プロジェクト 平成26年菊水祭 山車・屋台巡行復活式典	会頭
29	宇都宮観光コンベンション協会「宇都宮餃子像」移転記念式 典・除幕式	会頭、常務理事、理事、地 域振興部長・次長
11. 11	ファーストタクシーグループ 創立1周年祝賀会	会頭
25	(株)下野新聞社 日本新聞協会第34回新聞広告賞（新聞社企 画部門）受賞感謝の集い	会頭、地域振興部長・次長
29	NPO法人ツール・ド・とちぎの会 設立総会	会頭
H27. 1. 14	栃木県弁護士会 新会館披露パーティー	会頭
26	宇都宮衣料小売協同組合 新年会「設立60周年記念式典」	会頭、理事
2. 21	村上芳弘氏叙勲受章祝賀会	会頭、専務理事、常務理事、 理事、中小企業相談所長・ 経営支援部長
3. 20	酒井淳氏旭日小綬章受章記念祝賀会	会頭

#### イ 弔事

H26. 7. 4	当所議員伴靖様（伴印刷(株)取締役）御令室伴圭子様告別式
8. 24	当所名誉議員新井好二様（元栃木トヨタ自動車(株)会長）告別式
26	当所名誉議員田中宏様（(株)田中工業取締役会長）告別式
9. 5	当所常議員辻博明様（(株)浄邦堂代表取締役）御母堂辻久子様（(株)浄邦堂取締役）合同葬
10. 21	当所名誉会頭・藤井産業(株)名誉会長藤井清様社葬（当所常議員藤井産業(株)代表取締役社 長藤井昌一様御尊父）
24	当所名誉議員渡辺長造様告別式

12. 27	当所議員深澤雄一様（㈱フカサワ代表取締役）御尊父坪山幸正様告別式
H27. 1. 11	当所理事金子敏様御母堂金子清子様告別式
31	当所議員黒川知祐様（㈱日工社代表取締役専務）御尊父黒川祐邦様（㈱日工社代表取締役会長）葬儀
3. 5	当所常議員藤井昌一様（藤井産業㈱代表取締役社長）御母堂藤井セツエ様告別式

## 6 会 議

### (1) 議員総会

#### ア 通常議員総会（2回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第 1 回 H26. 6. 27 (金)	宇都宮グラ ンドホテル 会議室  114 人	議案第 1 号 平成 2 5 年度事業報告並びに 収支決算の承認について 議案第 2 号 常議員の選任について 議案第 3 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任役員の表彰について 議案第 4 号 宇都宮商工会議所名誉会頭、 名誉副会頭、名誉議員に関する 内規に基づく名誉議員の名称を 贈ることについて  ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 宇都宮商工会議所給 与規則の一部改正につ いて (2) 会員及び特別会員の 加入承認について (3) 日本商工会議所退任 表彰の受章について (4) 平成 2 6 年度関東経 済産業局長表彰の受賞 について (5) 平成 2 6 年度関東商 工会議所連合会ベス ト・アクション表彰の受 賞について (6) 宇都宮ベンチャーズ の移転に伴う宇都宮商 工会議所との連携につ いて
第 2 回 H27. 3. 30 (月)	ホテルニュー ーイタヤ 会議室	議案第 1 号 平成 2 7 年度事業計画並びに 収支予算について	(1) 宇都宮商工会議所事 務規則の一部改正につ いて

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
	112 人	・各議案とも原案どおり承認された。	(2) 宇都宮商工会議所会 員事業所共済制度規則 の一部改正について (3) 参事任用の同意につ いて (4) 会員及び特別会員の 加入承認について (5) 宇都宮市への平成 2 7 年度予算化及び措置 要望に対する宇都宮市 からの回答について (6) 東京商工会議所企画 検定試験「ビジネスマネ ジャー検定試験」につい て (7) 宇都宮市プレミアム 付商品券事業 (概要) に ついて (8) 商工会議所の事業等 に利用可能な各省庁等 予算について

イ 臨時議員総会（1回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第 1 回 H26. 12. 16 (火)	宇都宮グラ ンドホテル 会議室  119 人	議案第 1 号 副会頭の選任の同意について 議案第 2 号 常議員の選任について  ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 宇都宮商工会議所表 彰規則に基づく祝賀頭 彰について (2) 会員及び特別会員の 加入承認について

開催年月日	場 所 出席者数	議事・議事の概要	報 告 事 項
			(3) 宇都宮市への平成27年度予算化及び措置要望について (4) 日本商工会議所表彰の受賞について (5) 平成26年度ベストウイズクラブ「福祉制度キャンペーンPART2」の結果について (6) 栃木県事業引継ぎ支援センターの活動について

(2) 常議員会（4回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議事・議事の概要	報 告 事 項
第1回 H26. 6. 27 (金)	宇都宮グランドホテル 会議室 31人	議案第1号 平成25年度事業報告並びに収支決算の承認について 議案第2号 宇都宮商工会議所給与規則の一部改正について 議案第3号 常議員の選任について 議案第4号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく退任役員の表彰について 議案第5号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員の名称を贈ることについて 議案第6号 会員及び特別会員の加入承認について ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 日本商工会議所退任表彰の受賞について (2) 平成26年度関東経済産業局長表彰の受賞について (3) 平成26年度関東商工会議所連合会ベスト・アクション表彰の受賞について (4) 宇都宮ベンチャーズの移転に伴う宇都宮商工会議所との連携について

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第 2 回 H26. 10. 15 (水)	ホテルニュー イタヤ 会議室 29 人	議案第 1 号 平成 2 6 年度収支予算の補正 について 議案第 2 号 宇都宮商工会議所青年部規則 の一部改正について 議案第 3 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく会員事業所従業員の表彰 について 議案第 4 号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 宇都宮商工会議所顧問 の委嘱替えについて (2) 宇都宮駅東地区整備事 業に係る要望書の提出つ いて
第 3 回 H26. 12. 16 (火)	ホテルニュー イタヤ 会議室 31 人	議案第 1 号 副会頭の選任の同意について 議案第 2 号 常議員の選任について 議案第 3 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任役員議員の表彰につ いて 議案第 4 号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 宇都宮市への平成 2 7 年度予算化及び措置要望 について (2) 日本商工会議所表彰の 受賞について (3) 平成 2 6 年度ベストウ イズクラブ「福祉制度キ ャンペーン P A R T 2」 の結果について (4) 栃木県事業引継ぎ支援 センターの活動について
第 4 回 H27. 3. 30 (月)	ホテルニュー イタヤ会 議室 33 人	議案第 1 号 平成 2 7 年度事業計画並びに 収支予算について 議案第 2 号 宇都宮商工会議所事務規則并 の一部改正について 議案第 3 号 宇都宮商工会議所会員事業所 共済制度規則の一部改正につ いて 議案第 4 号 参事任用の同意について	(1) 宇都宮市への平成 2 7 年度予算化及び措置要望 について (2) 東京商工会議所企画検 定試験「ビジネスマネジ ャー検定試験」について (3) 宇都宮市プレミアム付 商品券事業（概要）につ

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
		議案第5号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	いて (4) 商工会議所の事業等に 利用可能な各省庁等予算 について

### (3) 監査会

開催年月日 平成26年6月10日(火)

開催場所 宇都宮商工会議所 常議員会室

出席者 柿沼 賢、川村壽文、八城光男

監査の結果 平成25年度の事業報告並びに一般会計及び各種会計の収支決算全般に亘って監査した結果、適正であると認められた。

### (4) 会頭・副会頭会議

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
第1回 H26.4.10 (木)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 諸積立金運用報告について (2) 総務企画委員会メンバーと正副会頭との懇談会開催 について (3) 平成26年度事務局機構について (4) 平成26年度主要会議スケジュールについて	北村会頭 須賀・斎藤・ 増淵・森 各副会頭
第2回 H26.5.8 (木)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成25年度事業報告書(素案)について (2) ベストウイズクラブ「福祉制度キャンペーンPART1」(全国)及び栃木県内商工会議所共済制度統一キャンペーンの実施について (3) 議員職務執行者の変更について (4) 「栃木県LRT研究会」の設置(概要)について (5) 重要政策課題の動向について(日本商工会議所資料)	北村会頭 須賀・斎藤・ 増淵 各副会頭
第3回 H26.6.16 (月)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成26年度第1回常議員会並びに通常議員総会提出議案について (2) 宇都宮商工会議所女性部の事業活動について (3) 宇都宮ベンチャーズ移転に伴う宇都宮商工会議所と	北村会頭 須賀・斎藤・ 増淵 各副会頭

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
		<p>の連携について</p> <p>(4) 「(仮称) 北関東中核都市商工会議所連携会議」の設置について</p> <p>(5) 行政に関する情報提供</p>	
第4回 H26.7.14 (月)	商工会議所 会頭室	<p>1 議題</p> <p>(1) 諸積立金運用報告について</p> <p>(2) 北海道新幹線開通に伴う宇都宮駅停車の要望について</p> <p>(3) 平成25年度栃木県中小企業再生支援協議会に実施について</p> <p>(4) 全国商工会議所観光振興大会2014べっぷについて</p> <p>(5) 創業スクールについて</p> <p>(6) 全国ベストウイズクラブ福祉共済制度キャンペーン結果について</p> <p>(7) 第39回ふるさと宮まつりへの参加について</p>	北村会頭 斎藤・増渕 各副会頭
第5回 H26.9.11 (木)	商工会議所 会頭室	<p>1 議題</p> <p>(1) 平成26関東EST創発セミナー「環境にやさしい公共交通のことからを考える(仮)」について</p> <p>(2) 栃木県議会「経済企業委員会」での意見陳述について</p> <p>(3) 「宇都宮駅東口整備事業」に関する説明会の結果と今後の対応について</p> <p>(4) 「全国商工会議所観光振興大会2014 in べっぷ」のスケジュールについて</p> <p>(5) 平成26年度ふるさと宮まつり協賛金募集結果について</p>	北村会頭 斎藤・増渕・森 各副会頭
第6回 H26.10.9 (木)	商工会議所 会頭室	<p>1 議題</p> <p>(1) 平成26年度第2回常議員会提出議案について</p> <p>(2) 諸積立金運用報告について</p> <p>(3) 秋のイベント開催について</p>	北村会頭 須賀・斎藤・増渕・森 各副会頭

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
第7回 H26.10.15 (水)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 宇都宮市への平成27年度予算化及び措置要望について	斎藤・増淵・森 各副会頭
第8回 H26.11.13 (木)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成27年度新規職員採用について (2) 秋のイベント開催報告について	北村会頭 須賀・斎藤・増淵・森 各副会頭
第9回 H26.12.11 (木)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成26年度第3回常議員会並びに臨時議員総会提出議案について	北村会頭 斎藤・増淵・森 各副会頭
第10回 H27.1.16 (木)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 諸積立金運用報告について (2) 会員交流会に開催について (3) 宇都宮市内工業団地役員と宇都宮商工会議所役員との交流会開催について	北村会頭 斎藤・増淵・森・関口 各副会頭
第11回 H27.2.12 (木)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成27年度宇都宮商工会議所事業計画(素案)並びに収支予算(素案)について	北村会頭 斎藤・森・関口 各副会頭
第12回 H27.3.12 (木)	商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成26年度第4回常議員会並びに通常議員総会提出議案について	北村会頭 斎藤・増淵・森・関口 各副会頭

#### (5) 部会

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
商業小売部会	H26.7.2	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 平成25年度部会活動報告及び平成26年度部会計画(案)について (2) その他 2 セミナー (1) テーマ「商売繁盛の基本～消費税がアップしても人が集まる声・心・行動とは～」 (2) 講師 榊井 論平 氏	9人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H26. 10. 14	商業小売部会・商業卸部会合同部会 1 議題 (1) 宇都宮駅東口地区整備事業について (2) 意見交換 2 懇親会	11人
	H26. 12. 3	商業小売部会・商店街連盟合同セミナー 1 内容(第1部) (1) テーマ「今からはじめる!ネットショップ」 (スタートアップ編) (2) 講師 中小企業基盤整備機構 販路開拓支援アドバイザー 高杉 透 氏 2 内容(第2部) (1) テーマ「eコマース活用入門編」 ヤフーにお店を開くには (2) 講師 ヤフー(株) 相川 純 氏	23人
	H27. 2. 19	全部会合同「食品セミナー」(主管:食品工業部会) 1 内容 (1) テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」 (2) 講師 アサヒビール(株) ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏	127人
	H27. 3. 6	視察研修会(宇都宮市商店街連盟合同) 1 視察先 (1) 神奈川県川崎市(グランツリー武蔵小杉) (2) 神奈川県川崎市 (モトスミブレーメン通り商店街振興組合)	22人
商業卸部会	H26. 6. 26	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 平成25年度部会活動報告並びに平成26年度部会活動計画(案)について 2 報告 (1) 『とちぎの地酒で乾杯を推進する条例』に関するアンケート調査結果報告 3 意見交換(景況等) 4 交流会	13人
	H26. 10. 14	商業小売部会・商業卸部会 合同部会 1 議題	25人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H27. 2. 19	(1) 宇都宮駅東口地区整備事業について (2) 意見交換 2 交流会 全部会合同「食品セミナー」(主管：食品工業部会)	127人
	H27. 2. 24	1 内容 (1) テーマ 「小さな会社のグローバル戦略」 (2) 講師 ホッピービバレッジ(株) 代表取締役社長 石渡 美奈 氏 2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会 第2回役員・評議員会議 1 議題 (1) 部会長の互選について (2) 副部会長の互選について (3) 一般機械器具副分科会長の互選について (4) 一般卸副分科会長の互選について (5) 評議員の互選について 2 その他(意見交換) 3 交流会	15人
金属工業部会	H26. 7. 7	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 電気副分科会長の互選 (2) 「平成25年度活動報告」及び「平成26年度事業計画(案)」について (3) 意見交換(消費税増税後の景気状況について) 2 懇親会	16人
	H26. 11. 26	宇都宮商工会議所ものづくり支援事業、金属工業部会、一般工業部会主催「製造業ビジネス交流セミナー」 1 内容 (1) テーマ「隠れたチャンピオン企業」 ～今こそ見せる！世界が認める日本の中小企業の底力～ (2) 講師 (株)ダヴィンチ・ブレインズ 代表取締役社長 下川 眞季 氏	42人
	H26. 12. 10	宇都宮商工会議所工業3部会合同視察研修会 1 内容 (1) 視察先 ア 世界文化遺産・富岡製糸場	37人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H27. 2. 19	<p>イ ガドーフェスタ ハラダ本社 ウ ポッカサッポロ フード&amp;ビバレッジ群馬工場</p> <p>全部会合同「食品セミナー」(主管：食品工業部会)</p> <p>1 内容</p> <p>(1) テーマ 竹鶴政孝の夢と情熱</p> <p>(2) 講 師 アサヒビール(株)</p> <p style="text-align: right;">ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏</p> <p>2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会</p>	127人
一般工業部会	H26. 7. 1	<p>一般工業部会</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 諸工業分科会長の互選について</p> <p>(2) 平成25年度部会活動報告について</p> <p>(3) 平成26年度部会活動計画(案)について</p> <p>2 講話</p> <p>(1) テーマ 「100年続く会社のために」</p> <p>(2) 講 師 (株)帝国データバンク宇都宮支店 支店長 加藤 勉 氏</p>	7人
	H26. 11. 26	<p>製造業ビジネス交流セミナー(主管：金属工業部会)</p> <p>1 第一部 セミナー</p> <p>(1) テーマ 隠れたチャンピオン企業 ～今こそ見せる！世界が認める日本の中小企業の底力～</p> <p>(2) 講 師 (株)ダヴィンチ・ブレインズ 代表取締役 下川 眞季 氏</p>	42人
	H26. 12. 10	<p>工業3部会合同視察研修会(主管：一般工業部会)</p> <p>1 視察先</p> <p>(1) 世界文化遺産・富岡製糸場</p> <p>(2) ガドーフェスタ ハラダ本社工場</p> <p>(3) ポッカサッポロ フード&amp;ビバレッジ群馬工場</p>	37人
	H27. 2. 19	<p>全部会合同「食品セミナー」(主管：食品工業部会)</p> <p>1 内容</p> <p>(1) テーマ 竹鶴政孝の夢と情熱</p> <p>(2) 講 師 アサヒビール(株)</p> <p style="text-align: right;">ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏</p> <p>2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会</p>	127人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
食品工業部会	H26. 7. 22	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 副部会長の互選について (2) 平成25年度事業活動報告について (3) 平成26年度事業活動計画(案)について (4) その他	12人
	H26. 12. 10	工業3部会合同視察研修会(主管:一般工業部会) 1 視察 (1) 世界文化遺産・富岡製糸場 (2) カドーフェスタ ハラダ本社工場 (3) ポッカサッポロ フード&ビバレッジ群馬工場	37人
	H27. 2. 19	全部会合同「食品セミナー」(主管:食品工業部会) 1 内容 (1) テーマ 竹鶴政孝の夢と情熱 (2) 講師 アサヒビール(株) ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏 2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会	127人
建設部会	H26. 7. 3	第1回役員会議 1 議題 (1) 総合工事副分科会長の互選 (2) その他	5人
	H26. 7. 3	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 総合工事副分科会長の互選 (2) 「平成25年度活動報告」及び「平成26年度事業計画(案)」 (3) 意見交換(消費税増税後の景気状況について)	24人
	H26. 9. 2	第1回正副部会長会議 1 議題 (1) 「第1回部会が出た意見」及び「部会長からの提案」 (2) 建設部会における今後の方針 (3) その他	4人
	H26. 9. 16	第2回役員・評議員会議 1 議題 (1) 「宇都宮駅東口地区整備事業に関する合同会議」の報告 (2) 今後の部会活動の方針について (3) 意見交換(部会活動について)	17人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H27. 2. 5	(4) その他 2 懇親会 第3回役員・評議員会議 1 報告事項 (1) 「宇都宮駅東口地区整備事業について」 2 議題 (1) 意見交換（景況について） (2) その他	18人
	H27. 2. 19	3 懇親会 全部会合同「食品セミナー」（主管：食品工業部会） 1 内容 (1) テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」 (2) 講師 アサヒビール(株) ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏 2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会	127人
金融部会	H26. 6. 24	第1回部会 1 議題 (1) 副部会長、正副分科会長の互選について (2) 平成25年度部会活動報告及び平成26年度部会活動計画（案）について 2 講話 (1) テーマ 「転勤族のための宇都宮講座」 (2) 講師 下野新聞社 宇都宮まちなか支局長 田中 勝 氏	25人
	H26. 10. 17	第2回部会 1 セミナー (1) テーマ 「女性社員のリーダーシップ養成講座」 (2) 講師 ・東海東京証券(株) 執行役員 ウェルスマネジメント 本部長 北川 尚子 氏 ・東海東京フィナンシャル・ホールディングス(株) 人事企画部ダイバーシティ推進室 室長 岡田 公代 氏	36人
	H26. 12. 3	第3回部会 1 議題 (1) 正副部会長の互選について	25人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H27. 2. 19	<p>(2) 業界動向について情報交換</p> <p>2 説明事項</p> <p>(1) 内 容 栃木県事業引継ぎ支援センターについて</p> <p>(2) 説明者 統轄責任者 大森 治 氏 統轄責任者補佐 江連 美久 氏</p> <p>3 懇親会</p> <p>全部会合同「食品セミナー」(主管：食品工業部会)</p> <p>1 内容</p> <p>(1) テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」</p> <p>(2) 講 師 アサヒビール(株) ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏</p> <p>2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会</p>	70人 127人
交通運輸部会	H26. 7. 3	<p>第1回役員・評議員会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 副部会長の互選について</p> <p>(2) 平成25年度部会活動報告について</p> <p>(3) 平成26年度部会活動計画(案)について</p> <p>2 情報交換</p> <p>(1) 景況・業界動向等について</p> <p>(2) 東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅による「JR東日本の観光戦略」について</p> <p>3 その他</p>	14人
	H26. 12. 18	<p>第2回役員・評議員会議</p> <p>1 情報交換</p> <p>(1) 景況・業界動向等について</p> <p>2 講演</p> <p>(1) テーマ 現在の航空宇宙産業及び小型人工衛星「Teikyosato-3」について</p> <p>(2) 講 師 帝京大学理工学部 特命教授 久保田 弘敏 氏</p>	11人
	H27. 2. 17	<p>交通運輸部会及び情報・サービス部会 合同部会</p> <p>1 講演</p>	44人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H27. 2. 19	<p>(1) テーマ 劇団四季で主役を務めた伝達のプロが教える 「人を動かし成果をつくる伝わる技術セミナー」</p> <p>(2) 講師 人材育成トレーナー 佐藤 政樹 氏</p> <p>2 情報交換会</p> <p>全部会合同「食品セミナー」(主管：食品工業部会)</p> <p>1 内容</p> <p>(1) テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」</p> <p>(2) 講師 アサヒビール(株) ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏</p> <p>2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会</p>	<p>25人</p> <p>127人</p>
環境衛生部会	H26. 6. 13	<p>第1回役員・評議員会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 平成25年度活動報告について</p> <p>(2) 平成26年度活動計画(案)について</p> <p>(3) 「とちぎの地元の酒で乾杯」に関する推進について</p> <p>2 講話</p> <p>(1) テーマ 「衛生管理及び食中毒の予防について」</p> <p>(2) 講師 宇都宮市保健所 食品衛生グループ 高野 雅浩 氏 環境衛生グループ 田中 徹也 氏</p>	14人
	H26. 9. 17	<p>第2回役員・評議員会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 消費税増税前後の景気動向について</p> <p>(2) 「とちぎの地元の酒で乾杯」推進について</p>	10人
	H27. 2. 19	<p>全部会合同「食品セミナー」(主管：食品工業部会)</p> <p>1 内容</p> <p>(1) テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」</p> <p>(2) 講師 アサヒビール(株) ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏</p> <p>2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会</p>	127人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
情報サービス 部会	H26. 6. 23	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 平成25年度部会活動報告について (2) 平成26年度部会活動計画(案)について (3) 景況・業界動向・消費増税の影響等に関する情報交換 について	26人
	H26. 9. 4	第2回役員・評議員会議 1 講話 (1) テーマ 「スマートフォン・タブレットの今後について」 (2) 講師 (株)NTTドコモ栃木支店 支店長 菊池 太志 氏	24人
	H27. 2. 17	2 情報交換会	17人
		交通運輸部会及び情報・サービス部会の合同部会 1 講話 (1) テーマ 劇団四季で主役を務めた伝達のプロが教える 「人を動かし成果をつくる伝わる技術セミナー」 (2) 講師 人材育成トレーナー 佐藤 政樹 氏	44人
H27. 2. 19	2 情報交換会 全部会合同「食品セミナー」(主管：食品工業部会) 1 内容 (1) テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」 (2) 講師 アサヒビール(株) ウイスキーアンバサダー 本田 雅之 氏 2 共催 食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会	25人 127人	
部会長会議	H26. 9. 24	第1回会議 1 議題 (1) 平成26年度各部会の活動計画等について (2) 業界動向等について 2 意見交換	31人

(6) 委員会

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
総務企画委員会	H26. 6. 11	正副会頭との意見交換会 1 宇都宮商工会議所会頭所信「今、宇都宮商工会議所が取り組むべきこと」 2 宇都宮商工会議所 須賀副会頭「今の動きなど」 3 意見交換 4 懇談会	正副会頭 3人 委員長等 8人
	H26. 7. 22	第2回会議 1 当所正副会頭と総務企画委員会委員との意見交換会について 2 当委員会における協議事項について	6人
	H26. 10. 9	第3回会議 1 宇都宮商工会議所の会員サービス事業について 2 各地商工会議所の会員サービス事業について 3 宇都宮商工会議所会員数増加の方策について	7人
	H27. 3. 10	第4回会議 1 宇都宮商工会議所新規入会実績並びに会員数について 2 異業種交流の事例紹介 3 他団体の会費基準額について	6人
	委員会委員長会議	H26.10. 28	第1回会議 1 宇都宮商工会議所会頭所信 2 各委員会の検討事項並びに活動内容について 3 地域経済の課題等について
企業経営委員会	H26. 5. 26	第1回正副委員長会議 1 企業経営委員会の取り組みについて 2 その他	2人
	H26. 7. 1	第1回会議 1 平成25年度第1回委員会結果報告 2 平成26年度第1回正副委員長会議結果報告 3 平成26年度委員会活動について 4 その他 5 懇親会	12人
	H26.10. 3	第2回会議 1 平成26年度第1回委員会結果報告 2 事業承継に関するアンケートについて 3 その他 4 講話 (1)テーマ 「事業承継と老舗企業」 (2)講師 (株)帝国データバンク宇都宮支店 支店長 加藤 勉 氏	16人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H26. 11. 10 ～11. 30	事業承継に関するアンケートの実施 回答数 81事業所	15人
	H27. 2. 3	第3回会議 1 平成26年度第2回委員会結果報告 2 事業承継に関するアンケート結果について 3 事業承継支援の取り組みについて 4 その他 5 懇親会	
産業振興委員会	H26. 5. 27	第1回会議 1 報告事項 平成25年度第1回会議の内容報告について 2 説明 (1) テーマ 宇都宮市の産業振興ビジョンについて (2) 説明者 宇都宮市経済部産業政策課 職員 3 議題 (1) 委員会の進め方について	13人
	H26. 10. 1	第2回会議 1 報告事項 (1) 平成26年度第1回会議の内容報告について 2 議題 (1) 委員会活動経過報告及び調査・研究テーマについて (2) 海外ビジネス支援セミナーについて (3) 委員会の進め方について	8人
	H26. 10. 2 ～ H27. 2. 13	海外ビジネスに係るアンケート調査 1 調査対象 会員事業所 2 送付先数 約200事業所 3 回答数 96事業所 4 回答率 48%	
	H26. 10. 24	第3回会議（海外ビジネス支援セミナー） 1 講演内容 (1) テーマ 海外ビジネス成功の鍵 ～リスクを掛けない振興国ビジネス展開～ (2) 講師 ジェトロ新興国支出専門家 大矢 浩史 氏	30人



委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
		2 地域活性化委員会 「調査・研究事項」について 3 委員会の進め方（スケジュール）について 4 その他	
環境・福祉委員会	H26. 5. 13	第1回会議 1 委員紹介 2 調査研究事項について 3 その他	8人
	H26. 7. 15	第2回会議 1 環境改善活動等に関するアンケート調査結果について 2 「宇都宮市における環境政策事業等について」 宇都宮市環境部環境政策課 係 長 渡辺 美紀 氏 総括主査 羽石 学 氏 3 調査研究テーマ「環境」について 4 その他	8人
	H26. 11. 3	第3回会議 1 「環境負荷の少ないまちづくりについて」 宇都宮市環境部環境政策課 総括主査 羽石 学 氏 主任主事 市村 憲和 氏 廃棄物対策課 総括主査 三尾谷正之 氏 総括主査 小森 秀則 氏 ごみ減量課 係 長 小田切 智 氏 係 長 福澤 剛志 氏 2 東京瓦斯(株)の環境活動について 東京瓦斯(株)宇都宮支社長 田部井 純 氏 3 委員会研究テーマ「環境」について 4 その他	9人
東西基幹公共交通 整備特別委員会	H26. 7. 2	第1回委員会 1 報告 (1) 当所におけるLRT整備に係る取組みについて (2) 「栃木県LRT研究会」の設置について（概案） 2 現状 (1) 「LRTの検討状況について」 (2) 質疑応答 3 協議内容 (1) 東西基幹公共交通整備特別委員会における協議事項 及び今後のスケジュールについて	25人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H26.10.30	第2回委員会 1 報告 (1) 富山市LRTに関する視察について (2) 要望・提言に対する取組み状況について 2 協議内容 (1) LRT整備に関する諸問題について (2) 意見交換	24人

(7) その他の会議

ア 議員による諸行事

(7) 議員懇話会

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
事業担当役員会	H26. 4. 24	1 平成25年度事業報告及び収支決算について 2 役員改選について 3 平成26年度事業計画及び収支予算について 4 意見交換、その他 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	11人
監査会	H26. 5. 15	1 平成25年度事業報告並びに収支決算について 場所 宇都宮商工会議所常議員会室	2人
役員会	H26. 6. 17	1 平成25年度事業報告並びに収支決算について 2 役員改選について 3 平成26年度事業計画並びに収支予算について 4 意見交換、その他 場所 割烹「中村」	20人
総会	H26. 6. 27	1 平成25年度事業報告並びに収支決算報告について 2 役員改選について 3 平成26年度事業計画並びに収支予算について 場所 宇都宮グランドホテル	81人
事業担当役員会	H26. 7. 9	1 平成26年度事業の方向性について 2 意見交換、その他 場所 宇都宮商工会議所常議員会室	5人
視察会担当役員会	H26. 8. 6	1 視察会の内容について	4人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
		2 意見交換、その他 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	
朝食会担当役員会	H26. 8. 18	1 第1回朝食会の進め方について 2 第2回以降の事業内容及びスケジュール 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	5人
朝食会	H26. 8. 26	第1回朝食会 演題 「リーダーとしての男女のミゾを埋める GOOD コミュニケーション 3つのルール」 講師 SHINBI 印象戦略家 ちとせ 氏 場所 宇都宮グランドホテル	44人
研修会担当役員会	H26. 9. 8	1 第1回研修会について 2 第2回の事業内容及びスケジュールについて 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	5人
研修会	H26. 10. 1	第1回研修会 演題 「餃子消費量日本一奪還達成の取組について」 講師 協同組合宇都宮餃子会 事務局長 鈴木 章弘 氏 場所 来らっせ本店	56人
忘年会担当役員会	H26. 10. 10	1 忘年会の実施内容について 2 意見交換、その他 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	5人
視察会	H26. 11. 12	視察会 1 視察先 虎ノ門ヒルズ森タワー（東京方面）	26人
朝食会	H26. 11. 14	第2回朝食会 演題 「栃木県経済の動向と人口の動き」 講師 ㈱足利銀行 代表執行役頭取 松下 正直 氏 場所 ホテルニューイタヤ	44人
忘年会	H26. 12. 16	1 Marujarna（マルジャーナ）によるベリーダンスパフォー マンス 場所 宇都宮グランドホテル	88人
研修会担当役員会	H27. 1. 27	1 第2回研修会の事業内容について 2 意見交換、その他 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	5人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
朝食会	H27. 2. 20	第3回朝食会 演題 「創業・第2創業支援と地域創生について」 講師 ㈱栃木銀行 代表取締役専務 鷹箸 一成 氏 場所 宇都宮グランドホテル	47人
研修会	H27. 3. 24	第2回研修会 1 「大谷の歴史について」 うつのみやシティガイド協会による大谷資料館内見学 2 「大谷資料館ジャズライブ」 (有)ワイディーエム（宇都宮ジャズ協会会員）4名による ジャズライブ 場所 大谷資料館	35人

## 7 事業

### (1) 各種事業活動

#### ア 企業活力の強化

##### (7) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

中小企業・小規模事業者が抱える複雑化・高度化・専門化した経営課題に対応するため、地域の支援機関等による中小企業支援機関の連携体である地域プラットフォームの代表機関として支援機関等の連携強化や支援能力の向上を図ることにより、中小企業・小規模事業者が抱える経営課題解決への支援を強化した。

a 専門家派遣 28件

b 相談内容 創業5件、労務管理8件、経営革新1件、販売促進2件、法人設立4件、新事業立上4件、その他4件

##### 本事業により得られた成果

複雑化・高度化・専門化する経営課題について、経営指導員が相談者の課題を的確に把握し、解決に向けた適切な助言を行った。さらに専門性の高い相談者に対しては専門家を派遣し、専門家からの的確な指導・助言により、経営課題の解決に繋げることができた。

##### (4) 経営サポート隊事業

経営サポート隊は、当所職員と31人の会員事業所の経営者等で構成し、会員企業、管内創業希望者等の各種課題解決を支援し、相談者の満足度の向上及び地域企業の成長に寄与することを目的に平成18年度から設置している。

経営革新計画策定支援1件、経営改善1件、事業引継ぎ1件、BCP策定1件、新事業展開1件、創業相談2件の計7件を実施した。

また、職員の経営支援スキルの向上を図るため、知識・ノウハウを共有するための勉強会を4回実施した。

・支援項目別「会員事業所隊員」一覧 隊員登録数31人(五十音順、敬称略)

支援項目	隊員名
○創業・ベンチャー	岡部 正治、堀川 孝、矢口 季男
○新事業・新分野開拓	岡部 正治、須田 秀規、矢口 季男
○経営戦略	大島 猛、岡部 正治、小林 恒夫、仲山 親雄
○人事・賃金・労務	岡部 正治、菊地 理恵、佐藤 智子、須田 秀規、安野 光宣
○財務・会計	石田 桂久、大島 猛、小林 恒夫、仲山 親雄、矢口 季男
○金属加工・機械製作	重原 嘉久

支援項目	隊 員 名
○新製品・新技術開発	松倉 秀世
○マーケティング	旭野 好紀、松倉 秀世
○IT導入・IT活用	旭野 好紀、小菅 正文、武田 文夫
○金融	岩崎 充良、大山 博巳、佐藤 広和、茂呂 勤
○法律・税制	小林 恒夫、横山 幸子
○人材育成・人材活用	石田 桂久、大垣 俊司、岡部 正治、菊地 理恵、基 みのる
○環境・安全対策	菊地 理恵
○知的所有権	福田 信雄
○経 営 (業種別支援を含む)	岡部 正治、仲山 親雄、橋本 大輔
○店舗レイアウト・事務所設計	矢口 季男、横松 宏明
○国際化・海外展開	青木 恒雄、井上 尉央、清水 勝、瀧沢 義治
○会社設立	石田 桂久、井上 尉央、大島 猛、岡部 正治、堀川 孝 安野 光宣、谷田部 啓一

※ 隊員は支援項目により重複

本事業により得られた成果

職員のコンサルティング能力の向上を図り、相談者に対して適切な支援が行えるよう、各種支援事業や制度の研修会を開催した。また、各種施策の利用による会員事業所隊員を活用した個別指導により相談者の課題解決を支援した。

**(ウ) 宇都宮商工会議所振興委員**

当商工会議所が委嘱した25人の振興委員により、当商工会議所が実施する各種事業の普及推進を通して管内中小事業者の経営基盤及び会員サービスの強化を図った。

さらに、担当職員による毎月1回以上の振興委員への定期訪問を徹底し、地域及び企業動向の情報収集把握に努めた。

a 会議・研修会等の開催状況

開催年月日	名 称	出席者
H26. 5. 14	第1回連絡会議	14人
H26. 11. 5	栃木県商工会議所振興員研究集会（小山市）	11人
H27. 1. 26	第2回連絡会議	12人

b 振興委員活動状況

項目	会員勸奨	会議所案内	経営相談	資料配布	計
件数	24件	37件	19件	320件	400件

c 振興委員名簿(25人)

氏名	事業所名	業種	担当部
池田 勇介	(株)アイ・シー・エス	ソフトウェア開発業	総務部 10人
市村 耕三	ヘアサロンカワワ	理容業	
岡田 俊光	(有)マルオカ商店	婦人服小売業	
小古山 峯雄	アド・エイディアイ	デザイン業	
尾野 哲	オノオフィス	中小企業診断士	
柿沼 康夫	前田クリーニング商会	クリーニング業	
菊地 芳弘	(有)カメラのカズサヤ	写真機・写真材料小売	
杉山 猛	(有)盤石荘	旅館業	
長島 俊夫	(有)堺屋商店	乾物小売業	
峰岸 和正	峰岸商店	呉服・服地小売業	
相澤 美知子	(有)オーヴァル	用品雑貨小売業	地域振興部 8人
五十嵐 賢	(有)マルシン靴店	靴小売業	
今井 キヨ	(株)松本	畳製造小売業	
佐藤 勝一	(有)鏡池堂	印章・ゴム印小売業	
鈴木 明子	トレビアン美容室	美容業	
田中正司	日東燃機工業(株)	機械器具設置工事業	
松平 吉弘	インテリア松平	内装工事業	
山室 正志	(株)東武宇都宮百貨店	百貨店	
今泉 知明	鳥貞(有)	飲食業	経営支援部 7人
遠藤 直三郎	エンドー写真スタジオ	写真業	
大森 一男	(有)吉澤組	土木建築工事業	
塩生 忠義	朝日屋呉服店	呉服小売業	
重原 嘉久	(有)重原精機	精密測定機器製造業	
滝野 光太郎	滝野屋米店	米穀小売業	
中村 芳雄	中村会計事務所	税理士	

本事業により得られた成果

当商工会議所と地域商工業者とのパイプ役として、当商工会議所が実施する経営支援事業や会員サービス事業などの普及推進のほか、地域や業界動向の把握、各種調査への協力を行い、地域課題や当商工会議所への意見要望等の情報収集に努めることで、管内企業の経営基盤強化の支援を図ることができた。

また、県内商工会議所振興委員研究集会に参加したことにより、他商工会議所振興委員の活動状況や地域経済の動向、経営支援策に対する理解の促進に繋げることができた。

### (I) 創業スクール

創業を考えている方、創業のアイデアを持ち創業意欲のある方等を対象に創業への意識啓発を目的に創業セミナーを1回、創業の心構えから開業準備の基礎知識、助成金の活用ポイント、ビジネスプランの作成など、創業に必要な基礎知識を習得し、スムーズな創業に向けての支援を目的として、創業スクールを5日間（延べ10回）の短期集中講義を行った。

#### a 創業セミナー

- (a) 実施日時 平成26年9月7日（日）午後1時30分～午後4時
- (b) 実施会場 宇都宮商工会議所 大会議室
- (c) 参加者数 27人
- (d) 内 容 創業の勧め、創業者事例発表、創業スクール案内 など
- (e) 講 師 (株)エイチ・エーエル 取締役副代表 太田 啓治 氏  
鈴木 朗 氏（創業者）

#### b 創業スクール

- (a) 実施日時 平成26年10月11日（土）・12日（日）・18日（土）・19日（日）・  
25日（土）  
午前の部 午前9時～正午 午後の部 午後1時～午後4時
- (b) 実施会場 宇都宮商工会議所 大会議室、ホテルニューイタヤ（最終日）

#### c 参加者数 15人（全講座参加者数7人）

回	実施日時	内 容	講 師	参加者
1	10月11日（土） 9:00～12:00	オリエンテーション 創業者の心構え	中小企業診断士 仲山 親雄 氏 田中 義博 氏	14人
2	10月11日（土） 13:00～16:00	創業者の体験談 経営理念	創業者 石川 陽子 氏 中小企業診断士 半田 富男 氏	14人
3	10月12日（日） 9:00～12:00	事業アイデア	中小企業診断士 岡野 清 氏 田中 義博 氏	15人

回	実施日時	内 容	講 師	参加者
4	10月12日(日) 13:00～16:00	マーケティング基礎 ITとWEBマーケティング	中小企業診断士 青山 直子 氏 山下 典江 氏	14人
5	10月18日(土) 9:00～12:00	ワークショップ	中小企業診断士 上邑 芳和 氏 青山 直子 氏 山下 典江 氏	11人
6	10月18日(土) 13:00～16:00	商圏と販売計画 (売上計画、利益計画)	中小企業診断士 江田 彰 氏	13人
7	10月19日(日) 9:00～12:00	開業に必要な諸手続き 資金調達と融資制度	行政書士 安野 光宣 氏 (一社)全国労働保険事務組合 連合会栃木支部労働保険適正 加入推進委員 栃木県保証協会担当職員 日本政策金融公庫担当職員 商工会議所担当職員	15人
8	10月19日(日) 13:00～16:00	経理・税務実務	公認会計士・税理士 齋藤 秀樹 氏	15人
9	10月25日(土) 9:00～12:00	事業計画まとめ ビジネスプラン作成 ワークショップ	中小企業診断士 野崎 芳信 氏 尾野 哲 氏	12人
10	10月25日(土) 13:00～16:00	ビジネスプラン作成 ワークショップ ビジネスプラン発表	関 悟 氏 小峰 俊雄 氏	12人

#### 本事業により得られた成果

様々な専門家による創業に必要な知識を集中的に講義したほか、カリキュラムに個別のビジネスプランの作成・発表を取り入れたことで、参加者の創業計画を一步前進させることができた。創業スクール終了後には、交流会を開催し、さらなる創業への意識向上を深めた。また、4人の受講生が創業に至っている。

#### (オ) 創業フォローアップ

##### a 創業者個別支援事業

- (a) 創業者もしくは創業して間もない事業者に、当商工会議所職員が個別に巡回・窓口等を行い、個々の課題解決に向けて支援指導を実施。
- (b) 指導対象者13件 述べ指導件数18件

b 創業支援交流会

- (a) 開催日時 平成27年3月19日(木)午後4時～午後6時30分
- (b) 会場 宇都宮商工会議所 会議室
- (c) 内容 セミナー「成功する創業者、持続する企業」
- (d) 講師 (有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 矢口 季男 氏
- (e) 参加者数 14人
- (f) その他 セミナー終了後懇親会を実施

(カ) 宇都宮餃子拡大事業

協宇都宮餃子会の協力のもと、協宇都宮餃子会組合員に対し、後継者問題を含めた現状把握や当商工会議所との連携に対する協力（主に、餃子専門店創業希望者に対する協力）の有無を確認するアンケート調査を実施した。

本事業により得られた成果

アンケートの結果、有効回答数のうち、約8割の協宇都宮餃子会組合員は後継者がおり、また市内の餃子店数は適正であるという回答であったものの、地域ブランド「宇都宮餃子」の維持・拡大については意欲的であり、餃子専門店創業希望者に対する協力（修行先受入やセミナー講師などの協力）は約半数の回答を得られた。この結果を受け、今後、協宇都宮餃子会とさらなる連携を図り、餃子店の新規出店に繋がるよう、餃子専門店の創業に特化した創業塾の開催などを実施する。

(キ) 宇都宮商工会議所ビジネスローン

会員事業所を金融面から支援するため、会員限定の特別融資「宇都宮商工会議所ビジネスローン」を市内10金融機関と提携し、円滑な資金調達を図った。

会員事業所が提携金融機関から融資を受ける際に、一般融資よりも優遇された条件、金利の優遇や手数料の減免などの特典が設定された。

a 提携金融機関（10行）

- ・足利銀行
- ・鹿沼相互信用金庫
- ・烏山信用金庫
- ・群馬銀行
- ・商工組合中央金庫
- ・筑波銀行
- ・栃木銀行
- ・栃木信用金庫
- ・東日本銀行
- ・三菱東京UFJ銀行

b 会員確認書発行件数 0件（平成17年2月からの発行累計229件）

本事業により得られた成果

当商工会議所と市内10金融機関の提携により、会員限定特別融資制度「宇都宮商工会

議所ビジネスローン」の取り扱いを平成17年2月から開始し、平成27年3月までに累計229件の会員確認書を発行したが、本年度の実績は0件である。近年利用実績がないため提携金融機関にヒアリングを実施した結果、抜本的な改善が難しく、今後も利用実績が見込めないため、平成27年3月31日（火）をもって廃止となった。

#### (ク) 商工いきいき特別保証制度

栃木県信用保証協会との連携により、県内で同一事業を1年以上営み、商工会議所が経営指導を行い推薦する事業所に対し、融資限度額500万円以内で融資が受けられる特別保証制度を運用した。

制度の発足当時は金融機関の利用勧奨もあり、会員事業所のさまざまな資金需要に対応することができたが、推薦書交付件数、融資保証実績とも前年度を下回る実績となり、今後金融機関との一層の連携強化を図るとともに、会員事業所に対してもさらなる利用促進を図る必要がある。

- a 推薦書交付件数 15件（累計1,663件）
- b 融資保証実績 4,930万円（累計51億5,096万円）

##### 本事業により得られた成果

本制度利用を希望する会員事業所に対し15件の推薦書を発行し、会員事業所への金融支援の一助に繋げることができた。

#### (ケ) M&Aサポート事業

当商工会議所の「M&Aサポート事業」は、10月までは「事業引継ぎ相談窓口」で対応し、事業の譲渡、売却を希望する企業と、事業の譲り受け、買収を希望する企業とをM&A仲介機関の協力を得てマッチング支援したが、より具体性のある案件については11月より開設した「栃木県事業引継ぎ支援センター」と連携して引継ぎ支援を図った。

今後のM&A相談については、「栃木県事業引継ぎ支援センター」が対応する。

- a 相談件数 50件（栃木県事業引継ぎ支援センター48件含む）
- b 広 報 当商工会議所会報「天地人」（11月10日号）に栃木県事業引継ぎ支援センターの特集記事を掲載した。

#### (コ) IT活用支援事業

情報・サービス部会にてモバイル端末のこれまでの発展の経緯と今後の動向についてセミナーを実施した。

- a 「スマートフォン・タブレットの今後について」セミナー  
講師：㈱NTTドコモ栃木支店 支店長 菊池 太志 氏  
参加者24名

(ウ) エコアクション21普及事業

a 事業目的及び事業内容

地域事務局とちぎとして、エコアクション21認証・登録制度の普及啓発を目的として実施した。

b エコアクション21認証・登録制度普及セミナーの開催

(a) 第1回

日 時 平成26年9月3日(水) 午後1時30分～午後4時30分

場 所 とちぎ福祉プラザ 第一研修室

講 師 暁精機株式会社 営業課長 五十嵐 好哉 氏

NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 審査人 中井 嘉一郎 氏

〃

審査人 安場 博 氏

内 容 エコアクション21に取り組んでみて(事例発表)

エコアクション21の概要について

エコアクション21の要求事項について

地域事務局の役割、自治体イニシアティブ・プログラムについて

質疑応答

参加者 14社20人

(b) 第2回

日 時 平成25年9月5日(木) 午後1時30分～午後4時30分

場 所 栃木商工会議所 大会議室

講 師 ㈱吉川油脂 取締役 吉川 千尋 氏

安井 進 氏

NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 審査人 佐々木 英二 氏

審査人 堀 誠 氏

内 容 エコアクション21に取り組んでみて(事例発表)

エコアクション21の取得方法とそのメリットについて

エコアクション21認証登録手続きとそのポイントについて

地域事務局の役割、自治体イニシアティブ・プログラムについて

参加者 9社10人

c エコアクション21判定委員会の開催

- (a) 日 時 平成26年4月16日(水) 午後1時30分～午後2時30分  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 1件
- (b) 日 時 平成26年5月21日(水) 午後1時30分～午後3時30分  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 4件
- (c) 日 時 平成26年6月18日(水) 午後1時30分～午後3時  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 3件
- (d) 日 時 平成26年7月16日(木) 午後1時30分～午後3時30分  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 5件
- (e) 日 時 平成26年8月20日(木) 午後1時～午後4時  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 7件
- (f) 日 時 平成26年9月17日(木) 午後1時15分～午後4時  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 7件
- (g) 日 時 平成26年10月15日(水) 午後1時15分～午後3時30分  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 7件
- (h) 日 時 平成25年11月19日(水) 午後1時～午後4時  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 10件
- (i) 日 時 平成26年12月17日(水) 午後1時30分～午後3時30分  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 6件
- (j) 日 時 平成27年1月21日(水) 午後1時30分～午後3時  
場 所 宇都宮商工会議所会議室  
件 数 3件
- (k) 日 時 平成27年2月18日(木) 午後1時30分～午後3時  
場 所 宇都宮商工会議所会議室

件 数 2件

(L) 日 時 平成27年3月18日(水) 午後1時～午後3時45分

場 所 宇都宮商工会議所会議室

件 数 9件

本事業により得られた成果

栃木県及び(一財)持続性推進機構からの委託を受け、持続可能な社会の実現に向けた環境マネジメントシステム「エコアクション21」について、セミナー開催による普及・啓発活動を行い、(参加企業数 普及セミナー: 23社)平成26年度認証登録等審査申込み件数は115社(登録審査9社・中間審査46社・更新審査60社)で、企業の環境対策意識の醸成に繋がった。

**(シ) 事業所版環境ISO認定証交付事業**

宇都宮市内事業所を対象に、ISO14001のPDCAサイクルを基本とした簡易な制度を構築、事業所の自主的な環境への取組を促すことを目的として実施した。

a 認定委員会

持回りによる認定委員会の実施

審査企業 26社(登録3社・中間12社・更新11社)

新規認定企業 3社

b 認定委員

役名	氏 名	企業名	役職名
委員長	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)	代表取締役
副委員長	安 齋 幸	トランセンス(株)	代表取締役
委 員	鈴 木 孝 美	宇都宮市役所	環境政策課長

本事業により得られた成果

他社との差別化及び環境保全のための「循環型企業経営」を構築させることができた。

**(ス) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業**

企業の社会的責任として、循環型企業経営に対する意識の高揚・拡大を図ることを目的に認定証の交付を行った。

a 広報活動

会報「天地人」への調査票折り込み

交付申請事業所: 10社

b 認定委員

役名	氏名	企業名	役職名
委員長	手塚 忠之	宇都宮商工会議所	地域振興部長
副委員長	阿部 訓久	宇都宮商工会議所	地域振興部次長

本事業により得られた成果

高いレベルの環境マネジメントシステムを構築するきっかけとなるよう、制度活用のためのPRを行い、企業内での環境保全に関わる意識の高揚が図られた。

(七) 宇都宮珠算連盟

日本商工会議所及び日本珠算連盟が行う各種検定試験、珠算及び暗算の競技大会を実施するとともに、宇都宮市の主催するイベントへの参加やホームページ作成によるPR広告等を行い、珠算・暗算等の啓蒙活動を行った。

(ウ) 普通共済（ふれあい共済）《引受会社：アクサ生命保険㈱》

区分	事業所数	0.5口	1口	1.5口	2口	3口	4口	人数計	口数計	総保険金契約高
H26. 3.31	1,769件	462人	3,170人	276人	917人	73人	85人	4,983人	6,208口	747,600万円
H27. 3.31	1,741件	535人	3,108人	277人	891人	80人	84人	4,975人	6,149口	728,460万円

(ク) 個人保険（総合保険等）《引受会社：アクサ生命保険㈱》

a 大型共済

区分	加入者数	総保険金契約高
H26. 3.31	336人	412,850万円
H27. 3.31	268人	322,850万円

b 個人年金プラン

区分	加入者数	総基本年金額
H26. 3.31	115人	6,951万円
H27. 3.31	103人	6,074万円

c 終身保障プラン「事業承継含」

区分	加入者数	総保険金契約高
H26. 3.31	473人	307,309万円
H27. 3.31	438人	287,716万円

d フリー設計プラン

区分	加入者数	総保険金契約高
H26.3.31	66人	53,072万円
H27.3.31	55人	45,282万円

e エスリー

区分	加入者数	総保険金契約高
H26.3.31	18人	6,306万円
H27.3.31	16人	5,206万円

f 医療保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H26.3.31	20人	1,000万円
H27.3.31	17人	850万円

g 総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H26.3.31	2,534人	491,229万円
H27.3.31	2,492人	452,823万円

h 低払いもどし金型保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H26.3.31	400人	874,955万円
H27.3.31	406人	887,969万円

i 変額個人年金保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H26.3.31	5人	500万円
H27.3.31	4人	450万円

j 年払総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 6 . 3 . 3 1	2 5 0 人	4 4 1 , 1 2 6 万円
H 2 7 . 3 . 3 1	2 5 2 人	4 5 6 , 2 4 4 万円

k 個人扱総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H 2 6 . 3 . 3 1	2 5 人	1 9 , 8 0 4 万円
H 2 7 . 3 . 3 1	2 2 人	1 5 , 8 4 5 万円

l 生活障害保険

区分	加入者数	総保険金契約高
	人	万円
H 2 7 . 3 . 3 1	2 2 人	4 9 , 5 0 0 万円

m ガン治療保険

区分	加入者数	総保険金契約高
	人	万円
H 2 7 . 3 . 3 1	2 2 5 人	2 , 1 9 4 万円

n 定期保険郡

区分	加入者数	総保険金契約高
	人	万円
H 2 7 . 3 . 3 1	2 3 人	4 0 , 0 0 0 万円

(f) その他の保険・共済制度（P L 保険・休業補償プラン等）

- a 中小企業P L 保険 ≪取扱会社：東京海上火災保険(株)ほか1 3 社≫  
加入件数 1 5 5 件
- b 情報漏えい賠償責任保険 ≪取扱会社：三井住友海上火災保険(株)ほか1 0 社≫  
加入件数 6 件
- c 全国商工会議所の休業補償プラン ≪取扱会社：東京海上火災保険(株)ほか5 社≫  
加入件数 1 5 3 件

- d 全国商工会議所の業務災害補償プラン 《取扱会社：東京海上火災保険(株)ほか3社》  
加入件数 327件
- e 集団扱自動車保険 《取扱会社：あいおいニッセイ同和損害保険(株)ほか4社》  
加入台数 604台
- f 栃木県火災共済《取扱団体：栃木県火災共済協同組合》  
加入件数 197件
- g 関東自動車共済 《取扱団体：関東自動車共済共同組合》  
加入件数 100台
- h 三井大型共済《取扱会社：三井生命保険(株)》  
加入件数 12件

(ツ) 特定退職金共済制度《引受保険会社：アクサ生命保険(株)ほか3社》

管内事業所の従業員を対象とする退職金制度の運営により、事業所の福利厚生を支援した。

区分	加入事業所数	加入者数	加入口数
H26.3.31	390件	2,203人	13,828口
H27.3.31	380件	2,196人	13,423口

(テ) 当商工会議所ホームページによる情報発信

総数約1,400ページを13カテゴリに分けて掲載し、最新の商工会議所事業案内や経営支援情報を迅速に提供するとともに、情報検索がスムーズに行えるよう努めた。

- a カテゴリ 経営相談、融資・補助金、検定試験、共済・保険・福利厚生、セミナー・講座・講習会、地域活性化、交流・ヒューマンネットワーク、人材確保・育成、環境、企業のPR、各種証明・認証取得、統計・調査、商工会議所概要
- b アクセス件数 150,415件（計画170,000件）

本事業により得られた成果

当商工会議所からの各種事業案内や、関係団体等からの情報提供などをタイムリーにかつ積極的に掲載するとともに、会報「天地人」やメールマガジン「e-天地人」と連携し、多様なニーズに対応することができた。

(ト) 会員Eメール配信サービス事業

- a 名称 メールマガジン「e-天地人」
- b 配信開始 平成14年10月5日

- c 配信内容 ・当商工会議所事業等のお知らせ  
           ・地域情報（栃木県内及び宇都宮市内の情報等）  
           ・各種情報（各種データ及び国の各種制度等）  
           ・お役立ちサイト紹介
- d 配信日 毎月5日・20日（月2回）
- e 配信回数 24回
- f 配信先 受信を希望する934件（内新規登録117件）（計画70件）

#### 本事業により得られた成果

企業経営に必要な官庁・地域・当商工会議所事業情報を、電子メールでタイムリーに配信するとともに、ホームページや会報「天地人」とも連携し、情報ソース多様化への対応と配信内容の拡充に努め、読者の多様なニーズに対応することができた。

#### **(ナ) 会員及び普通共済加入者福祉サービス事業**

- a 巡回健康診断（成人病、一般健診）  
     健診機関 宇都宮記念病院総合健診センター、宇都宮東病院健康推進事業部  
     実施日 宇都宮東病院：平成26年6月17日（火）・18日（水）・19日（木）  
           宇都宮記念病院：平成26年6月10日（火）・12日（木）・14日（土）  
     受診者数 宇都宮記念病院 47人・宇都宮東病院 207人 計 254人  
     検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定  
           視聴覚検査、便検査など
- b 秋の巡回健康診断（成人病、一般健診）  
     健診機関 宇都宮記念病院総合健診センター、宇都宮東病院健康推進事業部  
     実施日 宇都宮記念病院：平成26年10月7日（火）・8日（水）・9日（木）  
           宇都宮東病院：平成26年10月14日（火）・15日（水）・18日（木）  
     受診者数 宇都宮記念病院 89人・宇都宮東病院 227人 計 316人  
     検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定  
           視聴覚検査、便検査など
- c 日帰り人間ドック検診（成人病）  
     実施日 平成26年4月1日（火）から随時実施  
     健診機関 宇都宮記念病院総合健診センター、宇都宮東病院健康推進事業部  
     受診者数 宇都宮記念病院 20人・宇都宮東病院 3人 計 23人  
     検査内容 診察、身体測定、視聴覚検査、循環器検査、呼吸器検査、消化器検査、肝機

能検査、腎機能検査、膵機能検査、血液学検査、脂質代謝、免疫学血、清糖代謝、尿酸、検便、腹部超音波検査、甲状腺、前立腺、血液型、腫瘍マーカー3項目、直腸検査、婦人科検査、骨密度検査など

#### 本事業により得られた成果

会員事業所の健康管理や労働安全衛生法に基づく定期健康診断を支援することができた。

## (二) 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業

### a 目的

#### (a) ホームページ全体の目的

宇都宮の情報を網羅し、かつ、「地図」とリンクすることで分かりやすく、簡単に情報を入手できるようにする。さらには、周辺（関連）情報を一体的に提供することで、利便性の強化を図り、地域経済社会の活性化に繋げる。

#### (b) 当商工会議所の目的

- ・運営に参画し、地域情報を発信する。
- ・会員情報を掲載することで、新たな会員メリットへと繋げる。
- ・会員事業所に加え一般市民にも商工会議所活動を広く周知する。
- ・新たな収益事業へと繋げる。

### b 内容

宇都宮の地域情報を発信するポータルサイトで（平成20年4月1日にテスト運行を開始し、平成20年10月1日に正式オープン）、最大の特徴は、地図をベースに情報発信をし、「行政」「教育・学習」「防災・安全」「商業・産業」「福祉」「名物」「食べる・飲む」「買物」「レジャー」「美容・健康・ペット」「暮らし」「施設・病院」「交通」「街づくり」「観光・宿泊」の15ジャンルに分け、行政関連情報、暮らし情報及び民間企業情報を幅広く掲載した。

また、最新の地域ニュースや季節・テーマごとの特集、企業等のキャンペーン情報やイベント等の新着情報も掲載した。

さらに平成24年8月からは、スマホ版「うつのみやマップ」も運用している。

#### (a) マップ数 230種類

#### (b) 店舗・施設・企業数 22,600件

#### (c) アクセス件数 153,448件/年（計画150,000件/年）

#### (d) ホームページ <http://www.utsunomiya-map.com>

### c 運営主体及び担当業務

#### (a) 当商工会議所 地域情報、会員情報の提供

#### (b) ㈱下野新聞社 ニュース情報、特集記事情報等の提供

(c) 第一測工(株) ホームページ開発・制作・管理、地図エリア制作

本事業により得られた成果

宇都宮の行政関連情報、暮らし情報、民間企業情報を幅広く掲載することで、宇都宮の情報の窓口として、地域住民に情報提供をすることができた。また、当商工会議所会員情報を掲載することで、新たな会員メリットへと繋げることができた。さらに近年急速に拡大しつつあるスマートフォン端末にも対応し、利用者の利便性を向上させることができた。

**(x) 当商工会議所会報「天地人」有料折り込みチラシ事業**

当商工会議所会報「天地人」(毎月10日、8,000部発行)に、会員事業所等の商品やサービス等が掲載されているチラシを同封して配送する事業で、会員事業所等の販売促進機会の提供及び相互の情報交流の場を提供することで、地域経済の発展に寄与することを目的に実施した。

a 折込実績 49件(計画18件)

b 折込事業所

折込月	利用事業所名
4月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)ヨコ・アンティ</li> <li>・(株)CMC 宇都宮セトラルクリニック</li> <li>・税理士法人石島会計</li> </ul>
5月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)日本M&amp;Aセンター</li> <li>・(株)アルフォサポート</li> <li>・(株)サイネックス栃木支店</li> </ul>
6月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)日本M&amp;Aセンター</li> <li>・公正取引委員会</li> <li>・(株)サクシード</li> </ul>
7月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東インフォメーションマイクロ(株)</li> <li>・(有)ヨコ・アンティ</li> <li>・株アルフォサポート</li> <li>・栃木県よろず支援拠点</li> </ul>
8月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)打つ手は無限</li> </ul>
9月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)日本M&amp;Aセンター</li> <li>・マインドヘルスパーツナリティセンター</li> <li>・(株)宇都宮経理サポートセンター</li> <li>・(株)アイエス</li> <li>・(一社)ミス・ユニバース・ジャパン</li> <li>・(公財)日本財団</li> <li>・NBCコンサルティング(株)</li> </ul>

折込月	利用事業所名
10月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)日本M&amp;Aセンター</li> <li>・(株)栃木パーツ宇都宮店</li> <li>・(有)ヨコ・アンティ</li> <li>・(株)ティビィシィ・スキヤット (2種類)</li> <li>・(株)アルフォサポート</li> </ul>
11月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)アルフォサポート</li> </ul>
12月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)アルフォサポート</li> <li>・(株)トチオン</li> </ul>
1月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)CMC 宇都宮セントラルクリニック</li> <li>・(株)トチオン</li> <li>・(株)日本M&amp;Aセンター</li> <li>・(株)ティビィシィ・スキヤット (3種類)</li> <li>・(株)ファーマーズ・フォレスト</li> <li>・(株)アルフォサポート</li> </ul>
2月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)トチオン</li> <li>・(株)日本M&amp;Aセンター</li> <li>・(株)アイエス</li> <li>・(株)アルフォサポート</li> <li>・(株)カルテック</li> </ul>
3月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランスタッド(株)</li> <li>・NBCコンサルティング(株)</li> <li>・(有)ヨコ・アンティ</li> <li>・(株)アルフォサポート</li> <li>・(一社)栃木県ビジネス研究会</li> <li>・(株)アイエス</li> </ul>

本事業により得られた成果

当商工会議所会報「天地人」は、会員事業所を中心に、行政や組合等の関係団体及び主要商工会議所などに毎月配布されており、チラシを折り込むことで、会員事業所等の商品やサービス等の販売促進に繋げることができた。

**(㊦) 普通共済加入者還元事業**

会員バスツアー「浜焼き食べ放題とアウトレットパーク木更津でお買い物」

実施日 平成26年11月13日(木)

コース 東京湾アクアライン・海ほたる  
ザ・フィッシュ（昼食）  
三井アウトレットパーク木更津（買い物）

参加者数 76人

#### 本事業により得られた成果

普通共済加入者の顧客満足度を向上させるとともに、普通共済未加入の事業者へ制度をPRし、加入増加を図ることができた。

#### (j) 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナーの設置管理

会員サービス事業の一環として、当商工会議所事務所入口に展示台を設置し、会員企業が一定期間自社製品等のPRを行う場を提供した。

#### (k) 自治体電子入札対応事業

平成13年の「e-japan戦略」から平成15年「e-japan戦略Ⅱ」、さらに平成18年1月の「IT新改革戦略」を受け、国や地方公共団体における電子化が着実に進み、地域企業に対するサポートの必要性が年々高まる中で、自治体における電子入札や各行政手続の電子化への対応促進を図るために、日本商工会議所のビジネス認証サービス（電子証明書発行サービス）（平成15年度開始）の取り次ぎ業務を継続してきた。

しかし、ビジネス認証サービス認証局（日本商工会議所）の電子証明発行事業が以下の理由により、平成22年12月31日をもって発行停止となったため、それ以降については既存申請企業への対応及び、発行停止後の日本商工会議所の提携先2社（㈱帝国データバンク、セコムトラストシステムズ㈱）への切り替え時に、商工会議所会員割引料金が適用されるクーポン券（会員証明）の発行を行った。

<発行停止理由>

- ・民間電子認証局の電子証明書が、安定発行されている。
- ・人的、経費的な負担が重く、ビジネス認証サービス認証局の事業継続が困難である。

a 取り扱い件数 4件

#### (l) メンタルヘルス支援事業

経営者や管理職を対象に、産業カウンセラーによるメンタルヘルス研修への講師派遣やメンタルヘルスセミナーを実施した。

<実績>

a メンタルヘルス研修への講師派遣事業 1件

- b メンタルヘルス相談 0件
- c メンタルヘルスセミナーの開催 1回（宇都宮地区雇用協会と共同主催）

本事業により得られた成果

企業の幅広いメンタルヘルス問題の改善に寄与することができた。

**(7) ワークライフバランス支援事業**

経営者や管理職を対象に、栃木県委託事業「栃木県子育てしながら働こうプロジェクト」を受託した(株)TMC経営支援センターと共催でワークライフバランスセミナーを実施した。

- a 実施日時 平成26年7月9日（水）午後2時～午後3時30分
- b 実施場所 宇都宮商工会議所 大会議室
- c テーマ 「大介護時代を勝ち抜く働き方革命」
- d 講師 (有)フェードイン 代表取締役 工藤 敬子 氏
- e 参加者数 38人

本事業により得られた成果

これから到来する超高齢化社会に向けた企業経営や労務管理、リスク管理について、専門家からの情報提供を行うことができた。

**イ 地域経済の活性化**

**(7) 中心商業地新規出店促進事業（空き店舗対策事業）の促進**

宇都宮市が制定した「宇都宮市中心商業地出店等促進事業補助金」の運用を行い、中心市街地での開業を支援した。また、平成19年度には、補助対象区域の拡充や対象物件の拡充（大谷石蔵等）、特例加算（おもてなし事業、大谷石活用事業）の追加、平成21年度には、空き期間の規定（90日以上空き店舗であること）を撤廃、オリオン通りの家賃補助率を30%から50%へ引き上げ、平成23年度には、家賃補助期間を開店後12カ月間から6カ月間に短縮、商店街等の定めたコンセプトに合致する業種に対する優遇制度の一部を改正した。平成25年度より、開店後2～5年後に店舗の改装を行った場合には補助金の支援をする制度の改正をした。平成26年度には、家賃補助期間を開店後6カ月から3カ月に短縮した。

- a 相談件数 92件
- b 認定件数 26件
- c 事業推移 次表のとおり

○相談件数、認定件数、空き店舗の推移

単位：件

年度	相 談 件 数	認定件数			空き店舗の推移		
			内 訳		調査時	全体(店)	1・2階(店)
平成 15 年度	1 8 0	3 0	小 売 業	1 2	4 月	1 8 3	—
			飲 食 業	1 6	1 0 月	1 3 6	—
			サービス業	2	—	—	—
平成 16 年度	8 4	3 8	小 売 業	2 2	—	—	—
			飲 食 業	1 2	—	—	—
			サービス業	4	—	—	—
平成 17 年度	8 6	3 9	小 売 業	1 6	7 月	1 1 4	3 7
			飲 食 業	1 5	1 1 月	9 8	3 4
			サービス業	8	3 月	9 6	3 6
平成 18 年度	7 4	3 2	小 売 業	1 5	4 月	8 8	3 3
			飲 食 業	9	1 0 月	9 3	3 6
			サービス業	8	3 月	9 3	3 5
平成 19 年度	6 9	2 8	小 売 業	9	4 月	9 2	3 3
			飲 食 業	1 7	1 0 月	9 2	3 3
			サービス業	2	3 月	9 9	3 9
平成 20 年度	9 6	2 1	小 売 業	3	4 月	1 0 0	3 9
			飲 食 業	1 0	7 月	1 0 2	4 7
			サービス業	6	1 0 月	1 0 0	4 3
			カクテル専門	1	1 月	1 0 2	4 4
			そ の 他	1	3 月	1 0 8	5 2
平成 21 年度	1 1 6	3 4	小 売 業	9	4 月	1 0 8	5 2
			飲 食 業	1 8	7 月	1 2 9	6 0
			サービス	7	1 0 月	1 1 1	5 5
			カクテル専門	0	1 月	1 0 0	5 1
			そ の 他	0	3 月	1 0 0	6 0
平成 22 年度	1 1 4	4 4	小 売 業	1 2	4 月	1 1 1	6 3
			飲 食 業	2 4	7 月	1 1 8	5 7
			サービス業	7	1 0 月	1 1 5	5 9
			カクテル専門	1	1 月	1 1 5	5 9
			そ の 他	0	3 月	1 2 2	6 4
平成 23 年度	8 3	2 8	小 売 業	7	4 月	1 2 4	6 5
			飲 食 業	1 8	7 月	1 2 7	7 0

年度	相 談 件 数	認定件数		空き店舗の推移			
		内 訳		調査時	全体(店)	1・2階(店)	
			サービス業	2	10月	132	75
			カクテル専門	1	1月	129	73
			そ の 他	0	3月	123	69
平成 24 年度	109	21	小 売 業	7	4月	119	66
			飲 食 業	10	7月	115	61
			サービス業	3	10月	112	61
			カクテル専門	1	1月	109	58
			そ の 他	0	3月	107	57
平成 25 年度	94	36	小 売 業	4	4月	93	52
			飲 食 業	25	7月	85	45
			サービス業	5	10月	82	44
			医療・教育	1	1月	81	43
			カクテル専門	1	3月	76	43
			そ の 他	0	—	—	—
平成 26 年度	92	26	小 売 業	4	4月	75	42
			飲 食 業	17	7月	75	42
			サービス業	4	10月	71	36
			医療・教育	1	1月	63	34
			カクテル専門	5	3月	56	32
			そ の 他	1	—	—	—
計	1,197	377	小 売 業	120			
			飲 食 業	191			
			サービス業	58			
			医療・教育	2			
			カクテル専門	5			
			そ の 他	1			

○大谷石蔵活用数、特例加算数

年度	大谷石蔵 活 用	特例加算			
		おもてなしコーナー	バリアフリー	夜間照明	大谷石活用
平成 19 年度	1	0	2	2	2
平成 20 年度	0	1	3	3	4
平成 21 年度	1	1	2	12	3

年度	大谷石蔵 活 用	特例加算			
		おもてなしコーナー	バリアフリー	夜間照明	大谷石活用
平成 22 年度	0	6	1	6	6
平成 23 年度	1	6	0	3	2
平成 24 年度	0	10	1	3	3
平成 25 年度	1	1	0	0	0
平成 26 年度	1	0	1	0	2

※空き店舗の推移は、宇都宮まちづくり推進機構の空き店舗調査の数値である。

※空き店舗調査の空き店舗とは、店舗用及び事務所用合算の数値である。

※空き店舗の件数は、所有者及び管理者が公開を許可した物件の数値である。

※空き店舗全体には、高層ビル等の上層部の空き店舗も含む数値である。

※中心商業地新規出店促進事業補助金の認定件数と、空き店舗調査の数値とでは、必ずしも一致しない。

#### 本事業により得られた成果

出店希望者に対し、制度の周知が図られたことで、資金繰り面での支援ができ出店の促進に繋がった。

#### (イ) 個店力強化事業（個店活性化支援セミナー）

個店の販売力を強化することにより商店街としての集客力を高め、中心商店街等の地域商業活性化に繋げるため、マーケティングについてのセミナーを開催した。

- a 実施期間 平成 26 年 10 月 21 日（火）～ 11 月 25 日（火）
- b 実施回数 全 6 回
- c 参加者 25 人（事業所数 23 件）
- d 内 容 SNS & IT & 動画 商売繁盛塾

#### 本事業により得られた成果

参加者がマーケティング手法を習得し個店の販売力強化に繋がった。また、その波及効果として立地商店街の活性化の一助とすることができた。

#### (ウ) 中心市街地広域ソフト支援事業

- a 特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業  
バンバ地域の 9 つの商店街と大型専門店が、共同して行う活性化事業を支援。

(a) 中心商店街イルミネーション2014

期 間 平成26年11月15日(土)～平成27年1月15日(木)

午後5時～午後10時

会 場 大通り、二荒通り(バンバ通り)、オリオン通り(曲師町)、日野町通り

内 容 街路灯、アーケードをイルミネーションで飾る

(b) よー元気まつり

日 時 平成26年11月1日(土)・2日(日)

会 場 バンバ市民広場

内 容 音楽ライブ・模擬店

b 宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会支援事業

中心商店街西地域の4つの商店街と1店の大型店が、共同して行う活性化事業を支援。

(a) みやヒルズビアガーデン

日 時 平成26年6月13日(金) 午後4時～午後8時

平成26年7月11日(金) 午後4時～午後8時

会 場 オリオンスクエア

(b) みやの盆踊り

日 時 平成26年8月23日(土) 午後5時～午後9時

会 場 東武宇都宮百貨店正面玄関前交差点

(c) みやのひなまつり

期 間 平成27年2月6日(金)～3月3日(火)(25日間)

(d) まちなか活性化勉強会事業

期 間 平成26年9月～平成27年1月(全10回)

NO	年月日	内 容
1	平成26年9月22日(月)	中心商店街みやヒルズの現状ヒアリング
2	平成26年9月29日(月)	中心商店街みやヒルズの魅力
3	平成26年10月14日(火)	中心商店街みやヒルズの課題
4	平成26年10月21日(火)	中心商店街みやヒルズのターゲット
5	平成26年11月11日(火)	中心商店街みやヒルズの将来像
6	平成26年11月18日(火)	中心商店街みやヒルズのコンセプト
7	平成26年12月3日(水)	組織の活性化戦略づくり
8	平成26年12月22日(月)	プロモーションの活性化戦略づくり
9	平成27年1月13日(火)	デザインの活性化戦略づくり
10	平成27年2月5日(木)	経済の持続再生の活性化戦略づくり

(e) 委員会開催状況

NO	年月日	内 容
1	平成 26 年 5 月 21 日(水)	1 平成 25 年度事業報告並びに決算報告について 2 平成 26 年度事業計画並びに予算(案)について
2	平成 26 年 8 月 11 日(月)	1 宮っこフェスタ 2014 について 2 みやのピアガーデンについて 3 みやの盆踊りについて 4 まちなか勉強会について
3	平成 27 年 3 月 11 日(水)	1 みやのひなまつりについて 2 次年度の体制について

本事業により得られた成果

「宇都宮中心商店街活性化委員会」と「宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会」が行う広域イベントを支援し、中心市街地の活性化に寄与することができた。

(I) 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参画

第 2 期宇都宮市中心市街地活性化基本計画（平成 27 年 3 月策定）の検討等各種事業に参画した。

a 宇都宮市中心市街地活性化協議会 会議

開催年月日	会 場	内 容
平成 26 年 7 月 4 日 (金)	宇都宮商工会議所 大会議室	宇都宮市中心市街地活性化協議会総会 1 平成 25 年度事業報告及び収支決算について 2 平成 26 年度事業計画（案）及び収支予算(案)について 3 中心市街地活性化に係る本年度の取り組みについて
平成 26 年 7 月 4 日 (金)	宇都宮商工会議所 常議員会室	宇都宮市中心市街地活性化協議会第 1 回幹事会 1 中心市街地の現状分析と議題整理について 2 専門部会の検討状況について 3 今後のスケジュールについて

開催年月日	会 場	内 容
平成26年 8月25日(月)	宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>4 その他</p> <p>宇都宮市中心市街地活性化協議会第2回幹事会</p> <p>1 中心市街地の現状と課題について</p> <p>2 中心市街地活性化基本計画に係る国の認定取得について</p> <p>3 中心市街地活性化基本計画策定の骨子について</p> <p>4 今後のスケジュール(案)について</p> <p>5 その他</p>
平成26年12月22日(月)	宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>宇都宮市中心市街地活性化協議会第3回幹事会</p> <p>1 宇都宮市中心市街地活性化基本計画の素案について</p> <p>2 今後のスケジュールについて</p> <p>3 その他</p>
平成26年 5月15日(月)	宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第1回まちなか居住・市街地整備専門部会</p> <p>1 中心市街地の現状について 宇都宮市実施(平成25年度)の基礎調査より現状の報告</p> <p>2 中心市街地の課題について</p> <p>3 その他</p>
平成26年 6月 5日(木)	宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第2回まちなか居住・市街地整備専門部会</p> <p>1 前回の会議内容について</p> <p>2 事業の補助支援制度と他市の事例紹介について</p> <p>3 具体的な取り組みについて</p> <p>4 その他</p>
平成26年 7月29日(火)	宇都宮商工会議所 常議員会室	<p>第3回まちなか居住・市街地整備専門部会</p> <p>1 民間事業の検討・提案について</p> <p>2 基本計画策定スケジュールについて</p> <p>3 その他</p>

開催年月日	会 場	内 容
平成26年 5月15日(木)	宇都宮商工会議所 常議員会室	第1回交通・福利専門部会 1 中心市街地の現状について 宇都宮市実施(平成25年度)の基礎調査より現状の報告 2 中心市街地の課題について 3 その他
平成26年 6月 5日(木)	宇都宮商工会議所 常議員会室	第2回交通・福利専門部会 1 前回の会議内容について 2 事業の補助支援制度と他市の事例紹介について 3 具体的な取り組みについて 4 その他
平成26年 7月30日(水)	宇都宮商工会議所 常議員会室	第3回交通・福利専門部会 1 民間事業の検討・提案について 2 基本計画策定スケジュールについて 3 その他
平成26年 5月16日(金)	宇都宮商工会議所 常議員会室	第1回商業・にぎわいづくり専門部会 1 中心市街地の現状について 宇都宮市実施(平成25年度)の基礎調査より現状の報告 2 中心市街地の課題について 3 その他
平成26年 5月26日(月)	宇都宮商工会議所 常議員会室	第2回商業・にぎわいづくり専門部会 1 前回の会議内容について 2 事業の補助支援制度と他市の事例紹介について 3 具体的な取り組みについて 4 その他
平成26年 7月28日(月)	宇都宮商工会議所 常議員会室	第3回商業・にぎわいづくり専門部会 1 民間事業の検討・提案について

開催年月日	会 場	内 容
		2 基本計画策定スケジュールについて 3 その他

b 宇都宮市中心市街地活性化協議会 事業

- (a) 中心市街地活性化における拠点施設モデル化をするため一部改修工事
- (b) 地域ポイント制度先進地視察研修（平成27年2月12日鶴ヶ島市各所）
- (c) コインパーキング等低・未利用地の実態調査

(オ) 宇都宮まちづくり推進機構への協力

宇都宮まちづくり推進機構に協力し、宇都宮中心市街地の活性化を図った。

開催年月日	会 場	内 容
平成26年 9月29日（月）	宇都宮商工会議所 常議員会室	第1回 中心市街地ライトアップ実行委員会 1 平成25年度事業報告について 2 平成25年度事業決算について 3 平成26年度事業計画（案）について 4 平成26年度事業予算（案）について 5 イルミネーション実施箇所（案）について
平成26年10月22日（水）	宇都宮商工会議所 常議員会室	第1回 歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会 1 平成26年度事業計画（案）について 2 平成26年度収支予算（案）について
平成26年10月10日（金） 平成26年10月23日（木） 平成26年11月10日（月）	宇都宮商工会議所 常議員会室	歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会ワーキング会議
平成26年11月20日（木） 平成26年11月20日（木） ～平成27年1月15日（木）	オリオンスクエア オリオンスクエア、シンボルロード、まちかど広場 他	うつのみやイルミネーション2014点灯式 点灯期間（57日間）

## (カ) 商店街振興事業

### a 宇都宮市商店街連盟への支援

宇都宮市商店街連盟の事務局として事業計画を円滑に推進し、全市的な商店街の活性化を支援した。

#### (a) 商店街研修会等への支援

##### ① 宇都宮オリオン通り商店街振興組合（宇都宮商工会議所と共催）

実施日 平成26年4月8日（火）～9日（水）

場 所 那須温泉 星のあかり

講 師 宇都宮商工会議所 地域振興部部长 手塚 忠之

テーマ 平成26年度オリオンバザール実施について

参加者 7人

##### ② みどり野町商店会（宇都宮商工会議所と共催）

実施日 平成26年6月24日（火）～25日（水）

場 所 鬼怒川温泉ホテル

テーマ 「消費増税に伴う個店対応のポイント」

講 師 (有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 矢口 季男 氏

参加者 14人

##### ③ オリオン通り曲師町商業協同組合視察研修

実施日 平成26年8月7日（木）

視察先 仙台七夕まつり

参加者 34人

#### (b) 視察研修会の実施（宇都宮商工会議所商業小売部会との合同視察）

実施日 平成27年3月11日（水）

視察先 グランモール武蔵小杉（神奈川県川崎市）

モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合（神奈川県川崎市）

参加者 22人

### b 「宇都宮駅東口地区整備事業」に関する説明会の開催

平成26年2月に、宇都宮市から宇都宮駅東口地区整備事業の実施主体となる意向を有する法人及び法人グループを対象にした対話型市場調査の結果が公表されたが、当該整備事業は、LRT計画や中心市街地活性化基本計画と並ぶ重要な事業であることから、商業施設を含む当該整備事業がまちづくりや地域商業の活性化にどのような効果を発揮するのか及び具体的な中核施設や商業機能についてどのような整備方針が示されているのか等について、商店街関係者等を対象とした説明会及び意見交換会を開催した。

(a) 開催概要

日 時	平成26年8月25日(月) 午後6時～午後7時30分	平成26年8月26日(火) 午後3時30分～午後5時
会 場	当所大会議室	
対象団体	宇都宮市商店街連盟、当所商業小売部 会、宇都宮地域商業振興協議会、中心市 街地活性化委員会、みやヒルズ活性化委 員会	当所総務企画委員会、当所まちづくり委 員会、当所地域活性化委員会、当所建設 部会、まちづくり推進機構会員
参加者数	96人	74人
説 明 者	宇都宮市総合政策部地域政策室 室長 平手 義章 氏 宇都宮市総合政策部地域政策室 駅東整備室長 手塚 直毅 氏 宇都宮市総合政策部地域政策室 駅東整備室 係長 石井 三士 氏 宇都宮市総合政策部地域政策室 駅東整備室 主任 中島 崇史 氏	
内 容	(1) 宇都宮駅東口地区整備事業に関する現況について (説明者：駅東整備室 係長 石井 三士 氏) (2) 質疑応答 (3) 意見交換会	

(b) 説明会開催後の対応

意見として、特に多数を占めたのは、大規模商業施設に対して否定的な意見であったことから、当所の関係する部会、委員会による宇都宮駅東口地区整備事業に関する合同会議の結果を受け、当所として平成26年9月25日に「宇都宮駅東口地区整備事業に係る要望書」を宇都宮市長へ提出した。

(4) 宇都宮市中心商店街連合会支援事業

13の中心商店街(会)で構成している、宇都宮市中心商店街連合会の事務を受託。主な事業は、加盟店舗への共通駐車券販売業務、契約駐車場への支払業務等。無人駐車場の増加に伴い、駐車券の磁気カード化による投資効果や収益事業化へのシステム変更について検討した結果、事業の継続は困難との結論になり、平成25年11月24日開催の臨時総会で承認された計画に基づき、平成27年1月31日をもって共通駐車券システム事業を終了し、同年3月16日に開催した臨時総会における事業報告並びに収支決算報告の承認後、当連合会は解散した。

(ク) イベントフォローアップ事業

商店街が実施する地域商業活性化イベント事業に対し、助成金の交付と、広報PR等の支援を行った。

- a 助成対象事業 「納涼祭」
  - (a) 実施者 いづも通り商店会
  - (b) 実施日 平成26年8月31日(日)
- b 助成対象事業 「秋の青空市」
  - (a) 実施者 岩曾東商店会
  - (b) 実施日 平成26年10月19日(日)
- c 助成対象事業 「オリオン歳末セール」
  - (a) 実施者 宇都宮オリオン通り商店街振興組合
  - (b) 実施日 平成26年12月6日(日)～12月14日(日)
- d 助成対象事業 「フリーマーケット in ユニオン」
  - (a) 実施者 宇都宮ユニオン通り商店街振興組合
  - (b) 実施日 平成26年11月2日(日)
- e 助成対象事業 「大谷石夢あかり」
  - (a) 実施者 大谷商工観光協力会
  - (b) 実施日 平成26年8月14日(木)～8月15日(金)
- f 助成対象事業 「日帰りバスの旅」
  - (a) 実施者 和尚塚商工振興会
  - (b) 実施日 平成26年11月16日(日)
- g 助成対象事業 「オリオンジャズ32th」
  - (a) 実施者 オリオン通り曲師町商業協同組合
  - (b) 実施日 平成26年8月23日(土)
- h 助成対象事業 「鹿沼街道夏祭り」
  - (a) 実施者 鹿沼街道商業会
  - (b) 実施日 平成26年7月11日(金)～7月13日(日)
- i 助成対象事業 「JR西口駅前フェスタ2014」
  - (a) 実施者 JR宇都宮駅前商店街
  - (b) 実施日 平成26年11月1日(金)～11月2日(月)
- j 助成対象事業 「歳末抽選会」
  - (a) 実施者 雀宮スタンプ会

- (b) 実施日 平成26年12月7日(日)
- k 助成対象事業 「三者共催夏祭り大会」
  - (a) 実施者 雀宮日の出通り商店会
  - (b) 実施日 平成26年8月6日(水)～8月7日(木)
- l 助成対象事業 「朝市」
  - (a) 実施者 中央公園南商工振興会
  - (b) 実施日 平成26年7月26日(日)
- m 助成対象事業 「イルミネーション点灯式・コンサート」
  - (a) 実施者 東武馬車道通り商店街振興組合
  - (b) 実施日 平成26年11月2日(日)～平成27年1月15日(火)
- n 助成対象事業 「川柳行灯まつり」
  - (a) 実施者 馬場町通り商店街
  - (b) 実施日 平成26年7月25日(金)～8月4日(月)
- o 助成対象事業 「バンバでナイト」
  - (a) 実施者 バンバ通り商店街
  - (b) 実施日 平成26年7月25日(金)～7月27日(日)
- p 助成対象事業 「日野町ルネッサンス」
  - (a) 実施者 日野町商店街振興組合
  - (b) 実施日 平成26年4月～平成26年11月 毎月第4日曜日
- q 助成対象事業 「秋祭り」
  - (a) 実施者 みどり野町商店会
  - (b) 実施日 平成26年11月2日(日)
- r 助成対象事業 「商店街飾り付け」
  - (a) 実施者 南高砂通り商店会
  - (b) 実施日 平成26年4月～平成26年3月(年間事業)
- s 助成対象事業 「歳末福引売出し」
  - (a) 実施者 ミネ銀座商店会
  - (b) 実施日 平成26年12月5日(金)～12月14日(日)

本事業により得られた成果

商店街イベントの継続と誘客に寄与し、地域商業の活性化が図られた。

**(7) 産業経営改善支援事業**

商工業が抱える問題及び課題に対し、専門講師・アドバイザーを派遣し、問題解決に結びつけた。

a みどり野町商店会研修会

(a) テーマ 「変動する消費動向に対応せよ」

(b) 日 時 平成26年6月24日(火)、25日(水)

(c) 出席者 14人

b 宇都宮機械工業会への講師派遣

(a) 第1回研修会

① テーマ 「隠れたチャンピオン企業」

② 日 時 平成27年1月21日(水)

③ 出席者 20人

**(8) 宇都宮地域商業振興協議会への支援**

(株)東武宇都宮百貨店、(株)福田屋百貨店、(株)パルコ宇都宮店、宇都宮ステーション開発(株)、三井不動産商業マネジメント(株)で構成する当協議会の事務局として、事業実施を支援した。

開催日	場 所	内 容
平成26年 4月25日(金)	宇都宮商工会議所 会員談話室	定例会(4月) 1 平成25年度事業報告並びに決算報告について 2 各店の景気動向について
5月16日(金)	ホテル丸冶	定例会(5月) 1 各店の景気動向について 2 懇親会(役員との顔合わせ会)
6月 9日(月)	宇都宮商工会議所 会員談話室	定例会(6月) 1 各店の景気動向について 2 先進商業地視察研修について
7月17日(木)	日本料理・蒲焼 あおやぎ	定例会(7月) 1 各店の景気動向について 2 先進商業地視察研修について
8月22日(金)	宇都宮パルコ屋上	定例会(8月) 1 先進商業地視察研修について 2 暑気払い

開催日	場 所	内 容
9月16日(金)	宇都宮商工会議所 会員談話室	定例会(9月) 1 各店の景気動向について 2 先進商業地視察研修について
10月17日(金)	宇都宮商工会議所 会頭室	定例会(10月) 1 各店の景気動向について 2 先進商業地視察研修について
11月17日(金)	宇都宮商工会議所 会頭室	定例会(11月) 1 各店の景気動向について 2 先進商業地視察研修について
12月22日(月)	宇都宮商工会議所 会頭室	定例会(12月) 1 各店の景気動向について 2 先進商業地視察研修について
平成27年1月28日(水) ～30日(金)	岡山市・京都市	先進商業地視察研修 1 岡山市(山陽新聞社表敬訪問、岡山イオンモール、天満屋、京町、倉敷美観地区アイビスクエア、倉敷駅北アリオ、三井アウトレット) 2 京都市(桂川イオン、大丸京都、京都伊勢丹)
1月23日(金)	料亭明治屋	宇都宮商工会議所会頭、役員との懇談会
2月13日(金)	宇都宮商工会議所 会員談話室	定例会(2月) 1 各店の景気動向について
3月 9日(月)	宇都宮商工会議所 会頭室	定例会(3月) 1 各店の景気動向について

#### (4) プロスポーツチームの支援

本市の3つのプロスポーツチーム(栃木サッカークラブ、リンク栃木ブレックス、宇都宮ブリッツェン)の広報を、当商工会議所で開催したイベントで実施し、誘客等につなげた。

##### a 支援内容

##### (a) 資料配布支援

商店街、異業種交流会会員企業へのポスター・チラシなどの配布支援。

(b) チームグッズ配布支援

会員交流会において、3つのプロスポーツチームグッズを、抽選により参加者に配布によるPR支援。

本事業により得られた成果

商店街にプロスポーツチームのポスター及びチラシを掲出し各チームの広報や試合への誘客が図られた。また、当商工会議所の会員交流会において3つのプロスポーツチームグッズを、抽選により参加者に配布しPRにつなげた。

(5) 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」の管理・運営

宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」における集客交流促進事業の実施により、中心市街地への集客、観光誘客、消費拡大等を促進させ、地域産業の振興及び地域文化の向上を図る。

a 店舗コンセプト

宇都宮市の誇れる地域の商品などを一堂に集め、「その良さ・素晴らしさ」を多くの人々に感じ、改めて気づき、知ってもらおうと共に、それらを効果的に活用した「本市ならではの暮らし方」などについて提案・発信する。

b 店舗概要

事業主体 宇都宮商工会議所（市補助金）

場 所 宇都宮市江野町2-1-1

開店日 平成21年11月7日（土）

営業時間 1階 午前10時～午後7時

2階 午前11時～午後11時

定休日 不定休

c 店舗内容

(a) 1階 「@m i y a」マチナカこだわりマルシェ

産直野菜や農畜産物加工品、弁当総菜、菓子等の販売を行うほか、宇都宮のプロスポーツ応援グッズの展示販売。また、購入したものを飲食できるスペースも設置。

また、各種観光パンフレットの配布や伝統工芸品の展示、フリースペースを使った企画展等の実施のほか、「赤ちゃんの駅」として授乳スペースを設置。

(b) 2階 創作イタリアンレストラン「H i l l s c a f e」

カクテル、ジャズ、地産地消をテーマにしたレストラン。ランチタイム、ティータイム、ディナータイムにそれぞれお得なメニューをそろえ、ジャズの演奏やノンアルコールカクテルも楽しめる。

d 事業内容

(a) 「宮のいろいろ」体感促進事業

(b) 「宮の美食」体験事業

- (c) 「宮のいいもの」販促事業
- (d) 「宮の楽ラク」情報発信事業
- (e) 「宮の縁側」コミュニティ創出事業

開催日	イベント名	内容
■宮カフェ臨時休業	テナント店内改装のため店休 1階：4月01日～4月04日 2階：3月24日～4月11日	▽宮カフェ店内改装のため、1階及び2階テナントの臨時休業。 改装後、個別にリニューアルオープン 以下のとおり
4月 5日(土)	☆1階リニューアルオープン	*1階：@m i y a 午前開店10時～
4月12日(土)	☆2階リニューアルオープン	*2階：ヒルズカフェ 午前開店11時～
4月6日・13日 ・20日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎月第1・2・3日曜日) 主催：うつのみやシティが'14協会
4月8日(火)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
4月24日(木) ～5月26日(月)	宇都宮観光フォトコンテスト 入賞作品展	◇市広報広聴課：1階情報発信コーナー
4月25日(金)	愉快の日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール(1・2階店舗)
4月25日(金)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工
4月23日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
4月25日(金)	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用
4月26日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
4月27日(日)	宇都宮PR (プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)
5月4日・11日 ・18日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎月第1・2・3日曜日) 主催：うつのみやシティが'14協会
5月7日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
5月13日(火)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
5月23日(金)	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用
5月24日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
5月25日(日)	愉快の日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール(1・2階店舗)
5月25日(日)	駅からハイキング(JR)	★自主事業：参加者へのサービス(1・2階)
5月25日(日)	宇都宮PR (プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)
5月28日(水)	平日の贈り物協賛事業	★自主事業：来場者へ商品等のサービス(1・2階店舗)
5月28日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
5月30日(金)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工

開催日	イベント名	内容
5月27日(火)	宮カフェ「電気設備点検」	▽電源設備保守点検：関東電気保安協会
5月31日(土)	さつき&花フェア	◇市観光交流課：1階情報発信コーナーにてさつき展示
～6月8日(日)		
6月1日・8日 ・15日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎月第1・2・3日曜日) 主催：うつのみやティガ <sup>®</sup> 協会
6月4日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
6月10日(火)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
6月10日～ 7月7日(月)	宇都宮FC写真展	◇観光コンベンション協会：1階情報発信コーナー
6月15日(日)	ワールドカップ(パブリックビューイング)	★自主事業：2階コミュニティスペース ■営業時間9時～
6月22日(日)	宇都宮PR(プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)
6月24日(火)	消防設備点検	▽ホーチキ(株)
6月25日(水)	愉快的日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール(1・2階店舗)
6月25日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
6月27日(金)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工
6月27日(金)	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用
6月28日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
6月29日(日)	ねんりんピック100前イベント	★自主事業：店頭にて販売(ヒルズカフェ)
6月28日から販売	天然氷のかき氷(@m i y a)	
7月6日・13日 20日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎月第1・2・3日曜日) 主催：うつのみやティガ <sup>®</sup> 協会
7月1日～ 12月7日	スイーツパスポート協賛事業	★自主事業 1階：@m i y a 参加店 パンケーキ540円
7月2日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
7月6日(日)	宮アコースティックライブに出店	★自主事業：オリスクに出店(ヒルズカフェ)
7月8日(火)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
7月8日～(火) 7月21日(月)	うつのみやの自然パネル展	◇1階情報発信コーナー 市：環境保全課
7月9日(水)	職場体験受入事業	○宇都宮市立西小学校(4人)1階@m i y a
7月13日(日)	ヒルズカフェinライブ	★自主事業：2階コミュニティスペース
7月16日(水)	宮カフェ「電気設備点検」	▽電源設備保守点検：関東電気保安協会

開催日	イベント名	内容
7月19日～ 10月12日まで	「モトGP」協賛事業	◇市観光交流課：2階テラス外側に横断幕の掲出
7月19日～ 8月31日まで	でかけて見よう！宇都宮 夏休みキャンペーン協賛事業	◇市観光交流課：期間中の宿泊者へのサービス提供 (1階 @m i y a：ソフトクリーム200円割引)
7月20日(日)	おもてなしカード事業(サッカー)	◇市観光交流課：参加者への割引等(1・2階)
7月23日(水)	視察受入事業(県市長会)	◇栃木県市長会視察受入16時～
7月23日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
7月25日(金)	愉快的日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール(1・2階店舗)
7月25日(金)	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用
7月26日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
7月26日～ 8月24日	オリオン通り「怪談お化け屋敷」 協力事業	◆商店街連携事業
7月26日(土)	職場体験受入事業	○宇都宮市立中央小学校(10人) *1階@m i y a
7月27日(日)	宇都宮PR(プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)
7月29日(火)	宇都宮を盛上げよう ヒルズカフェ	★自主事業：2階ヒルズカフェにてライブ実施
7月31日(木)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工
8月3日・10日 ・17日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎月第1・2・3日曜日) 主催：うつのみやシティガ'イド'協会
8月24日まで	オリオン通り「怪談お化け屋敷」	◆商店街連携事業
8月1日～11日	うつのみや百年花火PR展	◇1階情報発信コーナー 市：広報広聴課
8月6日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
8月11日(月)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
8月11日～	うつのみや百景パネル展	◇1階情報発信コーナー 市：都市計画課
8月15日(金)	ねんりんピック50日前イベント	★自主事業：@miya オリスク出店
8月22日(金)	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用
8月25日(月)	愉快的日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール(1・2階店舗)
8月24日(日)	宇都宮PR(プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)
8月27日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
8月28日(木)	平日の贈り物協賛事業	★自主事業：来場者へ商品等のサービス(1・2階店舗)
8月29日(金)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工

開催日	イベント名	内容
9月7日・14日・ 21日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎月第1・2・3日曜日） 主催：うつのみやシティがっど協会
9月9日（水）	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
9月9日（火）	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
9月11日（木）	宮カフェ「電気設備点検」	▽電源設備保守点検：関東電気保安協会
9月12日～30日	もったいないパネル展	◇1階情報発信コーナー 市：環境政策課
9月14日（日）	カクテルカーニバル	★自主事業：ヒルズカフェ出店
9月24日（水）	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
9月25日（木）	愉快的日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール（1・2階店舗） 1階クッキー 300円 パンケーキ 680円、2階マルゲリータ 540円
9月26日（金）	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用
9月27日（土）	オリオンバザール	◆商店街連携事業
9月28日（日）	宇都宮PR（プライド創造ボランティア）	◇宮カフェ店頭にて実施（毎月第4日曜日）
9月30日（火）	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工
10月5日・12日 ・19日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎月第1・2・3日曜日） 主催：うつのみやシティがっど協会
10月1日（水）	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
10月4日～19日	ジャパンカップPR展	◇1階情報発信コーナーにて展示 宇都宮ブリッツェン
10月3～6日まで	1階@m i y a : 21時まで営業	
10月3日（金）	ねんりんピック前夜祭	◇市：オリスク・@miya 出店
10月4・5日	ねんりんピック（ナイトイベント）	◇市：イベント広場にヒルズカフェ出店
10月5・6日	ねんりんピック会場出店	○市：県体育館ヒルズカフェ出店
10月7日（火）	テナント会議	会議所・市・テナントによる打合せ
10月11日（土）	職場体験受入事業（宮っこフェスタ）	◇子ども未来課：職場体験活動（10人）
10月11日（土）	宮っこフェスタ 2014 協力事業	◇子ども未来課：絵画展示（1階情報発信コーナー）
10月12日（日） ～13日（月）	熟年バンド協賛事業（オリス出店）	★自主事業：ヒルズカフェ出店 2日間
10月15日（水）	視察受け入れ	◇名古屋市（11:15～）
10月18日（土）	宇都宮市産リンゴのPR	◇市・農業振興課：店頭にて、宇都宮産のりんごの試食販売
10月20日（月）	2階ヒルズカフェ【店休】	

開催日	イベント名	内容
10月22日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
10月24日(金)	歌おう愉快だ! 歌声カフェ	★自主事業:2階コミュニティスペース活用
10月25日(金)	愉快的日 協賛事業	★自主事業:消費者還元セール(1・2階店舗)
10月26日(日)	宇都宮PR (プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)
10月31日(金)	平日の贈り物協賛事業	★自主事業:来場者へ商品等のサービス(1・2階店舗)
11月2日・9日 ・16日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎月第1・2・3日曜日) 主催:うつのみやシティガイド協会
11月1日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
11月1日(土) ~2日(日)	宇都宮市産リンゴのPR	○市・農業振興課:店頭にて、宇都宮産のりんごの試食販売
11月5日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
11月11日(火)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
11月10日~14日	職場体験学習受入事業	○宇都宮市立旭中学校:1階、2階 4人
11月13日(木)	宮カフェ「電気設備点検」	▽電源設備保守点検:関東電気保安協会
11月15日(土)	健康ハイキング協賛事業	★自主事業:参加者への割引等(主催・東武鉄道)
11月16日(日)	栃木県イベント(オリスク)	★自主事業:店頭にて食の提供(ヒルズカフェ)
11月23日(日)	宇都宮PR (プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)
11月25日(火)	愉快的日 協賛事業	★自主事業:消費者還元セール(1・2階店舗)
11月26日(水)	歌おう愉快だ! 歌声カフェ	★自主事業:2階コミュニティスペース活用
11月28日(金)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除:邦和理工
11月28日(金)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
12月7日・14日 ・21日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎月第1・2・3日曜日) 主催:うつのみやシティガイド協会
12月3日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
12月6日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
12月9日(火)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
12月24日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
12月25日(水)	愉快的日 協賛事業	★自主事業:消費者還元セール(1・2階店舗)
12月26日(金)	歌おう愉快だ! 歌声カフェ	★自主事業:2階コミュニティスペース活用
12月26日(金)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除:邦和理工
12月28日(日)	宇都宮PR (プライド創造ボランティア)	◇宮カフェ店頭にて実施(毎月第4日曜日)

開催日	イベント名	内容
12月31日(水) 年末の営業時間 平成27年	●1階は10時～17時、 ■2階は11時～23時	
1月1日(木)	元旦休業	*宮カフェ 1月2日・3日・4日の営業時間 1階：10時～18時 2階：11時～23時
1月2日(木)	初売り (@m i y a)	★自主事業：店頭にて福袋等の販売（1階店舗）
1月4日・11日 ・18日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎月第1・2・3日曜日） 主催：うつのみやシティガイト協会
1月7日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
1月9日(金)	宮カフェ「電気設備点検」	▽電源設備保守点検：関東電気保安協会
1月13日(火)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
1月23日(金)	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用
1月24日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
1月25日(日)	愉快的日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール（1・2階店舗）
1月25日(日)	宇都宮PR（プライド創造ボランティア）	◇宮カフェ店頭にて実施（毎月第4日曜日）
1月28日(水)	平日の贈り物協賛事業	★自主事業：来場者へ商品等のサービス（1・2階店舗）
1月28日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
1月29日(木)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工
2月1日・8日 ・15日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎月第1・2・3日曜日） 主催：うつのみやシティガイト協会
2月4日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティスペースにて USTREAM 中継
2月6日(金)～ 3月3日(火)	第6回みやのひなまつり	◆商店街連携事業 (主催：宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会)
2月10日(月)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
2月28日(土)	オリオンバザール	◆商店街連携事業
2月22日(日)	宇都宮PR（プライド創造ボランティア）	◇宮カフェ店頭にて実施（毎月第4日曜日）
2月25日(水)	愉快的日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール（1・2階店舗）
2月25日(水)	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
2月26日(木)	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工
2月27日(金)	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティスペース活用

開催日	イベント名	内容
3月1日・8日 ・15日	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎月第1・2・3日曜日） 主催：うつのみやシティイノベーション協会
3月2日（月）	視察受け入れ	○仙台市及び創業支援グループ
3月4日（水）	宮ラジ愉快的な情報局	□2階コミュニティースペースにて USTREAM 中継
3月10日（火）	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
3月10日（火）	視察受け入れ	○坂井市商工会
3月22日（日）	宇都宮PR（プライド創造ボランティア）	◇宮カフェ店頭にて実施（毎月第4日曜日）
3月25日（水）	愉快的日 協賛事業	★自主事業：消費者還元セール（1・2階店舗）
3月25日（水）	宮ラジ愉快的な情報局	□1階情報発信コーナーにて USTREAM 中継
3月27日（金）	害虫駆除定期点検	▽害虫防除：邦和理工
3月27日（金）	歌おう愉快だ！ 歌声カフェ	★自主事業：2階コミュニティースペース活用

#### 【参考】

- ★印 自主事業（44回）
- ◆印 商店街連携事業（12回）
- ◇印 関係団体連携事業（26回）
- ☆印 まちなか観光案内等（14回）
- 印 視察受入・体験学習受入事業（8回）
- 印 広報宣伝事業（23回）
- ▽印 店舗設備等定期点検（21回）
- ◎印 テナント会議等事業（12回）

#### 本事業により得られた成果

宮カフェ独自の事業実施や、行政、商店街、オリオン市民広場でのイベント等と積極的に連携する事で、来店者数平均17,641人/月（前年度：18,201人/月）、購買者数平均9,753人/月（前年度：9,224人/月）となり、その結果、宇都宮市の誇れる地域の商品等の認知機会拡大と販売促進、立地するオリオン通り商店街を中心に周辺商店街を含めたまちなかの賑わいづくり、活力向上を図ることができた。また、歌声カフェ、愉快ライブなどの実施と宮カフェ飲食機能との組み合わせにより、ジャズ、カクテルの地域資源活用につなげた。さらには、宇都宮市赤ちゃんの駅、店舗前休憩スペースなどの継続設置により、誰もが利用できる市民の憩いの場として安全安心なまちづくりに寄与することができた。

### (ス) 宮のもの知り達人検定

当商工会議所、宇都宮市、宇都宮まちづくり推進機構、宇都宮観光コンベンション協会、うつのみやシティガイド協会により組織された「おもてなし推進委員会 宮のもの知り達人検定部会」において、第10回宮のもの知り達人検定試験を実施した。今回は特別に、宇都宮餃子会、宇都宮カクテル倶楽部、宇都宮ジャズ協会の協力のもと、利き餃子、会場で作ったカクテルの名称を解答する問題、ジャズのリスニング問題等を出題した。

また、栃木SCマスコットキャラクター「トッキー」や雷都物語メーカー協議会マスコットキャラクター「ごろっぺ」がゲスト受験した。

なお、平成27年3月16日開催の部会において、公式ホームページ上におけるネット試験への移行及び宇都宮シティガイド協会主体によるミニ検定試験での活用等へ形態を変更する事が承認され、本部会は解散することとした。

- a 日 時 平成27年3月1日(日) 午前10時～午前11時30分
- b 会 場 ホテルニューイタヤ
- c 受験者数 42人(申込数43人)
- d 合格者数 36人(合格率85.7%)

#### 本事業により得られた成果

申込者の減少は続いているが、宇都宮プライドの推進に寄与した。

### (セ) 北関東三県交流事業

北関東自動車道全線開通に伴い、北関東三県の広域的な交流や連携推進と首都圏を中心に交流人口増大を図る契機ととらえ、水戸商工会議所が主幹となる群馬・栃木・茨城県内の商工会議所幹部職員研修会に参加した。

開催日	場 所	内 容
平成26年11月27日(木) ～28日(金)	ホテル・ザ・ウエ ストヒルズ水戸	「北関東商工会議所幹部職員研修会」 参加者44人(内宇都宮2人)

### (ソ) 北関東中核都市商工会議所連携会議

北関東3県の主要商工会議所(水戸・前橋・宇都宮・高崎)が、北関東圏域の一層の経済発展、産業振興、まちづくり等の相互交流を深めるため、北関東中核都市商工会議所連携会議を平成27年2月2日に設置するとともに、当該会議の事業、構成、運営体制に関する運営要項を定めた。また、第1回会議は平成27年度に開催することで合意した。

(4) うつのみやアグリネットワーク事業

宇都宮市の農産物の需要拡大と産業の振興を図るため、農業と他産業との新たな連携を促進することにより、地域の農産物、人材、技術その他の資源を有効に結びつけ、新たな製品、販路、地域ブランド等を創出することを目的として実施した。

a 会議の開催

(a) 審査部会

開催日 平成26年5月16日（金）

会場 宇都宮市役所 14階14C会議室

内容 審査部会について

アグリビジネス創出促進事業の申請者プレゼンテーション、審査

(b) 運営委員会

開催日 平成26年6月2日（月）

会場 宇都宮市役所 14階14B会議室

内容 委員紹介

平成25年度事業報告及び収支決算報告について

平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

平成26年度アグリビジネス創出促進事業の採択について

その他

平成26年度採択6プロジェクト

No.	プロジェクト名称	プロジェクト概要
1	宇都宮産ゆずを使用した『ゆずチーズケーキ』の開発・販売	○(有)存じやす（加工・製造・企画・販売） ・床井柚子園（原材料・加工） ・(株)サクシード（デザイン・販売（計画・促進））
2	「宮柚子」地域ブランド化プロジェクト	○(株)若山商店（加工・製造・デザイン・販売） ・宇都宮ゆず組合（原材料・加工）
3	宮の餃子たい焼き&黄ぶな焼きプロジェクト	○(株)プロスジャパンアウトソーシング（加工・製造・企画・デザイン・販売） ・駒場梨園（原材料・加工・製造・企画・デザイン）
4	新里ねぎ宮ゆずプロジェクト	○麦島農園（原材料・加工・企画・デザイン）

No.	プロジェクト名称	プロジェクト概要
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・床井柚子園（原材料・加工・企画・デザイン）</li> <li>・米山そば工業(株)（製造・企画・デザイン・販売）</li> <li>・(株)グルメコング（企画・デザイン・販売）</li> </ul>
5	みずほのポークを用い、大谷石採石場跡で熟成させる、大谷熟成サラムの開発・販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クーリルージュ（加工・製造・販売）</li> <li>・(有)ユートピアみずほの（原材料・加工・製造・販売）</li> </ul>
6	「清原ブランド」の開発～清原地区生産者と笠原シェフとのコラボによる商品開発～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○山口果樹園（原材料・加工・製造・企画・デザイン・販売）</li> <li>・クッチーナ ベジターレマルヨシ（加工・製造・企画・デザイン・販売）</li> <li>・岡本トマト園（原材料・企画・デザイン・販売）</li> <li>・浅川りんご園（原材料・企画・デザイン・販売）</li> <li>・阿久津農園（原材料・企画・デザイン・販売）</li> <li>・福田修史（原材料・企画・デザイン・販売）</li> </ul>

(c) 異業種交流会

開催日 平成26年11月6日（木）

会場 道の駅うつのみや ろまんちっく村 麦の楽園

内容 第一部 講演会

テーマ：「6次産業化への挑戦」

講師：(株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏

会場：研修室

第二部 平成26年度アグリビジネス創出促進事業 採択プロジェクト試食会・交流会

出展プロジェクト：「宮柚子」地域ブランド化プロジェクト

新里ねぎ宮ゆずプロジェクト

(d) 研究会

（第1回）

開催日 平成26年11月27日（木）

会 場 宇都宮市役所 14階14大会議室

内 容 第一部 講演

テーマ 「消費者の心掴む六感産業化と地域戦略」

～消費者の五感を揺さぶり、第六感の心をどう掴むのか。その戦術がブランド化や6次産業化であり、それを「六感産業化」と呼ぶ講師。ただし、単独では不確かなホームランを狙うのと同じ。地域で確実なバントヒットの連続を狙う。それが地域戦略につながる！～

講 師 事業戦略構築研究所A X 代表 高木 響正 氏

第二部 事例発表

テーマ 「地元特産品を用いた超高付加価値新規分野商品の開発」

～地元特産品に超高付加価値を与える商品開発の現状と具体的な開発事例～

講 師 (株)ウエルシーライフラボ テクニカルアドバイザー  
継国 孝司 氏

(第2回)

開催日 平成27年2月2日(月)

会 場 宇都宮市役所 14階14大会議室

内 容 第一部 事例発表

「農商工連携による商品開発」

～アグリプロジェクトによる「ゆずチーズケーキの開発」～

コーディネーター (株)サクシード 水沼 啓幸 氏

パネラー 床井柚子園 床井 光雄 氏

パネラー (有)存じやす 小林 史知 氏

パネラー デザイナー 新井 祐介 氏

第二部 グループワーク

「農産物の機能性を意識した商品の開発」

(第3回)

開催日 平成27年2月23日(月)

会 場 宇都宮市役所 14階14大会議室

内 容 講演

テーマ 「地域事業者にとっての販路開拓とその方法」

～地域事業者に必要な「売る」ためのポイントを探る！～

講 師 (株)47CLUB 販路拡大本部 黒石 英男 氏

b 事業の実施

(a) 会員の情報の共有・交流の促進に関する事業

会員数 265団体・個人

ホームページの作成・活用

アドレス：<http://u-agrinet.jp/>、平成26度アクセス数：51,344件

本事業により得られた成果

プロジェクトとしてを6件を採択し事業化への基礎を構築できた。また、異業種交流会や研究会を実施し会員の資質の向上が図られた。

(7) 新名産品開発事業（宇都宮雷都物語）

宇都宮雷都物語のブランド力を高めるために新商品開発を行なう一方、参加メーカーの技術を活かした「手づくり教室」の開催や各種イベントへの出店など、小・中学生、一般消費者まで幅広い年代に対する認知度アップと販路拡大に努めた。

a 参加メーカー13事業所

b 雷都物語商品19商品・22アイテム（うちスーパー雷都物語4商品・4アイテム、ファミリー雷都物語3商品・3アイテム）

c 会議

(a) 定期総会

開催日 平成26年5月22日（木）

会 場 ホテルニューイタヤ

内 容 平成25年度事業報告及び決算報告について  
監査報告について

平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

その他

出席者 13人

(b) 理事会

（第1回）

開催日 平成26年4月25日（金）

会 場 宇都宮商工会議所

内 容 平成25年度事業報告及び決算報告について

平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

役員改選について

定期総会の開催について

その他

出席者 8人

(第2回)

開催日 平成26年5月22日(火)

会場 ホテルニューイタヤ

内容 役員改選について

その他

出席者 8人

(第3回)

開催日 平成26年7月14日(月)

会場 宇都宮商工会議所

内容 新商品(土産品)コンテストについて

会員からのヒアリングについて

その他

出席者 7人

(第4回)

開催日 平成26年11月17日(月)

会場 宇都宮商工会議所

内容 視察研修会について

セミナーについて

会員交流会について

その他

出席者 9人

(第5回)

開催日 平成27年3月9日(月)

会場 宇都宮商工会議所

内容 活動状況について

今後の予定について

雷都物語商品等組み合わせについて

その他

出席者 6人

(c) 監査

開催日 平成26年5月13日(火)

会場 宇都宮商工会議所

内容 事業・会計監査(和氣監事による)

出席者 3人

d セミナー(合同部会事業、食品業界交流会共催)

開催日 平成27年2月19日(木)

会場 ホテルニューイタヤ

テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」

講師 アサヒビール㈱ アンバサダー 本田 雅之 氏

参加者 127人(申込142人)

e 展示・販売キャンペーン

(第1回)

開催日 平成26年5月18日(日)

会場 宇都宮城址公園ほか

内容 フェスタmy宇都宮2014

(第2回)

開催日 平成26年9月4日(木)

会場 宇都宮市文化会館

内容 第50回関東ブロック老人福祉施設研究会

(第3回)

開催日 平成26年10月5日(日)～6日(月)

会場 栃木県総合運動公園ほか

内容 ねんりんピック栃木2014

(第4回)

開催日 平成26年10月16日(木)

会場 栃木県総合文化センター

内容 全国法人会総連合会全国大会栃木大会

(第5回)

開催日 平成26年11月1日(土)～2日(日)

会場 オリオンスクエアほか

内 容 ミヤ・ジャズイン2014

(第6回)

開催日 平成26年11月9日(金)

会 場 宇都宮城址公園ほか

内 容 第9回うつのみや食育フェア

f 手づくり教室

(第1回)

開催日 平成26年5月20日(火)

会 場 青源味噌(株)

内 容 手づくり味噌教室

参加者 18人

(第2回)

開催日 平成26年6月18日(水)

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくりかるめ教室

参加者 9人

(第3回)

開催日 平成26年7月17日(木)

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくり饅頭教室

参加者 18人

(第4回)

開催日 平成26年11月6日(木)

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくり豆腐教室

参加者 14人

(第5回)

開催日 平成26年11月26日(水)

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくり蕎麦打ち教室

参加者 8人

(第6回)

開催日 平成26年12月12日(金)

会 場 とちぎ福祉プラザ

内 容 手づくりキムチ教室

参加者 18人

g 学校版手づくり教室

開催期間 平成26年6月11日(水)～平成27年2月20日(金)

対 象 宇都宮市内小中学校

実施校 11校(12回)

参加者 512人

内 容 味噌、かるめ、クッキー、そば打ち、ご飯の炊き方、豆腐、ゆば、饅頭

h 着ぐるみ「ごろっぺ」

(a) イベント出演・PR活動 12回

(b) 貸出 3回

本事業により得られた成果

6回の各種イベント等に参加、出展するとともに、参加メーカーによる一般向け「手づくり教室」6回、学校版「手づくり教室」12回(11校)の実施、着ぐるみ「ごろっぺ」広報活動等15回により、ブランドの認知度アップや、ファン層の獲得に繋がった。

(ツ) うつのみや次世代産業イノベーション推進会議

宇都宮市と協力し、次世代モビリティ産業(航空宇宙、自動車、情報通信、ロボット)のネットワークをはじめ、医療・福祉分野、環境・エネルギー分野等、産学官の様々な連携を構築することにより、各団体間の連携強化や若者のものづくりへの関心の高まりに繋がった。

a 推進会議

(第1回)

開催日 平成26年8月5日(火) 午前10時～午前11時

会 場 宇都宮市役所14A会議室

出席者 13人

内 容 うつのみや産学官連携ネットワークとの統合

平成26年度事業計画及び進捗状況

(第2回)

開催日 平成27年3月24日(火) 午前10時～午前11時

会 場 宇都宮市役所 1 4 A 会議室

出席者 1 3 人

内 容 平成 2 6 年度事業報告  
平成 2 6 年度収支決算 等

b 医療福祉現場のニーズ分析調査

期 間 平成 2 6 年 4 月 2 3 日～平成 2 6 年 7 月 3 1 日

方 法 外部有識者等による委員会を設置し、事業化可能ニーズの絞り込みを実施。  
(委員会を 3 回 (5 月、6 月、7 月) 開催)

内 容 ニーズ調査により、事業化・製品化の可能性があるとされた主なニーズの抽出ができた。

c 異業種交流会

(第 2 回)

開催日 平成 2 6 年 5 月 2 8 日 (水) 午後 2 時～午後 4 時 3 0 分

会 場 宇都宮大学工学部オプティクス教育センター 4 階コラボレーションルーム

参加者 2 2 人

内 容 3 社による個別具体的ニーズの発表  
ニーズ側とシーズ側の Face to Face マッチング会

(第 3 回)

開催日 平成 2 6 年 8 月 2 6 日 (水) 午後 2 時～午後 4 時 4 0 分

会 場 宇都宮大学工学部オプティクス教育センター 4 階コラボレーションルーム

参加者 3 0 人

内 容 事業化可能性調査結果の報告  
歯科診療所より抽出された具体的ニーズの発表  
参加者による交流会

d フォーラム

開催日 平成 2 6 年 1 1 月 4 日 (火) 午後 1 時 3 0 分～午後 5 時

会 場 獨協医科大学臨床医学棟 1 0 階講堂

参加者 6 2 人

内 容 基調講演  
講師 信州大学 産学官・社会連携推進機構 准教授 杉原 氏  
ニーズ発表  
技術展示交流会

e セミナー

開催日 平成27年2月20日(金) 午後2時～午後5時

会場 宇都宮東武ホテルグランデ6回「龍田」

講演1 演題「環境エネルギーの新潮流について」

講師 (株)あしぎん総合研究所 上席研究員 伊藤 康弘 氏

講演2 演題「地球環境対応と燃料電池自動車の現状について」

講師 (公社)自動車技術会関東支部 社会活動理事 倉橋 秀範 氏

パネルディスカッション

演題「宇都宮市の特性にあった環境・エネルギー分野における中小企業のビジネスチャンスについて」

パネラー (公社)日本技術士会栃木県支部

鈴木 友幸 氏、川上 寛児 氏、金子 聞司 氏

コーディネーター (公社)日本技術士会栃木県支部

支部長 菅井 俊郎 氏

f WRO J a p a n うつのみや

開催日 平成26年8月10日(日)午前9時30分～午後4時

会場 帝京大学宇都宮キャンパス

参加者 高校生部門15チーム、中学生部門36チーム、小学生部門6チーム

内容 自律型ロボットキットを使用して、部門毎に課題をクリアし、ポイントと完了までの時間により順位を決定する。決勝大会(日本大会)の出場枠は高校生は1チーム、中学生は2チーム、小学生は2チームとなり、上位者は国際大会に進出できるが、決勝大会におけるWRO JAPANうつのみや大会選抜チームの入賞はなし。

g 企業見学会等

(第1回) 夏休み子ども産業体験バスツアー

開催日 平成26年8月18日(月) 午前9時～午後4時

見学先 宇都宮大学工学部、レオン自動機(株)

参加者 67人

(第2回) 高校・大学生向け企業体験見学会

開催日 平成27年3月5日(木) 午前8時45分～午後3時30分

見学先 (株)小野測器宇都宮、富士重工業(株)

参加者 30人

h 科学技術体験教室

(第1回)

開催日 平成26年5月18日(日) 午前10時～午後3時

会場 宇都宮市中央市民活動センター

参加者 180人

内容 マイコンカーラリー、初心者ロボット教室、みらいの自動車教室、10ターン  
コイルモーター教室、3Dプリンター教室、イオンロケットエンジンの仕組み  
歯科診療所より抽出された具体的ニーズの発表

(第2回)

開催日 平成26年9月7日(日) 午前10時～午後3時

会場 帝京大学宇都宮キャンパス

参加者 200人

内容 水ロケット・燃料ロケット発射体験、ペーパークラフトグライダー工作  
本事業により得られた成果

医療・福祉現場から抽出されたニーズについては、事業化・製品化の可能性のあるニ  
ーズにまで絞り込むことが出来た。しかし、当該ニーズについては、異業種交流会を  
3回実施し、興味を持った企業とのマッチングを図ることが出来たが、具体的な研究  
グループの発足までには至らなかった。

(7) 食品業界交流会事業への支援

地域産業の活性化、食文化の向上を図るため、関連企業の交流会事業を支援する。

a 会員 23事業所

b 会議

(a) 定期総会

開催日 平成26年6月2日(月)

会場 ホテルニューイタヤ

内容 平成25年度事業報告及び決算報告について  
役員改選について

平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

その他

出席者 18人

(b) 役員会

(第1回)

開催日 平成26年4月25日(木)

会 場 宇都宮商工会議所  
内 容 平成25年度事業報告及び決算報告について  
平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について  
役員改選について  
定期総会の開催について  
その他

出席者 8人

（第2回）

開催日 平成26年7月14日（月）

会 場 宇都宮商工会議所

内 容 視察研修について

セミナーについて

その他

出席者 8人

（第3回）

開催日 平成26年11月7日（月）

会 場 宇都宮商工会議所

内 容 セミナーについて

会員交流会について

その他

出席者 7人

c セミナー

開催日 平成27年2月19日（木）

会 場 ホテルニューイタヤ

テーマ 「竹鶴政孝の夢と情熱」

講 師 アサヒビール(株) アンバサダー 本田 雅之 氏

参加者 127人

主 催 宇都宮商工会議所合同部会事業

雷都物語メーカー協議会共催

d 視察研修

実施日 平成26年10月28日（火）～29日（水）

視察先 大阪ステーションシティ（JR大阪三越伊勢丹・大丸梅田店・ルクア）・あべ

のハルカス・阪急東通商店街・お初天神通り商店街

参加者 13人

e 会員交流会

(a) 会員交流コンペ

実施日 平成27年3月26日(木)

会場 レイクランドカントリークラブ

参加者 6人

本事業により得られた成果

事業計画に基づき異業種の情報交換やセミナーを実施し、会員の資質向上や経営革新への意識づけが図られた。

(ト) 異業種交流事業

【みやみらい21】

異業種交流事業活動を通じて、個々の企業が保持している人材、技術その他の資源を有効に結びつけ、活性化を図ることを目的として実施した。

a 参加企業 10事業所

b 会議

(a) 定時総会

ア 開催日 平成26年6月18日(木) 午後5時～午後7時

イ 会場 ロペ倶楽部

ウ 内容 第27期事業報告及び第27期収支決算報告並びに監査報告について  
役員選出について

第28期事業計画(案)及び第28期事業収支予算(案)について

エ 出席者 8人

(b) 例会

(第1回)

ア 開催日 平成26年7月10日(木) 午後6時～午後8時

イ 会場 宇都宮商工会議所 会員談話室

ウ 内容 今後の活動について

卓話

演題「事業承継について」

講師 (株)スズキプレシオン 代表取締役 鈴木 庸介 氏

エ 出席者 6人

(第2回)

ア 開催日 平成26年8月7日(木) 午後6時～午後7時30分

イ 会場 宇都宮商工会議所 会員談話室

ウ 内容 今後の活動について

卓話

演題 「事業承継について」

講師 興新特殊鋼(株) 取締役会長 佐藤 忠雄 氏

エ 出席者 6人

(第3回)

ア 開催日 平成26年9月11日(木) 午後6時～午後7時30分

イ 会場 宇都宮商工会議所 会員談話室

ウ 内容 今後の活動について

卓話

演題 「事業承継について」

講師 (株)日成メディカル 代表取締役会長 益子 晟 氏

エ 出席者 7人

(第4回)

ア 開催日 平成26年11月6日(木) 午後6時～午後8時

イ 会場 宇都宮商工会議所 会員談話室

ウ 内容 今後の活動について

卓話

演題 「事業承継について」

講師 (株)アイ・レック 取締役会長 池村 喜夫 氏

エ 出席者 8人

(第5回)

ア 開催日 平成27年2月19日(木) 午後6時～午後8時

イ 会場 宇都宮商工会議所 会員談話室

ウ 内容 今後の活動について

卓話

演題 「事業承継について」

講師 (株)フカサワ 代表取締役 深澤 雄一 氏

エ 出席者 9人

(第6回)

ア 開催日 平成27年3月19日(木) 午後6時～午後7時40分

イ 会場 宇都宮商工会議所 会員談話室

ウ 内容 今後の活動について

卓話

演題 「事業承継について」

講師 (株)アトムエンジニアリング 代表取締役 片岡 泰三 氏

エ 出席者 7人

(c) その他

(親睦ゴルフ会)

ア 開催日 平成26年10月9日(木) 午前10時30分スタート

イ 会場 宇都宮カンツリークラブ

ウ 参加者 7人

(月見会)

ア 開催日 平成26年10月9日(木) 午後6時～午後8時

イ 会場 割烹一八

ウ 参加者 9人

(会員古希祝い)

ア 開催日 平成26年11月27日(木) 午後6時～午後8時

イ 会場 割烹一八

ウ 参加者 10人

(忘年会)

ア 開催日 平成26年12月11日(木) 午後6時30分～午後8時30分

イ 会場 レストラン カクライ

ウ 参加者 10人

(新年会)

ア 開催日 平成27年1月22日(木) 午後6時30分～午後8時30分

イ 会場 割烹武蔵野

ウ 参加者 9人

本事業により得られた成果

事業計画に基づき異業種の情報交換や卓話を実施し、会員の資質向上が図られた。

【宇都宮創遊倶楽部】

異業種交流を通し、経営者の資質の向上、経営基盤の強化および経営の革新を図り、新たな事業展開の可能性を追求することを目的として実施した。

a 参加企業 26事業所

b 会議

(a) 総会

開催日 平成26年5月16日（金）

会場 雅秀殿

内容 平成25年度事業報告及び平成25年度収支決算報告並びに監査報告について

役員選出について

平成26年度事業計画（案）及び平成26年度事業収支予算（案）について

出席者 18人

(b) 正副会長・幹事会議

(第1回正副会長会議)

開催日 平成26年6月2日（月）

会場 宇都宮商工会議所

内容 平成26年度事業計画について  
その他

出席者 4人

(第2回正副会長・第1回幹事合同会議)

開催日 平成26年6月6日（金）

会場 聖

内容 平成26年度事業計画について  
その他

出席者 10人

(第3回正副会長会議)

開催日 平成26年12月15日（水）

会場 割烹中村

内容 今後の事業活動（平成27年1月～4月）について  
その他

出席者 4人

(c) 例会

(第1回)

開催日 平成26年7月16日(水)

会場 雅秀殿

内容 セミナー テーマ 「栃木の県政について」

講師 栃木県議会 議長 螺良 昭人 氏

情報交換交流会

その他

出席者 12人

(第2回)

開催日 平成26年9月26日(金)

視察先 世界文化遺産「富岡製糸場」

軽井沢千住博美術館

軽井沢・プリンスショッピングプラザ

内容 視察研修会

出席者 12人

(第3回) (創親会合同)

開催日 平成26年11月19日(水)

会場 デュカス

内容 セミナー テーマ 「出会いに感謝、伝えたい子供たちに。」

講師 谷田部石材販売(株) 取締役会長 谷田部 峻 氏

音楽鑑賞会 演奏者 宇都宮パーカッションアソシエーション

情報交換交流会

その他

出席者 25人

(第4回) (創親会合同)

開催日 平成27年1月28日(水)

会場 雅秀殿

内容 セミナー テーマ 「プロとは何か」

講師 H. C. 栃木日光アイスバックス

シニアディレクター セルジオ越後 氏

情報交換会交流会

その他

出席者 36人

(第5回) (創親会合同)

開催日 平成27年3月26日(金)

会場 デュカス

内容 セミナー テーマ 「外国から見た日本」

講師 (株)ARIA 代表取締役 佐度利 亜里 氏

ジャズの演奏会 演奏者 マリーン 氏

倉沢 大樹 氏

高橋 幹夫 氏

櫻井 智則 氏

越阪部 智彦 氏

情報交換交流会

その他

出席者 26人

(f) 移動例会

(第1回)

開催日 平成27年1月31日(土)

会場 栃木県立日光霧降アイスアリーナ

内容 H. C. 栃木日光アイスバックス応援観戦

出席者 26人

(第2回)

開催日 平成27年2月20日(金)～22日(日)

視察先 グァム

内容 商業施設視察

出席者 5人

(g) 親睦例会 (ゴルフコンペ)

(第1回)

開催日 平成26年7月16日(水)

会場 レイクランドカントリークラブ

出席者 13人

(第2回)

開催日 平成26年10月30日(木)

会場 紫塚ゴルフ倶楽部

出席者 11人

本事業により得られた成果

セミナーを開催し情報交換交流会により会員同士の経営情報の交換を通し、相互啓発を図ることで、経営者の資質の向上を図ることができた。

(+) **ザ・商談！し・ご・と発掘市**

関東圏の商工会議所が参加する受発注商談会に参加し、会員企業の取引促進を図ることを目的に実施した。

a 工業版

(a) 第1回

日時 平成26年10月22日（水）午前10時～午後5時

会場 東京商工会議所ビル

主催 東京（事務局）・川崎・相模原・川口・さいたま・船橋・宇都宮・小山・甲府・横浜・むさし府中・名古屋・柏・浜松・日立・ひたちなか・長岡・青梅・仙台・平塚・千葉・郡山、京都、前橋、福井、東京都（関東を中心とした25商工会議所及び東京都）

テーマ 金属製品、機械器具、関連業種（加工・組立・試作・供給）、樹脂成型、加工

参加 発注企業 42社（当所参加企業0社）

受注希望企業 エントリー企業数 291社（当商工会議所会員企業3社）

商談会参加企業数 141社（当商工会議所会員企業1社）

商談 446件

(b) 第2回

日時 平成27年3月10日（火）午前10時～午後5時

会場 東京商工会議所ビル

主催 東京（事務局）・川崎・相模原・川口・さいたま・船橋・宇都宮・小山・甲府・横浜・むさし府中・名古屋・柏・浜松・日立・ひたちなか・長岡・青梅・仙台・平塚・千葉・郡山、京都、前橋、福井、東京都（関東を中心とした25商工会議所及び東京都）

テーマ 金属製品、機械器具、関連業種（加工・組立・試作・供給）、樹脂成型、加工

参加 発注企業 25社（当商工会議所参加企業0社）

受注希望企業 エントリー企業数 249社（当商工会議所会員企業2社）

商談会参加企業数 111社（当商工会議所会員企業0社）

商談 292件

本事業により得られた成果

広域の商工会議所と連携し、具体的な商談機会を提供し受発注契約の成立に寄与した。

**(二) 工業団地との連携交流事業**

瑞穂野工業団地協同組合の役員等に対し宇都宮商工会議所の事業内容を紹介するとともに、当所役員等との意見交換を通し宇都宮商工会議所の事業の取り組みについて理解を深めてもらうことを目的に、交流会を実施した。

- a 開催日 平成27年2月26日(木)
- b 会場 瑞穂野勤労者会館
- c 出席者 21人(工業団地役員9人、商工会議所役員・部会長7人、事務局5人)
- d 内容 事業説明 宇都宮商工会議所の事業体系について  
栃木県事業引継ぎ支援センターについて  
瑞穂野工業団地協同組合の概要について  
意見交換  
交流会

本事業により得られた成果

今回初めての交流会を開催し、当所事業の体系及び概要の説明を行うとともに、各社の景況などについて報告された。意見交換を通し、産業活性化等に関する共通理解を図ることができた。

**(又) 青年部事業の支援**

次代を担うリーダーとして青年経営者の成長を促すとともに、商工会議所組織の強化を図るため青年部事業の支援を実施した。

新規会員加入11件(計画15件)

行事	開催年月日	内容	出席者
通常総会	H26. 4. 24	第32回通常総会	49人
臨時総会	H26. 9. 24	第1回臨時総会	41人
役員会	H26. 3. 28	第1回役員予定者会議	15人
	H26. 4. 15	第2回役員予定者会議	15人
	H26. 5. 20	第1回役員会	15人
	H26. 6. 17	第2回役員会	14人
	H26. 7. 15	第3回役員会	14人
	H26. 8. 19	第4回役員会	13人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H26. 9. 16	第5回役員会	13人
	H26. 10. 14	第6回役員会	13人
	H26. 11. 18	第7回役員会	14人
	H26. 12. 16	第8回役員会	13人
	H27. 1. 20	第9回役員会	13人
	H27. 2. 17	第10回役員会	14人
	H27. 3. 17	第11回役員会	16人
正副会長会議	H26. 3. 19	第1回正副会長予定者会議	5人
	H26. 4. 7	第2回正副会長予定者会議	5人
	H26. 5. 8	第1回正副会長会議	5人
	H26. 6. 5	第2回正副会長会議	5人
	H26. 7. 3	第3回正副会長会議	5人
	H26. 8. 8	第4回正副会長会議	5人
	H26. 9. 4	第5回正副会長会議	5人
	H26. 10. 2	第6回正副会長会議	5人
	H26. 11. 6	第7回正副会長会議	5人
	H26. 12. 4	第8回正副会長会議	5人
	H27. 1. 8	第9回正副会長会議	5人
	H27. 2. 5	第10回正副会長会議	5人
	H27. 3. 5	第11回正副会長会議	5人
総務広報委員会	H26. 5. 27	第1回委員会	6人
	H26. 6. 19	第2回委員会	5人
	H26. 7. 17	第3回委員会	4人
	H26. 8. 26	第4回委員会	5人
	H26. 9. 12	第5回委員会	6人
	H26. 10. 14	第6回委員会	5人
	H26. 11. 7	第7回委員会	5人
	H26. 12. 9	第8回委員会	6人
	H27. 1. 9	第9回委員会	5人
	H27. 1. 19	1月市長例会・新年会	36人
	H27. 2. 3	第10回委員会	5人
	H27. 3. 14	第11回委員会	6人

行事	開催年月日	内容	出席者
ビジネス研修 委員会	H26. 5. 13	第1回委員会	12人
	H26. 6. 12	第2回委員会	9人
	H26. 6. 26	第3回委員会	9人
	H26. 7. 8	第4回委員会	11人
	H26. 7. 9	7月ビジネス研修例会 テーマ「来た人だけが得をする！！元銀行マンが語る ④情報」 講師 水沼 啓幸氏	39人
	H26. 7. 12 ～7. 13	第12回全国サッカー大会静岡大会	22人
	H26. 9. 10	第5回委員会	10人
	H26. 10. 9	第6回委員会	11人
	H26. 10. 30	第7回委員会	10人
	H26. 11. 1 ～11. 2	宮の市出店	1日13人 2日16人
	H26. 11. 20	第8回委員会	12人
	H26. 11. 22	11月ビジネス研修例会 テーマ「実践！キャッシュフロー経営塾」 ～いまさら聞けない財務・金融セミナー～ 講師 水沼 啓幸氏、青木 季博氏	29人
	H27. 1. 22	第9回委員会	10人
	H27. 2. 12	第10回委員会	9人
	H27. 3. 18	第11回委員会	15人
まちづくり委員 会	H26. 4. 14	第1回委員会予定者会議	13人
	H26. 5. 7	第1回委員会	10人
	H26. 5. 15	5月交流例会	42人
	H26. 5. 24	まちなかハンギングバスケット大作戦 親善大使参加	4人
	H26. 5. 27	第2回委員会	8人
	H26. 6. 6	第3回委員会	9人
	H26. 6. 19	第4回委員会	8人
	H26. 6. 28	サファリパークイベント 親善大使参加	5人
	H26. 7. 7	第1回スタッフ会議	6人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H26. 7. 8	とちぎテレビ うつのみや親善大使出演	6人
	H26. 7. 9	もんみや うつのみや親善大使取材	4人
	H26. 7. 17	第5回委員会	10人
	H26. 7. 23	ミヤラジ うつのみや親善大使出演	4人
	H26. 8. 2	宮まつり うつのみや親善大使出演	7人
	H26. 8. 5	第6回委員会	10人
	H26. 8. 9	うつのみや花火大会 うつのみや親善大使出演	9人
	H26. 8. 22	第7回委員会	11人
	H26. 9. 6	うつのみや親善大使第4期生最終審査会	9人
	H26. 9. 22	第8回委員会	9人
	H26. 9. 28	もったいないフェア うつのみや親善大使参加	6人
	H26. 10. 7	第9回委員会	7人
	H26. 10. 8	うつのみや親善大使第4期生記者発表	7人
	H26. 10. 11	花と緑のフェスティバル うつのみや親善大使参加	6人
	H26. 10. 11	宮っこフェスタ うつのみや親善大使参加	4人
	H26. 10. 16	宇都宮法人会全国大会 うつのみや親善大使参加	3人
	H26. 10. 18	宇都宮クリテリウム うつのみや親善大使参加	6人
	H26. 10. 22	栃木放送 うつのみや親善大使出演	5人
	H26. 10. 29	第10回委員会	9人
	H26. 11. 1	ミヤジャズイン・宇都宮餃子まつり 親善大使参加	7人
	H26. 11. 14	第11回委員会	8人
	H26. 11. 19	栃木テレビ うつのみや親善大使出演	6人
	H26. 11. 20	歴史と光のフュージョンプロジェクト点灯式 うつのみや親善大使参加	6人
	H26. 12. 8	第12回委員会	8人
	H26. 12. 11	第1期うつのみや親善大使感謝状贈呈式及び引き継ぎ式	6人
	H27. 1. 5	新年賀詞交換会 うつのみや親善大使参加	3人
	H27. 1. 9	第13回委員会	8人
	H27. 1. 22	第14回委員会	9人
	H27. 2. 2	第15回委員会	8人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H27. 2. 4	宇都宮商工会議所会員交流事業 うつのみや親善大使参加	4人
	H27. 2. 10	2月まちづくり例会	35人
	H27. 3. 6	第16回委員会	6人
	H27. 3. 15	清原クリテリウム うつのみや親善大使参加	7人
会員拡大委員会	H26. 4. 22	第1回委員会	9人
	H26. 5. 13	第2回委員会	10人
	H26. 6. 12	第3回委員会	9人
	H26. 6. 27	6月研修例会 テーマ「武士道から学ぶ真リーダーシップ」 講師 作家 岬 龍一郎 氏	49人
	H26. 7. 10	第4回委員会	9人
	H26. 8. 7	第5回委員会	10人
	H26. 9. 11	第6回委員会	10人
	H26. 9. 24	9月研修例会 テーマ「茶道から学ぶ真おもてなし」 講師 斎藤 宗琢 氏	45人
	H26. 10. 8	第7回委員会	12人
	H26. 11. 11	第8回委員会	7人
	H26. 12. 3	第9回委員会	9人
	H26. 12. 11	12月交流例会	51人
	H27. 1. 22	第10回委員会	9人
	H27. 3. 30	第11回委員会	15人
若手後継者等育成事業	H26. 11. 13 ～15	日本商工会議所青年部第34回全国会長京都大会の研修会、分科会及び記念講演会に参加	80人 (宇都宮 YEG 22人)
栃木県商工会議所青年部連合会	H26. 5. 29	第21回会員総会	20人
	H26. 5. 29	第1回役員会	6人
	H26. 7. 1	第1回県青連活性化委員会	2人
	H26. 9. 10	第2回役員会	5人
	H26. 10. 14	第2回県青連活性化委員会	2人
	H26. 12. 18	第3回役員会	6人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H27. 1. 16	第3回県青連活性化委員会	1人
	H27. 2. 25	第4回役員会	4人
	H27. 3. 10	第4回県青連活性化委員会	7人
	H27. 3. 23	平成26年度臨時総会	4人
	H27. 3. 23	第5回役員会	2人
栃木県青年経営者団体協議会	H26. 7. 31	通常総会及び青年経営者セミナー	2人
	H27. 1. 29	新春賀詞交歓会	6人
日本商工会議所 青年部役員会	H26. 4. 16	正副会長会議（東京都）	伴直前会長
	～18	第233回役員会	伴直前会長 他1人
		仲田憲仁君激励会（沖縄県那覇市）	伴直前会長
	H26. 5. 15	第234回役員会（新潟県新発田市）	伴直前会長
	～17		他2人
	H26. 7. 18	第235回役員会（京都府京都市）	伴直前会長
	～20		他2人
	H26. 9. 24	第236回役員会（福島県郡山市）	伴直前会長
	～26		
	H26. 10. 23	第237回役員会（埼玉県川口市）	伴直前会長
	～24		他2人
	H26. 11. 12	第238回役員会（新潟県新発田市）	伴直前会長
～14		他2人	
H27. 1. 16	第239回役員会（島根県出雲市）	伴直前会長	
～14			
H27. 2. 17	第240回役員会（京都府舞鶴市）	伴直前会長	
～21		他2人	
H27. 3. 6	第241回役員会（大分県別府市）	伴直前会長	
～8		他1人	

行事	開催年月日	内容	出席者
日本商工会議所 諸会議・諸事業 等	H26. 1. 16	専門委員委員会振り分け（東京都 日本商工会議所）	伴直前会長
	H26. 4. 10	三村会頭表敬訪問（東京都 日本商工会議所）	伴直前会長
	H26. 4. 12	故郷の新しい風会議 in 東京（東京都 中央大学）	伴直前会長
	H26. 4. 17	日本商工会議所常議員会（東京都 日本商工会議所）	伴直前会長
	H26. 4. 19 ～20	九州ブロック会長会議（沖縄県那覇市）	伴直前会長
	H26. 4. 23 ～24	五所川原Y E G総会（青森県五所川原市）	伴直前会長
	H26. 4. 26 ～27	四国ブロック会長会議（高知県四万十市）	伴直前会長
	H26. 5. 1 ～ 2	408 会員活性委員会足利・佐野・栃木・小山・真岡 宇都宮Y E G訪問	伴直前会長
	H26. 5. 17 ～18	北陸信越ブロック会長会議（長野県中野市）	伴直前会長 他 2 人
	H26. 5. 23 ～24	栗田憲吾副会長激励会（香川県高松市）	伴直前会長
	H26. 5. 24 ～25	中国ブロック会長会議（島根県安来市）	伴直前会長
	H26. 5. 31 ～ 6. 1	北海道ブロック会長会議（北海道名寄市）	伴直前会長
	H26. 6. 4	第 2 回税制専門委員会（東京都 日本商工会議所）	伴直前会長
	H26. 6. 7 ～ 8	東北ブロック会長会議（山形県天童市）	伴直前会長 他 2 人
	H26. 6. 14 ～15	近畿ブロック会長会議（和歌山県和歌山市）	伴直前会長
	H26. 6. 21 ～22	関東ブロック会長会議（神奈川県藤沢市）	伴直前会長 他 3 人
	H26. 7. 12 ～13	第 1 2 回全国サッカー大会（静岡県静岡市）	伴直前会長 他 2 1 人
	H26. 7. 17	三村会頭DVD収録（東京都 日本商工会議所）	伴直前会長
	H26. 7. 23 ～24	会津若松Y E G訪問（福島県会津若松市）	伴直前会長

行事	開催年月日	内容	出席者
	H26. 7. 25 ～26	宮崎Y E G 設立 2 0 周年記念事業（宮崎県宮崎市）	伴直前会長
	H26. 8. 4	第 3 回税制専門委員会（東京都 日本商工会議所）	伴直前会長
	H26. 8. 23 ～24	気仙沼被災地視察・セミナー（宮城県気仙沼市）	伴直前会長
	H26. 8. 29 ～31	北海道ブロック大会（北海道美唄市）	伴直前会長
	H26. 9. 2	第 4 回税制専門委員会（東京都 日本商工会議所）	伴直前会長
	H26. 9. 4 ～ 5	清宮治樹専務理事激励会（埼玉県さいたま市）	伴直前会長
	H26. 9. 5 ～ 7	四国ブロック大会（高知県四万十市）	伴直前会長
	H26. 9. 12 ～14	東海ブロック大会（岐阜県可児市）	伴直前会長
	H26. 9. 15 ～16	4 0 8 会員活性委員会ひたちなかY E G 訪問	伴直前会長
	H26. 9. 18 ～19	二重橋倶楽部総会・会員交流会（東京都 東京會館）	伴直前会長
	H26. 9. 19 ～21	北陸信越ブロック大会（長野県中野市）	伴直前会長
	H26. 9. 26 ～28	東北ブロック大会（福島県いわき市）	伴直前会長 他 2 人
	H26. 10. 3 ～ 5	近畿ブロック大会（大阪府箕面市）	伴直前会長
	H26. 10. 9 ～10	岡山県連事業（岡山県岡山市）	伴直前会長
	H26. 10. 10 ～12	中国ブロック大会（島根県安来市）	伴直前会長
	H26. 10. 14 ～15	4 0 8 会員活性委員会 伊勢崎・太田・大田原・日光 鹿沼Y E G 訪問	伴直前会長

行事	開催年月日	内容	出席者
	H26. 10. 16 ～19	九州ブロック大会（沖縄県沖縄市）	伴直前会長
	H26. 10. 24 ～26	関東ブロック大会（神奈川県藤沢市）	伴直前会長 他53人
	H26. 10. 29 ～30	富山YEG創立40周年記念事業（富山県富山市）	伴直前会長
	H26. 10. 29	成田YEG創立50周年記念事業（千葉県成田市）	伴直前会長
	H26. 11. 1 ～2	愛知県連創立20周年記念事業（愛知県豊橋市）	伴直前会長
	H26. 11. 4 ～5	九州経済産業局意見交換会（福岡県福岡市）	伴直前会長
	H26. 11. 8 ～9	秩父YEG創立20周年記念事業（埼玉県秩父市）	伴直前会長
	H26. 11. 23 ～24	北上YEG創立30周年記念事業（岩手県北上市）	伴直前会長
	H26. 11. 29	福島県連創立30周年記念事業（福島県二本松市）	伴直前会長
	H26. 12. 3 ～4	栃木YEG例会（栃木県栃木市）	伴直前会長
	H26. 12. 4	全国青年友好団体トップ会議（愛知県名古屋市）	伴直前会長
	H26. 12. 5 ～6	新庄YEG創立30周年記念事業（山形県新庄市）	伴直前会長
	H26. 12. 6	天童YEG平成鍋合戦（山形県天童市）	伴直前会長
	H26. 12. 20 ～21	岩手県連会員大会（岩手県一関市）	伴直前会長
	H27. 1. 9 ～11	震災復興フォーラム（茨城県水戸市）	伴直前会長
	H27. 1. 11 ～12	藤岡YEG訪問（群馬県藤岡市）	伴直前会長
	H27. 1. 24 ～25	郡山YEG創立30周年記念事業（福島県郡山市）	伴直前会長
	H27. 1. 31 ～2. 1	水俣YEG設立30周年記念事業（熊本県水俣市）	伴直前会長

行事	開催年月日	内容	出席者
	H27. 2. 6 ～ 8	さいたまY E G設立10周年記念式典 (埼玉県さいたま市)	伴直前会長
	H27. 2. 8	ビジネスプランコンテスト最終審査会 (静岡県熱海市)	伴直前会長
	H27. 2.13 ～15	岐阜県連設立20周年会員大会 (岐阜県関市)	伴直前会長
	H27. 2.27 ～28	小浜Y E G訪問 (福井県小浜市)	伴直前会長
	H27. 2.28 ～ 3. 1	福井県連創立30周年記念式典 (福井県大野市)	伴直前会長
	H27. 3. 2	第5回税制専門委員会 (東京都 日本商工会議所)	伴直前会長
	H27. 3.19	日商常議員会・会員総会 (東京都 帝国ホテル)	伴直前会長
	H27. 3.22	いわきY E G周年事業 (福島県いわき市)	伴直前会長
	H27. 3.25 ～26	全国青年友好団体トップ会議 (岩手県盛岡市)	伴直前会長
	H27. 3.28 ～29	広報委員会納会 (福井県小浜市)	伴直前会長
	H27. 3.31 ～ 4. 1	納会 (沖縄県那覇市)	伴直前会長
日本商工会議所 青年部研修委員 会	H26. 1.24 ～25	オリエンテーション・第3回予定者会議 (三重県鈴鹿市)	檜山専務
	H26. 7. 5 ～ 6	翔生塾 (山口県防府市)	檜山専務 渡部理事
	H26. 8.23 ～24	B P Cチャレンジ研修 (千葉県習志野市)	檜山専務 渡部理事
	H27. 2. 6 ～ 8	B P Cブラッシュアップ研修 (静岡県熱海市)	檜山専務 渡部理事
関東ブロック商 工会議所青年部 連合会	H25. 9.10	第1回役員予定者会議 (神奈川県藤沢市)	伴直前会長 坂本監事
	H25.10.11	第2回役員予定者会議 (千葉県佐倉市)	伴直前会長 坂本監事
	H26. 1.29	第1回スクラム推進委員会予定者会議 (栃木県日光市)	伴直前会長 他3人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H26. 4. 15	第1回役員会（東京都中央区）	伴直前会長 坂本監事
	H26. 6. 21	第2回役員会（神奈川県藤沢市）	伴直前会長 坂本監事
	H26. 7. 15	第39回全国大会第1回選考委員会（神奈川県藤沢市）	伴直前会長 坂本監事
	H26. 8. 7	第3回役員会（神奈川県藤沢市）	伴直前会長 坂本監事
	H26. 10. 24	第4回役員会（神奈川県藤沢市）	伴直前会長 坂本監事
	H27. 3. 2	第5回役員会（神奈川県藤沢市）	伴直前会長 坂本監事
関東ブロック商 工会議所青年部 連合会スクラム 推進委員会	H26. 3. 1	第2回スクラム推進委員会予定者会議（埼玉県ひたちなか市）	長谷川副会長 他1人
	H26. 4. 4	第1回スクラム推進委員会（埼玉県さいたま市）	長谷川副会長 他2人
	H26. 5. 9	第2回スクラム推進委員会（東京都千代田区）	長谷川副会長 他1人
	H26. 6. 21	第3回スクラム推進委員会（神奈川県藤沢市）	長谷川副会長 他2人
	H26. 7. 16	第4回スクラム推進委員会（東京都千代田区）	長谷川副会長 他3人
	H26. 8. 7	第5回スクラム推進委員会（神奈川県藤沢市）	長谷川副会長 他2人
	H26. 9. 3	第6回スクラム推進委員会（茨城県水戸市）	長谷川副会長 他2人
	H26. 10. 24	関東ブロック大会&研修チーム事業 第7回スクラム推進委員会（神奈川県藤沢市）	長谷川副会長 他2人
	H26. 11. 28	第8回スクラム推進委員会研修チーム事業 （静岡県沼津市）	長谷川副会長 他1人
	H26. 12. 11	第9回スクラム推進委員会（埼玉県川口市）	出向者1人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H27. 1. 21	第10回スクラム推進委員会（埼玉県上尾市）	長谷川副会長 他1人
	H27. 3. 11	第11回スクラム推進委員会（神奈川県平塚市）	長谷川副会長 他2人

本事業により得られた成果

日本商工会議所青年部第33回全国大会とちぎ宇都宮大会における主管商工会議所としての役割を終えて、本年度は日本商工会議所青年部当への出向者の活動を支援することで、全国の青年部メンバーとのネットワーク構築を支援することができた。

また、宇都宮商工会議所青年部事業として、人間力と経営力の向上を目的に年5回の、例会（セミナー）を開催し青年経営者として研鑽を深めることができた。

なお、青年部の組織強化を図るため役員を中心に会員拡大に努めた結果、11件の新規入会者を獲得した。

**(ネ) 女性部事業の支援**

女性部は女性経営者及び女性管理者の資質向上と商工業の振興を図り、併せて会員相互の親睦と連携を図ることを目的に活動した。

行事	開催年月日	事業内容	出席者
通常総会	H26. 6. 3	第25回通常総会	36人
正副会長・常任理事会議	H26. 7. 10	第1回会議	5人
	H26. 9. 3	第2回会議	5人
	H26. 10. 9	第3回会議	6人
	H27. 1. 15	第4回会議	5人
	H27. 3. 18	第5回会議	4人
役員会	H26. 4. 11	第1回役員会	10人
	H26. 5. 20	第2回役員会	11人
	H26. 6. 25	第3回役員会	8人
	H26. 7. 10	第4回役員会	11人
	H26. 9. 11	第5回役員会	12人
	H26. 10. 9	第6回役員会	15人
	H26. 12. 12	第7回役員会	8人
	H27. 1. 15	第8回役員会	13人

行事	開催年月日	事業内容	出席者
	H27. 3. 18	第9回役員会	12人
総務委員会	H26. 4. 8	第1回委員会	5人
	H26. 7. 9	第2回委員会	7人
	H26. 10. 1	第3回委員会	5人
	H26. 11. 25	第4回委員会	4人
	H27. 1. 8	第5回委員会	8人
事業委員会	H26. 7. 9	第1回委員会正副委員長会議	6人
	H26. 9. 11	第1回委員会	16人
	H26. 9. 29	第2回委員会、懇親会	17人
	H26. 12. 26	第3回委員会	7人
合同会議	H26. 6. 25	第1回合同委員会	9人
キャラクター しょうちゃん	H26. 8. 5	とちぎマスケットキャラクターズ加入	
	H26. 8. 27	ゆるキャラグランプリ2014エントリー	
	H27. 1. 24	とちキャラーズ感謝祭2015参加	
	通年	各種イベント参加	5回
講演会 セミナー	H26. 8. 7	宇都宮の歴史に係る勉強会 演 題 蒲生君平について 講 師 蒲生君平まちづくり塾 小林 暁雲 氏	12人
	H26. 10. 9	経営者資質向上のためのセミナー テーマ 美しく！幸福な女性の生き方 講 師 (株)コヤマ	22人
	H27. 2. 10	宇都宮市長との新春懇談会 講 話 人口減少時代におけるまちづくり 講 師 宇都宮市長 佐藤 栄一 氏	35人
広域事業	H27. 1. 27	栃木県内商工会議所女性会等広域事業講演会 テーマ ～これからの女性経営者に向けて～ タクシーおばさんのがむしゃら人生 講 師 元東京個人タクシー太陽協会 会長 青野 輝子 氏	88人 内宇都宮 13人
中心市街地活 性化への参加 ・協力	H26. 11. 1 ～11. 2	「宮の市（商業祭）」への参加	延べ35人
	H26. 4 ～H27. 3	中心市街地定期清掃参加 (毎月第一土曜日、延べ11回実施)	延べ70人

行事	開催年月日	事業内容	出席者
環境・福祉への協力	通年 H27. 3. 20	使用済み切手・エコキャップ等を収集 宇都宮市社会福祉協議会へ訪問寄贈	5人
少子高齢化対策事業	H27. 2. 1	お見合いパーティー（ハート&ハートの集い） 参加者 男性16人、女性16人	14人
視察研修	H27. 2. 24	日本ハムファクトリー(株)茨城工場（茨城県筑西市）他	9人
親睦事業	H26. 12. 4 H27. 2. 10	忘年会 新年会	22人 34人
全国・関東商 工会議所女性 会連合会	H26. 5. 16 H26. 7. 1 H26. 10. 2 H26. 10. 2 H26. 12. 16 H27. 3. 5	第29回関東商工会議所女性会連合会総会前橋大会 全国商工会議所女性会連合会理事会、委員会 全国商工会議所女性会連合会理事会 第46回全国商工会議所女性会連合会神戸総会 関東商工会議所女性会連合会事務局担当者連絡会議 全国商工会議所女性会連合会拡大理事会	11人 2人 1人 3人 1人 2人
北関東三県商 工会議所女性 会交流会議	H27. 3. 11	交流会議	7人
他商工会議所 女性会との交 流	H26. 12. 12	うつのみや市商工会女性部との情報懇談会	9人
刊行物	H26. 6. 3	女性部広報誌「しもつけ草」vol.19（300部）	—

本事業により得られた成果

宮の市（商業祭）に参加し中心市街地賑わいづくりへの協力や、少子高齢化対策事業のお見合いパーティーの実施等により地域社会に貢献した。

また、うつのみや市商工会女性部との情報懇談会の開催等により、他商工会議所女性会との連携を図ることができた。

参考：平成26年度末 会員数65人（年度内入会者数3人、退会者数1人）

**(J) 地域リーダーの育成事業（個店力強化事業）（再掲）**

P102において掲載

**(H) 宇都宮地区雇用協会の支援**

**【求人及び合同面接会等】**

a 平成27年3月新規学校卒業者対象求人説明会

(a) 開催日 平成26年6月6日（金）

(b) 会場 とちぎ福祉プラザ

- (c) 参加者 156社
  - (d) 内容 新規学卒者に対する求人の取り扱い及び採用するにあたっての留意点等を会員事業所に説明し、採用の円滑化を図ることを目的として開催した。
- b 平成27年3月高等学校卒業予定者就職情報懇談会
- (a) 開催日 平成26年7月24日(木)
  - (b) 会場 ホテルニューイタヤ
  - (c) 参加企業数 36社
  - (d) 参加高校数 26校
  - (e) 内容 各高等学校進路指導主事と会員事業所との間で受入要領の説明並びに受入体制への要望について懇談を行い、新規高卒者における採用の円滑化を図ることを目的として開催した。
- c 2015とちぎ若年求職者合同説明会
- (a) 開催日 平成26年10月17日(金)
  - (b) 会場 ホテル東日本宇都宮
  - (c) 参加者数 147人
  - (d) 参加企業数 69社
  - (e) 内容 就職が内定していない生徒、学生及び若年求職者と採用が充足していない会員事業所及び県内事業所の面接機会を設けることで、会員事業所における優秀な人材の確保を目的として開催した。
- d 栃木県央高校新卒者合同就職面接会
- (a) 開催日 平成26年11月11日(火)
  - (b) 会場 護国会館
  - (c) 参加者数 182人
  - (d) 参加企業数 49社
  - (e) 参加学校数 28校
  - (f) 内容 会員事業所及び栃木県央に所在する事業所における優秀な人材の確保を目的として、就職が内定していない生徒と採用が充足していない会員事業所の面接機会を設けるため開催した。

**【雇用関連セミナー】**

- a 労務管理セミナー(栃木県社会保険労務士会との共同主催)
- (a) 開催日 平成26年10月15日(木)
  - (b) 会場 宇都宮市文化会館

- (c) テーマ 「問題社員に対応できる労務管理」
  - (d) 講師 社会保険労務士 今井 敬史 氏、社会保険労務士 箕輪 真理 氏
  - (e) 参加人数 55人
- b メンタルヘルスセミナー（宇都宮商工会議所との共同主催）
- (a) 開催日 平成27年11月13日（木）
  - (b) 会場 ホテルニューイタヤ
  - (c) テーマ 「ストレスチェックの義務化 概要と留意点」
  - (d) 講師 藤井純子OFFICE カウンセリングルーム 代表 藤井 純子 氏
  - (e) 参加人数 23人
- c 企業向けジョブ・カード制度説明会（宇都宮商工会議所との共同主催）
- (a) 開催日 平成26年7月18日（金）
  - (b) 会場 ホテルニューイタヤ
  - (c) テーマ 「人材育成&労務管理セミナー、個別相談会」
  - (d) 講師 社会保険労務士 源田 裕久 氏
  - (e) 参加人数 27人

本事業により得られた成果

宇都宮公共職業安定所管内の労働力確保、就職率向上並びに労働環境の向上に寄与した。

**(7) 第17次中国斎齋哈爾市技能実習生受入事業**

a 第17次中国斎齋哈爾市技能実習生受入事業

- (a) 受入人数 13人
- (b) 受入期間 平成23年5月13日～平成26年5月13日（3年間）  
平成23年7月15日～平成26年7月15日（3年間）
- (c) 受入業種 縫製・建築塗装・金属塗装・消防施設工事・塩蔵品加工業
- (d) 受入企業 6社

本事業により得られた成果

技能実習生13人中6人が本人希望により中途帰国したものの、残り7人の技能実習生については、計画通り実施できた。平成26年7月9日をもってすべての技能実習生が帰国したことに伴い、本年度をもって終了となる。

**(7) 会員割引チケットサービス事業**

自動販売機で飲料水の購入者に、会員事業所で利用できるクーポン（割引チケット）を発

券するシステム「ご当地自販機フリーポン」（レッツBuyとちぎ推奨商品）を、鹿沼商工会議所と共同で実施した。

a 運営概要

- ① コンテンツ運営管理 宇都宮商工会議所・鹿沼商工会議所
- ② 自動販売機運営管理 ㈱オートスナック
- ③ システム運営管理 PNCネットワークサポート㈱

b 設置台数 21台（宇都宮市内）

本事業により得られた成果

鹿沼商工会議所と共同で実施したことで、より広域での会員事業所PRにつなげることができた。

(ハ) 栃木県LRT研究会

当所では平成26年7月7日に宇都宮市が導入を進めている新交通システム（LRT）について、栃木県内主要経済6団体などをつくる「栃木県LRT研究会」を設立した。

研究会では、下部組織の「作業部会」を中心に、整備が予定されているLRTを「経済の活性化や産業の振興」の観点からさまざまな効果を研究し、その成果として中間報告書を取りまとめ、宇都宮市に提出をした。

栃木県LRT研究会	H26. 6.13	準備会 1 現状について 2 協議内容 (1) 「栃木県LRT研究会」設立趣意書について (2) 「栃木県LRT研究会」の設置について（概案） (3) 意見交換	9人
	H26. 7. 7	第1回会議 1 協議内容 (1) 「栃木県LRT研究会」設立趣意書について (2) 「栃木県LRT研究会」の設置について（概案） (3) 「栃木県LRT研究会」における協議事項及び今後のスケジュールについて 2 講話 テーマ：「LRTの実現に向けて」 講師：宇都宮市副市長 荒川 辰雄 氏 3 意見交換	16人
	H27. 3.20	第2回会議 1 協議内容 (1) 中間報告書（案）について (2) 意見交換 (3) 平成27年度のスケジュールについて	15人

富山ライトレール 視察	H26. 9.28 ～30	<p>視察先</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 富山市役所</li> <li>2 富山市観光協会</li> <li>3 富山ライトレール(株)</li> <li>4 一般社団法人北陸経済研究所</li> <li>5 総曲輪通り商店街振興組合</li> </ol> <p>視察内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ライトレールの整備及び効果</li> <li>2 ライトレール導入による経済波及効果</li> <li>3 ライトレールによる観光への影響</li> <li>4 沿線の開発状況 等</li> </ol>	視察者 7人
栃木県LRT研究会 作業部会	H26. 8.29	<p>第1回会議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) LRT整備に係る取組みについて</li> <li>(2) 「栃木県LRT研究会」の設置について</li> </ul> </li> <li>2 現状 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「LRTの検討状況について」 説明者：宇都宮市総合政策部 LRT整備推進室 室長 酒井 政憲 氏</li> <li>(2) 質疑応答</li> </ul> </li> <li>3 協議内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当面の作業部会検討事項(案)について</li> </ul> </li> <li>4 意見交換、その他</li> </ol>	19人
	H26.12. 8	<p>第2回会議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 富山市LRTに関する視察について</li> </ul> </li> <li>2 協議内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) LRT導入に伴う社会経済効果について</li> <li>(2) 意見交換</li> </ul> </li> </ol>	23人
	H27. 2.19	<p>第3回会議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 協議内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 企業アンケート調査結果について</li> <li>(2) 中間報告書（素案）について</li> <li>(3) 意見交換</li> <li>(4) 平成27年度のスケジュールについて</li> </ul> </li> </ol>	21人

#### (ホ) 宇都宮中心商店街にぎわい事業

地域商店街活性化事業助成金を活用し、中心部の商店街との共催によるイベントを開催した。同時開催の「うつのみや食育フェア」との相乗効果で、回遊性の向上と、商店街のにぎわいづくりを図った。

- a 主催 宇都宮商工会議所
- b 共催 宇都宮オリオン通り商店街振興組合  
オリオン通り曲師町商業協同組合  
東武馬車道通り商店街振興組合  
バンバ通り商店街  
J R宇都宮駅前商店街
- c 協力 うつのみや食育フェア実行委員会
- d 開催日時 平成26年11月9日(日) 午前10時～午後3時
- e 開催場所 東武宇都宮百貨店前、オリオン通り江野町、オリオンスクエア、イベント広場、オリオン通り曲師町、バンバ広場、ララスクエア
- f イベント名称 ストリートパフォーマンス in うつのみや
- g 内容 大道芸人によるパフォーマンス

#### 本事業により得られた成果

中心部の商店街と連携を図り、来街者の回遊性と商店街のPRに努め、イメージアップとにぎわいづくりに繋げる事が出来た。

#### (マ) 中小企業国際ビジネス支援事業

栃木県やジェトロなどの公的支援機関と連携し、海外における市場開拓や労働力確保などを図る中小企業に対し、情報提供などの支援をした。

- a 海外ビジネスセミナー
  - 日時 平成26年10月24日(金) 午後3時～午後5時
  - 場所 宇都宮商工会議所 大会議室
  - 内容 テーマ：「リスクを掛けない新興国ビジネス展開」  
講師：ジェトロ新興国進出専門家・(株)インダストリー代表取締役  
大矢 浩史 氏  
テーマ：「新興国進出の表と裏～地獄の沙汰もカネ次第」  
講師：ジェトロ新興国進出専門家・ハリールコンサルティング事務所代表  
村松 晴彦 氏
  - 出席者 30人

b 海外ビジネスに係るアンケート調査

調査対象 宇都宮商工会議所 会員事業所

調査期間 平成26年10月2日～平成27年2月13日

調査方法 ファックス、窓口、巡回など

調査件数 約200事業所

回答数 96事業所

回答率 48%

本事業により得られた成果

中小企業の海外展開を考えている企業に対し、円滑に推進するため、セミナー1回、ジェトロ専門家への紹介3件の支援を行うことができた。また、当所産業振興委員会と連携し、アンケート調査を実施し、会員事業所の実態把握ができた。

ウ 政策提言・組織・財政基盤の強化

(7) 宇都宮商工会議所入会推進事業

平成26年4月から平成27年3月までの1年間を推進期間として加入促進活動を展開した。また、職員による「会員増強プロジェクト」を設置して、所内組織を横断した新規入会加入促進と退会防止策の検討を行った。

特に、役員・議員や既存会員からの紹介による新規入会や、過去に指導実績がある非会員事業所への積極的な加入勧奨のほか、空き店舗補助金・共済制度などの会員加入が前提となる制度等の利用促進や、全国大会を終えて組織力の拡大を図る当商工会議所青年部への加入促進等により新規会員の加入推進に努めた。

新規加入件数195件（計画200件）

(4) 部会活動の充実

会員の積極的な参画が得られるよう、活性化に結びつくテーマの設定や業種横断的な会員の連携・交流が図られる活動を推進し、併せて会員ニーズの把握に努めた。また、各業界における消費税増税に伴う影響等についての情報収集に努めた（各部会の活動内容については別掲のとおり）。

(5) 委員会活動の充実

商工会議所の目的達成のために必要な重要事項の検討を行うため、平成25年度の役員・議員改選に伴い新たな設置委員会の検討を実施した結果、中期事業計画に掲げる3分野の目標（企業活力の強化、地域経済の活性化、政策提言・組織・財政基盤の強化）に対し、6つ

の委員会を設置し、述べ20回の会議を開催した。

また、臨時的委員会として、東西基幹公共交通（LRT）の事業推進に関する課題や提案をとりまとめる東西基幹交通整備特別委員会を設置し、2回の会議を開催した。

さらに、委員会間の進捗状況確認と情報交換のため、正副委員長会議を1回開催した。

#### (イ) 職員による全会員事業所訪問

6,145件（平成26年4月1日現在）の会員事業所を対象に、会員事業所との密接なコミュニケーションを構築し、そこで得られた各種情報等を商工会議所事業へ反映させるため、平成26年度～28年度の3年間で全職員による会員事業所を訪問するもので、前回の3年間に引き続き2巡目に入る。

平成26年度は、全職員33人で2,118事業所を訪問した。

##### 本事業により得られた成果

全職員による組織的な会員事業所訪問は、希薄になりがちな会員事業所との関係を相互に、より身近に感じられるようなコミュニケーションの確立と、情報収集交換等によりそれぞれの事業展開を有利に運ぶためのものとして意義深いものとなった。

また平成26年度は、アベノミクス「三本の矢」の一体的推進による景気回復基調は一部にみられたものの、地方の中小零細企業は依然として厳しい状況が続いていることや、消費税率引上げに伴う反動減などの情報を入手することができ、今後の事業展開の一助とすることができた。

目標2,088事業所のところ2,118事業所を訪問し、達成率は101.4%と目標を上回ることができた。（25年度実績1,751事業所 目標達成率101.3%）

#### (オ) 会員管理

正確な会員データを把握して当商工会議所会員の現況を適正に管理するとともに、会費未納事業所に対して円滑な会費収納に努めた。また、当商工会議所登録の事業所所在地に店舗・事務所等を有せず、過去3カ年にわたり電話の不通や郵送物が届かない所在不明会員の退会処理を行った。

会費徴収率97.7%（計画98.0%）

#### (カ) 中期事業計画のローリング

平成25年度に策定した第3次中期事業計画（計画期間：平成26年度～平成28年度）について、平成26年度の事業実績や経済環境等を踏まえローリングを実施し、平成27年度事業計画に反映した。

#### (キ) 中長期財政計画のローリング

事業の計画的かつ着実な執行を図るため、平成25年度に策定した第3次中期事業計画（計画期間：平成26年度～平成28年度）及び中長期財政計画（計画期間：平成26年度～平成35年度）について、中期事業計画のローリングに併せて平成25年度実績・平成26年度実績見込を基にその内容を精査した。

#### (ク) 会員拡大特別キャンペーン

平成26年4月から平成27年3月までの1年間を推進期間として加入促進活動を展開した。また、事務局内部に職員による「会員増強プロジェクト」を設置して、組織を横断した新規会員加入促進策の検討を行った。

特に、役員・議員や既存会員からの紹介による新規入会や、当商工会議所の窓口を訪れたことがある非会員事業所への積極的な加入勧奨のほか、空き店舗補助金・共済制度などの会員加入が前提となる制度等の利用促進や、全国大会を終えて組織力の拡大を図る当商工会議所青年部への加入促進等により新規会員の加入推進に努めた（再掲）。

新規加入件数195件（計画200件）

#### (ケ) 会員交流事業

a 開催日 平成27年2月4日（水）

b 場 所 宇都宮東武ホテルグランデ

c 参加者 103人（申込者数117人）

d 内容

(a) 講演会（司会：当商工会議所 総務部次長 鈴木 毅）

① 講師 作家 守屋 淳 氏

② テーマ 孫子に学ぶ現代社会における企業経営戦略

(b) 交流会（司会：当商工会議所青年部 渡部 修三 氏、うつのみや親善大使4期生）

次の事業所並びに団体等がPRを行ったほか、プロスポーツチームの支援を兼ねて来場者の42人が当選する抽選会を実施した。

① 会員事業所プレゼンテーション

いるか治療院、フォード栃木、(有)さくら食品、(有)宇都宮ピカット、国際情報ビジネス専門学校

② 当商工会議所事業紹介

当商工会議所青年部、当商工会議所女性部、宇都宮雷都物語メーカー協議会、アクサ生命保険(株)

③ プロスポーツチームPR

リンク栃木ブレックス、栃木SC、宇都宮ブリッツェン

④ お楽しみ抽選会

栃木SC、リンク栃木ブレックス、宇都宮ブリッツェン、宇都宮雷都物語の順に抽選を行い、賞品を贈呈した。

(2) 意見活動

ア 国・県への建議・要望活動

(7) 第51回栃木県商工会議所議員大会提言要望

大会開催日 平成26年9月26日(金)

場 所 佐野市文化会館

参加者数 350人

提出先 栃木県知事、栃木県議会議長、日本商工会議所会頭、県選出国會議員、民主党栃木県総支部連合会代表、国土交通省宇都宮国道事務所長、(株)日本政策金融公庫総裁、東日本旅客鉄道(株)代表取締役社長

提出年月日 平成26年10月22日

要望連名者 一般社団法人栃木県商工会議所連合会会長、栃木県内9商工会議所会頭

I 中小企業対策の推進 ～中小企業の経営力強化のために～

1 小規模事業者経営改善資金(マル経資金)について

無担保・無保証人のマル経資金については、小規模事業者にとって大変有効な制度資金であり、経営の安定と発展に大きく寄与している融資制度である。

については、小規模事業者への金融円滑化に向け、次に掲げる同制度の要件緩和を図られたい。

(1) 取扱地区要件について

本制度利用には、1年以上同一の商工会議所(商工会)地区内で事業を行っているという要件を満たす必要があるが、利用者の利便性向上のため、同一市内の商工会議所、商工会地区にある事業所は、いずれかの経営指導を受けていれば、どちらの窓口においても申込を可能にすること。

(2) 従業員要件について

本制度の融資対象は、常時使用する従業員の数が20人以下、商業・サービス業は5人以下(サービス業のうち宿泊業及び娯楽業は20人以下)に緩和されたところであるが、

他業種についても、従業員要件の更なる緩和を図ること。

(3) 融資期間の延長について

本年4月からマル経資金の融資限度額が1,500万円から2,000万円に引き上げられたが、融資期間は従前どおり（運転資金7年、設備資金10年）であり、利用者の返済負担を軽減するためにも融資期間を延長すること。

(4) 融資利率の軽減について

近年の低金利時代において、市や町の融資制度と比較すると、マル経資金の利率が割高になる地域もあることから、融資利率を軽減すること。

2 エネルギー対策について

(1) 電力需給対策について

国民の安全安心を確保し、かつ、環境への負荷をできる限り少なくしつつ、電力の安定供給を図っていくためには、太陽光、風力、小水力、バイオマス、地熱発電など再生可能エネルギーによる投資促進や規制緩和は喫緊の課題である。

このような中、本年4月には第4次となる「エネルギー基本計画」が閣議決定され、「安定供給（エネルギー安全保障）」「コスト低減（効率性）」「環境負荷低減」「安全性」を政策の基本とし、「国際的視点」と「経済成長」も加味した、新たなエネルギー政策の方向性が打ちだされたところである。

については、国民生活や企業活動への影響を可能な限り小さくし、将来に希望がもてるエネルギー政策が確立されるよう次の施策を講じられたい。

ア 将来に希望がもてるような電源構成のエネルギーミックスの早期策定

イ 実現可能な原子力発電代替エネルギーの供給量とエネルギーコストについての国民への提示

ウ 地域の特色を活かした再生可能エネルギー事業への財政的支援

エ 再生可能エネルギーによる発電促進のための規制緩和

オ 太陽光発電システムや蓄電池の導入を促進するための更なる助成制度の拡充

(2) 電気料金値上げによる中小企業への影響緩和策について

中小・小規模企業は、電気料金の値上げ分を販売価格に転嫁できず、値上げによる経営コストの増加は利益率の低い中小・小規模企業にとって、相当の省エネ投資を行って消費電力を減らすか、生産の抑制や人員整理、給与の抑制などで対応しなければならず、経営存

続の死活問題となっている。

については、電気料金値上げによる中小・小規模企業への影響を緩和するための措置として、金融、税制、補助制度等あらゆる手段を用いて対処されるとともに、電気料金低廉化に向けた取組みの推進を図られたい。

### 3 税制対策について

#### (1) 消費税率引き上げに伴う円滑かつ適正な対応について

本年4月に消費税率が8%に引き上げられたが、その後の各種経済指標では消費動向などに大きな落ち込みもなく、景気・経済への影響は最小限に食い止められた感がある。

しかし、取引上弱い立場の中小・小規模事業者は、厳しい価格競争の中、増税分を価格転嫁できずに、収益が悪化しているケースも見受けられ、中小・小規模事業者への影響を抑制するための支援策を引き続き行っていくことが求められている。

今後、次の段階への税率引き上げ判断が本年末に予定されているが、日本経済を下支えする中小・小規模事業者の経営に大きな影響を及ぼすことのないよう、価格転嫁対策をより一層強力に推進されたい。

併せて、複数税率の導入は、社会保障財源が大きく失われるだけでなく、中小・小規模事業者に煩雑で新たな事務負担を強いることから、税率構造は単一税率を維持されたい。

#### (2) 事業承継税制に係る相続税等の軽減について

取引相場のない株式の評価については、中小企業経営者が経営努力により企業価値を向上させるほど評価額が高くなり、相続税負担が重くなるという弊害が生じている。

相続税納税が困難な場合、事業用土地の物納や借入で対応するなど、円滑な事業承継に支障をきたしている事例もある。

については、取引相場のない株式を相続税・贈与税の対象外とすることを含めた軽減措置を講じられたい。

また、次の事業承継税制に係る要件や特例措置の見直しを図られたい。

ア 相続後、雇用を5年平均8割維持する要件の廃止

イ 小規模宅地等の課税特例と同様に、事業用建物、機械、車両等を対象とした特例措置の創設

#### (3) 印紙税法の見直しについて

本年4月から「金銭又は有価証券の受取書」に係る印紙税の非課税金額が、3万円未満

から5万円未満に範囲が拡大されたところであるが、印紙税は電子化への対応が比較的遅れている特定の業界や中小企業に負担が偏り、課税の不公平感が生じている。

については、印紙税法の廃止を含めて見直しを図られたい。

#### (4) ガソリン税等の負担軽減について

産油国の社会不安や為替相場の変動等により、ガソリンや軽油等の燃料価格が高値で推移している。一方、消費税率引き上げやE T C割引制度の縮小などにより、輸送コストが増加し、経営基盤の弱い中小企業の経営を圧迫している。

については、輸送コスト負担軽減のため、ガソリン等にかかる諸税及びE T C割引制度の見直しを図られたい。

### 4 産業振興策について

#### (1) 当面の経済運営について

日銀による大胆な金融緩和により円安が進み、大企業の輸出関連企業には多大な恩恵をもたらしたが、大多数を占める中小・小規模事業者にとっては、石油などの輸入コストの上昇や電気料金の値上げ、さらには、激しい価格競争の中であって、厳しい経営が強いられている。

また、本年末には、次の段階となる消費税率引き上げ判断が予定されており、新たな景気の下振れや駆け込み需要に対する反動減などの影響も懸念されるところである。

については、日本経済の底上げとなる日本再興戦略の実現に向け、中小・小規模事業者が、「元気」と「活力」が実感できる現場の目線に立った、景気・経済対策を講じられたい。

#### (2) 小規模事業者に係る食品関係営業許可申請手続きの簡素化について

食品衛生法が定める食品営業許可の事業承継では、相続・合併等の場合、簡易な変更手続きで完了となる旨の規定がある。

しかし、譲渡の場合は、責任の所在を明確化する理由から新規の許可申請扱いとなり、小規模事業者にとって、事業承継を難しくしているケースがある。

については、親子間親族への営業許可申請（事業承継）手続きについて、食品衛生法の一部を改正し、相続、合併又は法人分割の規定と同様、譲渡に係る規定を設けるなど簡素化の措置を講じられたい。

#### (3) 社会保険加入者及び事業主の保険料負担軽減等について

協会けんぽの加入者の大半は中小企業者であり、健康保険組合等に参加する大企業の従

業員（平均保険料率約 8%）や国家公務員（平均保険料率約 7%）に比べ、事業主の負担に大きく依存した社会保険料体系の維持は限界にきている。（平成 26 年度保険料率 10.00%（全国平均））

については、健康保険法附則で定められた協会けんぽへの国庫補助率の引上げや高齢者医療制度等の見直しを図りたい。

(4) 創業補助金（地域需要創造型等起業・創造促進事業）の制度化について

日本再興戦略において「創業」は重要な課題のひとつである。

このような中、地域の新たな需要の創造や雇用の創出を図り、日本経済を活性化させることを目的に創業補助金が創設され、平成 25 年度においては、国の当初の目標件数を大幅に上回る申し込みがあり、本県でも 191 件の申し込みに対し、105 件が採択されたところである。

については、本補助金が、創業支援に大きな効果をもたらしていることから、常設の補助制度として、平成 27 年度の当初予算に計上されたい。

(5) 中小・小規模企業支援のための補助制度について

日本再興戦略では、現場の中小・小規模企業が目線に立ち、「最も分かりやすい」中小・小規模企業向けの施策を目指し、補助申請書類の更なる削減・簡素化等、支援制度の使い勝手の向上について不断の見直しを行っていくとしている。

については、実効性の高い補助制度となるよう次の措置を講じられたい。

ア 商業・サービス業が活用しやすい補助制度の拡充

イ 小規模事業者支援のための十分な予算の確保

ウ 補助申請が不採択となった場合、再申請の機会付与のためにも、不採択に至った理由の開示

(6) エコアクション 21 認証企業に対する競争入札審査の評価項目について

競争入札に参加しようとする建設業者等の資格審査の際、経営事項審査の評価項目として多くの都道府県が「ISO 14001」を採用している。

一方、商工会議所が地域事務局を担う「エコアクション 21」は、環境省が定めたガイドラインに基づく認証・登録制度であり、「エコアクション 21 認証企業」についても経営事項審査の評価項目に加えられたい。

(7) グローバルな産業人材の育成について

国内需要が低迷する中、今後も消費の拡大が見込まれる新興国やアジア諸国（中国、ベ

トナム、台湾、ミャンマー、インドなど)の海外需要を積極的に獲得していくため、グローバルな視点で国際競争力を強化し、ビジネスを創造・拡大させていくことが求められている。

しかし、海外進出に当たっては、「法制度や会計・行政制度」の課題に加え、「人材確保・労務管理」「投資費用の調達・資金繰り」といった人材面や資金面などの課題がある。

については、アジア諸国等でのビジネス展開は喫緊の課題であることから、中小企業の国際展開を後押しするための産業人材育成に係る支援の拡充を図られたい。

#### (8) 産業人材の育成と小規模事業者の経営改善のための5S導入について

産業の継続的な発展・拡大には、これを支える人材の存在が極めて重要であるが、中小企業においては、その確保・育成に苦慮している事業所が数多くある。

また、近年、現実を踏まえた就労イメージが持てない若者も多く、早期離職というケースも多く見受けられ、若者の健全な勤労観・職業観の醸成の必要性も叫ばれている。

このような中、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を学校、商工団体、事業所など街ぐるみで推進するとともに、世界へ普及啓発を図るためのサミットを開催し、経営力の向上や人材育成などに大きな成果を上げている地域もある。

については、産業人材育成等の観点から、県内高等学校の教員研修に5S活動の実習を組み入れ、生徒の学習指導(カリキュラム)に活かすとともに、小規模事業者が経営改善のために5Sを導入する場合には県の補助対象事業とし、更なる普及啓発を図られたい。

#### (9) 佐野インランドポート構想の実現について

「佐野インランドポート事業計画調査検討委員会」では、国土交通省の先導的官民連携支援事業の補助対象として調査委託費の助成を受け、平成25年3月に佐野インランドポートの実現に向けた「佐野インランドポート事業計画等調査報告書」をまとめられ、今後、本報告書にもとづき、具体的な事業化に向けた検討が進められる。

この佐野インランドポートは、京浜港と栃木県とのシャトル輸送と栃木県内企業のコンテナ輸送が効率化される点にも関心が高く、コンテナターミナル機能としての役割が期待されている。また、東北自動車道と北関東自動車道がクロスする大変恵まれた立地環境にあることから、東日本の物流拠点としての機能も併せもつものである。

については、佐野インランドポート構想の実現に向けた活動に対し、県においては更なる支援強化を図られたい。

(10) 宇都宮鹿沼道路（さつきロード）の通行料金無料化について

県道宇都宮鹿沼道路（さつきロード）は、東北自動車道鹿沼インターチェンジと宇都宮環状線を最短で接続する幹線道路であり、主要工業団地である「産業未来基地とちぎ中央」（みぶ羽生田産業団地）や物流基地である「とちぎ流通センター」なども近接することから、産業振興には欠かすことのできない重要な道路である。

また、当地区には大型商業店の出店が予定され、交通渋滞など周辺企業はもとより地域住民にも多大な影響が予想される。

さらには、本年1月に県が策定した「総合スポーツゾーン全体構想」では、総合運動公園と公園に隣接する未利用県有地を含めた区域を整備し、2022年に本県で開催される「第77回国民体育大会」を見据えることとしており、来場者の利便性と周辺住民に配慮した交通計画は重要な課題となる。

については、料金徴収期間が終了せず、建設資金等の借入金があるのは承知しているが、産業振興や地域経済活性化のため、さらには、交通の利便性を向上させる観点からも、早急に通行料金を無料化されたい。

(11) TPPへの交渉参加に伴う農商工連携の促進について

TPPへの交渉参加に伴い、これまで以上に農商工連携及び海外展開支援の強化を促進するため、日本の商工業と農業が相互に知恵を出し合い、国際競争に対応できる農林水産業の実現に向けた具体的な対策を講じられたい。

(12) 米粉の消費拡大に向けた施策について

食育活動やFOOD ACTION NIPPONを通じて、国産農産物の消費拡大に向けた取組みが推進されているが、未だ米粉活用食品の認知度は低く、米粉の需要は伸び悩んでいる。

本県では県産米粉の利用拡大を図るため「米粉元気プロジェクト」を立ち上げ、ネットワークづくりや新商品開発の支援が行われているが、今後は、学校給食における米粉パンの導入回数増加に対しての助成に加え、米粉の特性（吸油率が低いなど）について、メディアを活用して広く周知するとともに、学校教育の中で、米粉を取り入れた調理実習を行うなど、米粉消費拡大に向けた更なる取組みの推進を図られたい。

## II 未来につなぐ地域づくりの推進

～魅力ある誇れる郷土“とちぎ”を目指して～

### 1 地域振興策について

#### (1) 北関東自動車道出流原パーキングエリアの施設の拡充等について

北関東自動車道は、総距離 145.2 キロメートルの高速道路で4カ所のパーキングエリアがあるが、ガソリンスタンドが設置されているのは笠間PAのみである。

同自動車道の中央に位置する「出流原PA」は、上下線共に駐車場（大型車14台、小型車17台）、トイレ、自動販売機しか設置されていない小規模のPAであり、多くのドライバーや施設利用者に不便を強いている状況にある。

同自動車道は全線開通後、交通量が急速に増えており、沿線の開発や他の高速道路との連携が深まることでPAの利用者は更に増加するものと予想され、また、大災害時の迂回経路、車両緊急避難先としての役割が期待されているところでもある。

については、高速道路利用者の利便性向上と災害時の支援機能を果たす観点からも、出流原PAの駐車スペース及び休憩施設の拡充、ガソリンスタンド設置などの機能強化を図りたい。

#### (2) 自動車ご当地ナンバー導入基準の要件緩和について

自動車のナンバープレートは、平成18年から平成20年にかけて全国19地域で新たな地域名表示によるいわゆる「ご当地ナンバー」が導入されたところであり、地域振興や観光振興に大きな成果を上げている。

しかし、ご当地ナンバーの「導入基準」として「対象地域内の登録自動車台数10万台を超えていること」という要件があり、導入の阻害要因となっている。

については、ご当地ナンバーの導入促進のためにも、希望する地域の特性を加味した登録自動車台数の要件の緩和を図りたい。

#### (3) LRT（次世代型路面電車）の整備促進について

宇都宮市が計画しているLRT（次世代型路面電車）については、芳賀町への延伸区間を含めて、JR宇都宮駅東側を優先的に、事業化に向けた検討が進められている。

このLRTを整備することは、市民の交通の利便性はもとより、経済の発展や活性化に結び付くものであり、ひいては、県民生活の向上にも資するものである。

このため、LRTを新たな県域公共交通システムの一環として位置づけ、宇都宮地域にとどまらず、整備範囲や経済効果を全县に波及させるための検討を行うため、県内経済5

団体参加による「栃木県LRT研究会」（事務局：宇都宮商工会議所）を7月に発足させたところである。

については、当研究会への取り組みを支援されたい。

(4) プロスポーツチームを活用した地域活性化について

本県には地域密着型のプロスポーツチームが5つあり、スポーツ観戦による地域活性化はもとより、県民のスポーツ技術向上や健康保持等に大きく寄与している。

東京オリンピック・パラリンピックや本県での国体開催も見据え、県民のスポーツ振興と地域経済をより活性化させるためにも、県内スポーツ施設の整備拡充やプロスポーツチームへの支援及び連携の強化を図られたい。

(5) 市町村合併に伴う商工団体の連携及び合併について

国においては、同一市内の商工会と商工会議所が円滑に合併できるよう、合併を促す法整備その他必要な措置を早急に講じられたい。

県においては、商工団体がより効率的な活動を進めるためにも、商工会法第7条（地区）・商工会議所法第8条（地区）の原則や1市町1商工団体の観点から、組織や事業のあり方について、より具体的な情報の提供や積極的な助言を行うとともに、県・商工会議所・商工会の三者協議の場を設けるなど、必要に応じた財政的支援策も講じられたい。

(6) 市町村合併に伴う衆議院選挙区の早期見直しについて

異なる衆議院選挙区同士の市町村が合併した場合、公職選挙法により行政区画の変更があっても有権者は従前の選挙区で投票することになっており、同一市内の有権者にも関わらず、複数の衆議院選挙区の候補者を選出する不合理な事態が生じている。

国会では、一票の格差に対する最高裁判所での「違憲状態」との判決を受け、緊急是正法や区割り改定法の施行などの対応がとられたが、1つの行政区に3つの選挙区が混在することも大変不合理な状況にあることから、市町村合併により、同一市内に複数の衆議院選挙区が存在する地域においては、衆議院選挙区の改定に関わる衆議院選挙区画定審議会の早期勧告が行われるよう対策を講じられたい。

## 2 観光振興策について

(1) 東北新幹線の宇都宮駅停車増便について

新青森駅開業後も東北方面から本県への修学旅行を含む観光客、ビジネス客が伸び悩んでいる。

については、東北方面から栃木県への県内入込客数を増加させるためにも東北・秋田・山形新幹線の県都宇都宮駅停車の増便を図られたい。

一方、小山駅、那須塩原駅に停車する新幹線は運行本数全体の約3割しか停車しておらず、両駅及び周辺各駅の利便性を向上させるためにも1本でも多くの新幹線が停車するよう検討されたい。

(2) 宇都宮線の「東京駅」乗り入れ本数の確保について

上野・東京間を結ぶ東北縦貫線は平成26年度末に開業が予定されており、宇都宮線利用者の利便性向上はもとより、沿線地域の活性化などに大きな効果が期待されている。

については、宇都宮線の東京駅乗り入れ本数を大幅に確保されたい。

(3) 那須高原の観光インフラの整備促進について

御用邸のあるロイヤルリゾート那須高原は、観光シーズンには交通渋滞が常態化している。

については、観光客へのおもてなしの向上や物流の効率化のためにも、県道17号那須高原線の交差点等の改良、主要道路に接続する南北の新たなルートの建設及び公共の大型駐車場など、観光インフラ整備の促進を図られたい。

3 道路整備について

(1) 国道4号栃木県北部地域の整備促進について

ア 本県の重要幹線である国道4号について、栃木県北部地域の産業インフラの整備と地域住民の安全・安心のため交通環境が劣悪な矢板市土屋地区～大田原市下石上・上石上地区～那須塩原市三区町地区（仮称 矢板市土屋バイパス）についてバイパス等の新たなルートも含め、早期に整備促進を図られたい。

イ 都市計画道路3・3・3号について、野崎工業団地の産業インフラの整備並びに住民の生活環境整備のため、JR跨線橋から国道461号の計画道路部分について、早期に整備促進を図られたい。

(2) 八溝山麓西部地域の道路の整備促進について

ア 八溝山麓西部地域は、農商工など多様な分野の産業がバランス良く集積している。この地域の連携機能、交流機能、連結機能の強化を図るため、高根沢町地内の国道408号から分岐し、さくら市（氏家、喜連川）、大田原市、那須塩原市（黒磯）を縦貫して那須町で国道4号に接続する新たな地域高規格道路の延伸整備を図られたい。

イ 国道294号と国道461号の共用区間である大田原市大豆田丁字路―黒羽向町那珂橋前間は交通渋滞が常態化しており、新たな架橋とバイパスなどの建設による整備促進を図りたい。

(3) 栃木県西部広域幹線道路の整備促進について

「米沢市～会津若松市～南会津町～日光市～鹿沼市～栃木市～小山市間」の一部を成す栃木県西部広域幹線道路は、栃木県と東北内陸部を結ぶ広域道路であり、地域間交流の円滑化を図るため、次の区間について、地域高規格道路の路線指定を行い早期の整備促進を図りたい。

ア 「南会津町～日光市間」を地域高規格道路の計画路線に指定

イ 「日光市～鹿沼市～栃木市～小山市間」を地域高規格道路の候補路線に指定

(4) 都市計画道路小山栃木都賀線の早急な整備促進について

都市計画道路小山栃木都賀線は、小山市中心部から栃木市の中心市街地の東側を經由し、栃木市都賀町地内の北関東自動車道都賀インターチェンジに至る延長16.4キロメートルの重要な路線である。

当該道路は、栃木県広域道路整備基本計画において西部広域幹線の一部に位置づけられ、当該路線を整備することで都市間交通軸の強化と共に、中心市街地の通過交通を排除し、適正な市街地の形成や安全で円滑な交通を確保するものである。

については、都市計画道路小山栃木都賀線について早急な全線開通に向けた整備促進を図りたい。

(5) 鬼怒テクノ通り（真岡南バイパス）及び宇都宮高根沢バイパスの整備促進について

地域交通の利便性を高め地域の発展を図るため、真岡インターチェンジから国道294号までの区間（真岡南バイパス：3.1km）に至る鬼怒テクノ通りについては、国の新規補助採択となったが、より早期の開通を目指した整備促進を図りたい。

また、清原工業団地から北側、宇都宮高根沢バイパス（野高谷町～板戸町地内）については、地域高規格道路として早期に整備促進を図りたい。

(6) 県道1号宇都宮笠間線（通称：水戸街道）とJR東北本線との立体交差部の道路拡幅について

県道1号宇都宮笠間線は県都宇都宮を東西に横断する重要な幹線道路であるが、JR東北本線との交差部は前後の道路が4車線にもかかわらず、2車線となっているため、交通渋滞が常態化しており、宇都宮市東西の交通円滑化の妨げになっている。

については、立体交差部の道路拡幅の整備促進を図りたい。

#### (7) 県南地域における南北軸道路の整備促進について

北関東自動車道全線開通後、沿線の商業・工業、観光などの圏域は広域化が進んでおり、接続道路の整備は喫緊の課題である。また、首都圏での災害時における都市防災など広域行政を支える観点などから、首都圏から県南地域への南北の広域幹線道路の整備は不可欠である。

については、埼玉県羽生市北部から群馬県館林市を經由し佐野市へ至る道路について、新たなルートを含め整備促進を図りたい。

また、同地域における渡良瀬川及び利根川にかかる橋が少なく、交通の大きな阻害要因となっていることから、渡良瀬川及び利根川への新たな架橋の整備促進を図りたい。

### 4 危機管理対策について

#### (1) 補完都市構想（国会等移転）の実現について

国家の危機管理対策上から、危機管理機能の中核の移転は切迫した課題であり、東京都と同時被災を受けることのない地域にバックアップ施設等を備えた補完都市を造ることが必要である。

本県は、緊急時には国家の司令塔として速やかに対応できる位置にあり、国会等移転審議会からも最高の総合評価を得ている。また、関東のみならず東北地方の支援・補完機能も果たせる位置にある。

本県の適地性及び国会等移転の重要性を十分訴え、東京都をはじめ広く国民に理解されることによって、補完都市の実現に向けた取組みを推進されたい。さらに、同地域に外国要人の迎賓等のための「キャンプ那須」（仮称）を整備されたい。

#### (2) 被災地への支援機能を持つ施設の整備について

今後発生が予想される首都直下型地震などの大地震に備え、首都圏と同時被災を受けることのない地域に、被災地への救援や支援等のための拠点施設を整備する必要がある。

本県は、地震の影響を受けにくい強固な地盤を有しており、大きな自然災害も少ない。また、東北自動車道と北関東自動車道が交差するという立地にも恵まれており、首都圏災害時にも被災地に対する救援や支援の拠点としての機能を十分に果たせる地域である。

については、大きな災害の発生時に、直ちに人材の派遣や必要な物資の供給が行える機能を持った施設を本県内に整備されたい。

(3) 地球温暖化に伴う異常気象による自然災害への迅速な対応について

近年、地球温暖化に伴う異常気象によりゲリラ豪雨、竜巻、大雪などで想定外の災害に波及する事態が発生している。

特に交通網、電気通信網の遮断によって起きた2次的被害は流通業界・地域経済へ大きな損失を及ぼす恐れがあり、災害の復旧時間を短縮することで大きく軽減されることから、可能な限り早急な対処が望まれる。

については、地域における防災・減災体制の整備に向けた支援を強化されたい。

イ 市への建議・要望活動

(7) 宇都宮駅東地区整備事業に係る要望

提出先 宇都宮市長、宇都宮市議会議長

提出年月日 平成26年9月25日

1 大規模商業施設の導入には反対

導入機能については、今後とも宇都宮駅東口地区整備基本計画（平成17年6月）及び宇都宮駅東口地区整備推進懇談会提言書（平成24年3月）等に沿って検討を行うこと。

今般の対話型市場調査における大規模商業（売り場面積6万㎡）の提案は、これまでの街づくりの方針（「県・市の玄関口にふさわしいシンボル性や個性のある施設」）に沿うものではなく、既存の商業者にも甚大な競争を生ずることから導入しないこと。

2 客観的な需要調査と市民の意見聴取

整備方針の策定にあたっては、それぞれの導入機能について、客観的な市場調査による需給見込を示しつつ、市民や地域の民間事業者・団体等の意見を十分に聴取して、慎重に検討を進めること。

3 スケジュールの明示

事業全体のスケジュール、民間事業者の選定方法を明らかにすること。

(4) 宇都宮市への平成27年度予算化及び措置要望

提出先 宇都宮市長、宇都宮市議会議長

提出年月日 平成26年10月27日

回答年月日 平成27年 2月20日

I 中小企業の成長・持続的発展に向けて

1 中小企業者の事業承継への支援について

現在、栃木県内の経営者は、24%が65歳以上の高齢者であり、その半数が後継者不在と

なっており、とりわけ、中小企業者の最大の悩みは、事業承継であります。事業承継には、10年以上の期間を必要とするといわれ、現在の経営者の平均年齢が60歳であることからすれば、今から対策を講じても70歳以上になってしまいます。

そのための対策の一環として、産業競争力強化法に基づく認定支援機関である当商工会議所が国から受託し、中小企業者等の事業承継を総合的に支援する「栃木県事業引継ぎ支援センター」を本年11月1日に開設します。

つきましては、相談者や起業家等のセンターへの案内や紹介、事業承継に要する資金に係る融資限度額の引き上げや金利等の優遇措置等についての措置を講じるとともに、中小企業の現状について市民に対する理解促進や存続の重要性を啓発しながら、地域経済の持続化、活性化の観点から主導的に関係機関との連携促進や指導力を発揮していただくようお願いします。

**【回答】** 担当：商工振興課，産業政策課

中小企業者等の事業継承への支援につきましては、市内の幅広い産業界の企業や、商工会議所等の支援機関で構成する「うつのみや産業振興協議会」におきまして、重要な課題の一つとして取り上げられるなど、優れた技術・ノウハウ等の貴重な経営資源を継承する上で、後継者の確保は大きな課題であると認識しております。

平成26年11月に開設されました「栃木県事業引継ぎ支援センター」の相談者や起業家等への案内等につきましては、現在、本市窓口におきましてパンフレットの配布を行っているところであり、今後につきましては、市ホームページや広報紙等も活用し、更なる周知に努めてまいります。

事業承継に要する資金に係る融資限度額の引き上げや金利等の優遇措置等につきましては、本市では、リーマンショックの際に緊急支援としまして、補助対象とする融資金額を拡充したところであり、中小企業にとりましては、未だ景気回復を確実に実感できる状況ではありませんことから、引き続き実施してまいります。

今後とも、商工会議所をはじめ関係団体と連携しながら、中小企業者の事業承継への支援など経営の安定化に向けた支援に努めてまいります。

## 2 中小企業の海外展開に係る支援強化について

我が国における人口減少社会や経済のグローバル化等を見据え、本市の企業も国際化戦略が活発化しており、来年度には、栃木県産業振興センター内に「ジェトロ貿易情報センター」設置が予定され、当商工会議所においても「国際化に対応した取り組み」を検討しており、セミナー開催等をはじめ海外展開を積極的に後押しする考えであります。

そうした中、現在、本市においても海外展開事業を実施したり、計画している中小企業者がおり、世界各国で開催される見本市、展示会、商談会等に出店する機会も増加しておりますが、

そのための費用の捻出がネックになっております。

つきましては、海外への出店や販路拡大に取り組む中小企業が、見本市や展示会等に出展する際の出展料や通訳者使用料等についての助成措置をはじめ、市がリーダーシップをとって海外展開を促進するために必要な人材の育成、確保等の事業を実施されるようお願いします。

【回答】 担当：産業政策課

中小企業の海外展開に係る支援強化につきましては、人口減少や少子高齢化の進行に伴う国内市場の縮小や、経済のグローバル化が進む中、非常に重要なものであると認識しておりますことから、本市におきましては、新たな販路や取引先の開拓に取り組む企業に対し、海外の展示会や見本市等へ出展する際の経費の一部を助成するなど、市内企業の海外展開や地元製品の販路開拓・拡大の支援を行っているところであります。

平成27年度につきましては、市内企業の海外展開を促進するために必要な人材の育成・確保等を検討するとともに、4月に開所予定のジェトロ栃木貿易情報センターの積極的な活用や、商工会議所をはじめとする関係機関などとの連携により、市内企業の海外展開に係る支援強化に努めるほか、販路開拓支援事業補助金の対象経費の拡充を図ってまいります。

### 3 雇用の確保について

本市の中小企業者、特に製造業においては、人手不足が恒常的に続いており、現在、新規雇用については、合同面接会等において最低限の人数を確保している状況にあります。

中小企業にとって雇用は、単なる労働力としてばかりでなく、技能や技術を伝承し、後継者となるような人材を求めており、当商工会議所としても「ひとづくり未来塾」や「新入社員講習会」等を実施していますが、更に幅広く、厚みや深みを持った研修等を実施するのは困難な状況にあります。

つきましては、市におきまして、座学と実践を併せて実施するデュアルシステムや、ものづくりに付随したサービスやコンテンツ等のソフトウェアを含めたトータルパッケージシステム研修等の取り組みをお願いします。

【回答】 担当：商工振興課、産業政策課

本市におきましても、中小企業における技能や技術の伝承や後継者確保は、重要であると認識しており、各企業におきましては、専門的な知識や技能・技術を習得する研修を実施する役割を担い、本市におきましては、就労に必要な基礎的知識や能力を習得する研修や職業訓練などのほか、子どもがものづくりに興味を持つきっかけづくりなど、産業界が継続的に発展していくための将来に向けた素地づくりの役割を担うものと考えております。

そのようなことから、本市におきましては、資格取得講座の開催や職業訓練校において関連事業所に勤務している方への技術指導を通じた人材育成の支援などに取り組んでいるほか、将

来のものづくり産業の人材を担う子ども達を対象とした「科学技術体験教室」を開催しており、また、市内の幅広い産業界の企業等で構成する「うつのみや産業振興協議会」におきましても、人材育成に関わる課題や効果的な支援策について検討しているところであります。

平成27年度におきましては、商工会議所等の関係機関と連携しながら、中小企業における人材育成の仕組みづくりを検討してまいります。

#### 4 特定退職金共済制度加入事業者への支援について

中小企業にとって、従業員の雇用安定や福利向上の観点から退職金制度は大切なものとなっております。今後とも充実、拡大させていく必要があります。

現在、退職金制度には、勤労者退職金共済機構が運営する中小企業退職金共済制度と特定業種退職金共済制度、国税庁の認可を受けた商工会議所が運営する特定退職金共済制度等があります。

現在、市においては、中小企業退職金共済制度について、被共済者1人あたり1万円を限度として掛け金の2割を1年間に限り事業主に対して補助していますが、本市企業の390事業所、2,200人余が加入している特定退職金共済制度に対しては、同様の目的にもかかわらず補助がなく、全額事業主の負担となっております。

つきましては、本制度の加入事業主に対しましても加入促進を図る観点から補助の創設をお願いいたします。

#### 【回答】 担当：商工振興課

中小企業従業員の福祉の向上と雇用の安定を確保するため、個々の事業所が退職金制度を設けることは重要であると認識しております。

「中小企業退職金共済制度」につきましては、法律に基づいて設立されたものであり、本市におきましても、同共済制度への新規加入に際して共済掛金の一部助成を行い、市内中小事業所への加入促進を図っているところであります。

一方、「特定退職金共済制度」への加入の補助につきましては、当該制度と「中小企業退職金共済制度」の重複加入が可能であり、同一事業所への重複補助等の課題がありますことから、引き続き検討してまいります。

### ウ その他の要望活動

#### (7) 北海道新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車に関する要望

提出先 国土交通省、東日本旅客鉄道㈱

提出年月日 平成27年2月18日

宇都宮市は、人口52万人を擁し、産業・経済におきましても中心的な役割を担う北関東最大

の中核都市であり、世界遺産「日光」の玄関口であるなど、交通の要衝となっております。

また、アジア最高位の自転車ロードレース「ジャパンカップ」を開催しているほか、サッカーやバスケットボールなどのプロスポーツチームのホームタウンとなっており、プロスポーツを通じた北海道・東北との交流も深まっております。

民間の調査におきまして、宇都宮市は、「住みよさ度」が全国1位、「民力度」が全国2位、「賃貸で人気の駅」が関東1位になるなど高い評価を得ているところであり、さらに、ネットワーク型コンパクトシティの推進やJR宇都宮駅と接続するLRTの導入、北関東各都市との連携強化を進めており、今後、これまで以上に都市の魅力と求心力が高まるものと考えております。

函館市は、横浜、長崎とともに我が国最初の国際貿易港として開港して以来、西欧など諸外国の文化の影響を受けながら発展し、北海道と本州を結ぶ交通の要衝として、さらには、北海道開発や商業・貿易の拠点、北洋漁業の基地と成長してきた、人口27万人を擁する南北海道の拠点都市であります。

また、恵まれた美しい自然や歴史的文化遺産など、様々な観光資源を生かしながら、官民が一体となって観光振興への取組を進め、国際観光都市としても発展を続けてきており、国内外から高い評価を得ております。

このような中、平成27年度末には待望の北海道新幹線開業を迎えることとなり、南北海道の拠点都市として、まちのブランド力のさらなる向上を図るとともに、「函館市中心市街地活性化基本計画」に基づいた、人々の集う場や街並みの整備などを進めているほか、「函館アリーナ」や「函館フットボールパーク」の整備等、交流人口の拡大に向けた事業を展開しております。

現在、JR宇都宮駅の新幹線利用者（乗客数）は1日当たり12,000人を超え、東北新幹線の沿線で、東京駅、大宮駅、仙台駅に次いで多いという状況にあります。

しかしながら、栃木県内には空港がなく、栃木県と南北海道間の移動におきましては乗り換えが多く発生することから、その移動には航空機利用でも5時間程度を要し、国の調査におきましても、東北新幹線沿線都県の中で移動時間が最長であり、また移動者数は最少という結果となっております。

そのため、宇都宮市及び函館市の市民や経済界、行政におきまして、来年度開業する北海道新幹線に寄せる期待は大きいものがあります。東京と新函館北斗を結ぶ新幹線「はやぶさ」がJR宇都宮駅に停車し、乗り換えを要さずに盛岡以北への移動利便性が向上されることは、宇都宮市内企業へのアンケート調査におきまして、約8割が「函館までの移動に新幹線利用を希望」という調査結果等があるように、航空機利用からの転換や潜在的移動需要が喚起され、両市はもとより、圏域間のこれまで以上の交流の活性化が期待できるものと考えております。

さらには、国が掲げる「地方創生」や「観光立国」におきましては、これまでの首都圏一極集

中ではなく、地方都市間の交流が推進されることが肝要であり、国土の大動脈である新幹線はその重要な役割を担うものと考えております。新幹線「はやぶさ」がＪＲ宇都宮駅に停車することで、今後、ますます宇都宮市と函館市の活性化はもとより、２都市間の連携や相互交流が深まるとともに、世界遺産「日光」と国際観光都市「函館」を結ぶ訪日外国人への新たな広域観光周遊ルートの提供にも寄与できるなど、新幹線利用者のさらなる増加も期待でき、貴社の「地域に生きる」という理念にも合致するものと考えております。

以上から、宇都宮市及び函館市におきましては、新幹線を最大限に活用しながら、２都市間の連携促進や地域が主体となった地方創生に積極的に取り組んでまいりますので、新幹線「はやぶさ」のＪＲ宇都宮駅停車につきまして、特段のご理解と、ご高配を賜りますようお願いいたします。

提出先 北海道旅客鉄道㈱

提出年月日 平成２７年３月２７日

函館市は、横浜、長崎とともに我が国最初の国際貿易港として開港して以来、西欧など諸外国の文化の影響を受けながら発展し、北海道と本州を結ぶ交通の要衝として、さらには、北海道開発や商業・貿易の拠点、北洋漁業の基地として成長してきた、人口２７万人を擁する南北海道の拠点都市であります。

また、恵まれた美しい自然や歴史的文化遺産など、様々な観光資源を生かしながら、官民が一体となって観光振興への取組を進め、国際観光都市としても発展を続けてきており、国内外から高い評価を得ております。

このような中、平成２７年度末には待望の北海道新幹線開業を迎えることとなり、南北海道の拠点都市として、まちのブランド力のさらなる向上を図るとともに、「函館市中心市街地活性化基本計画」に基づいた、人々の集う場や街並みの整備などを進めているほか、「函館アリーナ」や「函館フットボールパーク」の整備等、交流人口の拡大に向けた事業を展開しております。

宇都宮市は、人口５２万人を擁し、産業・経済におきましても中心的な役割を担う北関東最大の中核都市であり、世界遺産「日光」の玄関口であるなど、交通の要衝となっております。

また、アジア最高位の自転車ロードレース「ジャパンカップ」を開催しているほか、サッカーやバスケットボールなどのプロスポーツチームのホームタウンとなっており、プロスポーツを通じた北海道・東北との交流も深まっております。

民間の調査におきまして、宇都宮市は、「住みよさ度」が全国１位、「民力度」が全国２位、「賃貸で人気の駅」が関東１位になるなど高い評価を得ているところであり、さらに、ネットワーク型コンパクトシティの推進やＪＲ宇都宮駅と接続するＬＲＴの導入、北関東各都市との連携強化を進めており、今後、これまで以上に都市の魅力と求心力が高まるものと考えております。

現在、JR宇都宮駅の新幹線利用者（乗客数）は1日当たり12,000人を超え、東北新幹線の沿線で、東京駅、大宮駅、仙台駅に次いで多いという状況にあります。

しかしながら、栃木県内には空港がなく、栃木県と北海道間の移動におきましては乗り換えが多く発生することから、その移動には航空機利用でも5時間程度を要し、国の調査におきましても、東北新幹線沿線都県の中で移動時間が最長であり、また移動者数は最少という結果となっております。

そのため、函館市及び宇都宮市の市民や経済界、行政におきまして、来年度開業する北海道新幹線に寄せる期待は大きいものがあります。東京と新函館北斗を結ぶ新幹線「はやぶさ」がJR宇都宮駅に停車し、乗り換えを要せずに盛岡以北への移動利便性が向上されることは、宇都宮市内企業へのアンケート調査におきまして、約8割が「函館までの移動に新幹線利用を希望」という調査結果等があるように、航空機利用からの転換や潜在的移動需要が喚起され、両市はもとより、圏域間のこれまで以上の交流の活性化が期待できるものと考えております。

さらには、国が掲げる「地方創生」や「観光立国」におきましては、これまでの首都圏一極集中ではなく、地方都市間の交流が推進されることが肝要であり、国土の大動脈である新幹線はその重要な役割を担うものと考えております。新幹線「はやぶさ」がJR宇都宮駅に停車することで、今後、ますます函館市と宇都宮市の活性化はもとより、2都市間の連携や相互交流が深まるとともに、世界遺産「日光」と国際観光都市「函館」を結ぶ訪日外国人への新たな広域観光周遊ルートの提供にも寄与できるなど、新幹線利用者のさらなる増加も期待できるものと考えております。

以上から、函館市及び宇都宮市におきましては、新幹線を最大限に活用しながら、2都市間の連携促進や地域が主体となった地方創生に積極的に取り組んでまいりますので、新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車につきまして、特段のご理解と、ご高配を賜りますようお願いいたします。

### (3) 調査、研究

#### ア 地域実態調査

##### (ア) 目的

商店街組織は年々減り続けており、既存の組織においても弱体化や組織の形骸化等が叫ばれている。その要因として考えられるのは、会員数減少による収支状況の悪化、空き店舗の増加による連担性の喪失、高齢化に伴う次世代の担い手不足等が上げられる。その中で、商店街組織を維持・拡大していくためには、地域生活者等のニーズに応えられる商店街づくりが不可欠となっている。そこで、本調査は、栃木県主催の「平成26年度商店街実態調査」に併せて実施し、商店街の意識を抽出し、今後の調査と複合的に分析することで、商店街に求められるニーズ等を把握するとともに、商店街活動や個人

商店の経営支援のための基礎資料とする。

- (イ) 調査年月日 平成26年7月7日(月)～7月18日(金)
- (ウ) 調査対象 市内38商店街の会長・理事長
- (エ) 調査方法 面談式アンケート調査
- (オ) 集計方法

栃木県主催の「平成26年度商店街実態調査」と連携し、中心市街地商店街と郊外型商店街に分類し、それぞれ集計・分析した。

- (カ) 調査結果概要

当初調査結果の公表は「平成26年度商店街実態調査」の公表後となるため、現在は分析作業を進めている。平成27年6月末日以降にホームページ上での公表を予定している。

#### 本事業により得られた成果

現在、調査結果を報告書として取りまとめ、ホームページ等での公表を予定しており、企業経営や中心商店街活性化における統計資料としての活用が見込まれる。

## (4) 広報

### ア 刊行

- (ア) 宇都宮商工会議所会報「天地人」の発行

会報「天地人」は、「商工会議所と会員事業所を結ぶネットワーク冊子」としてのコンセプトのもと、商工会議所事業情報の提供とともに、先取りしたテーマによる巻頭特集や対談、経営ワンポイントコーナーの設置や地域性を考慮した歴史的読み物の企画を展開した。

また、写真や図表を積極的に活用し、見やすさ及び一覧性を確保するなど、さらなる内容の充実と誌面のビジュアル化を推し進めた。

さらに、8月号からは新連載として「宇都宮雷都物語 宇都宮の香りと真心をこめて」をシリーズ掲載し、宇都宮雷都物語事業のPRに努めた

加えて、会報「天地人」専用ホームページでは、特集記事やシリーズ物などのバックナンバーを掲載するとともに、誌面広告案内等を随時閲覧できるようにすることで、情報の多様性の確保に努め、冊子とホームページとの連携を図った。

- a 発行回数 12回(毎月10日発行)
- b 発行部数 8,000部
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等
- d 体裁 A4判冊子タイプ24ページ(カラー16ページ、モノクロ8ページ)
- e ホームページ <http://www.u-tenchijin.com>

f 特集等

(a) 巻頭特集等

掲載月	第1特集	第2特集・第3特集
4月号	「平成26年度事業計画・収支予算」 企業活力の強化、地域経済の活性化、政策提言・組織・在際基盤の強化	「でんさいネット」 でんさいネットが中小企業の取引を変える！ ○(株)全銀電子債権ネットワーク 代表執行役社長 諸江 博明 氏
5月号	「楽しみながら健康増進 宇都宮北西部の魅力」 歴史と文化と自然 大谷・多気・古賀志エリア ○宇都宮観光コンベンション協会 事務局長 石川 和明 氏	
6月号	「ビジネス力をあげるファッション」 ビジネスの武器として あなたの「印象」を戦略的に磨こう！ ○印象戦略家 ちとせ氏	「宇都宮発・大学ブランド商品」 大学と地域を結ぶブランド開発 ○宇都宮大学農学部附属農場 農場長・教授 居城 幸夫 氏 ○宇都宮大学広報部企画広報課 手塚 絵美子 氏
7月号	「宇都宮雷都物語」 「宇都宮雷都物語」は「まちづくり・まちおこし」事業 ○宇都宮雷都物語メーカー協議会 会長 斎藤 公則 氏	
8月号	「宇都宮の歴史と文化再発見」 「下野国一之宮」二荒山神社と「文武に優れた」宇都宮氏 ○宇都宮二荒山神社 宮司 助川 通泰 氏	
9月号	「市内ミュージアムめぐり」 芸術の秋。たまにはミュージアムでリフレッシュしてみませんか？	「商工会議所の検定試験」 商工会議所の検定で人材育成＝企業力アップ！
10月号	「ひとづくり未来塾」 企業の人材育成を体系的に支援します！ ○(有)エファ 代表取締役 菊地 理恵 氏	「山車復活」 100年ぶりの復活！新石町の「火焰太鼓山車」
11月号	「栃木県事業引継ぎ支援センター」 11月1日設立「栃木県事業引継ぎ支援センター」 ○独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業再生支援全国本部 事業引継ぎ支援担当	「JR宇都宮駅東口整備事業」 「宇都宮駅東口地区整備事業に係る要望書」を提出

掲載月	第1特集	第2特集・第3特集
	統括プロジェクトマネージャー 安藝 修 氏 ○栃木県事業引継ぎ支援センター 統括責任者 大森 治 氏 統括責任者補佐 江連 美久 氏	
12月号	「活躍する女性たち」 いま、女性が輝く時代に！ ○(株)井上総合印刷 代表取締役社長 井上 加容子 氏 ○(株)ウエルシーライフラボ 代表取締役 佐藤 香苗 氏 ○(株)東武宇都宮百貨店 取締役 総務部長兼人事部長 藤沼 千春 氏 ○(有)フェードイン 代表取締役 工藤 敬子 氏	
1月号	「新春対談」 宇都宮市（行政）と商工会議所（経済界）が、力を合わせて魅力アップ！ ○宇都宮市 市長 佐藤 栄一 氏 ○当商工会議所 会頭 北村 光弘	
2月号	「相続税対策」 税制改正と相続税対策 ○監修 関東信越税理士会宇都宮支部 倉井 章 氏	「宇都宮環状道路名所めぐり」 いくつご存知ですか？「宮環」で巡る人 気スポット
3月号	「中小企業と国の支援策」 「国の支援策を活用して新事業展開に挑 戦しよう」 ○(株)エイチ・エーエル 取締役副代表 太田 敬治 氏	「簿記」 簿記検定にチャレンジしよう！ ○慶応大学総合政策学部 教授 竹中 平蔵 氏

(b) 老舗企業に学ぶ継続の秘訣「宇都宮の老舗企業」

掲載月	掲載事業所名
6月号	ホテルニューイタヤ

(c) 社是・社訓は企業の原点

掲載月	掲載事業所名
5月号	(株)アルフォサポート
6月号	(株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー
7月号	関東インフォメーションマイクロ(株)
8月号	(株)小林海苔
9月号	(有)ヨコ・アンティ

掲載月	掲載事業所名
10月号	(株)メディアムーブメント
11月号	(株)キガ
12月号	(株)ニッカネ
1月号	第一測工(株)
2月号	(株)フカサワ
3月号	(株)カルテック

(d) 宇都宮雷都物語 宇都宮の香りと真心をこめて

掲載月	掲載事業所名
8月号	(株)ミットヨフーズ
9月号	(株)新三
10月号	(株)大橋製菓
11月号	J A うつのみや (宇都宮農業協同組合)
12月号	(株)こめよし
1月号	(株)虎屋本店
2月号	(株)雅洞
3月号	(有)高林堂

(e) 会員情報局

掲載月	掲載事業所名
4月号	靴専科宇都宮店
5月号	日本テクノ(株)宇都宮営業所
6月号	(有)瑞穂工業
7月号	洋菓子 馬車道
8月号	ニューカマシマ
9月号	(有)成田屋
10月号	SYMBALOON しんばるーん (有)ティアンドエヌ企画)
11月号	コレクターズギャラリー H. E. A. R. T.
12月号	鶏吉
1月号	(有)柏屋菓子店
2月号	マッサージサロンK
3月号	Coffee shop tera cofee

## (f) なるほど宇都宮

掲載月	掲載内容
4月号	関白流獅子舞発展の謎を解く「明治期関白神獅子舞の展開」
5月号	二荒山神社の式年遷宮祭 宇都宮氏の威信をかけた祭
6月号	石那田お天王さん 名前を変えた神様・神社
7月号	宮の縁起物 黄鮒の由来
8月号	雷を神に祭る 平出の雷電神社
9月号	「饅頭にチタケウドン」 小麦畑と平地林に花開いた食文化
10月号	天下の祭り「菊水祭」 屋台・山車巡行の衰退と原因
11月号	「梵天は神様を招く目印」 秋祭りに沸く羽黒山神社
12月号	鮎は本来漬物 「鮎の元祖鮎のくされ鮎」
1月号	正月に餅をつかないむら 戸室山麓坂本地区
2月号	シモツカレ 先人の生活の知恵
3月号	「サガンボって何だ」 サメを食べる宮っこ

## (g) わたしの一冊

掲載月	掲載本名
4月号	栃木の山150 (宇都宮ハイキングクラブ編)
5月号	第一線で活躍する栃木県の輝く女性たち「異業種30人」(大島翠監修)
6月号	暴力的風景論 (武田徹著)
7月号	今こそアーレントンを読み直す (仲正昌樹著)
8月号	世界の鉄道紀行 (小牟田哲彦著)
9月号	とちぎの化石図鑑 (とちぎの化石図鑑編集委員会編)
10月号	なぜ時代劇は滅びるのか (春日太一編)
11月号	世界ぶらり安うま紀行 (西川治著)
12月号	シャーロック・ホームズの冒険 (アーサー・コナン・ドイル著、小林司・東山あかね訳)
1月号	イギリス人アナリスト日本の国宝を守る (デービッド・アトキンソン著)
2月号	捏造の科学者 STAP細胞事件 (須田桃子著)
3月号	園芸家の一年 (カレル・チャペック著、飯島周訳)

## (h) 書道家・武田双雲の「言葉の力」

掲載月	掲載言葉
4月号	口角
5月号	手放す
6月号	基本

掲載月	掲載言葉
7月号	がんばり方
8月号	諦める
9月号	人格
10月号	奇跡
11月号	世の中は思いやりに溢れてる
12月号	選択と集中
1月号	平穏
2月号	より道
3月号	良断

(i) キタカンだより

掲載月	前橋商工会議所からの情報提供	水戸商工会議所からの情報提供
4月号	敷島浄水場	水戸のつつじまつり
5月号	敷島公園ばら園	納豆なんでも展示館（笹沼五郎商店内）
6月号	第64回前橋七夕まつり	水戸藩ら〜めん
7月号	萩原朔太郎記念館	水府提灯
8月号	群馬会館	大串貝塚ふれあい公園
9月号	第4回まえばし赤城山ヒルクライム	第3回水戸まちなかフェスティバル
10月号	大室公園	吉田神社
11月号	上毛電気鉄道	百樹園
12月号	前橋初市まつり	アートタワーみと スターライトファンタジー
1月号	初代県令・素彦と文 ぐんま花燃ゆ大河ドラマ館	茨城県立歴史館
2月号	赤城大沼 氷上ワカサギ釣り	第3回全国梅酒まつり in 水戸
3月号	龍海院	六地藏寺

事業により得られた成果

「楽しみながら健康増進 宇都宮北西部の魅力」「宇都宮発・大学ブランド商品」「宇都宮の歴史と文化再発見」「市内ミュージアムめぐり」「山車復活」「宇都宮環状道路めぐり」などの地域に根差したテーマや、企業を経営する上で関心が高い「ビジネス力をあげるファッション」「相続税対策」「中小企業と国の支援策」、さらには「宇都宮雷都物語」「商工会議所の検定試験」「ひとづくり未来塾」「栃木県事業引継ぎ支援センター」「JR宇都宮駅東口整備

事業」などの当商工会議所事業PRを巻頭特集として掲載するとともに、当商工会議所の事業案内・各種制度案内・商店街イベント情報などの会員に必要な情報提供に努めた結果、会員事業所に十分な周知が図れた。

(イ) ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊

会員サービス事業の一環として、ビジネス情報手帳「パートナー」を発刊し、当商工会議所会報「天地人」12月号に同封して全会員事業所等に送付した。

- a 発刊部数 7,200部
- b サイズ 縦26cm 横15cm
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等

本事業により得られた成果

融資制度、共済制度、税制、社会保険の手続き、主な官公署・団体企業情報など、当商工会議所事業及び関連情報を掲載したことにより、会員事業所に役立つ情報を提供できた。

(ウ) データマップの作成と情報提供

中小企業が必要とする各種統計データを会員事業所に提供するため、統計データのパンフレットを作成・配布した。

- a 内容 統計で見る宇都宮2015作成・配布
- b 作成部数 6,500部

本制度により得られた成果

当商工会議所会報「天地人」3月号に6,311部を折り込み、会員事業所に対し、企業経営に役立つ統計資料を提供することができた。

(5) 証明

ア 貿易関係証明

(ア) 原産地証明

平成26年度 原産地証明の仕向地・製品別件数表

(単位：件)

国名	品名	一般機械	電気製品	輸送用機器	精密機器	金属製品	化学製品	食料品	その他	総件数
アジア地域		32	0	19	1	208	39	61	47	407
中国		13	0	0	0	149	37	0	18	217
マレーシア		3	0	5	1	3	0	0	1	13
インド		1	0	1	0	31	0	3	5	41
ベトナム		0	0	11	0	4	0	0	6	21
スリランカ		0	0	1	0	1	0	0	5	7
インドネシア		2	0	0	0	1	0	0	6	9
バンク・ラテッシュ		2	0	1	0	0	0	0	4	7

国名	品名	一般機械	電気製品	輸送用機器	精密機器	金属製品	化学製品	食料品	その他	総件数
タ	イ	2	0	0	0	7	0	46	0	55
韓	国	2	0	0	0	2	0	0	0	4
台	湾	5	0	0	0	8	0	2	0	15
香	港	2	0	0	0	1	2	1	0	6
シンガポール		0	0	0	0	1	0	9	2	12
中東地域		4	0	4	0	64	0	0	6	78
サウジアラビア		1	0	4	0	27	0	0	2	34
U A E		0	0	0	0	9	0	0	0	9
イ	ラ	2	0	0	0	8	0	0	1	11
トル	コ	0	0	0	0	2	0	0	1	3
イエメン		0	0	0	0	8	0	0	1	9
ヨルダン		0	0	0	0	2	0	0	0	2
パキスタン		1	0	0	0	1	0	0	0	2
カタール		0	0	0	0	2	0	0	0	2
イラク		0	0	0	0	5	0	0	1	6
カザフスタン		0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルメニア		0	0	0	0	0	0	0	0	0
北米地域		2	1	0	5	15	0	0	6	29
アメリカ		2	1	0	5	15	0	0	6	29
カナダ		0	0	0	0	0	0	0	0	0
中南米地域		0	0	0	0	7	0	0	0	7
チリ		0	0	0	0	0	0	0	0	0
メキシコ		0	0	0	0	7	0	0	0	0
欧州地域		7	0	0	0	52	0	1	3	63
スペイン		0	0	0	0	9	0	0	2	11
ロシア		0	0	0	0	22	0	0	1	23
ドイツ		7	0	0	0	17	0	0	0	24
ウクライナ		0	0	0	0	3	0	0	0	3
イタリア		0	0	0	0	0	0	0	0	0
オランダ		0	0	0	0	0	0	1	0	1
アゼルバイジャン		0	0	0	0	1	0	0	0	1
クロアチア		0	0	0	0	0	0	0	0	0
アフリカ地域		0	0	2	0	12	0	0	2	16
リビア		0	0	0	0	2	0	0	1	3
チュニジア		0	0	0	0	0	0	0	0	0
エジプト		0	0	2	0	9	0	0	0	11
ボツワナ		0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルジェリア		0	0	0	0	1	0	0	0	1
南アメリカ		0	0	0	0	0	0	0	1	1
ウガンダ		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		45	1	25	6	358	39	62	64	600

- (イ) インボイス証明 35件
- (ウ) サイン証明 174件
- (エ) 非放射能汚染証明 0件
- (オ) 発給件数合計 809件

## (6) 各種事業

### ア 宮の市（商業祭）

本市商業の振興と商店街の活性化に繋げることを目的に実施した。

- a 主催団体 宮の市（商業祭）実行委員会
- b 構成団体 宇都宮市商店街連盟・宇都宮市中心商店街連合会・宇都宮商工会議所・宇都宮市・宇都宮観光コンベンション協会
- c 事業協力 うつのみや市商工会
- d 実施期間 平成26年10月28日（火）～11月2日（日）6日間
- e 実施場所 市内各商店街等 35商店街及び8協賛会員
- f 実施内容

#### (a) ふれあい懸賞

期間 平成26年10月28日（火）～11月2日（日）

応募券作成枚数 120,000枚

応募枚数 5,853枚

回収率 4.88%

当選本数 659本

賞品協賛企業数 98社

#### (b) お客様感謝セール

期間 平成26年10月28日（火）～11月2日（日）

実施商店街数 14商店街

#### (c) 宮の市七福神 スタンプラリー

実施日 平成26年11月2日（日）

参加者数 1,286人

協力商店街数 7商店街

#### (d) ストリートフェスティバル

実施日 平成26年11月1日（土）・2日（日）

宮の市本部設置

飲食業等模擬店 14店

#### (e) 宮の市フォトコンテスト

応募締切 平成26年11月14日（金）

応募枚数 39点

表彰 最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作5点

展示 産業会館1階エントランスホール

(f) 一商店街一イベント

実施商店街数 12商店街

本事業により得られた成果

中心商店街においては、「フォトコンテスト」や、「スタンプラリー」等お客様参加型イベントにより集客と回遊性向上が図られた。また、郊外商店街においては、それぞれの商店街が独自にイベントや感謝セールを実施し、地域の生活に密着した商店街をアピールすることができた。さらには、市全域の商店街が参加する「ふれあい懸賞」を含め、これらを一定期間の中に集中したことで、インパクトの強いイベントとして集客効果を発揮することができた。

**イ オリオン七夕まつりへの支援**

宇都宮オリオン通り商店街（振）、オリオン通り曲師町商業（協）が共同で行うイベントへの支援を行った。広報活動、市民参加者の募集、予算管理等、事務事業全般を支援し、イベントの開催に協力した。

(ア) 日 時 平成26年8月1日（金）～4日（月）4日間

(イ) 実施場所 オリオン通りアーケード内

(ウ) 参加件数 37件（市民参加者15件、企業協賛5件、商店街17件）

本事業により得られた成果

「宮まつり」と同時開催するとともに、市民の七夕飾りを掲出したことで、商店街への集客に繋げることができた。

**ウ ミヤ・ジャズインの開催**

(ア) ミヤ・ジャズ推進協議会

a 構成員

団体名	役職	委員名	協議会役職
宇都宮商工会議所 宇都宮市商店街連盟	議員・監事 相談役	柿 沼 賢	会 長
宇都宮商工会議所 宇都宮市教育委員会	名誉議員 元委員長	藤 原 宏 史	副会長
宇都宮商工会議所 宇都宮オリオン通り商店街（振）	議員 理事長	長 島 俊 夫	委 員
宇都宮商工会議所 オリオン通り曲師町商業（協）	議員 理事長	長谷川 正	委 員
宇都宮商工会議所 宇都宮商工会議所青年部	議員 元会長	木 内 裕 祐	委 員
宇都宮商工会議所 宇都宮商工会議所女性部	議員 副会長	花 田 静 子	委 員
宇都宮商工会議所 宇都宮餃子会	議員 事務局長	鈴 木 彰 弘	委 員

団体名	役職	委員名	協議会役職
うつのみやジャズのまち委員会	会長	吉原郷之典	委員
宇都宮ジャズ協会	代表	鈴木邦乙	委員
(株)上野楽器	代表取締役	櫻本節雄	委員
(株)下野新聞社	営業局営業部部长	横堀彰男	委員
NHK宇都宮放送局	局長	田野辺隆男	委員
(株)とちぎテレビ	営業局局长	堀川祐司	委員
宇都宮ケーブルテレビ(株)	取締役副社長	大川謙三	委員
(株)エフエム栃木	放送部長	佐藤望	委員
(株)栃木放送	営業部企画担当部長	大谷佳久	委員
東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅	副駅長	佐藤英人	委員
東武鉄道東武宇都宮駅	駅長	梁島幸二	委員
宇都宮観光コンベンション協会	事務局長	石川和明	委員
宇都宮まちづくり推進機構	事務局長	大木雄一郎	委員
宇都宮市総合政策部	広報官	中山悦夫	委員
宇都宮市経済部商工振興課	課長	田尻浩之	委員
宇都宮商工会議所	地域振興部部长	手塚忠之	監事

b 会議

回数	日時	会場	議題
第1回	平成26年4月21日(月) 午前10時30分～正午	宇都宮商工会議所 常議員会室	ミヤ・ジャズ推進協議会の事業計画案 並びに収支予算案について
第2回	平成26年8月4日(月) 午前11時00分～正午	宇都宮商工会議所 大会議室	ミヤ・ジャズイン2014の経過報告 について
第3回	平成26年3月3日(火) 午前11時00分～正午	宇都宮商工会議所 常議員会室	ミヤ・ジャズイン2014実績報告並 びに収支決算報告(見込み)について

c ミヤ・ジャズイン2014事業

日	時	平成26年11月1日(土)・2日(日) 午前11時～午後6時(終了時間は会場によって異なる)
---	---	---

会場	オリオンスクエア会場、オリオン通り曲師町イベント広場会場、東武宇都宮百貨店6階屋上特設会場、JR駅西口ララスクエア屋上会場、宇都宮城址公園会場（餃子祭り会場）、エスプリ会場
出演者	91団体：約630人（2日間、プロ・ゲスト6団体を含む）※出演応募112団体
動員	140,000人（1日：40,000人、2日：100,000人）
協賛	協賛企業60事業所
出店者	(協)宇都宮餃子会（さくら食品）、宇都宮カクテル倶楽部、キリンビールマーケティング（株）栃木支社（越後屋）、宇都宮雷都物語メーカー協議会
ボランティア	19人（2日間）（学生ボランティア12人、一般ボランティア7人）

d 地域貢献事業

事業名	主催	期日	会場	内容等
施設慰問	ミヤ・ジャズ推進協議会	平成26年11月1日（土）	社会福祉法人鳩巢会 共生の丘	沢村まみによる慰問演奏

e イベント開催団体との連携

事業名	主催	期日	会場	内容等
第19回宮の市	宮の市(商業祭)実行委員会	平成26年11月1日（土） ・2日（日）	二荒通り等 (宇都宮市内各所)	共同ポスターの作成協力等
宇都宮餃子祭り2014	宇都宮餃子祭り実行委員会	平成26年11月1日（土） ・2日（日）	宇都宮城址公園	共同ポスターの作成協力等

f うつのみやジャズのまち委員会との連携

事業名	主催	期日	会場	内容等
ジャズのまち宇都宮展（「映像で見る渡辺貞夫」展）	うつのみやジャズのまち委員会	平成26年11月1日（土） ・2日（日）	オリオンスクエア	ミヤ・ジャズイン会場にてパネル展示

g 宇都宮ジャズ協会との連携

事業名	主催	期日	会場	内容等
宇都宮ジャズクルージング	宇都宮ジャズ協会	平成26年11月1日（土）	宇都宮ジャズ協会加盟17店舗	協賛

#### h 協力・協賛事業

事業名	主催	期日	会場	内容等
熟年バンドジャム 2014	熟年バンドジャム 2014実行委員 会	平成26年10月12日(日) ・13日(月・祝)	オリオンスクエア	協賛・協力

#### 本事業により得られた成果

「宮の市」、「餃子祭り」との同時開催により、2日間で140,000人の来場者を集め、地域ブランドの強化、消費拡大、地域文化の向上に寄与することができた。

#### エ 宇都宮餃子祭り

- (ア) 開催日 平成26年11月1日(土)、2日(日)
- (イ) 会場 宇都宮城址公園
- (ウ) 内容 「餃子の街宇都宮」のさらなるPRを図り、来街者の増加と中心市街地の活性化に寄与するため、宇都宮城址公園内で屋台による餃子飲食ブースの出店(28店舗)をした。あわせて、餃子会の協賛店(50店舗)での割引販売を実施した。
- (エ) 来場者数 140,000人(1日(土)40,000人、2日(日)100,000人)
- (オ) 実施主体 宇都宮餃子祭り実行委員会(当商工会議所、協宇都宮餃子会、宇都宮観光コンベンション協会、日野町商店街(振)、オリオン通り曲師町商業協、宇都宮オリオン通り商店街(振))

#### 本事業により得られた成果

「宮の市(商業祭)」、「ミヤ・ジャズイン2014」との同時開催により、2日間で140,000人の来場者を集め、地域ブランドの強化、消費拡大、地域文化の向上に寄与することができた。

#### オ 第39回ふるさと宮まつり

- (ア) 開催日 平成26年8月2日(土)・3日(日)
- (イ) 会場 宇都宮市大通り(本町交差点～上河原交差点)  
バンパ市民広場、オリオンスクエア ほか
- (ウ) 内容 みこし、パレード、おどり、郷土芸能、おはやし、鳶木遣り・はしご乗り、和太鼓、宮っ子よさこい、宮っ子パレード、宮の梵天 ほか  
協賛イベント(日野町屋台村・餃子地ビール屋台村)
- (エ) 参加者数 22,000人(2日間)

(オ) 観 客 550,000人(2日間)

#### カ フェスタ in 大谷への支援

大谷地区の商業ならびに商店街活動の振興を図るためイベントを支援した。

(ア) 主催団体 フェスタ in 大谷実行委員会

(イ) 実施期間 平成26年9月6日(土)・7日(日)

(ウ) 実施場所 大谷景観公園・多気山持宝院・平和公園前大谷公園

(エ) 来場者数 31,000人(6日(土)15,000人、7日(日)16,000人)

#### キ 創業スクール(再掲)

P83において掲載

#### ク 新入社員講習会

(ア) 開催日 平成27年3月23日(月)午前9時30分～午後4時45分

(イ) 会場 ホテルニューイタヤ 会議室

(ウ) 講師 (有)エファ 代表取締役 菊地 理恵 氏、山崎 佳子 氏

(エ) 参加者数 52人(28社)

(オ) その他 平成26年3月19日に開催した新入社員講習会(平成25年度事業)の参加企業をメイン対象に、入社後定着率の向上のためのフォローアップ研修事業を企画・募集を行ったが、最低募集定員に満たず、開催にまで至らなかった。そのため、実施に向けた適切な開催日の設定や内容等の再検討を図る必要がある。

#### ケ 初級簿記講座

(ア) 開催日 平成26年6月3日(火)～10月10日(金)原則毎週火・金曜日

(イ) 会場 宇都宮商工会議所 大会議室

(ウ) 講師 栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹 氏

(エ) 参加者数 42人

#### コ ひとつくり未来塾

(ア) 開催日 平成26年11月26日(水)午前9時30分～27日(木)午後5時20分

(イ) 会場 道の駅うつのみや ろまんちっく村

(ウ) 講師 (有)エファ 代表取締役 菊地 理恵 氏

〃 認定トレーナー 小林 三曜子 氏

〃 認定コンサルタント 牛道 茂 氏

〃 コーディネーター 山崎 佳子 氏

(エ) 参加者数 23人(13社)

#### サ タブレット教室<基本編>((公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部との共催)

(ア) 開催日 平成27年2月 5日(木) 午後10時~正午

平成27年2月 5日(木) 午後2時~午後4時

平成27年2月17日(火) 午前10時~正午

平成27年2月17日(火) 午後2時~午後4時

(イ) 会場 宇都宮商工会議所 大会議室(平成27年2月5日(木))

NTT東ビル新棟プレゼンルーム(平成27年2月17日(火))

(ウ) 内容 指タッチでインターネット、基本操作を覚えよう、色々な機能を使ってみよう

講師 東日本電信電話(株)栃木支店 担当社員

(エ) 参加者数 39人

#### シ 新年賀詞交歓会

(ア) 開催日 平成27年1月5日(月) 午前11時~正午

(イ) 会場 ホテル東日本宇都宮

(ウ) 参加者数 当商工会議所役員・議員、宇都宮市内商工業界代表者ほか 379人

#### ス 経済団体新春講演会

(ア) 開催日 平成27年1月26日(月) 午後1時30分~午後3時15分

(イ) 会場 ホテル東日本宇都宮

(ウ) 内容 講演 テーマ『2015年日本経済の展望』

講師 元金融庁長官 五味 廣文 氏

(エ) 参加者数 505人

#### セ 販売士養成講習会

(ア) 当商工会議所共催講習会

a 対象 3級

開催日時 平成26年4月16日(水)~7月11日(金)

会場 宇都宮ビジネス電子専門学校

講師 教員 柿原 俊文 氏、教員 前澤 兼吉 氏、北村 博喜 氏

- 参加者数 15人
- b 対 象 3級  
開催期間 平成26年5月1日(木)～12月11日(木)  
会 場 国際ファッションビューティ専門学校  
講 師 1級販売士 岩上 亘 氏  
参加者数 34人
- c 対 象 3級  
開催期間 平成26年5月9日(金)～6月20日(金)  
会 場 国際情報ビジネス専門学校  
講 師 1級販売士 岩上 亘 氏  
参加者数 1人
- d 対 象 2級  
開催期間 平成26年6月16日(月)～8月28日(木)  
会 場 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校  
講 師 教員 小林 昭彦 氏、教員 内田 黎旺 氏  
参加者数 12人
- e 対 象 2級  
開催期間 平成26年7月15日(火)～9月19日(金)  
会 場 国際情報ビジネス専門学校  
講 師 1級販売士 岩上 亘 氏  
参加者数 8人
- f 対 象 2級  
開催期間 平成26年7月16日(水)～9月13日(土)  
会 場 宇都宮ビジネス電子専門学校  
講 師 教員 柿原 俊文、教員 前澤 兼吉 氏、北村 博喜 氏  
参加者数 11人
- g 対 象 3級  
開催期間 平成27年1月13日(火)～2月13日(金)  
会 場 国際情報ビジネス専門学校  
講 師 1級販売士 岩上 亘 氏  
参加者数 2人

## ソ 優良従業員表彰

会員事業所に継続して勤務する従業員を対象とし、労働力の確保及び従業員の資質と勤労意欲の向上を図ることを目的に表彰を実施した。

- (ア) 表彰基準日 平成26年11月1日(土)
- (イ) 申込事業所数 56件
- (ウ) 表彰者数 197人
- (エ) 表彰内容 事業所の推薦に基づき、市長と会頭の連名で5年以上、5年毎の区分で対象者を表彰した。

勤続年数	被表彰者数	勤続年数	被表彰者数
5年	66人	25年	8人
10年	39人	30年	8人
15年	24人	35年以上	9人
20年	43人	合計	197人

### 本事業により得られた成果

会員事業所に勤務する優良従業員を表彰することで、事業所の人材育成を支援することができた。

## タ その他の後援・協賛事業

後援・協賛行事名(申請順)	期日	主催
初代横綱明石志賀之助杯「第7回少年奉納相撲大会」後援	H26. 4. 5	歴史文化を伝承する市民の会
「第3回 宇都宮環状線一周ランニング ミヤラン」後援	H26. 4. 13	ミヤラン実行委員会
「一橋大学移動講座」後援	H26. 4. 12	如水会栃木県支部
「宇都宮フラッグアート2014 in オリオン」後援	H26. 4. 20	オリオン通り商店会
あなたの大事な命や生活を守る先進医療セミナー 後援	H26. 4. 23	アクサ生命保険(株)宇都宮営業所
「14周年記念 駅東花みずきフェスタ」後援	H26. 4. 27	駅東まちづくり21
「子どもフェスタ in 文化の森2014」後援	H26. 5. 5	子どもフェスタ in 文化の森2014
ドキュメンタリー映画「生きてこそ」上映会 後援	H26. 5. 18	日本カウンセリング学会栃木県支部会

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
地域とのふれあい事業「自衛隊グリーンフェスタ2014 with JAZZ」協力	H26. 5. 31	自衛隊栃木地方協力本部
第19回「宇都宮さつき&花フェア」	H26. 5. 31 ～ 6. 8	宇都宮さつき&花フェア実行委員会
FPフォーラム2014&金融広報委員会講演会 in 栃木	H26. 6. 13	特定非営利活動法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 栃木支部
宇都宮共和大学 シティライフ学シンポジウム	H26. 7. 8	宇都宮共和大学
2014年全国あんざんコンクール宇都宮大会	H26. 7. 13	宇都宮珠算連盟
栃木クラフトビアフェスタ2014 in オリオンスクエア	H26. 7. 25 ～ 7. 27	栃木クラフトビアフェスタ実行委員会
河内地域農産物マッチング交流会	H26. 7～8	栃木県河内農業振興事務所
振り込め詐欺撲滅の注意喚起（2回）	H26. 7. 18 H26. 10. 21	宇都宮中央郵便局
平成26年度 オリオン七夕まつり	H26. 8. 1 ～ 8. 4	オリオン七夕まつり実行委員会
宇都宮ビジネスプランコンテスト&ベンチャー起業家講演会	H26. 8. 1 H26. 11. 25	宇都宮ビジネスプランコンテスト実行委員会
WRO Japan うつのみや2014	H26. 8. 10	うつのみや次世代産業イノベーション推進協議会
第3回みやの盆踊り	H26. 8. 23	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会
第32回オリオンジャズ2014	H26. 8. 23	オリオン通り曲師町商業（協）
平成26年度宇都宮観光フォトコンテスト	H26. 9. 1 ～ 9. 26	宇都宮観光コンベンション協会
「第15回フェスタ in 大谷2014」	H26. 9. 6 ～ 9. 7	フェスタ in 大谷実行委員会
海外ビジネスセミナー（アジア現地法人マネジメント）	H26. 9. 11	(株)足利銀行市場国際部
リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014とちぎ	H26. 9. 13 ～ 9. 14	リレー・フォー・ライフとちぎ実行委員会
日本公庫宇都宮支店主催 創業支援セミナー	H26. 9. 25	(株)日本政策金融公庫宇都宮支店
ALSOK 北関東総合警備保障(株)Presents 第2回スポーツ特別講演会	H26. 9. 25	公益社団法人栃木県サッカー協会
「知的財産セミナー2014」	H26. 9. 27	日本弁理士会関東支部

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
「とちぎベンチャーピッチ」	H26.10. 1	(株)栃木銀行
農水省補助事業HACCP等の導入促進に関する研修会等	H26.10. 3	イートランド(株)
第64回栃木県発明展覧会及び児童生徒発明工夫展覧会	H26.10. 3 ～10. 5	栃木県発明展覧会及び児童生徒発明工夫展覧会実行委員会
2014 FIM MotoGP 世界選手権シリーズ 第16戦 日本グランプリ	H26.10.10 ～10.12	(株)モビリティランド
中学校特別支援学級生徒の写真展 ～かがやく わたしの 写真展～	H26.10.16 ～10.20	宇都宮市教育委員会
「カラーコーディネーターとマネーセミナー」及び「美容スウィーツレシピと賢い女性のマネーセミナー」	H26.10.18 H26.11. 8 H26.12. 6	アクサ生命保険(株)宇都宮営業所
平成26年度宇都宮城址まつり	H26.10.19	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会
青空市と抽選会	H26.10.19	岩曾東商店会
宇都宮二荒山神社菊水祭 山車・屋台の巡行復活	H26.10.25 ～10.26	宮のにぎわい山車復活プロジェクト
帝京大学経済学部地域経済学科シンポジウム 「若者・女性が住みたくなるまちを創るー那珂川町を例にー」	H26.11. 1	帝京大学
第3回「宇都宮・気仙沼秋刀魚祭り」	H26.11. 1 ～11. 2	宇都宮ロータリークラブ
宇都宮共和大学 シティライフ学講演会	H26.11. 2	宇都宮共和大学
第50回 宇都宮少年剣道大会	H26.11. 3	宇都宮二荒山神社 宇都宮少年剣道大会
公益社団法人宇都宮青年会議所 2014年度 11月例会まちづくり事業 まちづくりサミット	H26.11. 3	公益社団法人宇都宮青年会議所
あなたの大事な命や生活を守る先進医療セミナー がんを切らずに治せる「陽子線治療」・白内障「多焦点眼レンズ治療」	H26.11. 6	アクサ生命保険(株)宇都宮営業所
「中小企業・農林水産事業者のための海外展開セミナー」	H26.11.12	(株)日本政策金融公庫宇都宮支店
第28回宇都宮マラソン大会	H26.11.16	宇都宮マラソン大会実行委員会
中小企業経営セミナー	H26.11.18	(株)日本政策金融公庫宇都宮支店
平成26年度 宇都宮市中心市街地ライトアップ事業	H26.11.20 ～ 1.15	宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
平成26年度 歴史と光のフュージョンプロジェクト事業	H26. 11. 20 ～ 1. 15	歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会
「2014とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ」	H26. 11. 20 ～11. 24	とちぎ熱気球選手権実行委員会
2014年全国そろばんコンクール宇都宮大会	H26. 11. 24	宇都宮珠算連盟
第7回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」	H26. 11. 29	第7回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮実行委員会
「直ぐにでも始められる相続税対策と争う相続にしないための相続対策～来るべき相続税大増税時代に備えるには～」	H26. 12. 8	アクサ生命保険(株)宇都宮営業所
第13回宇都宮市医師会市民フォーラム	H26. 12. 20	宇都宮市医師会 市民フォーラム実行委員会
映画「そして泥船はゆく」宇都宮上映会	H26. 12. 21	宇都宮市民活動グループ「生きがい創造舎」
第6回みやのひなまつり	H27. 2. 6 ～ 3. 3	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会
経営者向けセミナー 究極の年金・退職金対策 対策一つでこんなに変わる老後資金	H27. 2. 17	アクサ生命保険(株)宇都宮営業所
「アフリカ音楽コンサート～ムクナバンドコンサート～」	H27. 2. 22	特定非営利活動法人宇都宮市国際交流協会
宇都宮ベンチャーズ 起業フォーラム	H27. 2. 25	宇都宮ベンチャーズ
東日本アセスメント協会主催の公開講座2015	H27. 3. 7	東日本アセスメント協会
海外ビジネスセミナー（インターネットを活用した販路開拓）	H27. 3. 11	(株)足利銀行市場国際部
うつのみや大道芸フェスティバル	H27. 3. 14	うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会
「宇都宮市まちづくりシンポジウム」～ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けて～	H27. 3. 21	宇都宮市
公益社団法人宇都宮青年会議所 3月研修例会 葛西 紀明 氏 講演会「神風ジャンパーの挑戦～熱きレジェンド～」	H27. 3. 30	公益社団法人宇都宮青年会議所

#### チ 視察受入状況

NO	年月日	視察団体	人数	内容	担当部
1	H26. 7. 23	栃木県市長会	3 2	宮カフェの設置・運営について	地域振興部

NO	年月日	視察団体	人数	内容	担当部
2	H27. 2. 23	日南まちづくり(株)	2	宮カフェの設置・運営について	地域振興部
3	H27. 3. 2	仙台市及び創業支援グループ	10	宮カフェの設置・運営について	地域振興部
4	H27. 3. 10	坂井市商工会	6	宮カフェの設置・運営について	地域振興部

(7) 技術・技能の普及検定

ア 検定

(ア) 珠算

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
第201回	H26. 6. 22	受験者数	38	66	68	18	21	25	236
		実受験者数	37	64	64	18	21	23	227
		合格者数	9	33	30	14	17	22	125
第202回	H26. 10. 26	受験者数	43	39	66	17	23	26	214
		実受験者数	43	39	66	16	23	25	212
		合格者数	14	19	29	9	18	23	112
第203回	H27. 2. 8	受験者数	50	42	74	30	27	13	236
		実受験者数	50	42	71	29	25	13	230
		合格者数	9	11	30	23	20	12	105
合計		受験者数	131	147	208	65	71	64	686
		実受験者数	130	145	201	63	69	61	669
		合格者数	32	63	89	46	55	57	342
		年度平均合格率	24.6%	43.4%	44.3%	73.0%	79.7%	93.4%	

[年間受験者数前年度比 107.2%]

(イ) 簿記

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	合計
第137回	H26. 6. 8	受験者数	56	348	443	3	850
		実受験者数	52	309	371	3	735
		合格者数	3	114	188	2	307
第138回	H26. 11. 16	受験者数	106	342	438	3	889
		実受験者数	97	307	348	2	754
		合格者数	11	87	131	0	229
第139回	H27. 2. 22	受験者数	—	362	401	1	764
		実受験者数	—	303	321	1	625

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	合計
		合格者数	—	80	164	1	245
合計		受験者数	162	1,052	1,282	7	2,503
		実受験者数	149	919	1,040	6	2,114
		合格者数	14	281	483	3	781
		年度平均合格率	9.4%	30.6%	46.4%	50.0%	

[年間受験者数前年度比 98.4%]

(ウ) 販売士

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第74回	H26. 7. 12	受験者数	—	—	96	96
		実受験者数	—	—	92	92
		合格者数	—	—	52	52
第42回	H26. 10. 1	受験者数	—	70	—	70
		実受験者数	—	64	—	64
		合格者数	—	28	—	28
第75回	H27. 2. 18	受験者数	—	—	76	76
		実受験者数	—	—	68	68
		合格者数	—	—	31	31
第42回	H27. 2. 18	受験者数	28	—	—	28
		実受験者数	27	—	—	27
		合格者数	2	—	—	2
合計		受験者数	28	70	172	270
		実受験者数	27	64	160	251
		合格者数	2	28	83	113
		年度平均合格率	7.4%	43.8%	51.9%	

[年間受験者数前年度比 85.4%]

(エ) 日商PC (文書作成)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時施行	受験者数	—	20	40	—	60
		合格者数	—	10	32	—	42
合計		受験者数	—	20	40	—	60
		合格者数	—	10	32	—	42
		年度平均合格率	—	50.0%	80.0%	—	

[年間受験者数前年度比 750.0%]

## (カ) 日商PC（データ活用）

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時施行	受験者数	2	22	24	—	48
		合格者数	0	14	19	—	33
合計		受験者数	2	22	24	—	48
		合格者数	0	14	19	—	33
		年度平均合格率	0%	63.6%	79.2%	—	

[年間受験者数前年度比 685.7%]

## (カ) 電子会計実務

回次	実施年月日	人数内訳	上級	中級	初級	合計
	随時施行	受験者数		1	—	1
		合格者数	—	1	—	1
合計		受験者数	—	1	—	1
		合格者数	—	1	—	1
		年度平均合格率	—	100.0%	—	

[年間受験者数前年度比 16.7%]

## (キ) EC実践能力

平成26年度の実績はなかった。

## (ク) 福祉住環境コーディネーター

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第32回	H26. 7. 6	受験者数	—	55	74	129
		実受験者数	—	47	71	118
		合格者数	—	15	54	69
第33回	H26. 11. 23	受験者数	11	80	98	189
		実受験者数	8	72	91	171
		合格者数	1	34	59	94
合計		受験者数	11	135	172	318
		実受験者数	8	119	162	289
		合格者数	1	49	113	163
		年度平均合格率	12.5%	41.2%	69.8%	

[年間受験者数前年度比 113.6%]

## (ケ) カラーコーディネーター

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第36回	H26. 6. 15	受験者数	—	11	33	44
		実受験者数	—	10	29	39
		合格者数	—	7	21	28

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第37回	H26. 11. 30	受験者数	9	14	54	77
		実受験者数	7	14	52	73
		合格者数	0	3	34	37
合計		受験者数	9	25	87	121
		実受験者数	7	24	81	112
		合格者数	0	10	55	65
		年度平均合格率	0%	41.7%	67.9%	

[年間受験者数前年度比 105.2%]

(ロ) ビジネス実務法務

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第35回	H26. 6. 29	受験者数	—	22	47	69
		実受験者数	—	19	43	62
		合格者数	—	8	22	30
第36回	H26. 12. 7	受験者数	4	36	61	101
		実受験者数	2	32	57	91
		合格者数	0	5	25	30
合計		受験者数	4	58	108	170
		実受験者数	2	51	100	153
		合格者数	0	13	47	60
		年度平均合格率	0%	25.5%	47.0%	

[年間受験者数前年度比 104.9%]

(ハ) 環境社会（e c o）検定

回次	実施年月日	人数内訳	級なし	合計
第16回	H26. 7. 27	受験者数	100	100
		実受験者数	86	86
		合格者数	40	40
第17回	H26. 12. 14	受験者数	110	110
		実受験者数	96	96
		合格者数	47	47

回次	実施年月日	人数内訳	級なし	合計
合計		受験者数	210	210
		実受験者数	182	182
		合格者数	87	87
		年度平均合格率	47.8%	

[年間受験者数前年度比 83.7%]

## イ 販売士資格更新講習会

実施年月日	2級	3級	計
H27. 2.12	43人		43人
H27. 2.13	43人	69人	112人
合計	86人	69人	155人

平成26年度は、2級・3級合わせて延べ155人が受講、対前年度比126.0%であった。

## (8) 相談・指導・斡旋等

### ア 不動産鑑定相談

売買や相続発生時の資産評価、事業資金借入申込時の担保評価など、中小企業者等が抱える不動産全般についての諸問題に対し、(公社)栃木県不動産鑑定士協会と共催により無料相談を実施した。

(ア) 実施日 平成26年5月14日(水)、8月6日(水)、11月12日(水)

平成27年2月4日(水)(全4回)

午後1時30分～午後4時30分開設

(イ) 会場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 (公社)栃木県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士 森田 信也 氏他7人

(エ) 利用者 3件

#### 本事業により得られた成果

不動産鑑定士より専門的なアドバイスを与えることにより、不動産を有効に活用した事業経営を支援することができた。

### イ 知的財産権相談(1日知財窓口)

特許庁の「知財総合支援窓口」(委託先(公財)栃木県産業振興センター)を活用し、主に宇都宮市内の事業所等を対象として、知的財産権に関する無料相談を実施した。

(ア) 期 間 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)(原則毎月第3金曜日)  
午後1時30分～午後4時30分開設

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁理士 藤掛 宗則 氏 他2人

(エ) 利用者 24件

本事業により得られた成果

知的財産権の周知と、企業における戦略的取得、権利活用等各種相談に対応することができた。

### ウ 弁理士知財相談（発明相談事業）

工業振興の一環として、発明等の普及を図ることを目的に、特許、実用新案、商標、意匠登録等に関する無料相談を実施した。

(ア) 期 間 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)(原則毎月第1金曜日)  
午後1時30分～午後4時30分開設

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁理士 山田 毅彦 氏 他2人

(エ) 利用者 23件

本事業により得られた成果

特許・実用新案等の知的財産権に係るさまざまな制度の普及及び申請に関する適正化の指導に寄与することができた。

### エ 法律相談

主に宇都宮市内の事業所等の法的トラブル（PL法関係、売掛金の回収、不渡り手形の処理方法等）に対処する無料相談を実施した。

(ア) 期 間 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)(原則毎月第2火曜日)  
午後1時30分～午後4時30分開設

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁護士 阪口 勉 氏 他3人

(エ) 利用者 22件

本事業により得られた成果

事業所等のさまざまな法的トラブル・相談事に対し、その対処法や解決策を提供することができた。

## オ 税務相談

小規模事業者の税に対する課題解決を図るため、税理士による無料相談を実施した。

- (ア) 期 間 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室
- (ウ) 内 容 小規模事業者を対象とした税務相談(土地の売買にかかる価額、税率、契約等について)
- (エ) 利用者 3件

### 本事業により得られた成果

土地の売買にかかる価額、税率、契約等についての相談に対し、専門家による適切な指導により、課題解決を図る一助となることができた。

## カ 納税相談

確定申告期間の2日間、個人会員事業所を対象に、税理士による事業に係る所得税や消費税の決算書及び確定申告書の作成指導を無料で実施した。

- (ア) 期 間 平成27年3月2日(月)、3日(火)  
午前9時～午後4時
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 大会議室
- (ウ) 相談員 関東信越税理士会宇都宮支部派遣税理士 各日2人
- (エ) 利用者 11件

### 本事業により得られた成果

所得税や消費税の確定申告書等の作成についてアドバイスを行い、相談者の納税事務負担の軽減と税務知識の習得を支援することができた。

## キ 決算代行

個人事業主を対象に、納税事務の負担軽減を目的として、主に事業に係る所得税や消費税の決算書及び確定申告書の作成指導を有料で実施した。

- (ア) 期 間 平成27年1月26日(月)～3月16日(月)
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 事務所
- (ウ) 相談員 当商工会議所経営指導員及び経営支援員
- (エ) 利用者 235件

### 本事業により得られた成果

所得税や消費税の決算書及び確定申告等の作成を支援することで、個人事業主の納税事務負担の軽減とともに税務知識の習得を図り、年間の事業活動を数値として具体化することで、より実践的な経営指導を行うことができた。

## ク 消費税転嫁対策窓口相談等事業

消費税増税に伴い、消費税の価格転嫁は、中小企業・小規模事業者にとっての最重要課題となっており、円滑かつ適正な価格転嫁ができるよう、窓口・巡回等において相談に応じた。

(ア) 巡回・窓口相談件数

巡回相談	2, 638件
窓口相談	347件

(イ) セミナーの開催

開催日	場 所	内 容 (テーマ)	講 師	参加者
H26. 5. 26	商工会議所 大会議室	0円で8割をリピーターにする 集客術	(株)リピーツ 代表取締役 一圓 克彦 氏	30人
H26. 6. 24	鬼怒川温泉ホテル 会議室	消費税増税に伴う個店対応のポイ ント	(有)情報ビジネスコン サルタント 代表取締役 矢口 季男 氏	14人
H26. 7. 2	商工会議所 常議員会室	商売繁盛の基本 ～消費税がアップしても人が集 まる声・心・行動とは～	(有)榊井論平事務所 代表 榊井論平	20人
H26. 10. 21	(株)東武宇都宮百貨 店 バンケットル ーム	消費税引き上げを乗り切るSN S活用	ジャイロ総合コンサ ツティング(株) セミナー事業部長 渋谷 雄大 氏	24人
H26. 11. 26	道の駅うつのみや ろまんちっく村 研修室	中堅社員ブラッシュアップ塾	(有)エファ 代表取締役 菊池 理恵 氏	23人
H27. 1. 21	ホテルニューイタ ヤ	隠れたチャンピオン企業	(株)ダヴィンチ・ブレ インズ 代表取締役 下川 眞季 氏	32人
H27. 2. 17	宇都宮東武ホテル グランデ 会議室	劇団四季で主役を務めた伝達の プロが教える 人を動かし成果 をつくる伝わる技術	人材育成トレーナー 代表 佐藤 正樹 氏	48人
H27. 2. 26	ホテルニューイタ ヤ	“消費税増税”に打ち勝つ！ ～増税を“チャンスに変えて、自 社を伸ばす”実践ポイント～	ビジネス・コア・コ ンサルティング 代表 坂本 篤彦 氏	22人

### 本事業により得られた成果

平成26年4月に消費税が引き上げられ価格転嫁がスムーズに図れているか、また、消費税増

税による売上減少対策など個々の課題に対し相談・支援をし、中小・小規模事業者の取り組みについての実態を把握するとともに、セミナーを開催することにより、情報提供及び広報・周知することができた。

## ケ WEB経営相談

小規模事業者等経営基盤の安定や創業希望者への支援を図るため、いつでも相談できる「WEB経営相談」を開設し経営相談の利便性向上と会員サービスの一環として実施した。

(ア) 期 間 平成26年4月1日（火）～平成27年3月31日（火）

(イ) 相談員 当商工会議所職員

(ウ) 相談件数 5件

(エ) 相談内容 税務 1件、創業4件

### 本事業により得られた成果

各種相談に応じて、迅速かつ適切な対応を心がけることができた。また、多様化する経営指導ニーズに的確に対応するための職員のスキルアップにも繋がった。

## コ 創業補助金

地域の需要や雇用を支える事業や海外市場獲得を念頭とした事業を興す起業・創業や、既に事業を営んでいる中小企業・小規模事業者の後継者が先代からの事業を受け継いだ場合などに、業種転換や新事業・新分野に進出する第二創業を支援するため、創業等に要する経費の一部を助成（補助）するもので、認定支援機関として申請に必要な事業計画確認書の発行や事業計画書の書き方などアドバイスし、創業の支援を行った。

(ア) 補助対象者

a 新たに創業する者：平成27年3月2日以降に創業する者であり、補助事業完了日までに開業または会社（株式会社、合同会社、合名会社、合資会社、企業組合、NPO法人など）を設立するもの。

b 第二創業を行う者：個人事業主、会社であり、平成27年3月2日の6カ月前の日（平成26年9月3日）から、平成27年9月1日かつ補助事業期間完了日までの間に事業承継を行うもの。また、平成27年3月2日から補助事業期間完了日までに既存事業以外の新事業を開始すること。

(イ) 補助内容

a 「創業」「第二創業」補助率 補助対象経費の2/3以内

b 補助上限額 100万円以上～200万円以内（第二創業において、既存事業を廃止する場合は、廃止費用として800万円）

(ウ) 事業実施期間

交付決定日から平成27年11月15日まで

本事業により得られた成果

補助金を希望する創業予定者に対し、経営指導を踏まえた「事業計画確認書」を6件作成し、創業支援を行うことができた。

**サ 小規模事業者持続化補助金**

人口減少や高齢化などによる地域の需要の変化に応じた持続的な経営に向けた取り組みを支援し、地域の原動力となる小規模事業者の活性化を図るため、持続的な経営に経営計画に基づく、小規模事業者の地道な販路開拓等の取り組みに必要とする経費の一部を補助するもので、認定支援機関として申請に必要な事業計画書の作成支援や事業計画確認書の発行を行った。

(ア) 補助対象者

小規模事業者（従業員が製造・建設業等は20人以下、商業サービス業は5人以下、ただし宿泊・娯楽業は20人以下）

(イ) 補助対象事業

a 平成25年度補正予算分

(a) 販路開拓等のための事業

(b) 雇用を増加させる取組み

b 平成26年度補正予算一次締切分

(a) 販路開拓等のための事業

(b) 雇用を増加させる取組み又は処遇改善等

(c) 買い物弱者対策事業

(ウ) 補助内容（補助対象経費の2/3以内）

a 平成25年度補正予算分

(a) 販路開拓等のための事業 上限50万円

(b) 雇用を増加させる取組み 上限100万円

b 平成26年度補正予算一次締切分

(a) 販路開拓等のための事業 上限50万円

(b) 従業委員の新規採用又は処遇改善等 上限100万円

(c) 買い物弱者対策事業 上限100万円

本事業により得られた成果

販路開拓等について、小規模事業者と当商工会議所が一体となって事業計画書を作成し、その計画の実行までの確認をすることにより、持続的発展を支援することができた。

**(9) 経営改善普及事業**

## ア 経営安定特別相談室

倒産の恐れのある中小企業から事前に相談を受け、倒産を未然に防止するための方策を講じ、また倒産防止が困難とみられる企業には円滑な整理を図るための相談・指導事業を行った。

(ア) 構 成 員 商工調停士1人、弁護士1人、中小企業診断士5人

(イ) 商工調停士

氏 名	役職名
仲山 親雄	ナック・ワース・プロ(有) 代表取締役 一般社団法人栃木県中小企業診断士会 会長

(ウ) 相談件数

製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	その他	合 計
2件(1社)	8件(2社)	4件(1社)	2件(1社)	4件(2社)	0件	20件(7社)

### 本事業により得られた成果

受注販売等の不振による売上減少などで資金繰りが悪化している企業7社に対し、12回の窓口相談と8回の専門相談員等の派遣を実施し、経営改善・円滑な整理等を行い、相談室としての指導効果が得られた。

## イ 巡回・窓口相談指導

(ア) 巡回指導件数

a 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金 融	税 務	労 働	取 引	環境対策	その他	計 (回)
製造業	0	236	0	12	17	28	0	4	317	614
建設業	0	202	0	22	12	41	0	15	469	760
小売業	0	681	0	34	60	50	0	0	845	1,670
卸売業	0	161	0	12	15	18	1	2	225	434
サービス業	0	569	0	32	36	66	0	17	780	1,500
その他	0	166	1	25	7	12	0	0	174	385
計	0	2,015	1	137	147	215	1	38	2,809	5,363

b 経営支援員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	0	15	0	0	1	4	0	0	35	55
建設業	0	12	0	0	0	2	0	0	56	70
小売業	0	129	0	1	2	8	0	0	85	225
卸売業	0	30	0	0	0	3	0	0	56	89
サービス業	0	63	0	0	1	8	0	0	93	165
その他	0	22	0	0	1	0	1	0	18	42
計	0	271	0	1	5	25	1	0	343	646

(イ) 窓口指導件数

a 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	0	72	0	19	22	5	1	6	45	170
建設業	1	121	0	49	54	24	0	13	46	308
小売業	2	223	0	60	112	13	0	3	74	487
卸売業	0	43	0	19	15	0	0	0	25	102
サービス業	2	273	0	66	95	38	1	22	122	619
その他	1	97	0	18	30	16	0	1	39	202
計	6	829	0	231	328	96	2	45	351	1,888

b 経営支援員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	0	15	0	4	8	3	0	0	3	33
建設業	1	22	0	6	36	12	0	0	4	81
小売業	4	120	0	5	58	8	0	0	6	201
卸売業	0	5	0	4	8	1	0	0	0	18
サービス業	2	72	0	12	58	14	0	0	9	167
その他	1	37	0	4	12	9	0	0	2	65
計	8	271	0	35	180	47	0	0	24	565

## ウ 創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）

### (ア) 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計（回）
巡回指導	0	6	0	0	0	0	0	0	2	8
窓口指導	2	87	0	28	17	1	0	0	12	147
計	2	93	0	28	17	1	0	0	14	155

### (イ) 経営支援員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計（回）
巡回指導	0	9	0	0	0	0	0	0	0	9
窓口指導	0	45	0	3	17	0	0	0	13	78
計	0	54	0	3	17	0	0	0	13	87

## エ 講習会等の開催による指導

### (ア) 集団指導の事項別実施回数、対象人数

#### a 経営指導員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	20	0	0	18	0	0	0	0	38回
0	377	0	0	108	0	0	0	0	485人

#### b 経営支援員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	0	0	0	18	0	0	0	0	18回
0	0	0	0	110	0	0	0	0	110人

### (イ) 個別指導の事項別実施回数、対象人数

#### a 経営指導員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	0	0	0	4	0	0	0	3	7回
0	0	0	0	11	0	0	0	4	15人

b 経営支援員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	0	0	0	3	0	0	0	37	40回
0	0	0	0	3	0	0	0	70	73人

(ウ) 講習会等の開催状況

a 集団指導

総括表

事業名	回数	出席者数(人)
初級簿記講座	34	204
消費税転嫁対策セミナー	7	181
創業スクール	10	135
その他	5	75
合計	56	595

個別表

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
5	26	消費税転嫁対策セミナー	リピーター創出専門コンサルタント 代表 一圓克彦	30
6	3	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
6	6	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
6	10	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
6	11	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
6	13	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
6	24	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
6	24	消費税転嫁対策セミナー	(有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 矢口 季男	14
6	25	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
7	1	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
7	2	消費税転嫁対策セミナー	(有)榊井論平事務所 代表取締役 榊井 論平	20
7	4	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
7	8	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
7	11	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
7	15	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
7	18	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
7	23	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
7	25	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
7	29	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
8	1	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
8	5	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
8	6	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	7
8	19	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	5
8	22	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	4
8	26	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
8	29	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	5
9	2	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	6
9	5	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	5
9	7	宇都宮・日光地域創業セミナー	(株)エイチ・エー・エル 副代表 太田 啓治 焼いも職人 鈴木 朗	27
9	9	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	5

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
9	12	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	5
9	16	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	4
9	24	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	5
9	26	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	4
9	30	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	6
10	3	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	5
10	7	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	6
10	10	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	6
10	11	宇都宮・日光地域創業スクール (第1回)	中小企業診断士 仲 山 親 雄 中小企業診断士 田 中 義 博	14
10	11	宇都宮・日光地域創業スクール (第2回)	中小企業診断士 半 田 富 男 なっちゃんママの焼菓子 石川 陽子	14
10	12	宇都宮・日光地域創業スクール (第3回)	中小企業診断士 岡 野 清 中小企業診断士 田 中 義 博	15
10	12	宇都宮・日光地域創業スクール (第4回)	中小企業診断士 青 山 直 子 中小企業診断士 山 下 典 江	14
10	18	宇都宮・日光地域創業スクール (第5回)	中小企業診断士 上 邑 芳 和 中小企業診断士 山下典江、青山直子	11
10	18	宇都宮・日光地域創業スクール (第6回)	中小企業診断士 江 田 彰	13
10	19	宇都宮・日光地域創業スクール (第7回)	行政書士 安 野 光 宣 社会保険労務士 田 中 義 博	15
10	19	宇都宮・日光地域創業スクール (第8回)	(株)ウイステリアコンパス 代表取締役 齋 藤 秀 樹	15
10	21	消費税転嫁対策セミナー	ジャイロ総合コンサルティング(株) 渋谷 雄 大	24
10	25	宇都宮・日光地域創業スクール (第9回)	中小企業診断士 野崎 芳信、尾野 哲 中小企業診断士 関 悟、小峰 俊雄	12
10	25	宇都宮・日光地域創業スクール (第10回)	中小企業診断士 上 邑 芳 和 山 下 典 江、青 山 直 子	12

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
10	30	中小企業会計啓発・普及セミナー	(一社)日本経営士会栃木県会 経営士 渡邊勝弘	8
11	6	中小企業会計啓発・普及セミナー	(一社)日本経営士会栃木県会 経営士 堀川孝	6
11	26	消費税転嫁対策セミナー	(有)エファ 代表取締役 菊池理恵	23
1	21	宇都宮機械工業会 新年講演会	(株)ダヴィンチ・ブレインズ 代表取締役 下川真季	20
2	17	消費税転嫁対策セミナー	人材育成トレーナー 佐藤政樹	48
2	26	消費税転嫁対策セミナー	ビジネス・コア・コンサルティング 代表 坂本篤彦	22
3	19	創業支援交流会	(有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 矢口季男	14

b 個別指導

総括表

事業名	回数	出席者数(人)
弁理士知財相談	12	25
法律相談	12	22
納税相談	4	11
税務相談	3	3
1日知財窓口	12	24
不動産鑑定相談	4	3
合計	47	88

個別表

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
4	4	弁理士知財相談	弁理士 上吉原 宏	4
4	8	法律相談	弁護士 阪口 勉	2
4	18	1日知財窓口	栃木県産業振興センター知財相談員 山内 通秀	0
4	23	税務相談	税理士 板垣 弘一	1

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
5	2	弁理士知財相談	弁理士 平山俊夫	2
5	13	法律相談	弁護士 阿久津正巳	3
5	14	不動産鑑定相談	不動産鑑定士 森田信也、伊矢野忠寿	1
5	16	1日知財窓口	弁理士 角田成夫	3
6	6	弁理士知財相談	弁理士 上吉原宏	1
6	10	法律相談	弁護士 菊池昭吾	1
6	20	1日知財窓口	栃木県産業振興センター知財相談員 山内通秀	0
7	4	弁理士知財相談	弁理士 平山俊夫	2
7	8	法律相談	弁護士 阪口勉	2
7	18	1日知財窓口	栃木県産業振興センター知財相談員 山内通秀	0
8	1	弁理士知財相談	弁理士 上吉原宏	0
8	6	不動産鑑定相談	不動産鑑定士 遠藤圭一、坂上真佐彦	2
8	12	法律相談	弁護士 増子孝徳	2
8	15	1日知財窓口	弁理士 藤掛宗則	3
8	22	税務相談	税理士 小口秀一	1
9	5	弁理士知財相談	弁理士 平山俊夫	2
9	9	法律相談	弁護士 菊池昭吾	0
9	19	1日知財窓口	栃木県産業振興センター知財相談員 山内通秀	0
10	3	弁理士知財相談	弁理士 山田毅彦	2
10	14	法律相談	弁護士 阪口勉	3
10	17	1日知財窓口	弁理士 上吉原宏	2
11	7	弁理士知財相談	弁理士 平山俊夫	2
11	11	法律相談	弁護士 阿久津正巳	2
11	12	不動産鑑定相談	不動産鑑定士 茂垣雅徳、高橋賢	0
11	21	1日知財窓口	弁理士 藤掛宗則	3

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
12	5	弁理士知財相談	弁理士 山田 毅彦	3
12	9	法律相談	弁護士 菊池 昭吾	1
12	19	1日知財窓口	弁理士 上吉原 宏	3
1	9	弁理士知財相談	弁理士 平山 俊夫	1
1	13	法律相談	弁護士 阪口 勉	1
1	16	1日知財窓口	栃木県産業振興センター知財相談員 山内 通秀	4
2	4	不動産鑑定相談	不動産鑑定士 深澤 昌治、池末 宏行	0
2	4	税務相談	税理士 島田 訓明	1
2	6	弁理士知財相談	弁理士 山田 毅彦	4
2	10	法律相談	弁護士 増子 孝徳	4
2	20	1日知財窓口	弁理士 上吉原 宏	3
3	2	納税相談	税理士 中村 芳雄	2
3	2	納税相談	税理士 古橋 鋭郎	2
3	3	納税相談	税理士 中村 克己	3
3	3	納税相談	税理士 山田 信幸	4
3	6	弁理士知財相談	弁理士 平山 俊夫	2
3	10	法律相談	弁護士 菊池 昭吾	1
3	14	1日知財窓口	栃木県産業振興センター知財相談員 山内 通秀	3

(定例専門相談)

専門相談名	開設日(原則)	開設日数	相談件数	設置年月
弁理士知財相談	毎月第1金曜日	12日	25件	昭和32年1月
法律相談	毎月第2火曜日	12日	22件	昭和55年4月
税務相談	随時	3日	3件	平成7年4月
1日知財窓口	毎月第3金曜日	12日	24件	平成23年4月
不動産鑑定相談	5・8・11・2月第2水曜日	4日	3件	平成24年5月

## オ 小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）

小規模事業者を対象に、当商工会議所の経営指導を受けて経営や技術の改善を図るための資金を無担保・無保証人、低金利で融資する国の特別貸付で、貸付限度額が平成26年4月より1,500万円から2,000万円となり、貸付期間運転資金7年以内（据置期間1年以内）、設備資金10年以内（据置期間2年以内）の制度内容の拡充措置が継続された。

また、マル経融資の設備資金貸付について、借入当初2年間（東日本大震災に係る特定被災区域において雇用の維持又は拡大を伴う設備投資を行う場合は完済までの期間）の貸付利率が0.5%低減される設備資金貸付利率特例制度が拡充措置が継続された。

さらに東日本大震災に対処した災害マル経融資では、直接又は間接的に被害（風評被害、計画停電、自粛による被害等は含まれない）を受け、かつ、被害証明書等の提出が可能な方または小規模事業者再建支援方針等に沿った事業を行う方を対象に、一般マル経融資とは別枠で貸付限度額1,000万円、貸付利率が貸付日から当初3年間、貸付期間5年の公庫基準利率から1.2%低減され、3年経過後は貸付期間5年の公庫基準利率0.3%低減の制度内容の拡充措置が継続された。

なお、小規模事業者の資金需要に対して迅速な対応に努めるため、小規模事業者経営改善資金融資制度審査会を月3回開催した。

### (ア) マル経融資の取扱状況

(単位：万円)

推 薦			決 定			資金使途別内訳（決定分）			
						運 転		設 備	
件数	金額	審査会	件数	金額	平均値	延件数	金額(%)	延件数	金額(%)
68 (136.0)	36,630 (134.9)	33回	68 (136.0)	36,630 (134.9)	539	62	82.5	18	17.5

注) ( ) 内の数値は、対前年度比 (%) である。

### (イ) マル経融資の業種別内訳（決定分）

(単位：万円)

製 造 業			卸 売 業			小 売 業			サービスマ業		
件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%
7	5,050	10.3	4	3,180	5.9	18	8,760	26.5	15	8,060	22.1
建 設 業			そ の 他			合 計					
件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%			
19	7,430	27.9	5	4,150	7.4	68	36,630	100.0			

(ウ) マル経融資の金利等の推移

(単位：%)

年月日	政府系 基準金利	マル経金利	長期 プライムレート	財投金利 (元利均等5年 償還据置無)	基準金利 (公定歩合)
26. 4. 9	1.4~2.8	1.45	1.20	0.20	0.30
26. 5.16	1.4~2.6	↓	↓	↓	↓
26. 6.11	1.4~2.9	↓	↓	↓	↓
26. 7.11	1.4~2.8	↓	↓	↓	↓
26. 8.13	↓	↓	↓	↓	↓
26. 9.10	↓	↓	↓	↓	↓
26.10.10	1.3~2.8	1.35	1.15	0.10	↓
26.11.13	1.3~2.7	↓	↓	↓	↓
26.12.10	↓	↓	↓	↓	↓
27. 1.15	1.3~2.6	↓	↓	↓	↓
27. 2.12	1.3~2.7	↓	↓	↓	↓
27. 3.11	1.3~3.1	↓	↓	↓	↓

注) 表中の「↓」は、変更なしという意味である。

本事業により得られた成果

マル経融資の利用者拡大を図るため、当商工会議所の小規模事業者会員あてDMの発送や、当商工会議所会報誌や青色申告会報誌にチラシ折込みをするなどマル経融資の再利用勧奨を行ったほか、日本政策金融公庫と連携して年2回（7月・11月）の一日公庫の開催した。

また、当商工会議所が実施する経営支援施策の利用を案内するため、経営支援ガイド2014を2,000部作成・配布し、経営改善普及事業の実効性の確保を図った。

本制度の利用実績数は、年々減少傾向であったが、平成26年度より増加に転じた。

なお、中期事業計画の成果目標（推薦件数70件）に対する実績は97.1%で、目標には至らなかった。

**カ 記帳代行・記帳継続指導**

指導内容	回数	事業所数	経営支援員数
記帳代行	68	8	2人
記帳継続指導	406	130	

本事業により得られた成果

記帳代行8事業所、記帳継続指導130事業所に対して、各種帳簿の記帳について継続的に指導することにより、自計可能となるように小規模企業の記帳能力の向上が図られた。

## キ 経営・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）

小規模企業等の経営・技術基盤の強化を図るため、各分野の専門家（エキスパート）を登録し、小規模事業所に無料で派遣することにより経営指導を行った。

(ア) 県内商工会議所指導実施件数 74件

〔内訳〕	栃木商工会議所	5件
	宇都宮商工会議所	14件
	足利商工会議所	9件
	鹿沼商工会議所	13件
	小山商工会議所	5件
	日光商工会議所	12件
	大田原商工会議所	5件
	佐野商工会議所	6件
	真岡商工会議所	5件

〔業種別相談件数内訳〕

業 種	件 数
小 売 業	33件
製 造 業	10件
建 設 業	8件
サービ業	20件
卸 売 業	2件
そ の 他	1件
合 計	74件

(イ) 登録専門家数 160人

### 本事業により得られた成果

小規模事業者等からの相談に対してエキスパートを派遣し、経営課題に具体的な改善提案を与え、企業経営の改善に寄与することができた。指導内容は、経営全般が最も多く33件、次いで新事業展開に関する相談11件、販売促進指導11件、創業5件、情報化4件、税務3件、労務3件、法務3件、知的財産権1件であった。

## ク 県内商工会議所経営指導員等研修会

県内9商工会議所経営指導員及び経営支援員等を対象として、資質の向上を図るため、当商工会議所が幹事商工会議所として下記研修会を開催した。

実施日	時間	コース	テーマ	講師	出席者(人)
H26. 6. 18 (第1回)  6. 25 (第2回)	10:00 }	一般コース	① 平成26年度中 小企業施策	① 栃木県産業労働観 光部経営支援課	(第1回) 57
	12:00		② 小規模事業者 経営改善資金 (マル経融資) の動向と制度変 更のポイント	② (株)日本政策金融公 庫宇都宮支店 国民 生活事業 融資第二 課長 稲田 満 氏	
	13:00 }		各種補助金の概 要とポイント	(株)エイチ・エーエル 取締役副代表 太田 啓治 氏	
H26. 7. 2	10:00 }	特別コース	開業後の経営実 務チェックポイン ト	中小企業診断士六角明 雄事務所 六角 明雄 氏	44
	13:00 }		新規客から固定 客へ『成果の出る プロモーションの 作り方』	reface 代表 中村 佳織 氏	
H26. 7. 16	10:00 }	特別コース	ソーシャルメデ ィアを有効活用～ 販路開拓へ繋げる 秘訣～	ホームページコンサル タント永友事務所 代表 永友 一朗 氏	36
	13:00 }		今こそ見せる中 小企業の底力“進 化するモノづく り”隠れたチャン ピオン企業	(株)ダヴィンチ・ブレインズ 代表取締役 下川 眞季 氏	
H26. 8. 6	10:00 }	特別コース	消費税がアップ しても、売上を2 倍にする4つの法 則	(株)コンパス 代表取締役 鈴木 進介 氏	40
	13:00 }		誰が社長の椅子 に座るのか！事例 にみる事業承継	(株)経営科学研究所 代表取締役 初鹿野 浩明 氏	

実施日	時間	コース	テーマ	講師	出席者(人)
H26. 8. 20	10:00 }	特別コース	自ら「考え」「働きかける」力を育てる！“紙1枚で見える化”仕事術	1 sheet Genius 代表 浅田 すぐる 氏	52
	13:00 }		成功させる！農商工連携	(株)エイガアル 代表 伊藤 淳子 氏	
H26. 9. 3	10:00 }	特別コース	儲けた利益は“どこへ”消えたのか？～決算書から利益アップの要素を学ぶ～	OAG 税理士法人埼玉 所長 星 叡 氏	41
	13:00 }		自立型社員となるための問題解決思考法	大谷更生総合研究所 代表 大谷 更生 氏	

#### 本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等が、経営改善普及事業に必要な実務及び専門的な知識を習得し、小規模事業者の多様化する経営指導ニーズに的確に対応できるためのカリキュラム(経営指導員一人当たり年間20時間受講)により実施し、経営支援のための知識・情報の習得に繋げることができた。

#### ケ 県内商工会議所経営指導員等技術研修会

県内9商工会議所の経営指導員等を対象に、小規模事業者の専門性や高度化および多様化する経営課題に実践的に対応するための知識や技術力のレベルアップを図るため、当商工会議所が幹事商工会議所として県商工会議所連合会と共催により、下記の研修会を開催した。

#### 《事業承継部門》

開催日時	テーマ	講師	出席者(人)
H26. 9. 10 (10:00～18:00) }	事業承継についての事例課題	(株)UI 志援コンサルティング 代表取締役 伊藤 一嘉 氏 中小企業診断士 小高 記美子 氏	11
H26. 9. 11 (8:30～12:00)			

《農商工連携部門》

開催日時	テーマ	講師	出席者(人)
H26. 9. 18 (10:00～18:00) }	6次化を含めた農商工連携についての事例課題	須田経営相談所 代表 須田 秀規 氏 ナック・ワース・プロ (有) 代表取締役 仲山 親雄 氏	11
H26. 9. 19 (8:30～12:00)			

本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等の経営改善普及事業に必要な専門的知識や技術力の習得とともに、グループ討議を通じて意見集約能力やプレゼンテーション能力の向上を図ることができた。

**コ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業**

県内9商工会議所共同により、商工会議所が行う各種事業の施策普及を図るため、平成26年度は、足利商工会議所が幹事商工会議所として事業案内パンフレットを作成した。

(ア) 平成26年度企画広報推進会議の開催

日 時 平成26年4月17日(木) 午後2時～午後3時30分

場 所 (一社)栃木県商工会議所連合会 会議室

議 題 平成26年度施策普及に係るパンフレット等の原案検討について

出席者 10人(県内商工会議所担当職員)

(イ) 作成部数 9, 300部

栃木商工会議所	600部
宇都宮商工会議所	2,700部
足利商工会議所	1,200部
鹿沼商工会議所	700部
小山商工会議所	1,000部
日光商工会議所	1,200部
大田原商工会議所	800部
佐野商工会議所	600部
真岡商工会議所	500部

### 本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等が、窓口相談、会員巡回指導等において、経営改善普及事業等の推進を図るために事業案内パンフレット9,300部を作成・配布を行い、施策普及に努めることができた。

## (10) 受託事業

### ア 栃木県中小企業再生支援協議会事業

産業競争力強化法第127条にもとづく認定支援機関である当商工会議所は、再生の可能性と意欲を有する県内中小企業に対し、県内経済団体・金融機関・関係団体等との連携を図り、多種多様な事業内容や地域特有の課題を持つ中小企業の特性を踏まえ、きめこまかな再生支援事業を実施した。

本年度は、「中小企業金融円滑化法の最終延長を踏まえた中小企業の経営支援のための政策パッケージ（平成24年4月20日発）」の最終年度にあたり、金融機関のコンサルティング能力の発揮や自主的な条件変更対応、またアベノミクスの効果により景気回復は見られるものの、本県中小企業・小規模事業者への波及は一部にとどまっている。

リーマンショックや東日本大震災の影響から売上回復をみせる中小企業・小規模事業者は増加したが、円安による原材料等仕入コストの上昇や電気料金等エネルギーコストの上昇に対し、単価引き上げが交渉難航しているケースが多く、業種を問わず外部環境は依然として厳しい状況にある。

このような中、前年度に引き続き、中小企業再生支援協議会機能強化事業（独立行政法人中小企業基盤整備機構委託事業）を活用し、地元中小企業診断士会との連携のもと1.5次対応を大幅に実施し、県内金融機関への施策利用を促すことにより、本年度の目標再生計画策定支援完了件数100件に対し102件の実績をあげ、目標は達成することができた。

#### a 個別支援業務の実施

再生支援業務者が個別企業の相談及び再生計画書の策定支援を実施した。相談件数は、77社、77件（累計963社、1,544件）であり、このうち103社（累計523社）の再生計画策定を支援し、102社（累計488社）の支援が完了した。

#### b 支援体制

支援業務者に統括責任者1人、統括責任者補佐12人を配置した。また、外部支援専門家に弁護士、公認会計士、中小企業診断士等70人を登録した。

#### c 全体会議

##### 第1回

(a) 開催日時 平成26年6月17日（火）午後2時～午後3時30分

- (b) 開催場所 宇都宮商工会議所常議員会室
- (c) 議 題 平成25年度活動報告について  
平成26年度栃木県中小企業再生支援協議会事業計画（案）について
- (d) 説明事項 栃木県経営改善支援センターについて  
全国の再生支援協議会の活動状況について（中小企業再生支援全国本部）
- (e) 出席者 委員・オブザーバー20人 随員3人 / 関係機関1人  
栃木県中小企業再生支援協議会13人  
認定支援機関（宇都宮商工会議所）5人

d 関係機関との連携・普及活動

業務の円滑な推進を図るため、再生支援機関、金融機関等との情報交換会、連絡調整会議等を実施した。

- (a) 栃木県、(株)足利銀行、(株)栃木銀行、栃木県信用保証協会への月例訪問（12回）
- (b) (株)足利銀行、(株)栃木銀行、栃木県信用金庫協会、栃木県信用保証協会との情報交換会（各1回）
- (c) 県内金融機関への連携強化訪問（16回）
- (d) 栃木県信用保証協会への連携強化訪問（46回）
- (e) とちぎ中小企業支援ネットワーク会議（2回）、幹事会（2回）
- (f) 栃木県弁護士会との情報交換（1回）
- (g) 一般社団法人栃木県診断士会との情報交換（1回）
- (h) 栃木県士業交流会への参加（1回）
- (i) 税理士団体会議への参加（7回）
- (j) 地域経済活性化支援機構との情報交換（1回）
- (k) 中小企業再生支援全国本部との情報交換（6回）

e 広報活動

- (a) 協議会チラシ30,000枚・ポスター500枚を作成し、協議会構成16団体、県内9商工会議所、金融機関及び県商工会連合会を通じ35商工会に配布した。
- (b) 新聞紙面による広告を1回実施した。
- (c) 宇都宮商工会議所会報「天地人」11月号裏表紙広告及び毎月記事掲載を実施した。
- (d) 県内商工会議所統一パンフレット9,300部に掲載し、県内中小企業へ配布した。

本事業により得られた成果

平成15年3月設置以降、累計で963社からの窓口相談に応じ、523社の再生計画策定を支援し、そのうち488社の再生計画策定が完了した。これにより20,315人の雇用を確保することができた。

また、平成25年3月8日から経営改善・資金繰り相談窓口を設置し、本年度は11件（累計33件）の相談を受け、課題解決に対応することができた。

## イ 栃木県経営改善支援センター事業

独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託事業であり、栃木県中小企業再生支援協議会内に設置するものである。

借入金の返済負担等の影響により財務上の問題を抱えており、自ら経営改善計画等を策定することが難しいものの、経営改善計画策定支援を受ける事により、金融機関からの支援（条件変更や新規融資等）が見込める中小企業・小規模事業者に対し、中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律第17条第1項の規定による経営革新等支援機関が依頼を受けて行う経営改善計画策定支援の費用について、当支援センターが3分の2を上限（最大200万円）として補助することにより、経営改善・事業再生を促進するものである。

### a 支援体制

専門相談員2名を配置（栃木県中小企業再生支援協議会統括責任者補佐が兼務）

### b 支援実績

利用申請 61件（累計77件）

支払申請 12件（累計12件）

モニタリング申請 3件（累計3件）

モニタリング回数 3回（累計3回）

## ウ 栃木県事業引継ぎ支援センター事業

産業競争力強化法第127条にもとづく認定支援機関である当商工会議所は、本年度、国の委託を受けて11月1日に開設し、事業承継に課題や悩みを抱える中小企業の経営資源を他の意欲ある中小企業等が引継ぎ、新事業展開や事業強化のために有効活用することを目的に、県内各地域の関係機関や専門家等と連携して、きめ細かに事業承継を支援した。

事業承継に悩む中小企業の案件を積極的に掘り起こすために、11月4日に開所式を開催して、各メディアによる広報を行って知名度を上げるとともに、セミナーの実施や金融機関及び各商工団体等との連携強化を図った。

また、2月に県内中小企業で60歳以上の経営者、約10,000社を対象にアンケートを実施して、事業承継の現状を探るとともに、当センターへの周知と相談に繋げた。

### a 支援体制

支援業務者に統括責任者1人、統括責任者補佐1人、アルバイト1人を配置した。

また、M&A登録専門機関2社及び外部支援専門家に弁護士、公認会計士、中小企業診

断士等7人を登録した。

b 支援実績

相談件数 50件（相談延件数 61回）

内、二次対応開始案件 6件 [M&A登録専門機関への紹介]

三次対応開始案件 3件 [当センターにおけるM&A]

c 開所式

(a) 開催日時 平成26年11月4日（火）午前10時～午前11時

(b) 開催場所 栃木県産業会館8階 大会議室

(c) 講演 事業引継ぎ支援事業の現況について

講師：中小機構全国本部事業引継ぎ支援担当統括 安藝 修 氏

(d) 参加者 56人（栃木県中小企業再生支援協議会委員 他）

d 開設記念講演会

(a) 開催日時 平成26年12月2日（火）午後2時～午後3時30分

(b) 開催場所 ホテル ニューイタヤ

(c) 講演 事業承継のポイント

講師：東京都事業引継ぎ支援センター 統括責任者 豊田 太輔 氏

(d) 参加者 90人

e 第1回金融機関等連絡会

(a) 開催日時 平成26年11月26日（水）午後3時～午後4時30分

(b) 開催場所 宇都宮商工会議所 常議員会室

(c) 議題 栃木県事業引継ぎ支援センター事業について

事業承継に係る情報交換

(d) 参加者 32人

f 第2回金融機関等連絡会

(a) 開催日時 平成27年2月25日（水）午後2時～午後3時30分

(b) 開催場所 宇都宮商工会議所 常議員会室

(c) 議題 中小機構の取り組みについて

各金融機関における事業承継支援の取組みと当センターの活用について

(d) 参加者 33人

g 金融機関・各商工団体との連携強化

(a) 金融機関に対する当センター事業説明会・情報交換会の実施

計 12回 264支店長参加

- (b) 各商工団体に対する当センター事業説明会  
計 6回 225人参加
- (c) 各商工団体・行政・士業との情報交換会（訪問）  
県内全25市町、9商工会議所、8商工会、士業団体（公認会計士、税理士会 他）
- (d) 栃木県銀行協会会員との情報交換会  
計 1回 13人参加
- (e) 金融機関本支店訪問（69カ所）

#### h 広報活動

- (a) センターパンフレット45,000枚・ポスター500枚を作成し、協議会構成16団体、県内9商工会議所及び県商工会連合会を通じ35商工会、金融機関、アンケート先中小企業に配布した。
- (b) 宇都宮商工会議所会報「天地人」11月号巻頭特集、12・1・3月号に記事掲載
- (c) マスコミ各社（新聞、テレビ当）に、11回掲載

#### i アンケート調査実施

- (a) 調査期間 平成27年2月20日～3月25日
- (b) 調査対象 県内中小企業で60歳以上の経営者 約10,000社
- (c) 回答者数 2,318社（回収率22.3%）
- (d) 相談希望者数 140社

#### 本事業により得られた成果

平成26年11月設置してから、5カ月と短い期間にもかかわらず、広報・普及活動を積極的に図った結果、徐々に当センターの知名度が向上し、相談件数においても目標件数を達成することができ、親族承継、従業員承継、第3者引継ぎ等の悩みや問題等の相談を受け、課題解決に対応することができた。

### エ 小規模企業共済制度

- (ア) 委託団体 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- (イ) 加入状況 81件（新規46件、増額35件、契約者総数 1,552件）

### オ 中小企業倒産防止共済制度

- (ア) 委託団体 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- (イ) 加入状況 12件（契約者総数 151件）

## カ 栃木県火災共済制度

- (ア) 委託団体 栃木県火災共済協同組合
- (イ) 保有件数 197件

## キ 関東自動車共済制度

- (ア) 委託団体 関東自動車共済協同組合
- (イ) 保有台数 100台

## ク 公害健康被害補償受託業務

- (ア) 委託団体 独立行政法人環境再生保全機構（日本商工会議所からの再委託）
- (イ) 取り扱い事業所数 132件

## ケ 容器包装リサイクル再商品化事務受託事業

- (ア) 委託団体 （公財）日本容器包装リサイクル協会
- (イ) 事務内容 平成12年4月から「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」の完全施行に伴い、当商工会議所管内（宇都宮市内）の特定事業者からの再商品化委託申込書受付業務（オンライン入力作業を含む）、問い合わせへの対応を行い、当商工会議所ホームページや会報「天地人」で広報周知を実施した。
- (ウ) 取扱件数 232件

## コ ジョブ・カード制度推進事業

フリーターや正社員経験の少ない若者等、職業形成機会に恵まれない人々に対し、職業能力形成プログラムを提供することにより正規雇用への道を開くために、職業能力形成プログラム（有期実習型訓練等）実施企業を開拓すること、及び企業の人材確保を支援することを目的とする。

- (ア) 企業向けジョブ・カード制度説明会の開催
  - a 第1回
    - 「人材育成&労務管理セミナー・個別相談会」
    - (a) 日 時 平成26年7月18日（金）午後2時～午後4時30分
    - (b) 場 所 ホテルニューイタヤ
    - (c) 参加者 企業経営者及び人事担当者等 27人
  - b 第2回
    - 「平成26年度職業能力開発推進者講習会（9月）」における制度説明
    - (a) 日 時 平成26年9月17日（水）午後2時10分～午後2時40分

- (b) 場 所 鹿沼市職業訓練センター
- (c) 参加者 栃木県内の職業能力開発推進担当者 19人

c 第3回

「2015とちぎ若年求職者合同説明会」における相談コーナーの設置

- (a) 日 時 平成26年10月17日(金) 午後1時～午後4時
- (b) 場 所 ホテル東日本宇都宮
- (c) 出席者 参加企業69社 求職者147人
- (d) 相談者 1人

d 第4回

「平成26年度職業能力開発推進者講習会(11月)」における制度説明

- (a) 日 時 平成26年11月11日(火) 午後2時10分～午後2時40分
- (b) 場 所 鹿沼市職業訓練センター
- (c) 参加者 栃木県内の職業能力開発推進担当者15人

e 第5回

「栃木県中央美容共同組合における実践型人材養成システム説明会」

- (a) 日 時 平成26年11月27日(木) 午後7時30分～午後8時30分
- (b) 場 所 (株)センビ商事 2階
- (c) 参加者 美容室経営者等 5社5人

(イ) ジョブ・カード制度の普及・啓発

a 県内工業団地への広報、パンフレットの配布

- (a) 瑞穂野工業団地協同組合
- (b) 宇都宮工業団地総合管理協会
- (c) 小山第二工業団地管理協会

b 各種媒体を活用した広報活動

- (a) 会報「天地人」へ「ジョブ・カード制度(有期実習型訓練)」及び「企業向け説明会」のパンフレットを折り込み(計2回)
- (b) 会員企業へのパンフレット配布 ほか

e 訓練指導・評価担当者講習の実施

実施企業 11社  
 実施人数 11人

f 「職業能力形成プログラム」活用促進事業

ジョブ・カード普及サポーター登録企業 309社  
 訓練計画確認済企業 112社

訓練開始企業数（前年度確認済企業を含む） 82社

訓練修了企業（前年度訓練開始企業を含む） 150社

#### 本事業により得られた成果

本事業は、平成20年度から開始された事業であり、今年度で7年目となる。

平成26年度は、「若者チャレンジ訓練」が平成25年度限りの時限措置のため、主に「有期実習型訓練」のみであり、実績の低減が懸念された。しかし、実際は若者チャレンジ訓練を通じて、ジョブ・カード制度の認知度が高まったことにより、ジョブ・カード制度の計画確認済件数も若者チャレンジ訓練が無かった平成24年度と比べて約6倍に増えた。

その結果、県内事業所の雇用環境の改善及び非正規雇用者の正規雇用化に貢献することができた。

### **サ 若年者地域連携事業**

厚生労働省栃木労働局からの受託事業として、関係行政及び地域の産業経済界等の連携協力のもと、若年求職者等に対する合同企業説明会やキャリアカウンセリング等を実施することにより、若年者等を安定した雇用に結び付けるための支援を行った。

#### (7) 若年者就職支援施策に関する周知、広報

リーフレット作成 4,000枚

#### (イ) 採用好事例の収集及び提供

採用好事例 71件

ホームページアクセス件数 323,405件

#### (ロ) 若年求職者のための合同企業説明会の開催

実施回数 3回

参加企業数 290社

来場者数 988人

#### (エ) 若年者に対する中小企業職場見学会の実施

職場見学会数 14回

参加者数 91人

#### (オ) 若者就業体験事業の支援

体験先企業登録数 52社

就労体験者業数 2人

#### (カ) 若年求職者と企業等によるセミナー及び交流会実施の支援

実施回数 8回

参加者数 120人

(キ) 若年者に対するネットカウンセリングの実施

相談件数 243件

(ク) フリーターキャリアカウンセリングの実施

相談人数 1,366人

適正事業への誘導件数 168件

(ケ) 年長フリーターキャリアカウンセリングの実施

相談人数 328人

適正事業への誘導件数 37件

(コ) 内定者向けビジネスマナー講習会等への講師派遣

実施回数 14回

参加者数 1,095人

(カ) 基礎から始める就活講座の支援

実施回数 24回

参加者数 122人

(シ) 移動ジョブカフェの実施

実施回数 2回

参加者数 212人

(ス) 就職面接準備のためのガイダンス等への講師派遣

実施回数 60回

参加者数 3,044人

本事業により得られた成果

採用好事例の提供等により若年就職支援施策の広報・周知を図るとともに、合同企業説明会や中小企業職場見学会、フリーターに対するキャリアカウンセリング等を通じて、県内企業への採用機会の提供と若年求職者の就職支援に貢献することができた。

## シ GS1(JAN)コード受託業務

(ア) 委託団体 日本商工会議所

(イ) 年間扱件数 64件

## ス 労働保険事務組合

(ア) 事業主の委託を受けて、労働保険の事務（労働保険料及び一般拠出金の申告・納付、雇用保険の資格取得、資格喪失等の各種手続き）について支援、指導した。

(イ) 254委託事業所、380事業場

## セ 中小企業景況調査（日商委託事業）

地域商工業者の景況並びに経済動向等に関する情報の収集及び分析を行い、国及び都道府県等の施策並びに商工会議所等中小企業関係機関の指導の参考に資すると共に、中小企業者に対し、経営に必要な環境情報を提供することを目的に実施した。

- a 調査時期 四半期毎（年４回）
- b 調査対象 市内の製造業６企業、建設業６企業、卸売業７企業、小売業１０企業、サービス業１０企業、合計３９企業  
（全国商工会議所管内８，０００企業）
- c 調査方法 調査票をモニターに郵送・回収したものを日本商工会議所に郵送する。
- d 回収率 ７２％
- e 調査結果の報告 独立行政法人中小企業基盤整備機構作成の調査報告書の要約版を当商工会議所を通じて調査対象企業へ配布

### 本事業により得られた成果

四半期毎の調査により、地域商工業者の景気動向の実態を把握するとともに、経営指導の参考として広く活用することができた。

## ソ 商工会議所早期景気観測調査（ＬＯＢＯ調査・日商委託事業）

商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査し、日商において集計した結果を、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動等に活用した。

- a 調査時期 毎月２０日～２５日（年１２回）
- b 調査対象
  - (a) 建設業 日豊工業㈱
  - (b) 製造業 (有)篠崎製作所
  - (c) 卸売業 ㈱横倉本店
  - (d) 小売業 ㈱東武宇都宮百貨店  
峰岸商店
  - (e) サービス業 前田クリーニング商会  
(有)伊志佐岐
- c 調査方法 調査対象からのＦＡＸによる回答を、日本商工会議所のイントラネットで入力・送信
- d 回収率 ９６％

- e 調査結果の報告 日本商工会議所が作成した調査報告書を調査対象企業等へ送付  
本事業により得られた成果  
 各業種の景気動向を把握するとともに、当商工会議所における景況に関する情報として活用することができた。

## 8 会館・事務所等

### (1) 事務所所在地

宇都宮市中央3丁目1番4号

### (2) 建物の概要

栃木県産業会館（鉄骨、鉄筋コンクリート）地下1階、地上8階の内、1階、2階及び7階の一部（区分所有1，280.66㎡）

※ 専用面積の内訳

1階 437.99㎡ 事務室、厚生室、印刷室、貸事務室

2階 713.68㎡ 会頭室、大会議室、常議員会室、会員談話室、書庫、貸事務室

7階 128.99㎡ 貸事務室

## 9 関係団体への加入及び連携

### (1) 日本商工会議所

ア 地位 常議員

イ 所属委員会 国際経済委員会、税制委員会、情報化委員会、  
 国民生活委員会、教育委員会  
 中小企業政策専門委員会（共同委員長一会頭）

### ウ 会議等出席状況

開催年月日	会議名	出席者名
H26. 4. 16	第2回国際経済・第2回観光・第5回地域活性化・第1回広報特別合同委員会	専務理事、地域振興部長
17	第6回中小企業・第3回情報化・第8回運営合同委員会	常務理事、総務部長
〃	第634回常議員会	常務理事、総務部長
22	（第29期）第1回中小企業政策専門委員会	会頭

開催年月日	会議名	出席者名
25	「商工会議所イベント保険団体制度」に関する説明会	総務部次長
5. 14	平成26年度ジョブ・カード制度推進事業（厚生労働省委託事業）第1回業務連絡会議	地域振興部担当職員
16	検定試験の実施・運営に係る説明会	総務部担当職員
22	平成26年度GS1事業者コード（JAN企業コード）登録受付業務担当者説明会	地域振興部担当職員
〃	第68回全国商工会議所専務理事・事務局長会議（～23日）	専務理事
29	（第29期）第2回中小企業政策専門委員会	会頭
6. 4	平成26年度第1回商工会議所貿易関係証明業務担当者研修会（～6日）	地域振興部担当職員
18	第3回観光・第6回地域活性化・第5回エネルギー・環境・第9回運営合同委員会	常務理事
19	第635回常議員会・第241回議員総会	常務理事
24	（第29期）第3回中小企業政策専門委員会	会頭
27	平成26年度消費税転嫁対策窓口相談等事業 経営指導員向けブラッシュアップ研修会	経営支援部担当職員
7. 3	「第3回商工会議所経営指導員全国研修会（支援力向上全国フォーラム）」（平成26年度特定商工会議所中小企業相談所直面問題会議）（～4日）	経営支援部担当職員
16	夏季政策懇談会	会頭、常務理事
17	第636回常議員会・第242回議員総会	会頭、専務理事
24	販路拡大（ネットショップ開設）支援セミナー（指導者向け）	経営支援部担当職員
25	平成26年度消費税転嫁対策窓口相談等事業 経営指導員向けブラッシュアップ研修会	経営支援部担当職員
9. 16	第7回産業経済・第3回国際経済・第8回地域活性化・第2回労働合同委員会	専務理事
17	第637回常議員会・第243回議員総会	会頭、専務理事
18	第120回通常会員総会	会頭、専務理事
10. 8	平成26年度「商工会議所経理担当職員研修会」（初級・中級）およびTOAS研修会（経理コース）（～10日）	総務部担当職員
16	第638回常議員会・第244回議員総会	会頭、専務理事

開催年月日	会議名	出席者名
21	全国商工会議所観光振興大会 2014 in べっぷ (~23日)	会頭、斎藤・増淵各副会頭、専務理事、常務理事、理事
11. 6	平成26年度「商工会議所経理担当職員研修会」(管理職等)(~7日)	総務部次長
19	日本商工会議所と東北ブロック商工会議所との懇談会	会頭、専務理事
20	第639回常議員会・第245回議員総会	会頭、専務理事
12. 1	平成26年度マル経等基礎研修会(~3日)	経営支援部担当職員
16	商工会議所「観光連絡担当」キックオフミーティング	地域振興部担当職員
17	第10回産業経済・第5回国際経済・第3回労働・第4回教育合同委員会、第6回税制・第5回情報化・第7回エネルギー・環境・第2回国民生活・第12回運営合同委員会	地域振興部次長
18	第640回常議員会	会頭、専務理事
〃	「経営発達支援計画認定申請ガイドライン」に関する緊急説明会	中小企業相談所長・経営支援部長、経営支援部次長
H27. 1. 14	第11回産業経済・第5回観光・第7回税制合同委員会、第4回労働・第13回運営合同委員会	総務部次長
15	第641回常議員会・第246回議員総会	会頭、専務理事
27	平成26年度ブロック別中小企業相談所長会議~経営安定特別相談対策~	経営支援部次長
28	平成26年度マル経総合研修会(事故対策義務研修会)(~29日)	経営支援部担当職員
30	平成26年度政令指定都市および都道府県庁所在地商工会議所中小企業相談所長会議	中小企業相談所長・経営支援部長
2. 18	第6回観光・第10回地域活性化・第14回運営合同委員会、第12回産業経済・第6回国際経済・第5回労働・第5回教育合同委員会および全国商工会議所台湾ビジネス連絡会との合同会議	理事
19	第642回常議員会	専務理事
3. 4	平成27事業年度公害健康被害補償業務担当者研修会	総務部担当職員
18	第13回産業経済・第11回地域活性化・第6回労働・第5回情報化・第3回地方分権・行財政改革特別合同委員会、第	総務部長

開催年月日	会議名	出席者名
	1 3回中小企業・第8回エネルギー・環境・第15回運営合同委員会	
19	第643回常議員会・第247回議員総会	会頭、専務理事
//	第121回通常会員総会	会頭、専務理事

(2) 関東商工会議所連合会

ア 地位 理事 北村 光弘  
幹事 佐藤 佳正

イ 会議等出席状況

開催年月日	会議名	出席者名
H26. 4. 16	第1回幹事会	専務理事
6. 5	理事会・第57回総会（～6日）	会頭、専務理事
7. 17	第2回幹事会	専務理事
10. 6	平成26年度関東ブロック中小企業相談所長会議・平成26年度関東ブロック中小企業支援先進事例普及研修会	中小企業相談所長・経営支援部長
31	第3回（移動）幹事会（～1日）	専務理事
11. 10	平成26年度関東ブロック中小企業相談所長会議・平成26年度関東ブロック中小企業支援先進事例普及研修会	中小企業相談所長・経営支援部長
14	ふくしま応援視察会（～15日）	総務部長
12. 17	第4回幹事会	専務理事
H27. 2. 5	将来の会議所運営を担う人材のための 次代の商工会議所を考える研修会	地域振興部担当職員
18	第5回幹事会	専務理事
3. 5	平成26年度運営研究会（～6日）	常務理事

(3) (一社) 栃木県商工会議所連合会

ア 地位 会長 北村 光弘  
専務理事 佐藤 佳正

イ 所属委員会 政策委員会(委員一斎藤副会頭、若月常議員、常務理事)  
政策委員会起草小委員会(委員一常務理事)

ウ 会議等出席状況

開催年月日	会議名	出席者名
H26. 4. 11	政策委員会 第1回政策委員会	斎藤副会頭、若月常議員、専務理事、常務理事
15	平成26年度商工会議所新規採用職員等研修会	総務部担当職員
17	平成26年度企画広報推進会議	経営支援部担当職員
22	4月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
25	平成26年度・第1回事務局長会議	事務局長
5. 13	政策委員会 平成26年度第1回起草小委員会	専務理事
27	政策委員会 第2回起草小委員会	専務理事
〃	5月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
6. 11	平成26年度第2回政策委員会	斎藤副会頭、若月常議員、専務理事、常務理事
20	平成26年度・第2回理事会及び通常総会並びにマネジメントセミナー	会頭、斎藤・増淵・森各副会頭、専務理事、常務理事
24	政策委員会 第3回起草小委員会	専務理事、常務理事
〃	6月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
7. 9	政策委員会 第3回政策委員会	斎藤副会頭、若月常議員、専務理事、常務理事
10	茨城・栃木・群馬三県商工会議所交流会議（～11日）	会頭、須賀・斎藤・増淵各副会頭、専務理事、常務理事
22	7月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
29	平成26年度・第3回理事会	会頭、専務理事、常務理事
8. 18	平成26年度栃木県商工会議所振興委員研究集会に係る担当者会議	経営支援部担当職員
9. 4	平成26年度前期経営指導員等県外先進地調査研修（～5日）	中小企業相談所長・経営支援部長、総務部担当職員
5	平成26年度経営指導員資格取得事前研修	総務部担当職員
10	平成26年度県内商工会議所経営指導員等技術研修会「事業承継部門」（～11日）	総務部・経営支援部担当職員
18	平成26年度県内商工会議所経営指導員等技術研修会「農商工連携部門」（～19日）	地域振興部担当職員
24	9月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
26	平成26年度（第51回）栃木県商工会議所議員大会	会頭、専務理事、常務理事、理事、各部次長
10. 2	平成26年度・第2回事務局長会議並びに事務局長研修会（～3日）	事務局長

開催年月日	会議名	出席者名
10	平成26年度経営指導員等資格認定試験	総務部担当職員
28	平成26年度専務理事研修会（～29日）	専務理事
11. 5	平成26年度（第36回）栃木県商工会議所振興委員研究集会	会頭、専務理事、理事
6	平成26年度後期経営指導員等県外先進地調査研修（～7日）	総務部担当職員
7	平成26年度経営指導員等資格認定試験に係る面接試験	総務部担当職員
12	平成26年度商工会議所新規採用職員継続研修（～13日）	経営支援部・地域振興部担当職員
12. 5	12月定例専務理事会議並びに懇談会	専務理事、常務理事
12	平成26年度・第3回事務局長会議並びに懇談会	事務局長
H27. 1. 9	平成27年知事との新春懇談会	会頭、斎藤・森・関口各副会頭、専務理事、常務理事
27	1月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
2. 24	2月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
3. 20	平成26年度・第5回理事会及び臨時総会並びにマネジメントセミナー	会頭、増淵・関口各副会頭、専務理事、常務理事

#### (4) 宇都宮観光コンベンション協会

**ア 概要** 宇都宮観光コンベンション協会は、昭和29年に設立された「宇都宮観光協会」と平成元年設立の「宇都宮コンベンションビューロー」を、平成12年4月に発展的に再編、観光とコンベンションの事業を一元的に推進するため組織された。

当協会は、宇都宮市及び栃木県内に有する自然環境及び文化的・社会的・経済的特性を活かし、観光客・コンベンションの誘致等を行うことにより、宇都宮市における観光及びコンベンションの振興を図るとともに、地域経済の活性化及び文化の向上に資することを目的としている。

**イ 設立** 平成12年4月1日

**ウ 所在地** 宇都宮市中央3丁目1番4号（栃木県産業会館2階）

**エ 地位** 会長 北村 光弘、常任理事 刑部 郁夫、理事 福田 泰子

#### オ 業務

(ア) 誘致宣伝事業

a 広報・宣伝印刷物等の作製

b 機関紙（Uめ～る）の発行、配布（8月・1月発行、各3,500部）

- c 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン事業への参画
- d 首都圏観光PRキャンペーンの推進
- e パブリシティ（テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等）の活用
- f 情報発信力の強化事業
- g フィルムコミッション事業の推進
- h 観光ボランティアガイドの活用促進
- i おもてなし推進事業の実施
- (イ) 観光推進事業
  - a 観光戦略会議（仮）の設置
  - b 「ジャズの街 宇都宮」の普及啓発と観光集客交流の推進
  - c 広域観光事業の推進
  - d 宇都宮観光フォトコンテストの実施
  - e 観光イベントの開催
  - f 各種イベントへの協力
  - g 観光施設の維持管理
  - h 観光案内所（「i案内所」）の運営
  - i 各種観光イベントの後援及び協賛
- (ウ) コンベンション推進事業
  - a MICE誘致セールスの実施
  - b 支援サービスの提供
  - c 会員への情報提供
- (エ) 連絡協調
  - a 日本政府観光局（JNTO）、日本コンgres・コンベンション・ビューロー（JCCB）との連携強化
  - b 観光・コンベンション関連団体との連携協力
  - c 栃木県フィルムコミッションとの連携協力
- (カ) その他
  - a 新規会員の加入促進

#### カ 主な開催コンベンション

- (ア) 平成26年度関東甲信越建築士会ブロック会 第1回会長会・第1回理事会 4月18日
- (イ) 第29回東日本学生体操競技グループ選手権大会 4月25日～27日
- (ウ) 平成26年度全国自治体病院協議会関東地方会議 5月16日
- (エ) 第63回利根川水系連合・総合水防演習 5月17日

- (オ) 第 47 回日本女子ソフトボールリーグ 1 部第 3 節宇都宮大会 5 月 17 日～18 日
- (カ) 第 132 回関東ブロック労働委員会三者連絡協議会 5 月 22 日～23 日
- (キ) 平成 26 年度関東高等学校ソフトテニス大会 5 月 30 日～6 月 2 日
- (ク) 日本感情心理学会第 22 回年次大会 5 月 31 日～6 月 1 日
- (ケ) 平成 26 年度宇都宮大学教育学部附属小学校公開研究発表会 6 月 3 日～6 日
- (コ) 第 24 回日本熱帯生態学会年次大会 6 月 13 日～15 日
- (サ) 人間・植物関係学会 2014 年大会 6 月 21 日～22 日
- (シ) 図書館問題研究会第 61 回全国大会（宇都宮大会） 7 月 6 日～8 日
- (ス) ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー留学生オーディション 7 月 12 日～13 日
- (セ) 第 14 回日本外来精神医療学会 7 月 12 日～13 日
- (ソ) 第 56 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 7 月 17 日～19 日
- (タ) 平成 26 年度第 58 回全国高等学校家庭科実践研究会（栃木大会） 7 月 24 日～25 日
- (チ) 第 69 回国民体育大会関東ブロック大会 7 月 30 日～8 月 31 日
- (ツ) 第 44 回関東中学校ソフトテニス大会 8 月 6 日～8 日
- (テ) 第 49 回関東中学校バレーボール大会 8 月 7 日～9 日
- (ト) 第 29 回全日本私立幼稚園連合会関東地区教員研修栃木大会 8 月 18 日～19 日
- (ナ) 第 2 回 D-アミノ酸国際学会、第 10 回 D-アミノ酸学会学術講演会合同大会 9 月 2 日～5 日
- (ニ) 平成 26 年度関東ブロック保育事業連絡協議会 9 月 18 日～19 日
- (ヌ) 第 27 回全国健康福祉祭とちぎ大会 10 月 4 日～7 日
- (ネ) 第 31 回法人会全国大会とちぎ大会 10 月 16 日
- (ノ) 第 67 回全国装蹄競技大会 10 月 20 日～21 日
- (ハ) 第 19 回東北・山形・秋田新幹線沿線都市対抗ソフトテニス大会 10 月 25 日～26 日
- (ヒ) 第 50 回全国精神保健福祉センター研究協議会 11 月 4 日～5 日
- (フ) 第 73 回日本公衆衛生学会総会 11 月 5 日～7 日
- (ヘ) 第 26 回（一社）日本小児口腔外科学会 11 月 7 日～8 日
- (ホ) 全国青少年補導センター連絡協議会定期大会「栃木大会 in うつのみや」 11 月 20 日～21 日
- (マ) 平成 26 年度関東高校ボクシング選抜大会 12 月 20 日～23 日
- (ミ) 第 6 回とちぎ将棋まつり 2 月 11 日
- (ム) 第 25 回日本気管食道科学会認定気管食道科専門医大会 2 月 21 日～22 日
- (メ) 第 12 回日本小児栄養研究会 3 月 14 日
- (モ) 日本畜産学会第 119 回大会 3 月 28 日～30 日

**(5) 特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構**

**ア 概要** 宇都宮まちづくり推進機構は、平成11年10月に、公共の持つ信頼性や民間の持つ経営力、多くの企業のネットワークが活用できる第三セクター（任意組織）として宇都宮市と宇都宮商工会議所が中心となって設立された。

平成21年9月には「特定非営利活動法人」となり、宇都宮市長から中心市街地活性化法に基づき、都市機能の増進を総合的に進める「中心市街地整備推進機構」として指定を受けた。

当機構は、公共団体と民間団体が連携して宇都宮のまちづくりに取り組むための中核的な組織として、魅力ある中心市街地の形成を図ることで、宇都宮の将来の発展に寄与することを目的に活動に取り組んでいる。

**イ 設立** 平成11年10月5日（任意組織）、平成21年9月1日（特定非営利活動法人）

**ウ 所在地** 宇都宮市中央3丁目1番4号（栃木県産業会館2階）

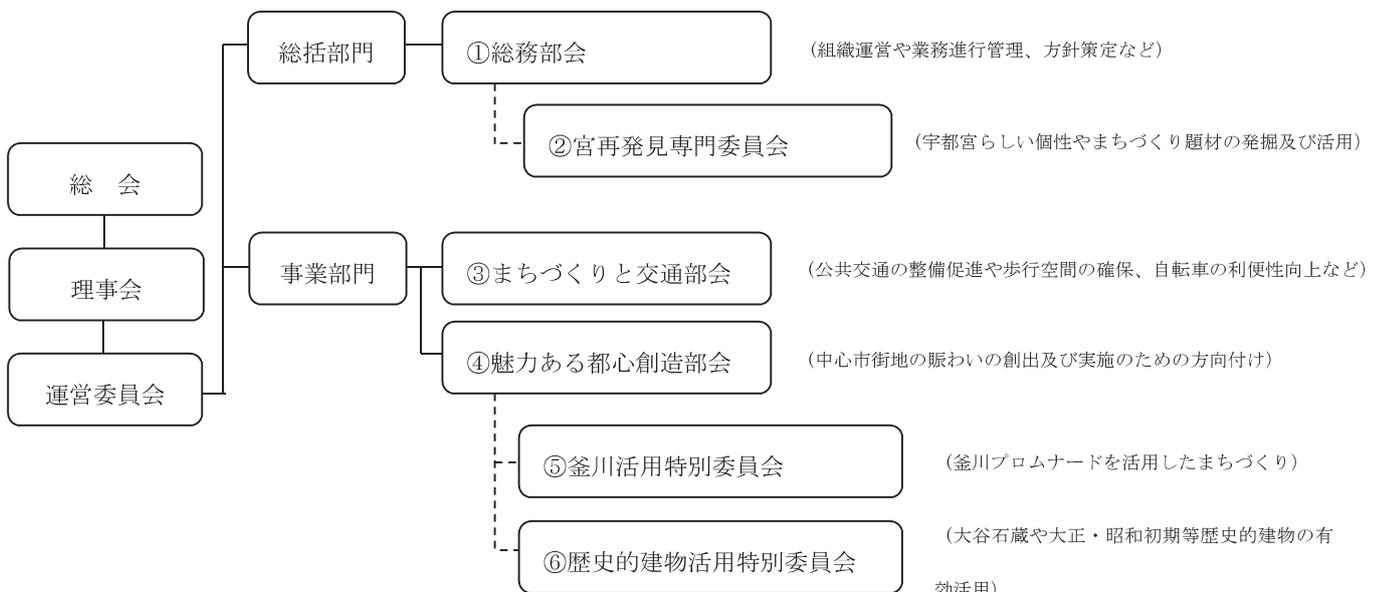
**エ 地位** 理事長 須賀 英之、副理事長 斎藤 高藏、常務理事 刑部 郁夫  
理事 飯村 慎一、監事 佐藤 佳正

**オ 会員構成**（平成27年3月31日現在）

(ア) 団体・企業会員 66件

(イ) 個人会員 63件

**カ 組織**



## キ 主な事業

- (ア) L R Tの導入促進に向けた事業
  - a 市民等に分かりやすい情報提供として、現実感のある模型（ジオラマ）作製とARアプリの運用方法検討
- (イ) 釜川整備活用事業
  - a 釜川美化活動（花植え・管理活動、清掃活動）
  - b 釜川プロムナード道路改修工事に伴う宇都宮市とのコンセンサス形成
- (ウ) 大谷石蔵活用事業
  - a 八日市場通り石蔵音楽会の開催（大谷石・石空間フォーラム）
  - b 大谷石マップの作成
  - c 大谷石蔵や歴史的建築物の保存・活用のためのマッチング事業
- (エ) 釜川の魅力発信と賑わいづくり事業
  - a 春の宴 かまがわ川床桜まつり
  - b 夏の宴 鮎のつかみ取りイベント
  - c 冬の宴 KAMAGAWA INBLOOM
- (オ) イルミネーション事業
  - a 宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会（「シンボルロード」、「まちかど広場」、「釜川沿いふれあい広場」のイルミネーション）
  - b 歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会（「オリオンスクエア」、「まちかど広場南側街路樹」のイルミネーション）
- (カ) 今後の中心市街地活性化事業の検討
  - a 学生等によるまちづくり提案事業の具現化への取り組み
- (キ) 宇都宮の歴史再発見の取り組み
  - a 「ふるさと宮まつり40年のあゆみ」の発行
- (ク) まちなかイベント情報の集約・発信
- (ケ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会の運営
  - 第2期宇都宮市中心市街地活性化基本計画策定に向けた取り組み
    - a 基本計画に計上する民間事業等の立案・提案のための専門部会、幹事会、全体会の開催
    - b 基本計画（案）に対する意見書の提出

## (6) その他の団体

### ア 各種委員等就任関係団体

団体名	委嘱者名
宇都宮市民憲章推進協議会副会長	会 頭 北村 光弘
宇都宮地区雇用協会会長	会 頭 北村 光弘
(公社)鉄道貨物協会宇都宮支部支部長	会 頭 北村 光弘
(公社)鉄道貨物協会評議員	会 頭 北村 光弘
(公財)日本電信電話ユーザ協会宇都宮地区協会会長	会 頭 北村 光弘

団体名	委嘱者名
(公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部支部長	会 頭 北村 光弘
(公財)日本電信電話ユーザ協会評議員	会 頭 北村 光弘
第28回宇都宮マラソン大会実行委員会委員	会 頭 北村 光弘
「よみがえれ!宇都宮城」市民の会副会長	会 頭 北村 光弘
(一社)栃木県産業会館会長	会 頭 北村 光弘
宇都宮少年剣道大会顧問	会 頭 北村 光弘
ねんりんピック栃木2014宇都宮市実行委員会委員	会 頭 北村 光弘
2014とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ名誉副会長	会 頭 北村 光弘
宇都宮防犯協会理事	会 頭 北村 光弘
栃木県火災共済協同組合副理事長	会 頭 北村 光弘
宇都宮市道路見える化計画推進懇談会委員	会 頭 北村 光弘
宇都宮市公平委員会委員	会 頭 北村 光弘
独占禁止政策協力委員	会 頭 北村 光弘
(株)とちぎ産業交流センター取締役	会 頭 北村 光弘
宇都宮観光コンベンション協会会長	会 頭 北村 光弘
栃木サッカークラブ経営諮問委員会委員	会 頭 北村 光弘
ふるさと宮まつり開催委員会副会長	副会頭 須賀 英之
宇都宮市行政改革推進懇談会委員	副会頭 斎藤 高藏
宇都宮市中心市街地活性化協議会副会長	副会頭 斎藤 高藏
(公財)宇都宮市医療保険事業団理事	副会頭 斎藤 高藏
2014ジャパンカップ実行委員会実行委員	副会頭 増渕 正二
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 増渕 正二
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 森 宏
(一財)全国商工会議所共済会年金委員会委員	専務理事 佐藤 佳正
(一財)全国商工会議所共済会評議員	専務理事 佐藤 佳正
ふるさと宮まつり開催委員会会員	専務理事 佐藤 佳正
特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構理事	専務理事 佐藤 佳正
(公財)大谷地域整備公社理事	専務理事 佐藤 佳正
栃木県珠算連盟連合会会長	専務理事 佐藤 佳正
(株)とちぎネットワークパートナーズ社外取締役	専務理事 佐藤 佳正

団体名	委嘱者名
第9回うつのみや食育フェア実行委員会委員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市民の日実行委員会企画委員会委員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市景観審議会委員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会委員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市食育推進会議委員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市観光コンベンション協会常任理事	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市民憲章表彰に係る選考委員会委員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事長	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮歩け歩け大会実行委員会委員	常務理事 刑部 郁夫
うつのみや産業振興協議会委員	常務理事 刑部 郁夫
(一社)栃木県産業会館監事	常務理事 刑部 郁夫
特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構常務理事	常務理事 刑部 郁夫
宮っこフェスタ2014実行委員会委員	常務理事 刑部 郁夫
県立宇都宮商業高等学校学校評議員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市工業団地関係団体等連絡協議会委員	常務理事 刑部 郁夫
宇都宮市都市交通戦略推進懇談会委員	理 事 金子 敏
栃木県宇都宮交通圏タクシー特定地域協議会委員	理 事 金子 敏
(一社)栃木県産業会館 幹事	理 事 金子 敏
県立白楊高等学校学校評議員	理 事 金子 敏
ふるさと宮まつり開催委員会監事	監 事 八城 光男
宇都宮市保健衛生審議会委員	常議員 青木 直樹
宇都宮市中央卸売市場運営協議会委員	常議員 阿久津 平
宇都宮市子ども・子育て会議委員	常議員 加治 康正
産業界のニーズに対応した教育改善のための産官学会議委員	常議員 加治 康正
独占禁止政策協力委員	常議員 笠原 正人
宇都宮市建築審査会委員	常議員 笠原 正人
うつのみや人づくりフォーラム実行委員会委員	常議員 武藤 俊夫
宇都宮市もったいない運動市民会議委員	常議員 若井 勲
宇都宮市土地開発公社理事	常議員 辻 博明
宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事	常議員 金 中烈
宇都宮市都市計画審議会委員	常議員 安藤 英夫

団体名	委嘱者名
宇都宮市男女共同参画審議会委員	議 員 横松 宏明
(公社)宇都宮市シルバー人材センター理事	議 員 深澤 雄一
全国健康保険協会栃木支部健康づくり推進協議会委員 (連続委嘱)	議 員 佐畑 浩二
宇都宮家庭裁判所委員会委員	議 員 柿沼 光子
ねんりんピック栃木2014宇都宮市実行委員会おもてなし専門部 会委員	議 員 木内 裕祐
宇都宮市まちなみ景観賞選考委員会委員	議 員 佐藤 千秋
宇都宮市環境審議会	議 員 高橋 啓子
宇都宮市上下水道事業懇話会委員	青年部会長 児玉 博利
ふるさと宮まつり運営委員会委員	青年部会長 児玉 博利
ふるさと宮まつり開催委員会委員	青年部会長 児玉 博利
宇都宮市中心市街地活性化協議会会計監事	青年部会長 児玉 博利
歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会副委員長	青年部副会長 高橋 裕樹
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループリーダー	青年部理事 齋藤 健吾
宇都宮CSR推進協議会委員	青年部理事 渡部 修三
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループ委員	青年部会員 螺良 友康
「よみがえれ!宇都宮城」市民の会事業推進委員会委員	青年部会員 篠崎 圭一
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	青年部会員 山口 ゆりえ
宇都宮観光コンベンション協会理事	女性部会長 福田 泰子
宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事	女性部会長 福田 泰子
宇都宮市表彰審査会委員	女性部会長 福田 泰子
歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会委員	女性部会長 福田 泰子
宇都宮市交通安全審議会委員	女性部副会長 今井 キヨ
「よみがえれ!宇都宮城」市民の会事業推進委員会委員	女性部理事 増淵 容子
第8回ときめく未来へ参画会議実行委員会委員	女性部理事 渡辺 幸子
宇都宮市文化会館事業懇談会委員	女性部理事 鹿野 順子
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	女性部理事 鹿野 順子
人権擁護委員	女性部会員 相澤 美知子
(公財)グリーントラストうつのみや理事	女性部会員 相澤 美知子
うつのみやアグリネットワーク運営委員会審査委員	女性部会員 高橋 啓子
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	安部 博士 (株)ヨークベニマル(御幸ヶ原店)

団体名	委嘱者名
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	佐瀬 敦 (株東武宇都宮百貨店)
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	石島 孝夫 (株かましん)
宇都宮市入札適正化委員会委員	篠崎 恵蔵 (株足利銀行)
栃木県行政改革推進委員会委員	鍋島 勝子 (鍋島労務管理事務所)
宇都宮市中心商店街連合会理事	事務局長 金子 敏
ふるさと宮まつり運営委員会副委員長	事務局長 金子 敏
宇都宮ブランド推進協議会委員	事務局長 金子 敏
宇都宮餃子祭り実行委員会委員	事務局長 金子 敏
うつのみや次世代産業イノベーション推進会議会長	事務局長 金子 敏
地域需要創造型等起業・創業促進事業地域審査委員	経営支援部長 村上 幸雄
宇都宮ビジネスプランコンテスト最終審査員	経営支援部長 村上 幸雄
宇都宮市U J I ターン起業促進補助金審査会委員	経営支援部長 村上 幸雄
学校関係者評価委員 (国際情報ビジネス専門学校)	経営支援部長 村上 幸雄
教育課程編成委員 (国際情報ビジネス専門学校)	経営支援部長 村上 幸雄
宇都宮市地域・職域連携推進協議会委員	総務部長 大町 純一
(公財) 日本電信電話ユーザ協会宇都宮地区協会事務局長	総務部長 大町 純一
(一社) 栃木県産業会館 共同防火管理協議会副会長	総務部長 大町 純一
栃木県地域ジョブ・カード運営本部委員	地域振興部長 手塚 忠之
宇都宮市中心商店街連合会幹事	地域振興部長 手塚 忠之
宇都宮餃子祭り実行委員会監事	地域振興部長 手塚 忠之
うつのみやジャズのまち委員会委員	地域振興部長 手塚 忠之
栃木労働局外国人留学生就職支援協議会	地域振興部長 手塚 忠之
地域連携事業推進センター企画運営委員 (作新学院大学)	地域振興部長 手塚 忠之
宇都宮ビジネスプランコンテスト運営委員会委員	経営支援部次長 金田 勝
(一社) 栃木県安全運転管理者協議会代議員	総務部次長 鈴木 毅
宇都宮中央地区安全運転管理者協議会監事	総務部次長 鈴木 毅
宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会 平成26年度自主事業実行委員会委員	総務部次長 鈴木 毅
宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会委員	地域振興部次長 阿部 訓久
歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会委員	地域振興部次長 阿部 訓久
第9回うつのみや食育フェア運営部会員	地域振興部次長 阿部 訓久

団体名	委嘱者名
2014 ジャパンカップサイクルロードレースおもてなし専門部会 会員	地域振興部次長 阿部 訓久
社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」推進委員会委員	地域振興部担当 熊木 清美
「よみがえれ！宇都宮城」市民の会事業推進委員会委員	地域振興部担当 熊木 清美
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループ	地域振興部担当 熊木 清美
宇都宮市地域・職域連携推進協議会ワーキングメンバー	総務部担当 久田 大
宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会 心のバリ アフリーハンドブック編集委員会委員	総務部担当 久田 大

## イ 諸会議等出席状況

### (ア) 諸会議

開催年月日	会議名	出席者
H26. 4. 8	宇都宮市U J I ターン起業促進補助金審査会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
15	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等ヒアリング	会頭、専務理事、常 務理事、理事
〃	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 平成26年度第1回役員会	会頭
16	平成26年度（第39回）ふるさと宮まつり「第1回運営委員 会」	常務理事、理事
17	（一社）栃木県産業会館 平成26年度第1回幹事会	理事
22	平成26年度第1回宇都宮CSR推進協議会	地域振興部長
23	平成26年度（第39回）ふるさと宮まつり開催委員会総会	会頭、専務理事、常 務理事、理事
25	平成26年度「よみがえれ！宇都宮城」市民の会通常総会	会頭
5. 8	（一社）栃木県産業会館 平成26年度「定時総会」	会頭、常務理事
〃	（一社）栃木県産業会館 平成26年度「第2回理事会」	会頭、常務理事
10	NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 第13回通常総会	地域振興部担当職員
12	ねんりんピック栃木2014宇都宮市実行委員会第4回常任委 員会及び第2回総会	常務理事
〃	（公財）大谷地域整備公社第8回理事会	専務理事
〃	平成26年度宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会 総会	常務理事

開催年月日	会議名	出席者
16	(一社)栃木県中小企業診断士会 第2回通常総会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
〃	大谷商工観光協力会 平成26年度総会	地域振興部担当職員
20	(株)栃木サッカークラブ 平成26年度第1回栃木サッカークラブ経営諮問会議	会頭
〃	宇都宮青色申告会 第60回定期総会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
21	宇都宮観光コンベンション協会 理事会	会頭、常務理事
〃	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会総会ならびに懇親会	地域振興部担当職員
22	宇都宮労政事務所 平成26年度市町労働行政主管課長・労働行政機関長会議及び平成26年度雇用調整等地域連絡会議	地域振興部長
26	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 常任理事会	総務部次長
27	平成26年度やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会定期総会	常務理事
28	(株)とちぎネットワークパートナーズ 第1回定時株主総会	専務理事
〃	(株)とちぎネットワークパートナーズ 第7回取締役会	専務理事
〃	栃木航空宇宙懇話会 平成26年度通常総会	地域振興部次長
〃	平成26年度第2回宇都宮CSR推進協議会	地域振興部長
29	平成26年度宇都宮観光コンベンション協会通常総会	会頭、常務理事
〃	平成26年度宇都宮市不法投棄未然防止連絡協議会	地域振興部担当職員
〃	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 平成26年度通常総会	斎藤副会頭、常務理事
〃	関東五県商工会議所共済事業運営協議会役員会	専務理事
〃	平成26年度関東五県商工会議所共済事業運営協議会総会(～30日)	専務理事
30	産業競争力強化法に関する関係機関会議	中小企業相談所長・ 経営支援部長、経営支援部次長
6. 2	平成26年度うつのみやアグリネットワーク運営委員会	常務理事
3	宇都宮市新産業創出支援事業補助金審査委員会	地域振興部次長
4	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構栃木障害者職業	地域振興部長

開催年月日	会議名	出席者
	センター 平成26年度第1回精神障害者雇用支援連絡協議会	
5	宮っこフェスタ2014 第1回実行委員会	総務部長
6	平成26年度「社会を明るくする運動、青少年の非行・被害防止全国強調月間」宇都宮市推進委員会	総務部担当職員
〃	うつのみやジャズのまち委員会総会	地域振興部長
10	(公財)日本電信電話ユーザ協会宇都宮地区協会 平成26年度理事会及び定期総会	会頭
11	(公社)宇都宮法人会 第3回通常総会	経営支援部次長
13	経済対策活用促進ネットワーク連絡会議	経営支援部担当職員
16	栃木県火災共済協同組合 第28回通常総代会	会頭
17	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 平成26年度通常総会	総務部次長
18	(一財)全国商工会議所共済会 第165回理事会、第115回年金委員会	常務理事
〃	関東信越税理士会宇都宮支部 第34回定期総会	会頭
23	栃木県河内農業振興事務所 河内地方農産物高付加価値化推進会議第1回担当者会議	地域振興部担当職員
25	(公社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成26年度幹事会	会頭
〃	(公社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成26年度通常総会	会頭
27	「第28回宇都宮マラソン大会」第1回実行委員会	常務理事
7. 1	宇都宮歩け歩け大会第1回実行委員会	常務理事
4	宇都宮市保健所 宇都宮市自殺対策ネットワーク会議	総務部担当職員
9	(公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成26年度理事会	会頭
10	栃木県河内農業振興事務所 河内地方農産物高付加価値化推進会議	地域振興部次長
11	栃木県立宇都宮白楊高等学校 平成26年度第1回学校評議員会	理事
15	平成26年度第1回宇都宮ブランド推進協議会	理事
18	宇都宮市工業団地関係団体等連絡協議会	常務理事
22	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等ヒアリング	専務理事、常務理事、理事
23	平成26年度(第39回)ふるさと宮まつり開催委員会臨時総会	会頭、常務理事

開催年月日	会議名	出席者
〃	アクサ生命保険(株)宇都宮営業所 お客様懇談会	理事、総務部担当職員
24	(一社)栃木県産業会館 平成26年度第2回幹事会	理事
28	ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会「2014ジャパンカップサイクルロードレース」開催に伴う第1回おもてなし専門部会	地域振興部長
8. 1	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 正副会長・支部長会議	総務部次長
5	第1回うつのみや次世代産業イノベーション推進会議	理事、地域振興部担当職員
〃	宇都宮市民の日実行委員会 第1回企画委員会	常務理事
6	第9回うつのみや食育フェア第2回運営部会	地域振興部次長
7	日本政策金融公庫宇都宮支店「経営改善貸付連絡協議会」	経営支援部担当職員
8	創業支援事業計画推進のための会議（創業支援事業計画関連事業者会議）	中小企業相談所長・経営支援部長、経営支援部次長
〃	「よみがえれ!宇都宮城」市民の会 平成26年度第3回事業推進委員会	地域振興部担当職員
11	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会	地域振興部担当職員
21	学校法人ティビィシー学院国際情報ビジネス専門学校 学校関係者評価委員会及び教育課程編成委員会	中小企業相談所長・経営支援部長
25	ねんりんピック栃木2014宇都宮市実行委員会「第5回常任委員会」	理事
〃	第9回うつのみや食育フェア第2回実行委員会	常務理事
27	宇都宮市地域・職域連携推進協議会第1回ワーキンググループ会議	総務部担当職員
〃	平成26年度第3回宇都宮CSR推進協議会	地域振興部長
〃	平成26年度第1回うつのみや産業振興協議会	常務理事
28	宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会 平成26年度自主事業実行委員会	総務部次長
〃	宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会 心のバリアフリーハンドブック編集委員会	総務部担当職員

開催年月日	会議名	出席者
9. 1	第1回宇都宮餃子祭り実行委員会	理事
11	平成26年度若者自立支援ネットワーク会議	地域振興部担当職員
16	(一財)全国商工会議所共済会 第166回理事会・第116回 年金委員会・第58回評議員会	専務理事
〃	宇都宮労働基準監督署管内「安全文化」推進運動に基づく『安 全衛生未来ビジョン会議』	総務部長
17	アクサ生命保険(株) CCI&AXAトップマネジメントカンフ ァレンス	専務理事
18	平成25年度宇都宮税務行政協力会総会	経営支援部次長
25	平成26年度第5回「よみがえれ!宇都宮城」市民の会事業推進 委員会	地域振興部担当職員
29	平成26年度第1回宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員 会	地域振興部担当職員
10. 6	特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会 平成26 年度臨時総会	地域振興部長
10	平成26年度歴史と光のフュージョンプロジェクト第1回ワー キンググループ会議	地域振興部担当職員
16	栃木県中小企業団体中央会 第1回組織化推進連携会議	地域振興部次長
17	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等ヒアリング	会頭、専務理事、常 務理事、理事
22	平成26年度歴史と光のフュージョンプロジェクト第1回実行 委員会	地域振興部次長・担 当職員
23	平成26年度歴史と光のフュージョンプロジェクト第2回ワー キンググループ会議	地域振興部担当職員
31	宇都宮マラソン大会実行委員会「第28回宇都宮マラソン大会」 第2回実行委員会	常務理事
〃	(株)栃木サッカークラブ 平成26年度第2回栃木サッカークラ ブ経営諮問会議	会頭
11. 6	第10回宇都宮市景観審議会	常務理事
7	平成26年度第2回宇都宮ブランド推進協議会	理事
17	平成26年度宇都宮おもてなし情報発信事業推進協議会	地域振興部担当職員

開催年月日	会議名	出席者
25	宇都宮市民の日実行委員会 第2回企画委員会	常務理事
28	平成26年度宇都宮市おもてなし推進委員会総会	地域振興部長
12. 9	(株)とちぎネットワークパートナーズ 第10回取締役会	専務理事
〃	栃木県信用保証協会 商工団体担当者との事務打ち合わせ会議	経営支援部担当職員
12	関東信越税理士会宇都宮支部、宇都宮商工会議所及び宇都宮青色申告会との協議会	経営支援部次長・担当職員
〃	宇都宮市おもてなし推進委員会 平成26年度宮のもの知り達人検定部会(第1回)	地域振興部長・担当職員
H27. 1. 9	第1回宇都宮市民の日実行委員会	常務理事
13	栃木労働局 個別労働紛争に関する事業主団体との連絡会議	地域振興部長
〃	宇都宮市保健所 平成26年度食品安全関係団体連絡会議	地域振興部担当職員
15	宇都宮市やさしさをはぐむ福祉のまちづくり推進協議会 第5回「心のバリアフリーハンドブック編集委員会」	総務部担当職員
22	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等ヒアリング	会頭、専務理事、常務理事、理事
〃	総務省栃木行政評価事務所 行政懇談会	専務理事
〃	宇都宮餃子祭り実行委員会「宇都宮餃子祭り2014」の監査	地域振興部長
23	栃木県立宇都宮白楊高等学校 平成26年度第2回学校評議員会及び学校関係者評価委員会	理事
26	第3回宇都宮餃子祭り実行委員会	理事、地域振興部長
28	第9回うつのみや食育フェア第3回運営部会	地域振興部担当職員
〃	宮っこフェスタ2014第3回実行委員会	常務理事
30	第3回宇都宮歩け歩け大会実行委員会	常務理事
〃	平成27(2015)年度「東京商工会議所企画検定試験担当者会議」	総務部担当職員
2. 3	第9回うつのみや食育フェア第3回実行委員会	常務理事
5	第11回宇都宮市景観審議会	常務理事
9	宇都宮市食育推進会議	常務理事
〃	関東経済産業局 平成26年度事業承継支援者会議	経営支援部次長
〃	「よみがえれ!宇都宮城」市民の会 平成26年度第8回事業推進委員会	地域振興部担当職員

開催年月日	会議名	出席者
16	平成26年度宇都宮市民憲章表彰選考委員会	常務理事
17	宇都宮ブランド推進協議会 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」運営準備委員会	理事
18	(株)キャリアック 臨時株主総会	理事
19	(一社)栃木県産業会館 平成26年度第3回幹事会	理事
〃	宇都宮労働基準監督署管内「商業労働災害防止協議会」第3回設立準備会議	総務部長
23	うつのみやジャズのまち委員会総会	地域振興部長
〃	(公社)鉄道貨物協会宇都宮支部 幹事会	会頭
24	平成26年度第2回うつのみや産業振興協議会	常務理事
〃	平成26年度第2回宇都宮市地域・職域連携推進協議会	総務部長
27	(公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成26年度地区協会事務局長会議	総務部長
3. 3	(株)栃木サッカークラブ 平成27年度第1回栃木サッカークラブ経営諮問委員会	会頭
10	(公財)大谷地域整備公社 第10回理事会	専務理事
11	宇都宮労働基準監督署管内商業労働災害防止協議会(仮称)設立総会	常務理事、総務部長
17	(一社)栃木県産業会館 平成26年度第4回理事会	会頭、常務理事
〃	(一社)栃木県産業会館 平成26年度第2回総会	会頭、常務理事
18	(株)とちぎネットワークパートナーズ 第11回取締役会	専務理事
〃	第2回宇都宮市民の日実行委員会	常務理事
23	宇都宮市自転車のまち推進協議会 平成26年度「自転車のまち推進協議会」	常務理事
24	平成27年度宇都宮市プレミアム付商品券実行委員会	専務理事、常務理事、理事

(イ) その他の会議(行事等)

開催年月日	会議名(行事名)	出席者
H26. 4. 2	宇都宮卸商業団地協同組合 新入社員歓迎会	会頭

# 平成26年度事業収支決算書

〔 平成26年4月 1日から  
平成27年3月31日まで 〕

## 平成26年度事業収支決算総括表

- 〃 一般会計収支決算書
- 〃 中小企業相談所特別会計収支決算書
- 〃 特定退職金共済制度特別会計収支決算書
- 〃 各種事業特別会計収支決算書
- 〃 まちづくり特別会計収支決算書
- 〃 中小企業再生支援協議会特別会計収支決算書
- 〃 経営改善支援センター特別会計収支決算書
- 〃 事業引継ぎ支援センター特別会計収支決算書
- 〃 諸積立金収支決算書
- 〃 職員福利厚生資金貸付金収支決算書
- 〃 貸借対照表
- 〃 財産目録
- 〃 監査報告書



## 平成26年度事業収支決算総括表

平成26年4月 1日から  
平成27年3月31日まで

(単位:円)

会計別	繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金 繰出金	差引収支残高 (次年度繰越金)
一般会計	32,217,760	195,828,523	165,743,731	62,302,552	34,590,000 △ 60,729,000	36,163,552
中小企業相談所 特別会計	44,670,157	122,822,476	151,074,856	16,417,777	3,350,000 0	19,767,777
特定退職金共済 制度特別会計	4,639,207	437,963,223	435,660,892	6,941,538	0 0	6,941,538
各種事業 特別会計	38,018,254	108,818,648	92,713,574	54,123,328	0 △ 18,500,000	35,623,328
まちづくり特別会計	2,218,138	57,772,619	60,583,086	△ 592,329	1,879,000 0	1,286,671
中小企業再生 支援協議会 特別会計	0	176,566,150	176,566,150	0	0 0	0
経営改善支援 センター 特別会計	0	15,072,217	15,072,217	0	0 0	0
事業引継ぎ支援 センター 特別会計	0	17,429,769	17,429,769	0	0 0	0
諸積立金会計	1,138,778,092	11,891,166	0	1,150,669,258	55,500,000 △ 16,090,000	1,190,079,258
合計	1,260,541,608	1,144,164,791	1,114,844,275	1,289,862,124	0	1,289,862,124

## 平成26年度一般会計収支決算書

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項				
1. 会費		104,071,750	106,350,000	△ 2,278,250	
	1. 会費	103,780,750	106,250,000	△ 2,469,250	会員5,869事業所 特別会員158事業所
	2. 過年度会費	291,000	100,000	191,000	
2. 事業収入		23,395,635	20,455,000	2,940,635	
	1. 検定事業	17,680,381	17,390,000	290,381	1. 珠算検定 982,950 2. 簿記検定 9,917,832 3. 販売士検定 1,354,710 4. 販売士資格更新手数料 271,920 5. 各種合格証明 31,980 6. 販売士バッジ代 1,070 7. 販売士資格更新講習会 472,790 8. 福祉住環境コーディネーター 1,736,640 9. カラーコーディネーター検定 725,210 10. ビジネス実務法務検定 885,600 11. 環境社会検定 1,134,000 12. ネット試験 165,679
	2. 諸証明収入	1,177,740	1,000,000	177,740	貿易証明 1,177,740
	3. 広告収入	4,290,454	1,758,000	2,532,454	天地人広告 4,290,454
	4. 手数料	247,060	307,000	△ 59,940	1. 外国人研修生受入事業 145,000 2. GSI事業者コード登録受付 102,060
3. 交付金		9,251,000	9,251,000	0	
	1. 補助金	9,251,000	9,251,000	0	宇都宮市 9,251,000
4. 負担金		946,600	1,430,000	△ 483,400	
	1. 負担金	946,600	1,430,000	△ 483,400	1. 優良従業員表彰事業 795,400 2. 地域創造促進支援事業 151,200
5. 受託金		50,162,570	56,056,000	△ 5,893,430	
	1. 受託金	50,162,570	56,056,000	△ 5,893,430	1. 若年者地域連携事業 17,034,961 2. ジョブカード事業 29,564,998 3. 消費税転嫁対策窓口相談等事業 1,714,873 4. 地域創造促進支援事業 911,066 5. 経営計画作成支援事業 936,672
6. 寄付金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 寄付金	0	1,000	△ 1,000	
7. 雑収入		8,000,968	5,150,000	2,850,968	
	1. 雑収入	7,987,181	5,145,000	2,842,181	1. 中小企業再生支援協議会 4,097,352 2. 経営改善支援センター 964,665 3. 事業引継ぎ支援センター 407,391 4. バーコード書籍代 26,400 5. 容器包装リサイクル 317,394 6. 中小企業景況調査事業 73,696 7. 中商連人件費 450,000 8. コピー代 230 9. ひとづくり未来塾 400,000 10. その他 1,250,053
	2. 預金利息	13,787	5,000	8,787	
8. 繰入金		34,590,000	19,592,000	14,998,000	
	1. 諸積立金繰入金	16,090,000	16,090,000	0	
	2. 他会計繰入金	18,500,000	3,502,000	14,998,000	各種事業特別会計から
9. 繰越金		32,217,760	26,162,000	6,055,760	
	1. 繰越金	32,217,760	26,162,000	6,055,760	
合 計		262,636,283	244,447,000	18,189,283	

## 支出の部

(単位:円)

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
1. 事業費			82,913,886	96,698,000	△ 13,784,114	
	1. 商工振興費		16,034,783	20,580,000	△ 4,545,217	
		1.新名産品開発事業費	1,400,178	1,360,000	40,178	
		2.海外経済交流事業費	73,172	100,000	△ 26,828	
		3.優良従業員表彰	832,978	1,106,000	△ 273,022	
		4.講演会・講習会	100,000	150,000	△ 50,000	
		5.関係団体指導費	3,459,360	3,420,000	39,360	
		(1)宇都宮観光コンベンション協会	1,050,000	1,050,000	0	
		(2)商店街連盟	300,000	300,000	0	
		(3)青年会議所	500,000	500,000	0	
		(4)珠算連盟	100,000	100,000	0	
		(5)雇用協会	100,000	100,000	0	
		(6)宇都宮まちづくり推進機構	1,000,000	1,000,000	0	
		(7)宮まつり	100,000	100,000	0	
		(8)餃子まつり	210,000	210,000	0	
		(9)各種催事	99,360	60,000	39,360	
		6.部会運営費	1,781,548	2,700,000	△ 918,452	
		7.委員会運営費	1,160,925	2,000,000	△ 839,075	
		8.青年部	2,000,000	2,000,000	0	
		9.女性部	500,000	500,000	0	
		10.情報化支援事業費	1,026,635	1,143,000	△ 116,365	
		11.大規模小売店舗立地対策委員会	0	1,000	△ 1,000	
		12.外国人研修生受入事業	32,080	270,000	△ 237,920	
		13.観光関連振興事業費	50,000	50,000	0	
		14.うつのみやアグリネットワーク	500,000	500,000	0	
		15.宮の市支援事業	1,100,000	1,100,000	0	
		16.工業団地役員交流会	0	260,000	△ 260,000	
		17.会員割引チケットサービス	85,226	200,000	△ 114,774	
		18.プロスポーツチームの支援	350,823	360,000	△ 9,177	
		19.中小企業国際ビジネス支援事業	92,822	150,000	△ 57,178	
		20.ものづくり支援事業	240,248	1,600,000	△ 1,359,752	
		21.LRT研究会事業	683,854	700,000	△ 16,146	
		22.ひとづくり未来塾	564,934	710,000	△ 145,066	
		23.宇都宮餃子拡大事業	0	200,000	△ 200,000	
	2. 検定事業費		7,081,137	6,954,000	127,137	
		1.珠算検定費	528,798	557,000	△ 28,202	
		2.簿記検定費	3,273,704	3,057,000	216,704	
		3.販売士検定費	521,143	562,000	△ 40,857	
		4.販売士更新	134,776	115,000	19,776	
		5.販売士資格更新講習会	271,147	211,000	60,147	
		6.福祉住環境コーディネーター	897,119	777,000	120,119	
		7.カラーコーディネーター検定	363,212	349,000	14,212	
		8.ビジネス実務法務検定	472,327	412,000	60,327	
		9.環境社会検定	541,627	752,000	△ 210,373	
		10.日商ネット検定費	0	1,000	△ 1,000	
		11.その他の検定	0	11,000	△ 11,000	
		12.PR用チラシ作成	77,284	150,000	△ 72,716	

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
	3. 調査費		1,451,649	1,806,000	△ 354,351	
		1.LOBO調査費	14,352	14,000	352	
		2.中小企業景況調査費	39,560	42,000	△ 2,440	
		3.統計で見る宇都宮発行費	152,701	150,000	2,701	
		4.役員議員活動費	1,239,856	1,400,000	△ 160,144	
		5.地域実態調査	5,180	200,000	△ 194,820	
	4. 広報費		6,863,893	7,178,000	△ 314,107	1.会報「天地人」発行費 5,791,027 2.パートナー発行費 867,478 3.その他 205,388
	5. 会員事業所加入促進事業費		1,123,588	1,300,000	△ 176,412 0	
	6. 若年者地域連携事業費		17,034,961	19,148,000	△ 2,113,039 0	
	7. 再生支援事業費		161,761	500,000	△ 338,239	
	8. ショップカート事業費		29,564,998	32,297,000	△ 2,732,002	
	9. 緊急経済対策特別事業		98,463	2,000,000	△ 1,901,537	
	10. 消費税転嫁対策窓口相談等事業費		1,567,288	2,488,000	△ 920,712 0	
	11. 地域創造促進支援事業		1,052,827	1,511,000	△ 458,173	
	12. 経営計画作成支援事業		878,538	936,000	△ 57,462	
2. 管理費			82,087,518	100,022,000	△ 17,934,482	
	1. 給与費		26,228,860	31,501,000	△ 5,272,140	
		1.俸 給	18,085,840	22,000,000	△ 3,914,160	役職員6.5人
		2.諸 手 当	2,897,579	3,301,000	△ 403,421	
		3.賞 与	5,245,441	6,200,000	△ 954,559	
	2. 福利厚生費		5,294,355	5,871,000	△ 576,645	
		1.法定福利費	4,361,227	4,780,000	△ 418,773	社会保険料他
		2.福利厚生費	933,128	1,091,000	△ 157,872	
	3. 旅費・交通費		1,767,990	1,524,000	243,990	
		1.旅 費	1,525,210	1,200,000	325,210	
		2.交 通 費	242,780	324,000	△ 81,220	
	4. 事務費		15,476,792	22,336,000	△ 6,859,208	
		1.通信運搬費	587,698	866,000	△ 278,302	電話料、郵送料他
		2.什器備品費	45,036	1,700,000	△ 1,654,964	
		3.消耗品費	2,641,957	3,235,000	△ 593,043	
		4.賃 借 料	3,845,958	4,890,000	△ 1,044,042	ファイルサーバー・パソコン等
		5.保 守 料	1,646,253	1,679,000	△ 32,747	ファイルサーバー・パソコン等
		6.電算機関係費	756,035	910,000	△ 153,965	電算ソフトメンテナンス
		7.修 繕 費	51,840	150,000	△ 98,160	
		8.図 書 費	68,146	150,000	△ 81,854	
		9.印 刷 費	332,640	500,000	△ 167,360	事業報告書他
		10.水道光熱費	323,892	378,000	△ 54,108	電気料
		11.会館維持負担金	3,199,396	3,473,000	△ 273,604	会館管理費2カ月分他
		12.車輛維持費	363,954	500,000	△ 136,046	
		13.事務諸費	464,311	1,105,000	△ 640,689	会員管理諸費他
		14.研 修 費	168,220	400,000	△ 231,780	
		15.雑 給	981,456	2,400,000	△ 1,418,544	
	5. 会議費		3,038,784	5,500,000	△ 2,461,216	
		1.会 議 費	3,038,784	5,500,000	△ 2,461,216	1.議員総会・常議員会等 2,622,862 2.その他 415,922
	6. 渉外費		819,090	900,000	△ 80,910	
		1.渉 外 費	819,090	900,000	△ 80,910	慶弔費等
	7. 報奨費		202,383	900,000	△ 697,617	
		1.報 奨 費	202,383	900,000	△ 697,617	優良卒業生会頭賞等

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
	8. 公課分担金		12,245,327	14,100,000	△ 1,854,673	
		1. 公 課	3,163,638	5,000,000	△ 1,836,362	諸税(固定資産・消費税他)
		2. 分 担 金	9,081,689	9,100,000	△ 18,311	1. 日商諸費 3,992,951 2. 関商連諸費 362,358 3. 栃木県連諸費 3,766,600 4. その他関係団体会費 959,780
	9. 退職共済掛金		929,496	1,300,000	△ 370,504	
		1.退職共済掛金	929,496	1,300,000	△ 370,504	
	10. 退職給与金		16,084,441	16,090,000	△ 5,559	
		1.退職給与金	16,084,441	16,090,000	△ 5,559	2人
3. 繰出金			60,729,000	35,730,000	24,999,000	
	1. 繰 出 金		60,729,000	35,730,000	24,999,000	
		1.中小企業相談所 特別会計	3,350,000	3,350,000	0	
		2.まちづくり特別会 計繰出金	1,879,000	1,879,000	0	
		3.諸積立金繰出金	55,500,000	30,500,000	25,000,000	1.退職資金積立金 10,500,000 0 2.財政安定資金積立金 45,000,000
		4.他会計繰出金	0	1,000	△ 1,000	
4. 出資金			0	1,000	△ 1,000	
	1. 出 資 金		0	1,000	△ 1,000	
		1.出 資 金	0	1,000	△ 1,000	
5. 雑 費			742,327	1,996,000	△ 1,253,673	
	1. 雑 費		742,327	1,996,000	△ 1,253,673	
		1.雑 費	742,327	1,996,000	△ 1,253,673	
6. 予備費			0	10,000,000	△ 10,000,000	
	1. 予 備 費		0	10,000,000	△ 10,000,000	
		1.予 備 費	0	10,000,000	△ 10,000,000	
支 出 合 計			226,472,731	244,447,000	△ 17,974,269	
収 支 剰 余 金			36,163,552			次年度へ繰越
合 計			262,636,283			

## 平成26年度中小企業相談所特別会計収支決算書

### 収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項				
1. 補助金		116,149,600	113,549,000	2,600,600	
	1. 県補助金	110,448,600	107,848,000	2,600,600	小規模事業経営支援事業費 中小企業指導育成事業費
	2. 市補助金	5,701,000	5,701,000	0	
2. 各種団体負担金		364,000	444,000	△ 80,000	
	1. 共催負担金	364,000	444,000	△ 80,000	雇用協会、市、発明協会
3. 手数料雑収入		6,308,876	6,181,000	127,876	
	1. 手数料	5,652,279	5,100,000	552,279	記帳代行、決算代行、小規模企業共済 倒産防止共済手数料他 講習会受講料
	2. 特別賦課金	492,000	600,000	△ 108,000	
	3. 参加負担金	159,000	480,000	△ 321,000	
	4. 雑収入	5,597	1,000	4,597	
4. 過年度収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 過年度収入	0	1,000	△ 1,000	
5. 繰入金		3,350,000	3,350,000	0	
	1. 一般会計繰入金	3,350,000	3,350,000	0	
6. 繰越金		44,670,157	42,396,000	2,274,157	
	1. 繰越金	44,670,157	42,396,000	2,274,157	
合 計		170,842,633	165,921,000	4,921,633	

## 支出の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備考
款	項				
1. 経営改善 普及事業費		138,157,029	140,511,000	△ 2,353,971	
	1. 俸給	71,089,440	71,000,000	89,440	
	(1)経営指導員	59,009,040	58,000,000	1,009,040	16人
	(2)経営支援員	12,080,400	13,000,000	△ 919,600	5人
	2. 扶養手当	1,683,000	2,150,000	△ 467,000	
	(1)経営指導員	1,683,000	2,000,000	△ 317,000	
	(2)経営支援員	0	150,000	△ 150,000	
	3. 通勤手当	2,125,100	2,200,000	△ 74,900	
	(1)経営指導員	1,391,376	1,300,000	91,376	
	(2)経営支援員	733,724	900,000	△ 166,276	
	4. 期末手当	26,079,336	26,500,000	△ 420,664	
	(1)経営指導員	21,714,643	22,000,000	△ 285,357	
	(2)経営支援員	4,364,693	4,500,000	△ 135,307	
	5. 住居手当	1,229,000	1,250,000	△ 21,000	
	(1)経営指導員	693,000	900,000	△ 207,000	
	(2)経営支援員	536,000	350,000	186,000	
	6. 超過勤務手当	3,581,267	3,500,000	81,267	
	7. 福利厚生費	16,718,814	16,700,000	18,814	社会保険料他 人件費計 122,505,957
	8. 旅費	414,820	460,000	△ 45,180	
	(1)指導旅費	0	10,000	△ 10,000	
	(2)指導員研修旅費	414,820	450,000	△ 35,180	
	9. 指導事務費	1,721,533	2,436,000	△ 714,467	
	(1)消耗品費	994,074	1,600,000	△ 605,926	
	(2)通信運搬費	396,637	396,000	637	
	(3)図書費	234,714	300,000	△ 65,286	
	(4)燃料費	96,108	100,000	△ 3,892	
	(5)修繕費	0	30,000	△ 30,000	
	(6)公課	0	10,000	△ 10,000	
	10. 福利環境整備費	6,859,692	7,300,000	△ 440,308	全国共済・特退共
	11. 事業団研修参加費	299,300	350,000	△ 50,700	
	12. 講習会等開催費	491,400	760,000	△ 268,600	各種講演・講習会診断事業費他
	(1)講師謝金	491,400	730,000	△ 238,600	
	(2)講師旅費	0	30,000	△ 30,000	
	13. 金融指導事務費	508,488	529,000	△ 20,512	
	14. 小規模事業施策 普及費	355,709	355,000	709	
	15. 若手後継者等育成 事業費	700,620	700,000	620	
	(1)青年部	350,000	350,000	0	
	(2)女性部	350,620	350,000	620	
	16. 経営技術強化支援 事業費	2,255,700	2,250,000	5,700	
	17. 経営指導員技術 研修会	585,205	600,000	△ 14,795	
	18. 経営指導員等 研修会開催事業費	1,184,085	1,200,000	△ 15,915	
	19. 倒産防止特別 相談事業費	274,520	271,000	3,520	
	(1)相談事業費	274,520	270,000	4,520	
	(2)講習会等出席及 び緊急対策事業費	0	1,000	△ 1,000	事業費及び関連経費計 15,651,072

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備考
款	項				
2. 一般事業費		3,243,932	5,002,000	△ 1,758,068	
	1. 商業振興費	776,514	820,000	△ 43,486	
	2. 工業振興費	300,000	300,000	0	次世代産業イノベーション推進事業
	3. 労務対策費	439,121	775,000	△ 335,879	新入社員講習会他
	4. 税務指導費	239,410	261,000	△ 21,590	納税相談他
	5. その他の振興費	1,488,887	2,846,000	△ 1,357,113	振興委員制度他
3. 管理費		9,673,895	10,606,000	△ 932,105	
	1. 人件費	5,319,217	5,800,000	△ 480,783	諸手当、一般用務、旅費他
	2. 福利厚生費	1,244,900	1,360,000	△ 115,100	会議所共済、日商労災他
	3. 研修費	86,046	320,000	△ 233,954	
	4. 会議費	40,000	40,000	0	
	5. 水道光熱費	234,672	192,000	42,672	
	6. 会館維持負担金	2,612,580	2,708,000	△ 95,420	会館管理2カ月分
	7. 保険料	0	1,000	△ 1,000	
	8. 雑費	136,480	185,000	△ 48,520	
4. 繰出金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 繰出金	0	1,000	△ 1,000	
5. 過年度支出		0	1,000	△ 1,000	
	1. 過年度支出	0	1,000	△ 1,000	
6. 予備費		0	9,800,000	△ 9,800,000	
	1. 予備費	0	9,800,000	△ 9,800,000	
支出合計		151,074,856	165,921,000	△ 14,846,144	
収支剰余金		19,767,777			次年度へ繰越
合計		170,842,633			

## 平成26年度特定退職金共済制度特別会計収支決算書

### 収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項				
1. 事業収入		153,019,380	161,231,000	△ 8,211,620	
	1. 保 険 料	145,111,919	153,140,000	△ 8,028,081	
	2. 手 数 料	28,080	31,000	△ 2,920	
	3. 事 務 費	7,879,381	8,060,000	△ 180,619	
2. 退職交付金		284,942,205	264,353,000	20,589,205	
	1. 退職交付金	284,942,205	264,353,000	20,589,205	
3. 雑 収 入		1,638	1,000	638	
	1. 雑 収 入	1,638	1,000	638	
4. 繰 入 金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 繰 入 金	0	1,000	△ 1,000	
5. 繰 越 金		4,639,207	2,288,000	2,351,207	
	1. 繰 越 金	4,639,207	2,288,000	2,351,207	
合 計		442,602,430	427,874,000	14,728,430	

### 支出の部

(単位:円)

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
1. 事 業 費			0	221,000	△ 221,000	
	1. 一般事業費		0	221,000	△ 221,000	
		1. 事業推進費	0	221,000	△ 221,000	
2. 退職給付金			284,942,205	264,353,000	20,589,205	
	1. 退職給付金		284,942,205	264,353,000	20,589,205	
		1. 退職給付金	284,942,205	264,353,000	20,589,205	
3. 管 理 費			5,606,768	7,159,000	△ 1,552,232	
	1. 給 与 費		3,106,694	3,932,000	△ 825,306	
		1. 俸 給	2,476,800	2,500,000	△ 23,200	1人
		2. 諸 手 当	113,894	432,000	△ 318,106	
		3. 賞 与	516,000	1,000,000	△ 484,000	
	2. 福利厚生費		518,527	661,000	△ 142,473	
		1. 法定福利費	477,027	606,000	△ 128,973	社会保険料等
		2. 福利厚生費	41,500	55,000	△ 13,500	
	3. 旅費交通費		0	41,000	△ 41,000	
		1. 旅 費	0	40,000	△ 40,000	
		2. 交 通 費	0	1,000	△ 1,000	
	4. 事 務 費		1,981,547	2,434,000	△ 452,453	
		1. 通信運搬費	203,812	264,000	△ 60,188	
		2. 什器備品費	0	100,000	△ 100,000	
		3. 消耗品費	164,145	170,000	△ 5,855	
		4. 印刷 費	0	100,000	△ 100,000	
		5. 水道光熱費	72,576	95,000	△ 22,424	
		6. 会館維持負担金	1,306,290	1,354,000	△ 47,710	会館管理1カ月分
		7. 支払手数料	234,724	350,000	△ 115,276	
		8. 雑 給	0	1,000	△ 1,000	
	5. 会 議 費		0	10,000	△ 10,000	
		1. 会 議 費	0	10,000	△ 10,000	
	6. 退職共済掛金		0	81,000	△ 81,000	
		1. 退職共済掛金	0	81,000	△ 81,000	
4. 支払保険料			145,111,919	153,140,000	△ 8,028,081	
	1. 支払保険料		145,111,919	153,140,000	△ 8,028,081	
		1. 支払保険料	141,960,166	149,916,000	△ 7,955,834	
		2. 運営委託手数料	3,151,753	3,224,000	△ 72,247	

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
5. 解約補填金			0	0	0	
	1. 解約補填金		0	0	0	
		1. 解約補填金	0	0	0	
6. 繰出金			0	1,000	△ 1,000	
	1. 繰出金		0	1,000	△ 1,000	
		1. 他会計繰出金	0	1,000	△ 1,000	
7. 予備費			0	3,000,000	△ 3,000,000	
	1. 予備費		0	3,000,000	△ 3,000,000	
		1. 予備費	0	3,000,000	△ 3,000,000	
支 出 合 計			435,660,892	427,874,000	7,786,892	
収 支 剰 余 金			6,941,538			次年度へ繰越
合 計			442,602,430			

### 平成26年度特定退職金共済制度特別会計貸借対照表

平成27年3月31日現在  
(単位:円)

借 方		貸 方	
[流動資産]		[固定負債]	
普 通 預 金	6,941,538	退 職 給 付 金 準 備 金	2,221,128,019
[固定資産]		[剰余金]	
保 険 料 積 立 金	2,221,128,019	本 年 度 剰 余 金	6,941,538
合 計	2,228,069,557	合 計	2,228,069,557

(注) 保険年度(平成25年10月1日～平成26年9月30日)における保険料積立金等の状況

1. 平成25年度期首残高	2,332,564,881	
2. 本年度払込	148,305,404	(共済事業掛金収入相当額)
3. 本年度取崩	△ 281,465,626	(共済事業給付金支払相当額)
4. 運用実績	20,115,859	
5. 平成25年度期末残高	2,219,520,518	
6. 平成25年度期末要支給額	2,092,904,008	
7. 差引(5-6)	126,616,510	

## 平成26年度各種事業特別会計収支決算書

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項				
1. 事業収入		108,786,014	96,291,000	12,495,014	
	1. 共済収入	87,849,315	75,799,000	12,050,315	1. 普通共済 50,388,467 2. 大型共済 2,151,724 3. 個人年金 483,401 4. 終身プラン 2,362,830 5. フリー設計プラン 424,878 6. エスリー 41,439 7. 医療保険 47,590 8. 三井大型 204,510 9. 火災共済 559,801 10. 自動車共済 109,945 11. PL共済 626,269 12. 休業保障プラン 144,617 13. 総合保険 15,739,559 14. 集団扱自動車保険 1,601,441 15. 年払保険 4,001,094 16. 個人情報漏えい保険 66,250 17. 低払定期 5,049,989 18. 業務災害保障プラン 3,845,511
	2. 委託事業収入	12,640,199	12,634,000	6,199	1. 公害健康被害補償 2,412,115 2. 成人病・健康診断 552,523 3. 労働保険事務組合手数料 2,687,013 4. エコアクション21他 3,699,608 5. 労働保険事務組合報奨金 3,288,940
	3. 貸室収入	8,296,500	7,858,000	438,500	1. 定期貸室収入 6,793,888 (宇都宮青色申告会、宇都宮青年会議所、中小企業再生支援協議会、経営改善支援センター、栃木県地域ジョブ・カードセンター) 2. 臨時貸室収入 315,360 3. その他 1,187,252 (共益費・冷暖房費)
2. 雑収入		32,634	15,000	17,634	
	1. 雑収入	14,669	10,000	4,669	
	2. 預金利息	17,965	5,000	12,965	
3. 繰入金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 繰入金	0	1,000	△ 1,000	
4. 繰越金		38,018,254	27,992,000	10,026,254	
	1. 繰越金	38,018,254	27,992,000	10,026,254	
合 計		146,836,902	124,299,000	22,537,902	

支出の部

(単位:円)

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
1. 事業費	1. 一般事業費		24,507,252	27,144,000	△ 2,636,748	
			13,130,365	14,058,000	△ 927,635	
		1.事業推進費	1,883,417	2,866,000	△ 982,583	共済制度加入促進
		2.福祉事業費	1,692,648	1,500,000	192,648	成人病検診
		3.広報事業費	8,190,929	7,487,000	703,929	会報「天地人」・パートナー発行費
		4.還元事業費	426,842	600,000	△ 173,158	視察研修等
		5.その他の事業費	936,529	1,605,000	△ 668,471	エコアクション21等
	2. 共済事業費		7,520,591	9,380,000	△ 1,859,409	
		1.見舞金等給付金	5,457,500	7,000,000	△ 1,542,500	通院・入院見舞金
		2.祝金等給付金	2,063,091	2,380,000	△ 316,909	結婚・成人・出産・入学等祝金
	3. 労働保険事務 組合事業費		3,856,296	3,706,000	150,296	
		1.人件費	3,125,351	3,000,000	125,351	1人
		2.通信費	217,488	190,000	27,488	
		3.電算機関係費	421,273	410,000	11,273	
		4.労保連年会費	84,000	79,000	5,000	
		5.図書費	5,160	5,000	160	
		6.研修費	0	13,000	△ 13,000	
	7.支払手数料	3,024	9,000	△ 5,976		
2. 管理費	1. 給与費		68,133,767	84,095,000	△ 15,961,233	
			31,974,076	35,656,000	△ 3,681,924	
		1.俸 給	21,989,600	24,740,000	△ 2,750,400	7人
		2.諸 手 当	3,034,743	3,416,000	△ 381,257	
		3.賞 与	6,949,733	7,500,000	△ 550,267	
	2. 福利厚生費		5,381,393	6,100,000	△ 718,607	
		1.法定福利費	4,993,869	5,660,000	△ 666,131	社会保険料等
		2.福利厚生費	387,524	440,000	△ 52,476	
	3. 旅費交通費		32,567	410,000	△ 377,433	
		1.旅 費	22,600	400,000	△ 377,400	
		2.交 通 費	9,967	10,000	△ 33	
	4. 事務費		24,463,987	28,079,000	△ 3,615,013	
		1.通信運搬費	894,229	1,023,000	△ 128,771	
		2.什器備品費	0	500,000	△ 500,000	
		3.消耗品費	968,182	1,280,000	△ 311,818	
		4.賃 借 料	3,804,348	4,890,000	△ 1,085,652	
		5.保 守 料	1,096,998	970,000	126,998	
		6.修 繕 費	7,020	250,000	△ 242,980	
		7.図 書 費	0	3,000	△ 3,000	
		8.印 刷 費	0	27,000	△ 27,000	
		9.水道光熱費	1,077,044	728,000	349,044	
		10.会館維持負担金	9,266,070	9,776,000	△ 509,930	会館管理7カ月分
		11.車輛維持費	2,121,242	2,500,000	△ 378,758	
12.保 険 料		189,280	200,000	△ 10,720		
13.支払手数料		2,215,815	2,632,000	△ 416,185		
14.研修費		0	150,000	△ 150,000		
15.雑 給		1,711,779	1,950,000	△ 238,221		
16.CAN業務委託費	1,111,980	1,200,000	△ 88,020			
5. 会議費		44,000	100,000	△ 56,000		
1.会 議 費	44,000	100,000	△ 56,000			
6. 渉外費		10,000	50,000	△ 40,000		
1.渉 外 費	10,000	50,000	△ 40,000			
7. 公課分担金		4,634,888	12,050,000	△ 7,415,112		
	1.公 課	4,634,888	12,000,000	△ 7,365,112	法人税、消費税他	
	2.分 担 金	0	50,000	△ 50,000		
8. 退職共済掛金		1,592,856	1,650,000	△ 57,144		
1.退職共済掛金	1,592,856	1,650,000	△ 57,144			

勘定科目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備考
款	項	目				
3. 繰出金	1. 繰出金		18,500,000	3,500,000	15,000,000	
		1. 他会計繰出金	18,500,000	3,500,000	15,000,000	
			18,500,000	3,500,000	15,000,000	
4. 雑費	1. 雑費		72,555	260,000	△ 187,445	
		1. 雑費	72,555	260,000	△ 187,445	
			72,555	260,000	△ 187,445	
5. 予備費	1. 予備費		0	9,300,000	△ 9,300,000	
		1. 予備費	0	9,300,000	△ 9,300,000	
			0	9,300,000	△ 9,300,000	
支出合計			111,213,574	124,299,000	△ 13,085,426	
収支剰余金			35,623,328			次年度へ繰越
合計			146,836,902			

## 平成26年度まちづくり特別会計収支決算書

### 収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備考
款	項				
1. 補助金		48,327,231	44,633,000	3,694,231	
	1. 市補助金	44,544,431	40,850,000	3,694,431	
	(1) 中心商業地出店等 促進事業補助金	34,544,431	30,850,000	3,694,431	
	(2) 宮カフェ事業補助金	10,000,000	10,000,000	0	
	2. 国補助金	3,782,800	3,783,000	△ 200	
	(1) 宇都宮中心商店街 にぎわい事業	3,782,800	3,783,000	△ 200	
2. 共催負担金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 商店街負担金	0	1,000	△ 1,000	
3. 事業収入		9,445,388	9,066,000	379,388	
	1. 観光・集客交流促進 事業	9,195,388	8,816,000	379,388	
	(1) 宮カフェ事業	9,195,388			
	2. 中心商店街等促進 支援事業	250,000	250,000	0	
4. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
5. 繰入金		1,879,000	1,879,000	0	
	1. 繰入金	1,879,000	1,879,000	0	一般会計から
6. 繰越金		2,218,138	2,121,000	97,138	
	1. 繰越金	2,218,138	2,121,000	97,138	
合 計		61,869,757	57,701,000	4,168,757	

### 支出の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備考
款	項				
1. 事業費		60,582,086	57,481,000	3,101,086	
	1. コンセンサス 形成事業費	366,123	650,000	△ 283,877	
	2. 空き店舗出店 促進助成	34,554,165	30,950,000	3,604,165	
	3. 観光・集客交流 促進事業	20,545,388	20,418,000	127,388	
	(1) 宮カフェ事業	19,195,388	18,817,000	378,388	
	(2) ミヤジャズ推進事業	1,350,000	1,350,000	0	
	(3) 観光集客イベント事業	0	250,000	△ 250,000	
	(4) にぎわい創出事業	0	1,000	△ 1,000	
	4. 中心商店街等 販売促進支援事業	707,854	963,000	△ 255,146	
	5. 分担金	300,000	300,000	0	
	6. 宇都宮中心商 店街にぎわい事業	4,108,556	4,200,000	△ 91,444	
2. 調査研究費		1,000	220,000	△ 219,000	
	1. 調査研究費	1,000	220,000	△ 219,000	
支 出 合 計		60,583,086	57,701,000	2,882,086	
収 支 剰 余 金		1,286,671			次年度へ繰越
合 計		61,869,757			

## 平成26年度中小企業再生支援協議会特別会計収支決算書

### 収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備考
款	項				
1. 受託金		154,318,150	157,800,000	△ 3,481,850	
	1. 受託金	154,318,150	157,800,000	△ 3,481,850	
2. 機能強化受託金		22,248,000	23,760,000	△ 1,512,000	
	1. 機能強化受託金	22,248,000	23,760,000	△ 1,512,000	
合計		176,566,150	181,560,000	△ 4,993,850	

### 支出の部

(単位:円)

勘定科目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備考
款	項	目				
1. 協議会費			13,311,158	13,937,000	△ 625,842	
	1. 事務局費		13,287,718	13,873,000	△ 585,282	
		1. 謝金	2,475,360	2,635,000	△ 159,640	
		2. 旅費	24,280	38,000	△ 13,720	
		3. 事務諸費	10,788,078	11,200,000	△ 411,922	
	2. 会議費		23,440	64,000	△ 40,560	
		1. 会議費	23,440	64,000	△ 40,560	
2. 事業費			133,870,210	136,843,000	△ 2,972,790	
	1. 支援業務費		112,405,210	121,723,000	△ 9,317,790	
		1. 謝金	102,097,891	111,884,000	△ 9,786,109	
		2. 旅費	372,360	832,000	△ 459,640	
		3. 社会保険料	9,934,959	9,007,000	927,959	
	2. 経営改善計画策定支援費		20,601,000	7,560,000	13,041,000	
		1. 謝金	20,601,000	7,560,000	13,041,000	
	3. 経営改善計画実施助言費		864,000	7,560,000	△ 6,696,000	
		1. 謝金	864,000	7,560,000	△ 6,696,000	
3. 管理費			7,136,782	7,020,000	116,782	
	1. 一般管理費		7,136,782	7,020,000	116,782	
		1. 一般管理費	7,136,782	7,019,000	117,782	
		2. 公課	0	1,000	△ 1,000	
4. 機能強化事業費			21,600,000	21,600,000	0	
	1. 経営改善計画策定支援費		21,600,000	16,200,000	5,400,000	
		1. 謝金	21,600,000	16,200,000	5,400,000	
	2. 経営改善計画策定助言費		0	5,400,000	△ 5,400,000	
		1. 謝金	0	5,400,000	△ 5,400,000	
5. 機能管理費			648,000	2,160,000	△ 1,512,000	
	1. 一般管理費		648,000	2,160,000	△ 1,512,000	
		1. 一般管理費	648,000	2,160,000	△ 1,512,000	
支出合計			176,566,150	181,560,000	△ 4,993,850	
収支剰余金			0			
合計			176,566,150			

## 平成26年度経営改善支援センター特別会計収支決算書

### 収入の部

(単位:円)

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項				
1. 受託金		15,072,217	62,029,000	△ 46,956,783	
	1. 受託金	15,072,217	62,029,000	△ 46,956,783	
合 計		15,072,217	62,029,000	△ 46,956,783	

### 支出の部

(単位:円)

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
1. 協議会費	1. 事務局費		2,238,024	5,552,000	△ 3,313,976	
			2,238,024	5,552,000	△ 3,313,976	
		1. 謝 金	564,840	2,635,000	△ 2,070,160	
		2. 旅 費	0	35,000	△ 35,000	
	3. 事務諸費	1,673,184	2,882,000	△ 1,208,816		
	2. 会 議 費		0	0	0	
		1. 会 議 費	0	0	0	
2. 事業費	1. 支援業務費		11,464,210	50,838,000	△ 39,373,790	
			7,768,770	7,638,000	130,770	
		1. 謝 金	7,224,056	6,536,000	688,056	
		2. 旅 費	19,950	162,000	△ 142,050	
	3. 社会保険料	524,764	940,000	△ 415,236		
	2. 経営改善計画 策定支援費		3,607,159	34,560,000	△ 30,952,841	
	1. 謝 金	3,607,159	34,560,000	△ 30,952,841		
3. 経営改善計画 実施助言費		88,281	8,640,000	△ 8,551,719		
1. 謝 金	88,281	8,640,000	△ 8,551,719			
3. 管理費	1. 一般管理費		1,369,983	5,639,000	△ 4,269,017	
			1,369,983	5,639,000	△ 4,269,017	
		1. 一般管理費	1,369,983	5,638,000	△ 4,268,017	
		2. 公 課	0	1,000	△ 1,000	
支 出 合 計			15,072,217	62,029,000	△ 46,956,783	
収 支 剩 余 金			0			
合 計			15,072,217			

## 平成26年度事業引継ぎ支援センター特別会計収支決算書

### 収入の部

(単位:円)

勘 定 科 目		決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項				
1. 受託金		17,429,769	21,141,000	△ 3,711,231	
	1. 受託金	17,429,769	21,141,000	△ 3,711,231	
合 計		17,429,769	21,141,000	△ 3,711,231	

### 支出の部

(単位:円)

勘 定 科 目			決算額	予算額	比較増・減 (△)	備 考
款	項	目				
1. 協議会費			7,108,887	6,737,000	371,887	
	1. 事務局費		7,097,087	6,618,000	479,087	
		1. 謝 金	0	1,504,000	△ 1,504,000	
		2. 旅 費	0	17,000	△ 17,000	
		3. 事務諸費	7,097,087	5,097,000	2,000,087	
	2. 会議費		11,800	119,000	△ 107,200	
		1. 会議費	11,800	119,000	△ 107,200	
2. 事業費			8,736,358	11,059,000	△ 2,322,642	
	1. 支援業務費		8,493,358	8,459,000	34,358	
		1. 謝 金	7,750,080	7,589,000	161,080	
		2. 旅 費	79,130	170,000	△ 90,870	
		3. 社会保険料	664,148	700,000	△ 35,852	
	2. 経営改善計画策定支援費		243,000	1,600,000	△ 1,357,000	
		1. 謝 金	243,000	1,600,000	△ 1,357,000	
	3. 経営改善計画実施助言費		0	1,000,000	△ 1,000,000	
		1. 謝 金	0	1,000,000	△ 1,000,000	
3. 管理費			1,584,524	3,345,000	△ 1,760,476	
	1. 一般管理費		1,584,524	3,345,000	△ 1,760,476	
		1. 一般管理費	1,584,524	1,779,000	△ 194,476	
		2. 公 課	0	1,566,000	△ 1,566,000	
支 出 合 計			17,429,769	21,141,000	△ 3,711,231	
収 支 剰 余 金			0			
合 計			17,429,769			

## 平成26年度諸積立金収支決算書

(単位:円)

勘 定 科 目		決 算 額	予 算 額	比 較 増・減	備 考
款	項				
1. 退職資金 積立金	1. 期末有高	18,141,752	18,140,000	1,752	
	2. 期首有高	23,719,472	23,720,000	△ 528	
	3. 繰入金	10,500,000	10,500,000	0	
	4. 預金利息	12,280	10,000	2,280	
	5. 繰出金	16,090,000	16,090,000	0	
2. 財政安定資金 積立金	1. 期末有高	239,600,094	214,560,000	25,040,094	
	2. 期首有高	194,315,094	194,300,000	15,094	
	3. 繰入金	45,000,000	20,000,000	25,000,000	
	4. 預金利息	285,000	260,000	25,000	
	5. 繰出金	0	0	0	
3. 基本財産 積立金	1. 期末有高	932,337,412	931,490,000	847,412	
	2. 期首有高	920,743,526	920,500,000	243,526	
	3. 繰入金	0	0	0	
	4. 預金利息	11,593,886	10,990,000	603,886	
	5. 繰出金	0	0	0	
合 計	期末有高	1,190,079,258	1,164,190,000	25,889,258	
	期首有高	1,138,778,092	1,138,520,000	258,092	
	繰入金	55,500,000	30,500,000	25,000,000	
	預金利息	11,891,166	11,260,000	631,166	
	繰出金	16,090,000	16,090,000	0	

## 平成26年度職員福利厚生資金貸付金収支決算書

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減	備考
款	項				
1. 返済額		1,715,000	2,150,000	△ 435,000	
	1. 返済額	1,715,000	2,150,000	△ 435,000	
2. 雑収入		3,319	10,000	△ 6,681	
	1. 雑収入	3,319	10,000	△ 6,681	貸付・預金利息
3. 繰越金		1,939,396	1,900,000	39,396	
	1. 前期繰越金	1,939,396	1,900,000	39,396	
合	計	3,657,715	4,060,000	△ 402,285	

支出の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増・減	備考
款	項				
1. 貸付金		1,415,000	2,660,000	△ 1,245,000	
	1. 貸付金	1,415,000	2,660,000	△ 1,245,000	
2. 繰越金		2,242,715	0	2,242,715	
	1. 次期繰越金	2,242,715	0	2,242,715	
合	計	3,657,715	2,660,000	997,715	

## 平成26年度職員福利厚生資金勘定

(単位:円)

借		方	貸		方
科	目	金額	科	目	金額
期首残高			期末残高		
	貸付金残高	3,150,000		貸付残高	2,850,000
	預金残高	1,939,396		預金残高	2,242,715
	繰入金	0			
	受取利息	3,319			
合	計	5,092,715	合	計	5,092,715

# 貸 借 対 照 表

平成27年3月31日現在

(単位:円)

勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
[資産の部]		[負債の部]	
1 流動資産	296,678,880	1 流動負債	196,896,014
現金及び預金	113,329,989	未払金	8,292,508
未収金	98,348,891	仮受金	175,157,690
仮払金	85,000,000	預り金	13,445,816
2 固定資産	1,367,097,914	[正味財産の部]	
(有形固定資産)	137,275,941	2 積立金	1,195,171,973
建物	129,799,438	退職資金積立金	18,141,752
建物付属備品	4,855,182	財政安定資金積立金	239,600,094
車両運搬費品	448,373	基本財産積立金	932,337,412
什器備品	2,172,948	職員福利厚生資金貸付基金	5,092,715
(その他の固定資産)	1,229,821,973		
出資金	34,650,000	3 剰余金	271,708,807
退職資金積立引当資産	18,141,752	固定資産	171,925,941
財政安定資金積立引当資産	239,600,094	一般会計他剰余金	99,782,866
基本財産積立引当資産	932,337,412		
職員福利厚生資金貸付引当資産	5,092,715		
合 計	1,663,776,794	合 計	1,663,776,794

(注)1.日本商工会議所会計基準に準拠して作成

2.資金の範囲

資金の範囲は、流動資産及び流動負債としている

3.有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準は、移動平均法による原価法による

4.固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定率法または旧定率法による(建物のみ定額法を適用)

5.引当金の計上基準

退職資金積立引当資産は、職員の退職給付に備えるため、特定退職金共済制度とあわせて期末自己都合要支給額の73.2%を計上している。

6.消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

7.担保に供している資産 なし

8.固定資産の取得金額、減価償却累計額および当期末残高

科目	取得金額	原価償却累計額	当期末残高
建物及び什器備品	473,084,985	335,809,044	137,275,941
合計	473,084,985	335,809,044	137,275,941

9.保証債務等の偶発債務 なし

10.その他 なし

# 財 産 目 録

平成27年3月31日現在

(単位:円)

勘 定 科 目	摘 要	金	額
[資産の部]			
1 流 動 資 産			296,678,880
現金及び預金		113,329,989	
未収金		98,348,891	
仮払金		85,000,000	
2 固 定 資 産			1,367,097,914
(有形固定資産)			137,275,941
建 物	栃木県産業会館のうち1階、2階及び7階の一部1,954.10㎡	111,873,722	
	事務所レイアウト工事(床工事)	1,875,934	
	事務所床改修工事	431,918	
	宮カフェ工事	15,617,864	
建 物 付 属 備 品	電気設備	107,679	
	建物内外装工事	9,373	
	入口補修	71,252	
	宮カフェ設備	4,414,900	
	事業引継ぎ支援センター電気設備	251,978	
車 両 運 搬 費	公用車(1台)	400,489	
	バイク(4台)	47,884	
什 器 備 品	事務所内備品	20	
	会議室備品	18	
	議員頌徳牌・名誉議員・役員議員ボード一式	199,493	
	電話機システム設備一式	94,669	
	人事奉行	462,434	
	宮カフェ備品	587,902	
	キャビネット	354,506	
	事業引継ぎ支援センター設備	473,906	
(その他の固定資産)			1,229,821,973
出 資 金	栃木県火災共済(協) 150口	150,000	
	(株)とちぎ産業交流センター 200株	10,000,000	
	宇都宮ケーブルテレビ(株) 50株	2,500,000	
	アクサ生命保険(株) 20株	1,000,000	
	(株)とちぎテレビ 200株	10,000,000	
	杉並木オーナー制度 1本	10,000,000	
	(株)とちぎネットワークパートナーズ 20株	1,000,000	
退職資金積立金	従業員に対する退職金の備え	18,141,752	
財政安定資金積立金		239,600,094	
基本財産積立金		932,337,412	
職員福利厚生資金貸付基金		5,092,715	
	資 産 の 部 合 計		1,663,776,794
[負債の部]			
1 流 動 負 債			196,896,014
未払金		8,292,508	
仮受金		175,157,690	
預り金		13,445,816	
	負 債 の 部 合 計		196,896,014
	差 引 正 味 財 産		1,466,880,780

# 監 査 報 告 書

平成27年6月10日

宇 都 宮 商 工 会 議 所  
会 頭 北 村 光 弘 殿

監 事 柿 沼 賢 ⑩

監 事 川 村 壽 文 ⑩

監 事 八 城 光 男 ⑩

宇都宮商工会議所平成26年度事業内容及び収支決算について、関係書類、諸帳簿を  
監査した結果、適正であることを認めます。

※ 個人情報保護の観点から印影の公開は控え、原本は事務局にて保管しております。